SONY

KLH-40X1

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

http://www.sony.net/

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

Sony Corporation Printed in China

SRS WOW BBE DIGITAL

SONY

3-870-799-**01**(1)

Flat Wide Display Monitor

取扱説明書 JP

Operating Instructions GB

Mode d’emploi FR

Bedienungsanleitung DE

Manual de instrucciones ES

Istruzioni per l’uso IT

使用说明书 CS

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

KLH-40X1

© 2008 Sony Corporation

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4 ～ 7 ページの注意事項をよくお読みください。
8 ページの「本機の性能を保持するために」もあわせてお読みください。

定期点検をする

5 年に 1 度は、内部の点検を、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください（有料）。

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

・煙が出たら ・異常な音、においがしたら ・内部に水、異物が入ったら ・製品を落としたりキャビネットを破損したときは	➡	❶ ディスプレイの電源を切る。 ❷ ディスプレイの電源コードや接続コードを抜く。 ❸ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に連絡する。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

目次

⚠ 警告 4
⚠ 注意 5
電池についての安全上のご注意 7
本機の性能を保持するために 8
設置するときのご注意 9

各部の名称と働き

前面パネル 10
後面パネル 11
リモコン 13
　ボタンの機能 13
　リモコンの特別ボタン 15
　　ワイド切換を使う 15
　　2 画面設定を使う 16
　　ID MODE ボタンを使う 17
　　ECO モード機能を使う 17

JP

接続

電源コードを接続して信号ケーブルを処理する 18

メニューの設定

メニュー一覧 19
画質メニュー 21
音質メニュー 24
画面調整メニュー 25
設定メニュー 28

その他の情報

故障かな？と思ったら 30
入力信号一覧表 31
仕様 32
索引 34

⚠警告

火災　感電

下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。

規定の電源電圧で使う

指示

この取扱説明書に記されている電源電圧でお使いください。
規定外の電源電圧での使用は、火災や感電の原因となります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

禁止

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となります。
この取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。

分解や改造をしない

分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

電源コードを傷つけない

禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。次の項目を必ずお守りください。

- ･設置時に、本機と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
- ･電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ･重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ･熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ･電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に交換をご依頼ください。

内部に水や異物をいれない

禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

設置・取り付けは確実に

指示

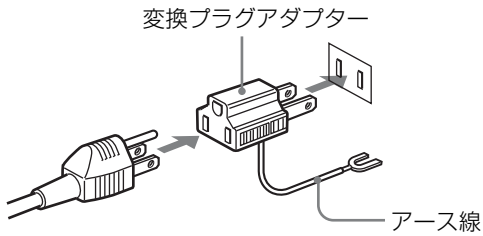
不確実な設置を行うと、ディスプレイが転倒してけがや火災・感電の原因となります。設置の際は、以下の注意事項を必ずお守りください。
壁面・天井・台上への設置、または転倒防止のためディスプレイを固定するなど、特殊な設置を行う場合には、必ずお買い上げ店に工事を依頼してください。

安全アースを接続する

アース線を接続せよ

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。次の方法でアースを接続してください。

- ･電源コンセントが３極の場合
  付属の電源コードを使用することで、安全アースが接続されます。
- ･電源コンセントが２極の場合
  付属の３極→２極の変換プラグアダプターを使用し、変換プラグアダプターから出ている緑色のアースを、建物に備えられているアース端子に接続する。
- ･アース接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。



不明な点はお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

高温部分に触れない

高温

機器を使用中または使用直後には上面や側面が高温になっているため、やけどをすることがあります。
使用中および電源を切るまたはスタンバイした状態から 10 分間は触れないでください。

⚠注意

下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

重いディスプレイは、２人以上で開梱・運搬する

注意

ディスプレイは見た目より重量があります。開梱・運搬は、けがや事故を防ぐため、必ず 2 人以上で行ってください。1 人で行うと腰を痛めることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

水のある場所に設置しない

水ぬれ禁止

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となることがあります。雨天や降雪中、海岸や水辺での使用は特にご注意ください。

不安定な場所に設置しない

禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなどに設置すると、ディスプレイが落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

接続の際は電源を切る

注意

電源コードや接続ケーブルを接続するときは、電源を切ってください。感電や故障の原因となることがあります。

指定された電源コード、接続ケーブルを使う

注意

付属の、あるいは取扱説明書に記されている電源コード、接続ケーブルを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。
ほかの電源コードや接続ケーブルを使用する場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

通風孔をふさがない

禁止

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 設置の項（9 ページ）に従って設置してください。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- 布などで包まない。
- あお向けや横倒し、逆さまにしない。

JP

設置時には転倒防止処置を行う

注意

本機を据え置きする際には、万一の場合に備え、転倒防止処置を行ってください。

直射日光の当たる場所や熱器具の近くに設置・保管しない

禁止

内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。

電源コードのプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む

指示

まっすぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く

プラグをコンセントから抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

移動させるときは電源コード、接続ケーブルを抜く

注意

接続したまま移動させると、電源コードや接続ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

定期的に内部の掃除を依頼する

注意

長い間、掃除をしないと内部にホコリがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に1度は、内部の掃除をお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください（有料）。特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。

人が通行するような場所に置かないコード類は正しく配置する

注意

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。人が踏んだり、引っかけたりするような恐れのある場所を避け、充分注意して接続・配置してください。

コード類は正しく配置する

指示

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。
充分注意して接続・配置してください。

変換プラグアダプターのアースキャップは幼児の手の届かないところに保管する

指示

万一、誤って飲み込んだときは、窒息する恐れがありますので、ただちに医師にご相談ください。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠警告　下記の注意事項を守らないと、破裂・発熱・液漏れにより、死亡や大けがなどの人身事故になることがあります。

接触禁止

電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。

指示

必ず次の処理をする

液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

禁止

使用済みの電池は、地域のルールに従って処分してください。

禁止

電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない

破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

禁止

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。
万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

⚠注意　下記の注意事項を守らないと、破裂・液漏れにより、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

禁止

指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。
マンガン電池をお使いください。
電池の品番を確かめ、お使いください。

指示

＋と－の向きを正しく入れる

＋と－を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。
機器の表示に合わせて、正しく入れてください。

指示

使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

指示

リモコンのフタを開けて使用しない

リモコンのフタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。
マンガン電池を使用し、フタを閉めて使用してください。

JP

本機の性能を保持するために

液晶パネルについて

・画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点（滅点）がある場合がありますが、故障ではありません。パネルは非常に精密な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。ご了承ください。
・液晶画面を太陽に向けたままにすると、液晶画面を傷めてしまいます。窓際や室外に置くときなどはご注意ください。
・前面のフィルターを強く押したり、ひっかいたり、上にものを置いたりしないでください。画面にムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。
・寒い所でご使用になると、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。
・静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、表示内容を変えたり、画面全体を白表示にすることで徐々に解消されます。なお、長期にわたり同じ表示を続けた場合は、元に戻らなくなることがありますので、ご注意ください。
・使用中に画面やキャビネットが温かくなることがありますが、故障ではありません。

設置についてのご注意

ほかの機器と組み合わせて設置する場合、各機器の設置位置などにより、リモコンの誤動作や映像の乱れ、雑音などが起こることがあります。この場合は、お買い上げ店、またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

ディスプレイのお手入れについて

スクリーン面の汚れは

・お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・液晶の画面は特殊加工がされていますので、なるべく画面に触れないようにしてください。また画面の汚れを拭きとるときは、乾いた柔らかい布で拭きとってください。
・アルコールやシンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
・殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

外装の汚れは

・乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液を少し含ませた布で拭きとり、乾いた布でから拭きしてください。
・アルコールやベンジン、シンナー、殺虫剤などは使わないでください。表面の仕上げを傷めたり、表示が消えてしまうことがあります。

ディスプレイ表面の取扱いについてのご注意

ディスプレイの表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたり、ものをぶつけたりしないでください。

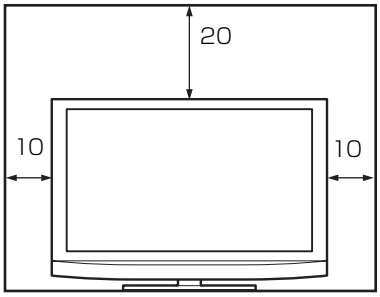
設置するときのご注意

周囲に充分なスペースをとる

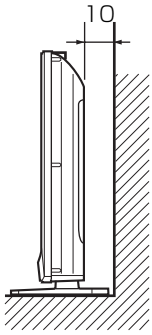
・ 内部の温度上昇を防ぐため、密閉状態にならないようにディスプレイの周囲に少なくとも下図に示す距離をあけて、通風を確保してください。
・ 周囲の温度は 0 ℃～ 35 ℃の範囲でご使用ください。
・ ブラケットやネジ、ボルトなどの設置機材について特定の製品を指定することはできません。実際の設置は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。設置についてはソニーのサービス窓口にご相談ください。
・ 通電中は高温になる部分があり、やけどの原因となります。通電中やスタンバイにした直後は、本機の上面、後面には手を触れないでください。

JP

前面

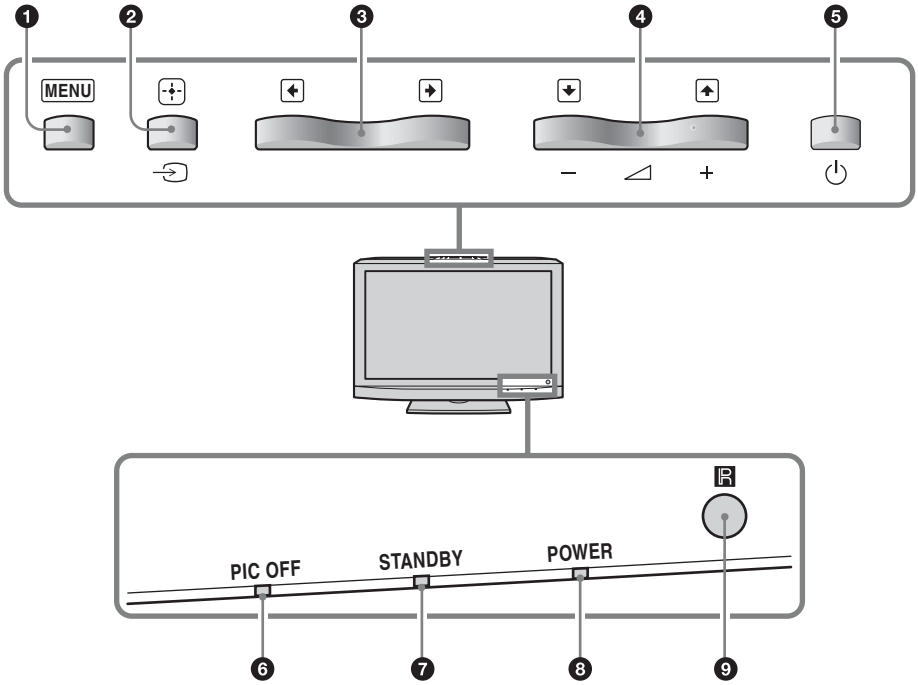


側面



単位：cm

前面パネル



❶ MENU（19 ページ）

❷ ⊕/⏎ (INPUT)
- メニュー画面で、「決定」ボタンとして使います。
- メニュー画面以外では、入力信号を切り換えるために使います。
  HD15/HDMI 1/HDMI 2/VIDEO 端子からの入力信号を選びます。

❸ ←/→
メニュー画面で、左右の移動ボタン（←/→）として使います。

❹ ↑/↓/◿
- （+）と（−）で音量を調整します。
- メニュー画面で、上下の移動ボタン（↑/↓）として使います。

❺ ⏻
本機の電源を入／切（スタンバイ）します。

ご注意

パネル保護のため、電源の入／切（スタンバイ）に時間がかかります。再度、電源を入れる場合は約 5 秒待ってから行ってください。

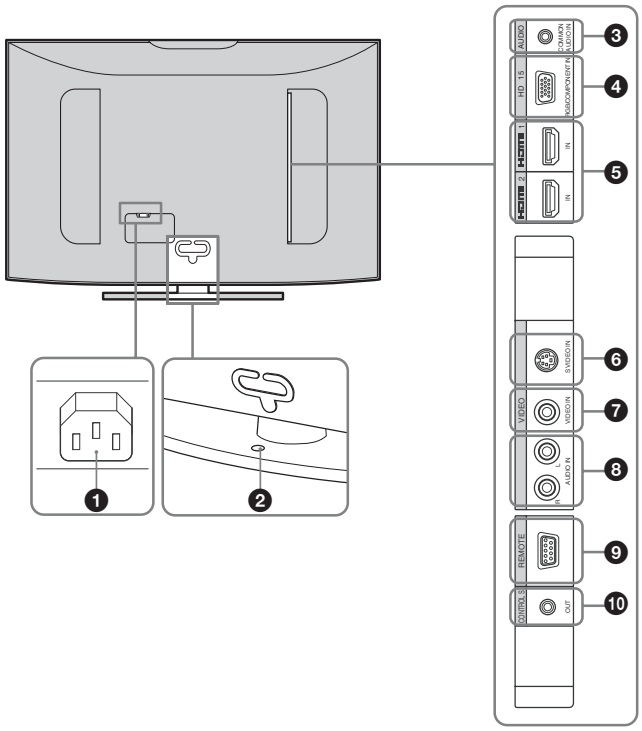
❻ PIC OFF インジケーター
「ECO モード」の「消画」機能を使用しているとき、緑色に点灯します。

❼ STANDBY インジケーター
本機がスタンバイ状態のとき、赤色に点灯します。

❽ POWER インジケーター
本機の電源を入れると緑色に点灯します。

❾ Ⓡリモコンセンサー

後面パネル



端子	説明
❶ AC IN（電源入力）ソケット	付属の電源コードをこのソケットとコンセントに接続します。電源コードを接続すると、STANDBY インジケーターが赤色に点灯し、本機はスタンバイ状態になります。18 ページをご覧ください。
❷ スタンド固定穴	ディスプレイをテーブルなどに固定するときに使用します。ネジ（M6）を使用してください。
❸ AUDIO（COMMON AUDIO IN）（ステレオミニジャック）	音声信号を入力します。映像機器や PC の音声出力端子と接続します。❹ と ❺ の音声入力に対応しています。
❹ HD15（RGB/COMPONENT IN）（D-sub 15 ピン）	映像機器や PC のアナログ RGB 信号出力端子、またはコンポーネント信号出力端子と接続します。33 ページをご覧ください。 **ご注意** コンポーネント信号を入力する際は 13、14 ピンに同期信号を入力しないでください。画像が正しく表示されない場合があります。
❺ HDMI 1/HDMI 2 IN	HDMI（High-Definition Multimedia Interface）端子は、本機と HDMI 対応の音声／映像機器や PC とのインターフェースを提供します。高精細な映像と 2 チャンネルのデジタル音声をお楽しみいただけます。また、DVI 対応機器を HDMI-DVI ケーブル（市販品）で接続することもできます。接続された機器によって、音声／映像機器または PC の適切なモードが自動選択されます。 **ご注意** HDMI ケーブルは、必ず HDMI ロゴの付いたケーブルをご使用ください。
❻ S VIDEO IN（ミニ DIN4 ピン）	映像機器の S ビデオ信号出力端子と接続します。*

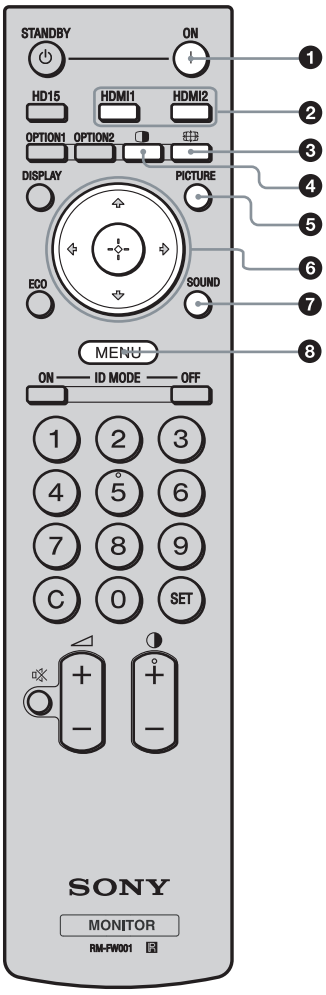
JP

端子	説明
❼ VIDEO IN （ピンジャック）	映像機器のビデオ信号出力端子と接続します。*
❽ AUDIO IN L/R （ピンジャック）	映像機器の音声出力端子と接続します。
❾ REMOTE （D-sub 9 ピン）	RS-232C プロトコルを使って本機を遠隔操作するときに使います。詳しくはお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。
❿ CONTROL S OUT （ミニジャック）	ディスプレイを含む他機器の CONTROL S IN 端子に接続すると、1 台のリモコンで複数の機器を操作できます。

* ビデオ信号もしくはS ビデオ信号は自動選択されます。ビデオ端子かS ビデオ端子のどちらかに、ケーブル（別売）を接続してください。
接続した映像機器がS ビデオ出力端子を装備している場合、S ビデオ端子に接続いただくと、より高画質をお楽しみいただけます。

リモコン

ボタンの機能



❶ POWER（電源）ON スイッチ
押すと電源が入ります。

❷ HDMI 1/HDMI 2 ボタン
HDMI 1/HDMI 2 端子に接続した機器からの入力信号を選びます。

❸ ボタン
「ワイド切換」で画面のアスペクト比を変更します。15 ページをご覧ください

❹ ボタン
「2 画面」モードを切り換えます。ボタンを押すごとに、2 画面、1 画面の順に切り替わります。16 ページをご覧ください。

❺ PICTURE ボタン
「画質モード」を切り換えます。ボタンを押すごとに、「ダイナミック」、「スタンダード」、「カスタム」、「TC Control」の順に切り替わります。

❻ ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕ ボタン
⇧/⇩/⇦/⇨ ボタンでメニューのカーソル（黄色）を移動させたり、数値などを設定します。⊕ ボタンを押すと、選んだメニューや設定した内容を確定します。
2 画面モードでは、⇦/⇨ ボタンでアクティブな画面を切り換えることができます。

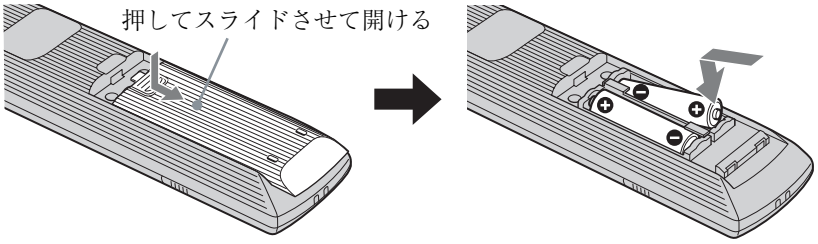
❼ SOUND ボタン
「音質モード」を選びます。ボタンを押すごとに、「ダイナミック」、「スタンダード」、「SRS WOW」、「カスタム」の順に切り替わります。

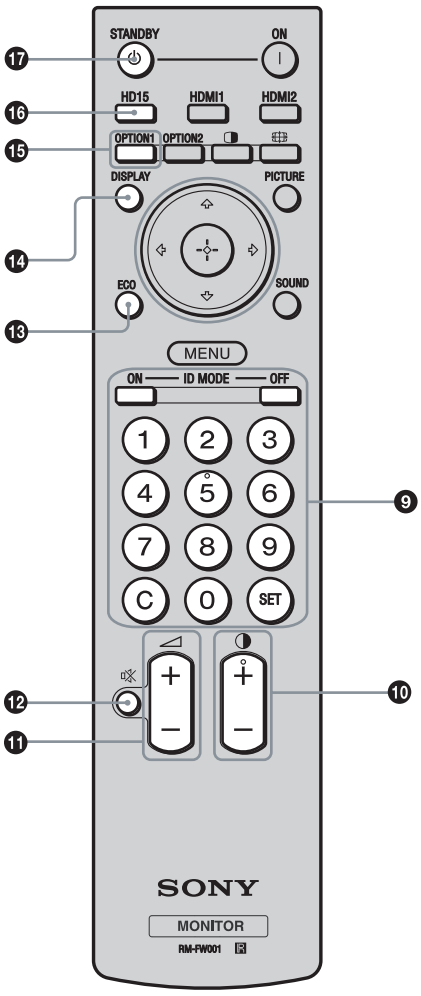
❽ MENU ボタン
画面にメニューを出すときに使用します。もう一度押すとメニューが消えます。19 ページをご覧ください。

JP

ご注意

- 数字ボタンの「5」および ◑ ボタンには、凸部（突起）が付いています。操作の目印としてお使いください。
- 付属の単 3 形乾電池 2 本を、リモコンの電池挿入部内部の図を確認しながら、⊕ 極と ⊖ 極を正しく入れてください。





❾ ID MODE（ON/0-9/SET/C/OFF）ボタン

複数のディスプレイを使用しているとき、「インデックス番号」を指定して、特定のディスプレイのみを操作することができます。

- ON ボタン：「インデックス番号」を画面上に表示します。
- 0-9 ボタン：操作したいディスプレイの「インデックス番号」を入力します。
- SET ボタン：入力した「インデックス番号」を設定します。
- C ボタン：入力した「インデックス番号」をクリアします。
- OFF ボタン：通常の画面に戻ります。

17 ページをご覧ください。

❿ ◑ +/– ボタン

画像のコントラストを調整します。

⓫ +/– ボタン

音量を調整します。

⓬ ボタン

音を消します。もう一度押すと、音が出ます。

⓭ ECO ボタン

バックライトの明るさを調節して電力消費を抑え、黒レベルが強調されます。「切」、「低」、「高」、「消画」から選びます。

17 ページをご覧ください。

⓮ DISPLAY ボタン

現在選択されている入力、入力されている信号の種類および「ワイド切換」設定を画面に表示します。もう一度押すと表示は消えます。表示された状態でしばらくたつと自動的に表示は消えます。

⓯ OPTION 1 ボタン

VIDEO 端子に接続した機器からの入力信号を選びます。

⓰ HD15 ボタン

HD15 端子に接続した機器からの入力信号を選びます。接続した機器によって RGB 信号またはコンポーネント信号が自動選択されます。

⓱ STANDBY ボタン

押すとスタンバイ状態になります。

ご注意

本機では OPTION 2 ボタンは使用しません。

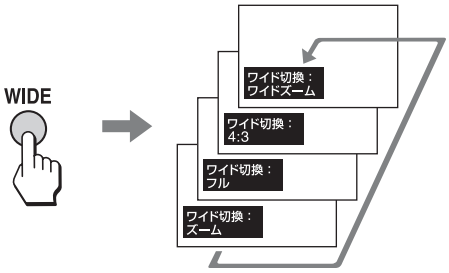
リモコンの特別ボタン

ワイド切換を使う

「ワイド切換」で画面のアスペクト比を変更することができます。

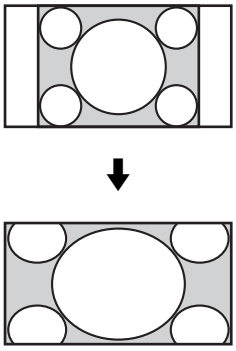
ちょっと一言

「画面調整」メニューからも「ワイド切換」を設定することができます。25、27 ページをご覧ください。



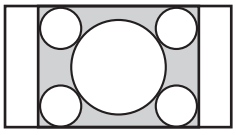
ビデオ、DVD、HDMI 入力の場合（PC 入力以外）

4:3 の映像ソース

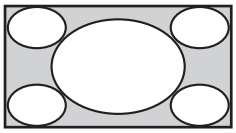


ワイド
ズーム

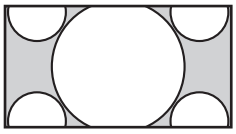
4:3



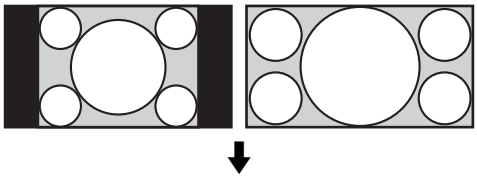
フル



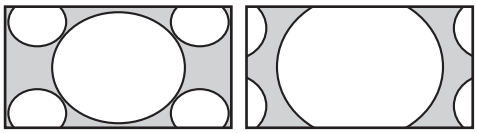
ズーム



16:9 の映像ソース



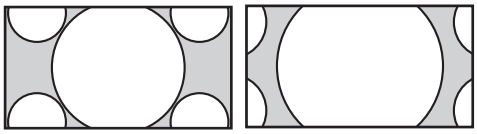
ワイドズーム



4:3

フル

ズーム

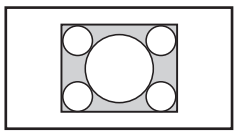


ご注意

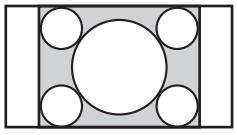
入力信号が 1080i、720p、1080p のときは、「ワイドズーム」および「4:3」は選択できません。25 ページをご覧ください。

PC 入力の場合

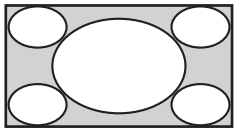
ノーマル



フル 1



フル 2



JP

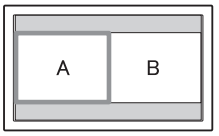
2 画面設定を使う

PC とビデオなど、ふたつの異なる信号の映像を、並べて表示します。また左右画面の入れ換えや、画面の大きさのバランスも自由に変えられます。

ちょっと一言

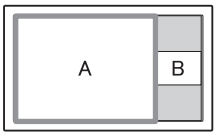
「画面調整」メニューからも「2 画面設定」を設定することができます。26 ページをご覧ください。

アクティブな画面を示すカーソル



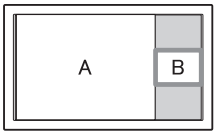
A と B の横幅は同じになります。
高さは各画像のアスペクト比によって決まります。

⇦ ボタンを押す



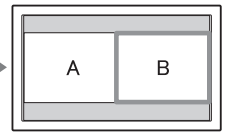
A の横幅は B の横幅より大きくなります。
A のアスペクト比が 4:3 なら、A の高さはパネルのサイズと等しくなります。

⇨ ボタンを押す



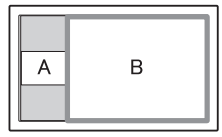
右側の B がアクティブな画像となります。

⇨ ボタンを押す



A と B の横幅は同じになります。
高さは各画像のアスペクト比によって決まります。

⇨ ボタンを押す



B の横幅は A の横幅より大きくなります。
B のアスペクト比が 4:3 なら、B の高さはパネルのサイズと等しくなります。

利用可能な 2 画面の組み合わせ

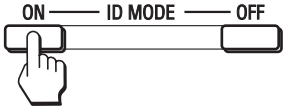
		HD15		HDMI 1	HDMI 2	VIDEO	
		RGB	コンポーネント	HDMI/DVI	HDMI/DVI	ビデオ	S ビデオ
HD15	RGB			○	○		
	コンポーネント			○	○		
HDMI 1	HDMI/DVI	○	○			○	○
HDMI 2	HDMI/DVI	○	○			○	○
VIDEO	ビデオ			○	○		
	S ビデオ			○	○		

ID MODE ボタンを使う

複数のディスプレイを使用しているとき、「インデックス番号」を指定して、特定のディスプレイのみを操作することができます。

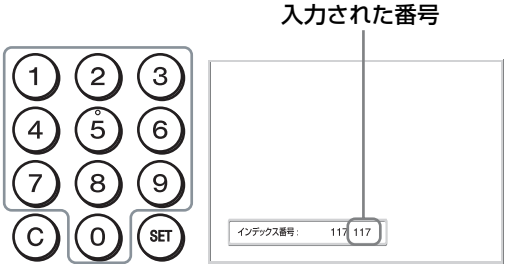
1 ON ボタンを押す。

「インデックス番号」が、画面左下のメニューに黒い文字で表示されます（「インデックス番号」は、1 から 255 の範囲で、あらかじめ各ディスプレイに設定されています）。



2 リモコンの 0 から 9 のボタンで、操作したいディスプレイの「インデックス番号」を入力する。

すべてのディスプレイの「インデックス番号」の右に、入力した数字が表示されます。



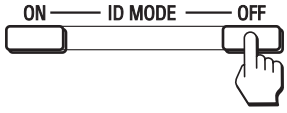
3 SET ボタンを押す。

選択したディスプレイの文字が緑色に変わり、その他のディスプレイの文字は赤色に変わります。

これで特定のディスプレイ（文字が緑色に変わったディスプレイ）のみを操作できます（POWER（電源）ON スイッチ、STANDBY ボタン、および ID MODE-OFF ボタンの操作だけは、ほかのディスプレイにも有効です）。

4 設定変更等の操作が終了したら、OFF ボタンを押す。

ディスプレイは通常の画面に戻ります。



インデックス番号を訂正するには

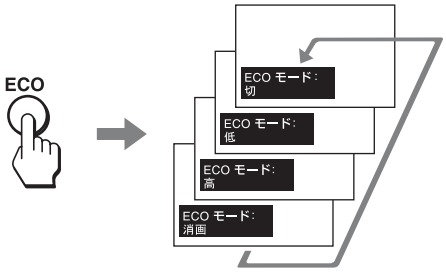
C ボタンを押して、現在入力されている「インデックス番号」を消去します。手順 2 に戻り、新しい「インデックス番号」を入力します。

ちょっと一言

ディスプレイの「インデックス番号」を変更するには、29 ページの「コントロール設定」の「リモートインデックス」をご覧ください。

ECO モード機能を使う

本機の消費電力を減らすことができます。



ECO モードを解除するには

「ECO モード：切」が表示されるまで、ECO ボタンを繰り返し押します。

ちょっと一言

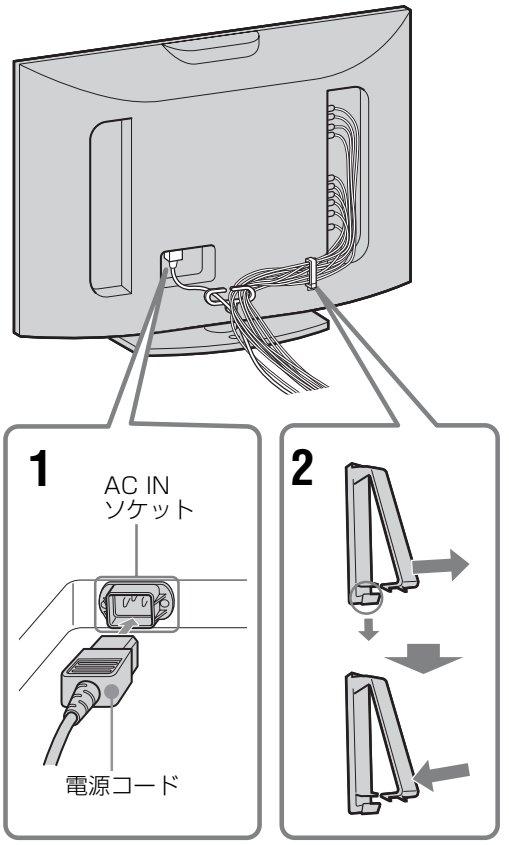
- 「ECO モード」を有効にしたまま本機の電源を切ると、次回に本機の電源を入れたときも設定されたモードが保持されます（「消画」の場合を除く）。
- 「設定」メニューからも「ECO モード」を設定することができます。「設定」メニューから「ECO モード」を選び、「切」、「低」、「高」、「消画」のいずれかに設定してください。

JP

接続上のご注意

・ 各機器の電源を切ってから接続を行ってください。
・ 接続ケーブルはそれぞれの端子の形状に合った正しいものをお選びください。
・ 接続ケーブルは端子にしっかり差し込んでください。接続が悪いとノイズの原因となります。
・ ケーブルを抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。決してケーブルそのものを引っ張らないでください。
・ 接続の詳細については、各機器の取扱説明書をご覧ください。
・ 電源コードのプラグは、AC IN ソケットに、まっすぐ突き当たるまで差し込んでください。

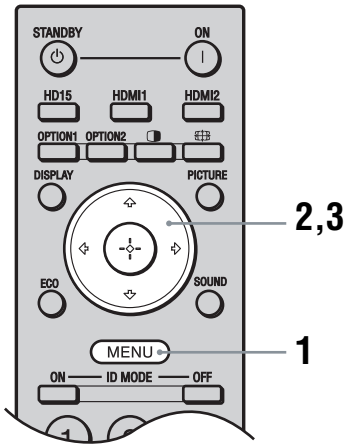
電源コードを接続して信号ケーブルを処理する



1 電源コードを底部の AC IN ソケットに差し込む。

2 ケーブルホルダーを使って、図のように接続したケーブル類を処理する。

メニュー一覧



1 MENU ボタンを押す。

2 ⇳/⇵ ボタンで設定したいメニューのアイコンを選ぶ。

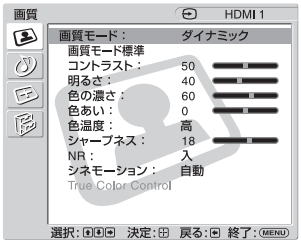
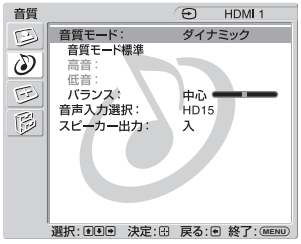
3 ⊕ ボタンまたは ⇨ ボタンを押す。
メニューの操作を終了するには、MENU ボタンを押します。

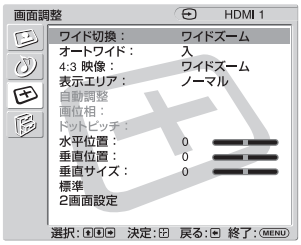
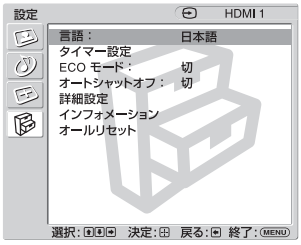
メニュー表示の言語を変更する

メニュー表示とメッセージの言語を、「English」、「Español」、「Français」、「Italiano」、「Deutsch」、「日本語」から選びます。
初期設定では「English」（英語）に設定されています。28 ページをご覧ください。

JP

メニュー画面から以下の項目を設定することができます。

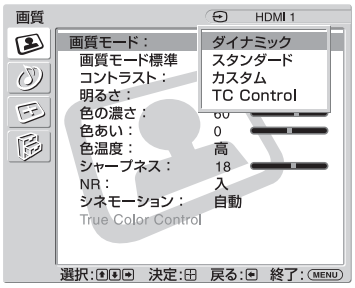
メニュー画面	設定／変更できる項目
画質 	画質モード (21、22 ページ) 画質モード標準 (21、22 ページ) コントラスト (21、22 ページ) 明るさ (21、22 ページ) 色の濃さ (21 ページ) 色あい (21 ページ) 色温度 (21、22 ページ) シャープネス (21 ページ) NR (21 ページ) シネモーション (21 ページ) True Color Control (22 ページ)
音質 	音質モード (24 ページ) 音質モード標準 (24 ページ) 高音 (24 ページ) 低音 (24 ページ) バランス (24 ページ) 音声入力選択 (24 ページ) スピーカー出力 (24 ページ)

メニュー画面	設定／変更できる項目
画面調整 	ワイド切換 (25、27 ページ) オートワイド (25 ページ) 4:3 映像 (26 ページ) 表示エリア (26 ページ) 自動調整 (27 ページ) 画位相 (27 ページ) ドットピッチ (27 ページ) 水平位置 (26、27 ページ) 垂直位置 (26、27 ページ) 垂直サイズ (26 ページ) 標準 (26、27 ページ) 2 画面設定 (26、27 ページ)
設定 	言語 (28 ページ) タイマー設定 (28 ページ) ECO モード (28 ページ) オートシャットオフ（28 ページ） 詳細設定 (29 ページ) インフォメーション (29 ページ) オールリセット (29 ページ)

* メニュー画面の下の行に表示されているアイコンは、設定項目によっては、働かないことがあります。

画質メニュー

ビデオ入力の場合



項目を選んで設定を変えるには、⇧/⇩/⇦/⇨ ボタンを押します。
設定を確定するには ⊕ ボタンを押します。
「画質」メニューには、以下の項目が含まれます。

画質モード

「ダイナミック」: 映像の輪郭を強調しコントラストを最大限に上げます。
「スタンダード」: 標準的な設定です。
「カスタム」: お好みに合わせて細かく調整します。
「TC Control」: 設定は「ダイナミック」と共通です。加えて「True Color Control」機能（後述）が使用可能となります。

ちょっと一言

- リモコンの PICTURE ボタンでも「画質モード」の設定を切り換えることができます。
- 各入力ごとに「画質モード」を設定することができます。

画質モード標準

現在選択されている「画質モード」(「ダイナミック」、「スタンダード」、「カスタム」、「TC Control」) に対するすべての設定や調整値を初期設定に戻します（グレイアウトしている項目を除く）。

コントラスト

コントラストの強弱を調整します。

明るさ

映像の明るさを調整します。

色の濃さ

色の濃淡を調整します。

色あい

映像の色調を調整します。

ご注意

入力信号がビデオまたは S ビデオで、映像信号のカラー方式が NTSC でない場合、「色あい」は調整できません。

色温度

「高」: 青みがかった白色になります。
「中」: 中間の白色になります。
「低」: 赤みがかった白色になります。

シャープネス

映像の輪郭の強弱を調整します。

NR (ノイズリダクション)

接続した機器からのノイズを軽減します。「入」または「切」を選んでください。

シネモーション

「自動」を選ぶと、映画の映像素材を検知し、リバース 3-2 プルダウンまたはリバース 2-2 プルダウン処理によって画面表示を自動的に最適化します。動画がより鮮明かつ自然に見えます。「切」を選ぶと、この検知を行いません。

JP

True Color Control

赤、緑、黄、青の4色それぞれについて色合いと鮮やかさを調整することで、画像の中の特定の色を強調したりすることができます。
調整したい色を選択すると、現在の画像でどの部分が調整されようとしているのかを視認した後、ダイアログボックス上のマトリクスでその色を調整することができます。

ご注意

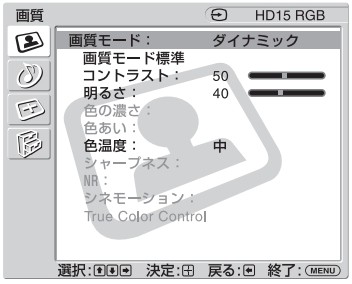
- この項目は「画質モード」が「TC Control」の場合に調整することができます。
- 2画面モード時は、この設定を行うことはできません。たとえ1画面時に設定しても、2画面モード時には反映されない場合があります。

ちょっと一言
個別の「画質モード」ごとに、「画質」メニュー（「コントラスト」、「明るさ」、「色の濃さ」など）を設定することができます。

ご注意

- 2画面モード時、画質メニューの項目はすべて選択不可能となります。
- 現在の入力が無信号の場合、「画質」メニューの項目はすべて選択不可能となります。

PC入力の場合



入力をPC入力に切り換えた場合、PC用の「画質」メニューとなります。
PC「画質」メニューには、以下の項目が含まれます。

画質モード

「ダイナミック」：映像の輪郭とコントラストを最大限に上げます。
「スタンダード」：標準的な設定です。
「カスタム」：お好みに合わせて細かく調整します。
「TC Control」：設定は「ダイナミック」と共通です。加えて「True Color Control」機能（後述）が使用可能となります。

画質モード標準

現在選択されている「画質モード」（「ダイナミック」、「スタンダード」、「カスタム」、「TC Control」）に対するすべての設定や調整値を初期設定に戻します（グレイアウトしている項目を除く）。

コントラスト

コントラストの強弱を調整します。

明るさ

映像の明るさを調整します。

色温度

「高」：青みがかった白色になります。
「中」：中間の白色になります。
「低」：赤みがかった白色になります。

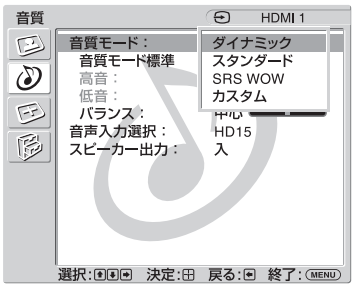
True Color Control

ビデオ入力時の「True Color Control」をご覧ください（22ページ）。

ご注意

・「色の濃さ」、「色あい」、「シャープネス」、「NR」、「シネモーション」は、PC 入力時は調整できません。
・ 2 画面モード時、「画質」メニューの項目はすべて選択不可能となります。
・ 現在の入力が無信号の場合、「画質」メニューの項目はすべて選択不可能となります。

音質メニュー



項目を選んで設定を変えるには、⇧/⇩/⇦/⇨ ボタンを押します。
設定を確定するには ⊕ ボタンを押します。
「音質」メニューには、以下の項目が含まれます。

音質モード

「ダイナミック」：高音と低音を強調します。
「スタンダード」：標準的な設定です。
「SRS WOW」：ふくよかな重低音とクリアな高音によって、立体感のあるステレオ音声を提供します。映画館のような迫力のある音響を楽しむことができます。
「カスタム」：お好みに合わせて細かく調整します。

ちょっと一言

・ リモコンの SOUND ボタンでも「音質モード」の設定を切り換えることができます。
・「ダイナミック」と「スタンダード」に BBE の技術が使用されています。

音質モード標準

「高音」、「低音」、「バランス」の設定を初期設定に戻します。

高音

高音の強弱を調整します。

低音

低音の強弱を調整します。

バランス

スピーカーの左右出力バランスを調整します。

音声入力選択

「HD15」：HD15（RGB/COMPONENT IN）端子と AUDIO（COMMON AUDIO IN）端子に接続された映像機器や PC からの音声を出力します。
「HDMI 1」／「HDMI 2」：HDMI ケーブル（別売）または HDMI-DVI ケーブル（市販品）を接続し、さらに別途、対応するオーディオケーブルを同時に接続する場合に選択します。
11 ページをご覧ください。

ご注意

・ HDMI-DVI ケーブルをご使用の場合は、オーディオケーブルを AUDIO（COMMON AUDIO IN）端子に接続してください。
・「HDMI 1」または「HDMI 2」を選択すると HDMI 端子からのデジタル音声が出力されません。HDMI 端子搭載の映像機器を HDMI 1/HDMI 2 端子に接続するときは、「HD15」に設定してください（デフォルトは「HD15」に設定されています）。

スピーカー出力

「入」：本体スピーカーから音声を出力します。
「切」：本体スピーカーから音声を出力しません。

ご注意

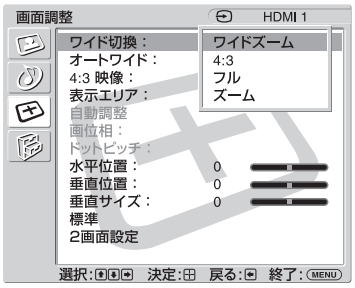
「スピーカー出力」が「切」のときは、「音質モード」、「音質モード標準」、「高音」、「低音」、「バランス」は選択できません。

ちょっと一言

「音質モード」で「カスタム」を選択しているときは、「音質」メニュー（「高音」、「低音」）を設定することができます。

画面調整メニュー

ビデオ入力の場合



項目を選んで設定を変えるには、⇧/⇩/⇦/⇨ ボタンを押します。
設定を確定するには ⊕ ボタンを押します。
「画面調整」メニューには、以下の項目が含まれます。

ワイド切換

「ワイドズーム」: ゆがみを最低限に抑えて映像を拡大し、画面いっぱいに表示します。
「4:3」: 4:3 の映像ソース（標準画質）を、そのままのアスペクト比で表示します。
「フル」: 4:3 の映像ソース（標準画質）を水平方向に拡大し、画面いっぱいに表示します。16:9 の映像ソース（高画質）の場合は、そのままのアスペクト比で表示します。
「ズーム」: アスペクト比を保ったまま、映像を拡大します。
15 ページをご覧ください。

ちょっと一言

- リモコンの ボタンでも「ワイド切換」の設定を切り換えることができます。
- 映画などの DVD 映像で、黒帯のある映像を画面いっぱいに映して楽しみたいときは、「ズーム」を選んでください。
- 「ワイドズーム」または「ズーム」が選ばれているときは、映像の「水平位置」、「垂直位置」、「垂直サイズ」を調整することができます。26 ページをご覧ください。

ご注意

- 「2 画面」機能を使用時は、「ワイド切換」はできません。
- コンポーネント端子または HDMI 端子に入力された 1080i、720p、1080p の信号に対しては、「ワイドズーム」と「4:3」は選択できません。

オートワイド

「入」: 映像を検知して、自動的に適切な画面設定に変更します。
「切」: 画面設定を自動で変更しません。

ご注意

- 入力信号がデジタルおよびアナログ RGB のときは、「オートワイド」は働かないので使用できません。
- 「2 画面」機能を使用時は、「オートワイド」は設定できません。

4:3 映像

「ワイドズーム」: 4:3 の映像ソースを、元のイメージを可能な限り保ったまま、16:9 に拡大します。
「4:3」: 4:3 の映像ソースをそのままのアスペクト比で表示します。
「フル」: 4:3 の映像ソースを水平方向にのみ拡大し、16:9 にします。
「ズーム」: 4:3 の映像ソースを、アスペクト比を保ったまま画面全体に映るように拡大します。
「切」: 入力信号が切り替わっても、現在の「ワイド切換」を保ちます。

ちょっと一言

- 「4:3 映像」は、「オートワイド」が「入」のときにのみ選択可能です。
- 「4:3 映像」は、入力信号が NTSC、PAL、SECAM、480i、480p、575i、または 576p のときにのみ、働きます。
- 「4:3 映像」を設定したあとで「ワイド切換」の設定を変更すると、その設定が有効になり、アスペクト比が変わります。この「ワイド切換」による後からの設定変更は入力信号ごとに有効なため、入力信号切換時には、元の「4:3 映像」の設定に戻ります。入力信号を切り換えても現在のアスペクト比のままにするには、「4:3 映像」を「切」に設定してください。

表示エリア

「ノーマル」: 標準サイズの映像を表示します。
「− 1」／「− 2」: 映像の見える領域を調整します。画面の外側にノイズが見える場合に選択すると、ノイズを隠すことができます。

水平位置

映像の左右の位置を調整します。「ワイドズーム」または「ズーム」が選ばれているときにのみ、調整できます。⇦/⇨ ボタンと ⊕ ボタンで調整結果を確定します。

垂直位置

映像の上下の位置を調整します。「ワイドズーム」または「ズーム」が選ばれているときにのみ、調整できます。⇧/⇩ ボタンと ⊕ ボタンで調整結果を確定します。

垂直サイズ

映像の垂直サイズを調整します。「ワイドズーム」または「ズーム」が選ばれているときにのみ、調整できます。⇧/⇩ ボタンと ⊕ ボタンで調整結果を確定します。

標準

「水平位置」、「垂直位置」、「垂直サイズ」の設定を初期設定に戻します。

2 画面設定

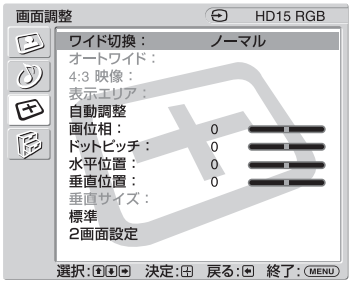
PC とビデオなど、ふたつの異なる信号の映像を、並べて表示します。
デジタル信号とアナログ信号の組み合わせのみご利用になれます。
「2 画面」:「入」を選ぶと、ふたつの映像を同時に並べて表示します。「切」を選ぶと、「2 画面」機能を解除します。
「画面入替」:「実行」を選ぶと、ふたつの映像を入れ換えます。「取消」を選ぶと、入れ換えを取り消します。
「画面サイズ」:

「左大」: 左画面の横幅を、右画面よりも大きくします。左画面のアスペクト比が 4:3 の場合、縦幅はディスプレイのサイズと同じになります。
「同サイズ」: 左右の画面の横幅を同じにします。縦幅は、それぞれの映像のアスペクト比に合ったものになります。
「右大」: 右画面の横幅を、左画面よりも大きくします。右画面のアスペクト比が 4:3 の場合、縦幅はディスプレイのサイズと同じになります。

ご注意

- 2 画面表示をしているときは、両画面ともに 1 画面時の「画質」設定が適用されます。
- 2 画面表示できる信号の組み合わせについて詳しくは、16 ページをご覧ください。

PC 入力の場合



入力を PC 入力に切り換えた場合、PC 用の「画面調整」メニューとなります。
PC「画面調整」メニューには、以下の項目が含まれます。

ワイド切換

「ノーマル」: 映像を元のままのサイズで表示します。
「フル 1」: アスペクト比を保ったまま、映像を画面垂直方向いっぱいに拡大します。映像の周囲に黒い帯が出ることがあります。
「フル 2」: 映像を画面いっぱいに拡大します。

ご注意

「2 画面」機能を使用時は、「ワイド切換」はできません。

自動調整

接続した PC からの入力信号を受けたとき、自動的に映像の位置や位相を調整します。
入力信号の種類によっては、「自動調整」がうまく働かないことがあります。その場合は、下記の項目を手動で調整してください。

画位相

画面がちらちらしているとき、位相を調整します。

ドットピッチ

映像におかしな縞模様が出るとき、ピッチを調整します。

水平位置

映像の左右の位置を調整します。⇦/⇨ ボタンと ⊕ ボタンで調整結果を確定します。

垂直位置

映像の上下の位置を調整します。⇧/⇩ ボタンと ⊕ ボタンで調整結果を確定します。

標準

「画位相」、「ドットピッチ」、「水平位置」、「垂直位置」の設定を初期設定に戻します。

2 画面設定

ビデオ入力時の「2 画面設定」をご覧ください（26 ページ）。

ご注意

・「オートワイド」、「4:3 映像」、「表示エリア」、「垂直サイズ」は、PC 入力では設定できません。
・ 現在の入力が HDMI 1/HDMI 2 のデジタル信号の場合、「自動調整」、「画位相」、「ドットピッチ」は PC 入力に対しては設定できません。
・ 現在の入力が無信号の場合、画面調整メニューの項目は「2 画面設定」を除いて、すべて選択不可能となります。

JP

設定メニュー

項目を選んで設定を変えるには、⇧/⇩/⇦/⇨ ボタンを押します。
設定を確定するには ⊕ ボタンを押します。
「設定」メニューには、以下の項目が含まれます。

言語

メニュー表示の言語を、「English」、「Español」、「Français」、「Italiano」、「Deutsch」、「日本語」のなかから選びます。

タイマー設定

時刻合わせ、内蔵時計の表示、および電源を自動的に切る機能の設定をすることができます。
「時刻設定」：曜日と時刻を設定します。
「時計表示」：「入」を選ぶと、設定された現在時刻を表示します。
「電源タイマー」：自動的に電源を入／切する時間を設定します。

ご注意

時刻が大幅にずれたりするときは、内蔵電池の消耗が考えられます。お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に電池の交換をご依頼ください（有料）。

ECO モード

「切」：省電力機能を使用しません。
「低」／「高」：明るさを変化させて、消費電力を減らします。
「消画」：映像を消します。音声はそのままの音量で流れます。

オートシャットオフ

「入」：ビデオ入力に無信号の状態が約 5 分続くと、本機は自動的にスタンバイ状態になります。また、その他の入力に無信号の状態が約 30 秒続くと、自動的にパワーセービング状態になります。
「切」：各入力に無信号の状態が続いても、本機の電源は切れません。

ちょっと一言

スタンバイ状態のときは、本機の ⏻（電源）ボタンまたはリモコンの POWER ON スイッチを押すと、電源が入ります。またパワーセービング状態のときは、信号が入力されると自動的に電源が入ります。

詳細設定

「カラー方式」:「NTSC」、「PAL」、「SECAM」、「NTSC4.43」、「PAL-M」、「PAL-N」、「PAL60」から映像信号の「カラー方式」を設定します。「自動」を選ぶと、「カラー方式」が自動的に設定されます。
「ステータス表示」:「入」を選ぶと、電源を入れたときに入力信号と「ワイド切換」の情報が、画面に約 20 秒間表示されます。また、入力信号を切り換えると、約 5 秒間表示されます。「切」を選ぶと、情報は表示されません。

ちょっと一言

リモコンの DISPLAY ボタンで、「ステータス表示」の設定にかかわらず入力信号と「ワイド切換」の情報を表示させることができます。

「コントロール設定」: 本機およびリモコンの操作に関する設定を行います。

「リモートインデックス」: 必要に応じて、本機の「インデックス番号」を変更します。⇧/⇩ ボタンで「インデックス番号」を設定し、⊕ ボタンで決定します。

ご注意

「インデックス番号」を設定するときは、本機のボタンをご使用ください。リモコンでは設定できません。

「コントロールモード」

「本体＋リモコン」: 本機のボタンおよびリモコンで、本機を操作できます。

「本体のみ」: リモコンでの操作を無効にします。本機のボタンでのみ、本機の設定をすることができます。

「リモコンのみ」: リモコンだけで操作したいときに、本機の操作を無効にします。リモコンでのみ、本機の設定をすることができます。

「切」: リモコンおよび本機のボタンのどちらの操作も無効にします。本機の REMOTE 端子経由で本機を操作できます。

ご注意

- この項目を設定するとき、使用するボタンによって選べるモードが異なります。リモコンの ⊕ ボタンで設定するときは、「本体＋リモコン」か「リモコンのみ」を選べます。本機の ⊕ ボタンで設定するときは、「本体＋リモコン」か「本体のみ」を選べます。
- 「切」に設定すると、リモコンおよび本機のボタンでの操作ができなくなりますが、本機の MENU ボタンと ◿+ ボタンを 5 秒以上同時に押すことで、「本体＋リモコン」の設定に戻すことができます。

インフォメーション

「機種名」、「シリアル番号」、「累積通電時間」、および「ソフトウェアバージョン」を表示します。

オールリセット

すべての「設定」メニューを初期設定に戻します。

ご注意

「インフォメーション」に含まれる内容はリセットされません。

JP

故障かな？と思ったら

STANDBY インジケーターが赤く点滅していないか確認する。

点滅している場合

自己診断機能が働いています。

1 STANDBY インジケーターの点滅回数および消灯時間をはかる。
たとえば、3 回点滅→ 3 秒消灯→ 3 回点滅となります。

2 本機の電源を切り、電源コードを抜く。
お買い上げ店またはソニーサービス窓口にインジケーターの点滅状態（点滅回数および消灯時間）をお知らせください。

点滅していない場合

1 以下の表の項目を点検する。

2 それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する。

こんなときは	原因と対処のしかた
画像が出ない。	
画像が出ない。	・「ECO モード」の設定を確認してください（28 ページ）。
本機の電源が自動的に切れる。	・「タイマー設定」が有効になっていないか確認してください（28 ページ）。
特定の入力からの画像が出ない。	・映像機器と本機の接続を確認してください。 ・本機の INPUT ボタンまたはリモコンで入力を切り換えてみてください（10、13 ページ）。
画像が見にくい。	
色がつかない／画像が暗い／画像が明るすぎる／色がおかしい	・PICTURE ボタンを押してご希望の「画質モード」に切り換えてください（13 ページ）。 ・「画質」メニューで「画質モード」の項目を調整してください（21 ページ）。 ・接続ケーブルの状態を点検してください。
音が出ない／音にノイズが混じる。	
画像はきれいだが、音声が出ない。	・音量を確認してください。 ・リモコンの🔇ボタンまたは＋ボタンを押して「消音」を画面から消してください（14 ページ）。 ・「音声入力選択」の設定を確認してください（24 ページ）。 ・「スピーカー出力」の設定を確認してください（24 ページ）。
「ワイド切換」の設定が自動的に変わる。	・「画面調整」メニューの「オートワイド」が「入」に設定されているとき、入力を切り換えると、現在の「ワイド切換」設定は、自動的に入力信号に合わせた設定に変わります。入力を切り換えても現在の「ワイド切換」設定を保ちたいときは、「画面調整」メニューの「オートワイド」を「切」に設定してください（25 ページ）。
リモコンが動かない。	・電池の＋／－が正しく挿入されているか確認してください。もしくは電池を交換してください。 ・リモコンを本機のリモコンセンサーに向けてください。 ・リモコンセンサーのまわりに障害物を置かないようにしてください。 ・「コントロール設定」を確認してください（29 ページ）。 ・蛍光灯によってリモコンの操作に障害が出る場合があります。蛍光灯を消してみてください。

入力信号一覧表

PC 信号

	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	VGA[a]-1 (VGA 350)	31.5	70
2	640 - 480@60 Hz (VESA[b] STD)	31.5	60
3	Mac[c] 13"	35.0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31.5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA STD)	37.9	60
6	Mac 16"	49.7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48.4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60.0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68.7	85
10	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64.0	60
11	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29.8	60
12	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29.5	60
13	848 × 480@75 Hz	37.7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47.8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47.4	60
16	1360 × 768@60 Hz	47.7	60
17	1360 × 768@60 Hz	47.4	60

TV/ ビデオ信号

	解像度	利用可能な入力		
		ビデオ	コンポーネント / RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

a) VGA は米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
b) VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。
c) Mac（Macintosh）は Apple Inc. の登録商標です。

ご注意

- HDTV 信号を入力する場合、同期信号は 3 値同期信号を HD15 端子の 2 番ピンに入力してください。
- 本機で DVD 信号を入力した場合、画像の色を薄く感じたら、「画質」メニューの「色の濃さ」でお好みの色の濃さに調整してください。
- 位相を再調整すると解像度が低下します。

入力信号／ディスプレイ設定情報の画面表示

画面表示	意味
640 × 480 / 60（例）	PC 信号が入力されています。
480 / 60I（例）	コンポーネント信号が入力されています。
NTSC（例）	NTSC 信号が入力されています。
標準信号ではありません。	標準信号でない信号が入力されています。
信号がありません	入力信号がありません。
HD15	HD15 入力が選択されています。
HDMI 1	HDMI 1 入力が選択されています。
HDMI 2	HDMI 2 入力が選択されています。
Option	VIDEO 入力が選択されています。

JP

仕様

映像処理系

パネル方式　a-Si TFT Active Matrix LCD Panel
解像度　1,366 ドット（水平）× 768 ライン（垂直）
サンプリング周波数
　13.5 MHz ～ 140 MHz
カラー方式　NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
入力信号　31 ページをご覧ください。
ピクセルピッチ　0.648（水平）× 0.648（垂直）mm
有効表示寸法　885（水平）× 498（垂直）mm
画面サイズ　40（V）型（対角 1,016 mm）

入出力

HD15（RGB/COMPONENT IN）
　D-sub 15 ピン（メス）（× 1）33 ページをご覧ください。
AUDIO（COMMON AUDIO IN）
　ステレオミニジャック（× 1）
　500 mVrms、ハイインピーダンス
HDMI 1/HDMI 2 IN
S VIDEO IN　ミニ DIN4 ピン（× 1）
　Y（輝度）：1 Vp-p ± 2 dB 同期負、75 Ω 終端
　C（クロマ）：バースト 0.286 Vp-p ± 2 dB（NTSC）、75 Ω 終端
　バースト 0.3 Vp-p ± 2 dB（PAL）、75 Ω 終端
VIDEO IN　ピンジャック（× 1）
　1 Vp-p 75 Ω 不平衡、同期負
AUDIO IN　ピンジャック（× 2）
　500 mVrms、ハイインピーダンス
REMOTE（RS-232C）
　D-sub 9 ピン（× 1）
CONTROL S OUT
　ミニジャック（× 1）

その他

電源 AC
　90 V ～ 264 V、50/60 Hz、2.3 A
消費電力
　220 W
スピーカー出力
　10 W + 10 W（8 Ω）
　適合負荷インピーダンス　8 ～ 16 Ω
動作条件
　温度：0 ～ 35 ℃
　湿度：20 ～ 90%
　（結露のないこと）
保存・輸送条件
　温度：− 20 ～ + 60 ℃
　湿度：5 ～ 95%
　（結露のないこと）
外形寸法
　989 × 685 × 270 mm（幅／高さ／奥行き、最大突起部含まず）
質量
　28.0 kg
付属品
　電源コード（1）
　リモコン RM-FW001（1）
　単 3 形乾電池（2）
　ケーブルホルダー（1）
　コンポーネントビデオ信号ケーブル（HD15-RCA × 3）（1）
　変換プラグアダプター（1）
　取扱説明書（1）
　保証書（ソニー業務用商品相談窓口のご案内）（1）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

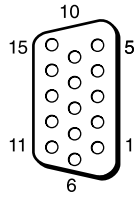
WOW、SRS と（●）記号は SRS Labs, Inc. の商標です。
WOW 技術は SRS Labs, Inc. からのライセンスに基づき製品化されています。

この製品は BBE Sound, Inc. からの実施権に基づき製造されています。
この製品は米国 BBE Sound, Inc. の所有する特許 USP5510752 及び 5736897 を使用しています。BBE と BBE のシンボルは、BBE Sound, Inc. の登録商標です。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

ピン配列

HD15（RGB/COMPONENT）端子（D-sub 15 ピン）



ピン No.	信号
1	赤映像信号または C_R/P_R 信号
2	緑映像信号または Y 信号
3	青映像信号または C_B/P_B 信号
4	接地 (GND)
5	接地 (GND)
6	赤接地 (GND)
7	緑接地 (GND)
8	青接地 (GND)
9	未使用
10	接地 (GND)
11	接地 (GND)
12	SDA
13	水平同期信号または Composite Video
14	垂直同期信号
15	SCL

ご注意

コンポーネント信号を入力する際は 13、14 ピンに同期信号を入力しないでください。画像が正しく表示されない場合があります。

安全規格　電安法、VCCI クラス B
本機は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。
JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第 3-2 部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20 A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

JP

索引

あ
明るさ 21, 22
色あい 21
色温度 21, 22
色の濃さ 21
インデックス番号 14, 17, 29
インフォメーション 29
オートシャットオフ 28
オートワイド 25
オールリセット 29
音質メニュー 19, 24
音質モード 24
音質モード標準 24
音声入力選択 24
音量ボタン 10, 14

か
画位相 27
画質メニュー 19, 21
画質モード 21, 22
画質モード標準 21, 22
カスタム 21, 22, 24
画面入替 26
画面サイズ 26
画面調整メニュー 20, 25
カラー方式 29
ケーブルホルダー 18
言語 28
高音 24
コントラスト 21, 22
コントラストボタン 14
コントロールモード 29
コントロール設定 29

さ
時刻設定 28
自動調整 27
シネモーション 21
シャープネス 21
消音ボタン 14
詳細設定 29
垂直位置 26, 27
垂直サイズ 26
水平位置 26, 27
ズーム 15, 25
スタンダード 21, 22, 24
スタンド固定穴 11
ステータス表示 29
スピーカー出力 24
設定メニュー 20, 28

た
ダイナミック 21, 22, 24
タイマー設定 28
低音 24
電源タイマー 28
時計表示 28
ドットピッチ 27

な
入力信号 31
ノーマル 15, 26, 27

は
バランス 24
表示エリア 26
標準 26, 27
フル 15, 25
フル 1/ フル 2 15, 27

ら
リモートインデックス 29
リモコンセンサー 10

わ
ワイド切換 15, 25, 27
ワイド切換ボタン 13, 15
ワイドズーム 15, 25

数字
2 画面設定 16, 20, 26, 27
2 画面ボタン 13, 16
4:3 15, 25, 26
4:3 映像 20, 26

A
AC IN ソケット 11, 18
AUDIO IN L/R 端子 12
AUDIO（COMMON AUDIO IN）端子 11

C
CONTROL S OUT 端子 12

D
DISPLAY ボタン 14

E
ECO ボタン 14, 17
ECO モード 17, 28

H
HD15 ボタン 14
HD15（RGB/COMPONENT IN）端子 11
HDMI 1/HDMI 2 IN 端子 11
HDMI 1/HDMI 2 ボタン 13

I
ID MODE ボタン 14, 17
INPUT ボタン 10

M
MENU ボタン 10, 13

N
NR（ノイズリダクション） 21

O
OPTION 1 ボタン 14

P
PIC OFF インジケーター 10
PICTURE ボタン 13
POWER インジケーター 10
POWER（電源）ON スイッチ 10, 13

R
REMOTE 端子 12

S
S VIDEO IN 端子 11
SOUND ボタン 13
SRS WOW 24
STANDBY インジケーター 10
STANDBY ボタン 14

T
TC Control 21, 22
True Color Control 19, 22

V
VIDEO IN 端子 12

WARNING

Owner's Record

The model and serial numbers are located on the rear. Record the model and serial numbers in the spaces provided below. Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No._____ Serial No._____

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.

For customers in the U.S.A.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or http://www.sony.com/

Declaration of Conformity

Trade Name:	SONY
Model:	KLH-40X1
Responsible Party:	Sony Electronics Inc.
Address:	16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number:	858-942-2230

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

WARNING: THIS WARNING IS APPLICABLE FOR USA ONLY.
If used in USA, use the UL LISTED power cord specified below.
DO NOT USE ANY OTHER POWER CORD.

Plug Cap	Parallel blade with ground pin (NEMA 5-15P Configuration)
Cord	Type SVT, three 18 AWG wires
Length	Minimum 1.5m, Less than 4.5 m
Rating	Minimum 10A, 125V

Using this unit at a voltage other than 120V may require the use of a different line cord or attachment plug, or both.
To reduce the risk of fire or electric shock, refer servicing to qualified service personnel.

For customers in Canada

This class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

The socket-outlet should be installed near the equipment and be easily accessible.

CAUTION
RISK OF EXPLOSION IF BATTERY IS REPLACED BY AN INCORRECT TYPE. DISPOSE OF USED BATTERIES ACCORDING TO THE LOCAL RULES.

For the customers in Europe

This product with the CE marking complies with both the EMC Directive and the Low Voltage Directive issued by the Commission of the European Community.
Compliance with these directives implies conformity to the following European standards:

- EN60950-1: Product Safety
- EN55103-1: Electromagnetic Interference (Emission)
- EN55103-2: Electromagnetic Susceptibility (Immunity)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environments:
E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors), E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio)

WARNING: THIS WARNING IS APPLICABLE FOR OTHER COUNTRIES.

1. Use the approved Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug with earthing-contacts that conforms to the safety regulations of each country if applicable.
2. Use the Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug conforming to the proper ratings (Voltage, Ampere).

If you have questions on the use of the above Power Cord / Appliance Connector / Plug, please consult a qualified service personnel.

Peak inrush current

(1) Power ON, current probe method: 17 A (100 V), 50 A (240V)
(2) Hot switching inrush current, measured in accordance with European standard EN55103-1: 25 A (230 V)

For the customers in Europe

The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.
The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

Trademark Information

WOW, SRS and (●) symbol are trademarks of SRS Labs, Inc. WOW technology is incorporated under license from SRS Labs, Inc.

Manufactured under license from BBE Sound, Inc. Licensed by BBE Sound, Inc. under one or more of the following US patents: 5510752, 5736897. BBE and BBE symbol are registered trademarks of BBE Sound, Inc.

GB

Table of Contents

Introduction

Precautions 6
Recommendations on Installation 8

Location and Function of Parts and Controls

Front Panel 9
Rear Panel 10
Remote Control 12
Button Description 12
Special Buttons on the Remote Control 14
Using the Wide Mode 14
Using the PAP Setting 15
Using the ID MODE button 16
Using the ECO Mode function 16

GB

Connections

Connecting the AC Power Cord and Arranging the Input Cables 17

Using the Settings

Overview of the Menus 18
Picture Settings 20
Sound Settings 22
Screen Settings 23
Setup Settings 26

Other Information

Troubleshooting 28
Input Signal Reference Chart 29
Specifications 30
Index 32

Precautions

On safety

- A nameplate indicating operating voltage, power consumption, etc. is located on the rear of the unit.
- Should any solid object or liquid fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified personnel before operating it any further.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days or more.
- To disconnect the AC power cord, pull it out by grasping the plug. Never pull the cord itself.
- When you install the unit on the floor, be sure to use the optional display stand.

On installation

- Allow adequate air circulation to prevent internal heat build-up. Do not place the unit on surfaces (rugs, blankets, etc.) or near materials (curtains, draperies) that may block the ventilation holes.
- Do not install the unit in a location near heat sources such as radiators or air ducts, or in a place subject to direct sunlight, excessive dust, mechanical vibration or shock.
- When you install multiple equipment with the unit, the following problems, such as malfunction of the remote control, noisy picture, noisy sound, may occur depending on the position of the unit and other equipment.

On the LCD panel

- You may see some bright spots of red, blue or green, or dark spots appearing on the screen. These do not indicate a malfunction. Although the LCD panel is manufactured with extremely high precision technology, it can generate a few dark or bright pixels.
- Keeping the LCD panel facing toward the sun for a long time will damage the panel. Take this into account when you install the unit outdoor or by a window.
- Do not push, scratch or put a heavy weight on the panel. These can cause irregularities in the screen or a malfunction of the LCD panel.
- You may find the screen looks darker or an afterimage occurs when using the unit in a colder environment. These do not indicate a malfunction. The screen will return to normal operation as the temperature rises.
- If you display a still image continuously, a ghosting may occur. This symptom will be gradually resolved by changing the image or making the whole screen display in white. In addition, if you display the same still image for a long period of time, the ghosting may not be resolved.
- The panel surface or the cabinet may warm up during use. This does not indicate a malfunction.

On cleaning the display

The panel surface

- Be sure to unplug the power cord before cleaning the display.
- The LCD panel surface has been given a special finish. Avoid touching the LCD screen. When cleaning the panel face, wipe off stains using a dry, soft cloth.
- Never use rubbing alcohol, benzine or thinner for cleaning. They may damage the finish of the panel face.
- When using a chemically treated cloth for cleaning, follow the directions.
- Spraying the unit with volatile solvents (such as an insecticide) or allowing the unit come into prolonged contact with rubber or plastic products may remove the coating or spoil the unit.

The cabinet

- Gently wipe off stains using a dry, soft cloth. Wipe off grimy stains using a cloth slightly moistened with a mild detergent, then wipe the area again using a dry, soft cloth.
- Never use rubbing alcohol, benzine or thinner for cleaning. They may damage the finish of the cabinet or can remove the markings on it.

Notes on handling and cleaning the display panel

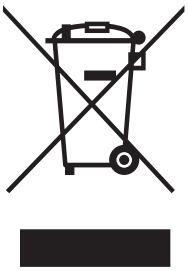
The display panel's special surface finish should be treated with care when cleaning or handling the display. When cleaning it, use a soft cleaning cloth to avoid touching the panel directly.

On repacking

Do not throw away the carton and packing materials. They make an ideal container in which to transport the unit. When shipping the unit, repack it as illustrated on the carton.

If you have any questions on this unit, contact your authorized Sony dealers.

Disposal of Waste Electrical and Electronic Equipment for business use (Applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems)



This symbol on the product or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it shall be handed over to the applicable take-back scheme for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local Sony office or visit Sony Europe's web site for business customers: http://www.sonybiz.net/environment

For the State of California, USA only

Perchlorate Material - special handling may apply, See www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate
Perchlorate Material : Lithium battery contains perchlorate.

For Customers in the USA

Lamp in this product contains mercury. Disposal of these materials may be regulated due to environmental considerations. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Electronic Industries Alliance (www.eiae.org).

For the customers in Taiwan only

廢電池請回收

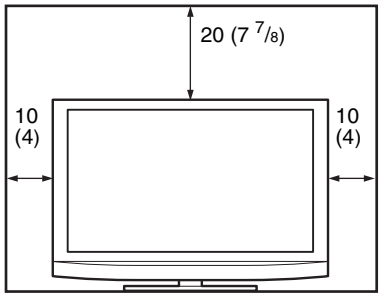
GB

Recommendations on Installation

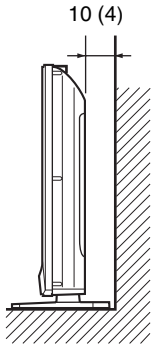
Provide an ample amount of space around the display

- To prevent internal heat buildup from sealing off the display, make sure to ensure proper ventilation by leaving open the minimum amount of space around the display, as illustrated below.
- The ambient temperature must be 0 °C to 35 °C (32 °F to 95 °F).
- Regarding the installation of hardware such as brackets, screws, or bolts, we cannot specify the products. Actual installation is up to the authorized local dealers. Consult with qualified Sony personnel for installation.
- While the display is on, a certain amount of heat builds up inside. This can cause burns. Avoid touching the top or rear of the display when it is powered on or just after it has entered standby mode.

Front

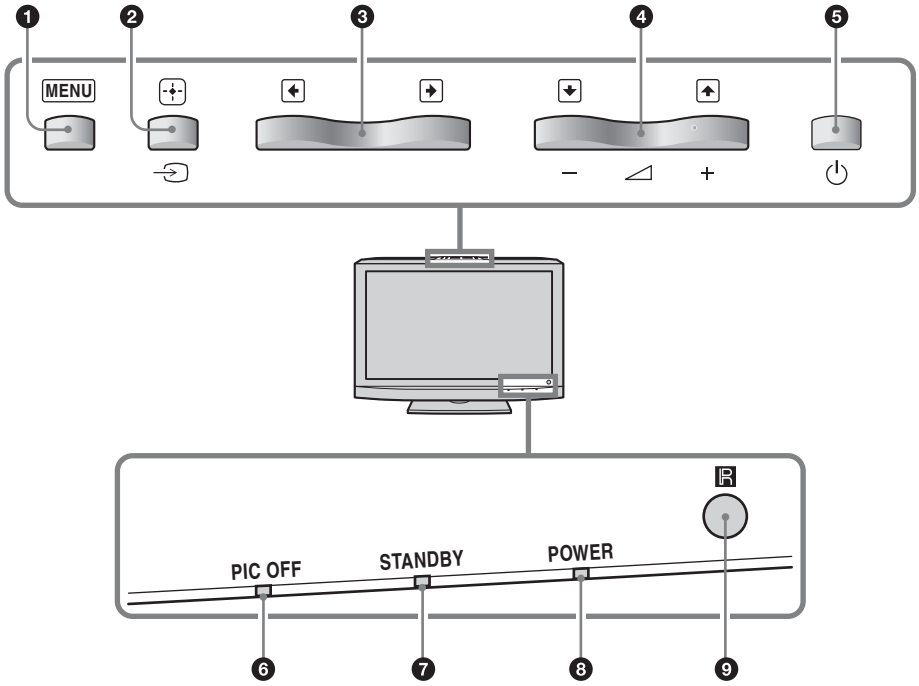


Side



Units: cm (inches)

Front Panel



❶ MENU (page 18)

❷ / (INPUT)

- In the menu screen, this button works as the "Set" button.
- This button works to switch the input signal when it is not in the menu screen.
  Selects an input signal from among the HD15/ HDMI 1/HDMI 2/VIDEO connectors.

❸ /

In the menu screen, these buttons work as left/right buttons (/).

❹ / /

- Increases (+) or decreases (–) the volume.
- In the menu screen, these buttons work as up/down buttons (/).

❺

Switches the display on/off (standby).

Note

To protect the panel, a certain amount of time is required to turn the display to on/off (standby). When you turn the display on again, soon after turning it off, wait about 5 seconds before you turn it on again.

❻ PIC OFF indicator

Lights up in green when "Picture Off" function of "ECO Mode" is selected.

❼ STANDBY indicator

Lights up in red when the display is in standby mode.

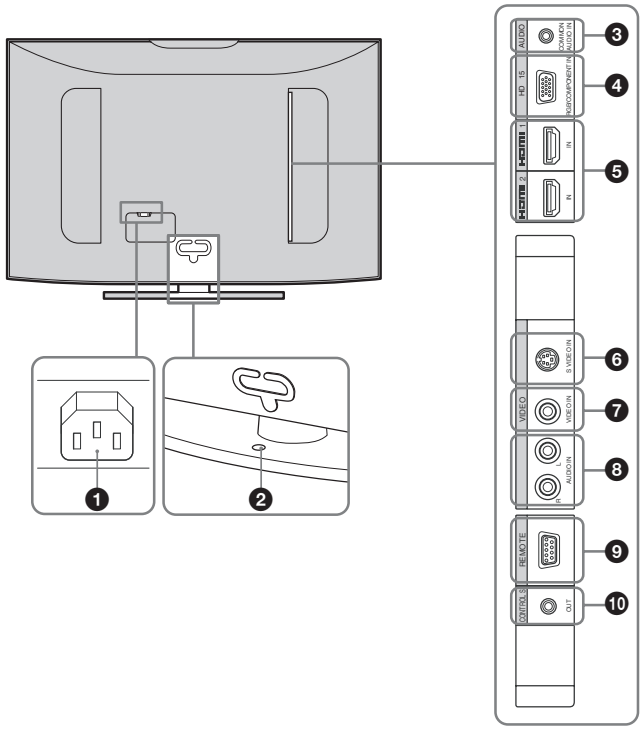
❽ POWER indicator

Lights up in green when the display is switched on.

❾ Remote control sensor

GB

Rear Panel



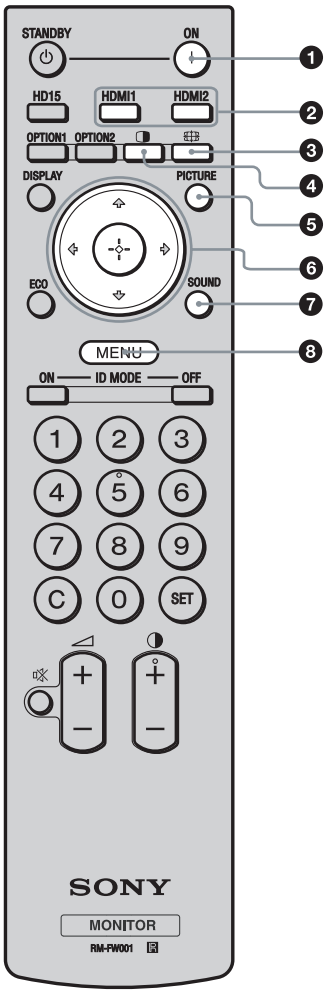
Connector	Description
❶ **AC IN** socket	Connect the supplied AC power cord to this socket and to a wall outlet. Once you connect the AC power cord, the STANDBY indicator lights up in red and the display goes into the standby mode. See page 17.
❷ Stand attachment hole	Use this hole to secure the display on a table, etc. using an M6 screw.
❸ **AUDIO (COMMON AUDIO IN)** (Stereo mini jack)	Inputs an audio signal. Connects to the audio signal output of a piece of video equipment or PC. Supports audio signals corresponding to ❹ and ❺.
❹ **HD15 (RGB/ COMPONENT IN)** (D-sub 15-pin)	Connects to the analog RGB signal or component signal output of a piece of video equipment or PC. See page 31. **Note** When inputting a component signal, be sure not to input sync signals to pins 13 and 14. If you do so, the picture may not be displayed properly.
❺ **HDMI 1/HDMI 2 IN**	HDMI (High-Definition Multimedia Interface) provides an interface between the display and any HDMI-equipped audio/video equipment, as well as PC. You can enjoy enhanced or high-definition video, and two-channel digital audio. You can also connect a piece of DVI-equipped equipment to your display by using an HDMI-to-DVI cable (not supplied). The appropriate mode for a piece of audio/video equipment or PC is automatically selected in accordance with the connected equipment. **Note** Be sure to use only an HDMI cable that bears the HDMI logo.
❻ **S VIDEO IN** (Mini DIN 4-pin)	Connects to the S Video output of a piece of video equipment.*

Connector	Description
❼ **VIDEO IN** (Pin jack)	Connects to the video output of a piece of video equipment.*
❽ **AUDIO IN L/R** (Pin jack)	Connects to the audio output of a piece of video equipment.
❾ **REMOTE** (D-sub 9-pin)	This connector allows remote control of the display using the RS-232C protocol. For details, contact your authorized Sony dealers.
❿ **CONTROL S OUT** (Mini jack)	You can control pieces of multiple equipment with a single remote control when the display is connected to the CONTROL S IN connector of the video equipment or another display.

* The video signal or the S Video signal is automatically selected. Connect the cable (not supplied) to the video connector or the S Video connector.
When connecting a piece of video equipment equipped with the S Video output connector, you can enjoy better video performance by connecting it to the S Video connector.

Remote Control

Button Description



❶ POWER ON switch

Press to turn the display on.

❷ HDMI 1/ HDMI 2 button

Press to select the signal input to the HDMI 1 or HDMI 2 connectors.

❸ button

Press to change the aspect ratio in “Wide Mode”. See page 14.

❹ button

Selects the “PAP” (Picture And Picture) mode. Each press toggles between the two-picture screen and the single-picture screen. See page 15.

❺ PICTURE button

Selects “Picture Mode”. Each press toggles between “Vivid”, “Standard”, “Custom”, and “TC Control”.

❻ ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕ buttons

The ⇧/⇩/⇦/⇨ buttons move the menu cursor (yellow) and set values, etc. Pressing ⊕ sets the selected menu or setting items.
In the “PAP” mode, you can switch the active picture with ⇦/⇨.

❼ SOUND button

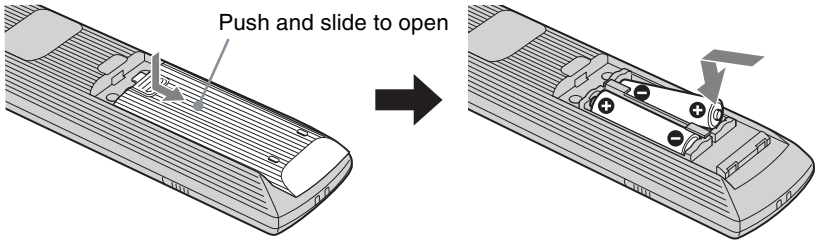
Selects “Sound Mode”. Each press toggles between “Dynamic”, “Standard”, “SRS WOW”, and “Custom”.

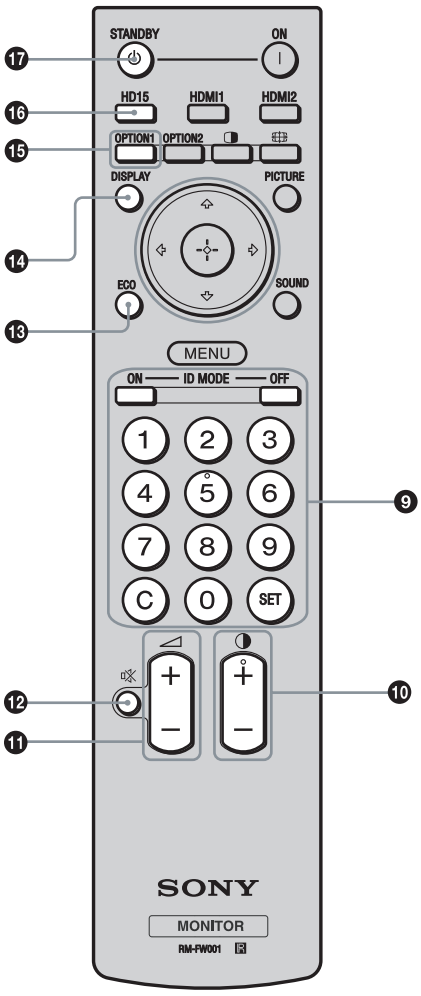
❽ MENU button

Press to show menus. Press again to hide them. See page 18.

Notes

- The 5 button and button have a tactile dot. Use the tactile dot as a reference when operating the display.
- Insert two size AA (R6) batteries (supplied) by matching the ⊕ and ⊖ on the batteries to the diagram inside the remote control’s battery compartment.





❾ ID MODE (ON/0-9/SET/C/OFF) buttons

You can operate a specific display without affecting other displays installed at the same time.

- ON button: Press to show the "Index Number" on the screen.
- 0-9 button: Press to enter the "Index Number" of the display you want to operate.
- SET button: Press to set the input "Index Number".
- C button: Press to clear the input "Index Number".
- OFF button: Press to return to the normal mode.

See page 16.

❿ ◑ +/– button

Adjusts the picture (contrast) level.

⓫ +/– button

Press to adjust the volume.

⓬ button

Press to mute the sound. Press again to restore sound.

⓭ ECO button

Press to reduce the power consumption by adjusting the backlight brightness. This also enhances the black level. Select from "Off", "Low", "High" or "Picture Off". See page 16.

⓮ DISPLAY button

Press to display the currently selected input, the type of the input signal and the "Wide Mode" setting on the screen. Press again to hide them. If this displayed information is left undisturbed for a short time, it will disappear automatically.

⓯ OPTION 1 button

Press to select the input signal of the VIDEO connector.

⓰ HD15 button

Press to select the input signal of the HD15 connector. The RGB signal or component signal is selected automatically in accordance with the connected equipment.

⓱ STANDBY button

Press to change the display to the standby mode.

Note

You cannot use the OPTION 2 button on this display.

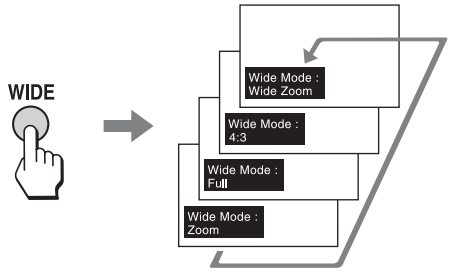
Special Buttons on the Remote Control

Using the Wide Mode

You can change the aspect ratio of the screen by using the “Wide Mode”.

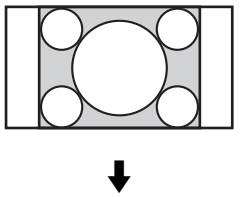
Tip

You can also access the “Wide Mode” settings in the “Screen” settings. See page 23, 25.

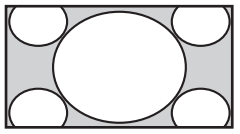


For Video, DVD or HDMI Input (other than PC input)

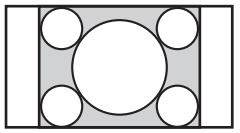
4:3 Original Source



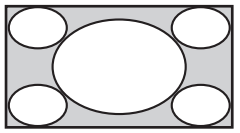
Wide Zoom



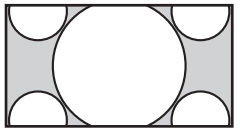
4:3



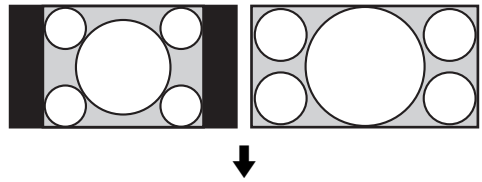
Full



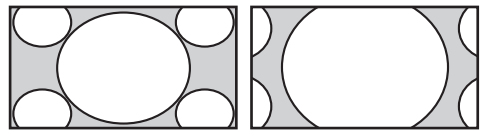
Zoom



16:9 Original Source



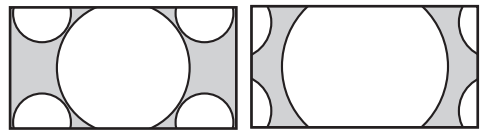
Wide Zoom



4:3

Full

Zoom

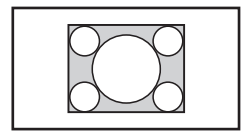


Note

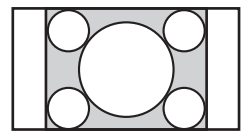
When the input signal is 1080i, 720p, or 1080p, “Wide Zoom” and “4:3” cannot be selected. See page 23.

For PC Input

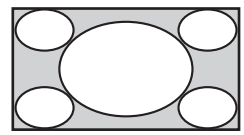
Normal



Full 1



Full 2

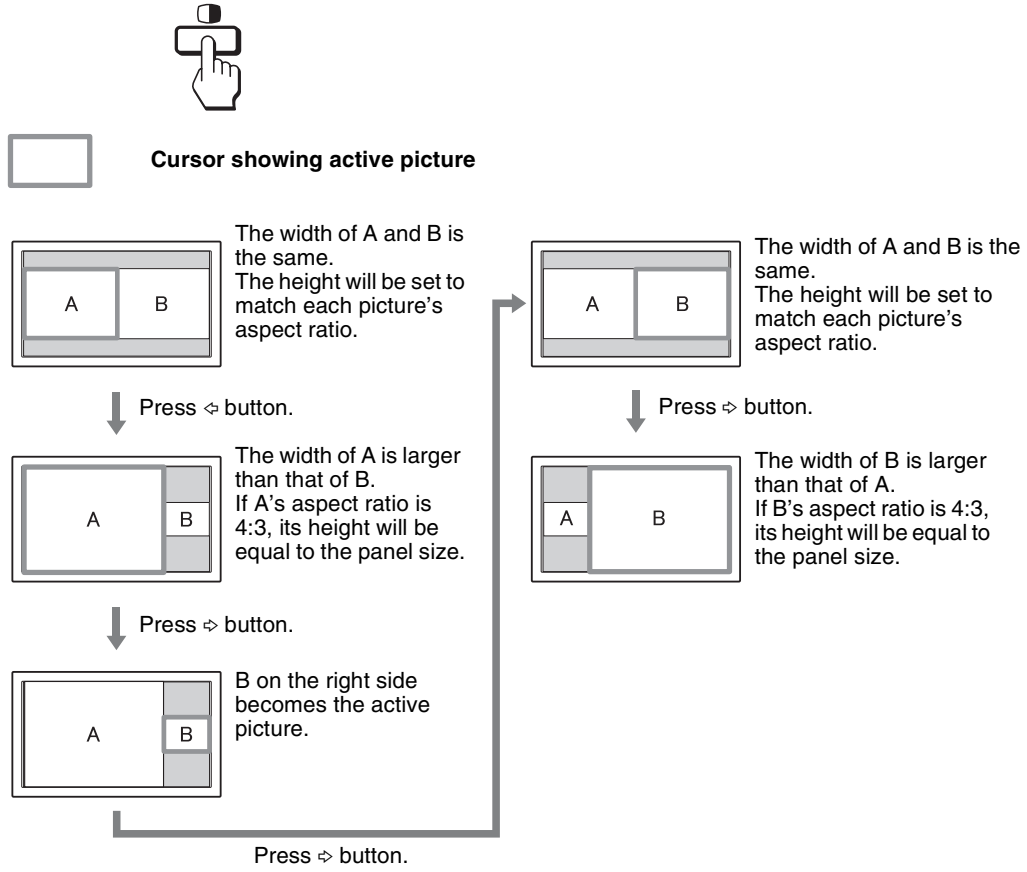


Using the PAP Setting

You can show two pictures from different signal sources, such as a PC and a video, side by side. You can also swap the left/right pictures, or change the balance of left/right picture sizes.

Tip

You can also access the “PAP Setting” in the “Screen” settings. See page 24.



GB

Available combination of two pictures

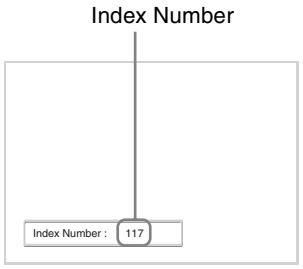
		HD15		HDMI 1	HDMI 2	VIDEO	
		RGB	Component	HDMI/DVI	HDMI/DVI	Video	S Video
HD15	RGB			○	○		
	Component			○	○		
HDMI 1	HDMI/DVI	○	○			○	○
HDMI 2	HDMI/DVI	○	○			○	○
VIDEO	Video			○	○		
	S Video			○	○		

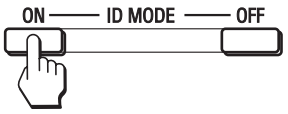
Using the ID MODE button

You can operate a specific display without affecting other displays installed at the same time.

1 Press **ON** button.

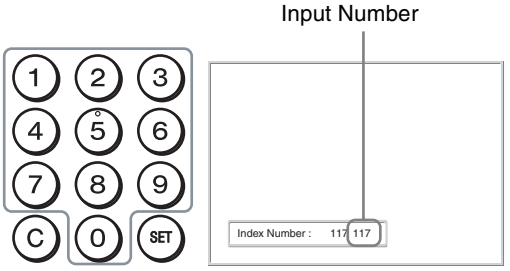
Display's "Index Number" appears in black characters on the lower left menu on the screen. (Every display is allocated an individual preset "Index Number" from 1 to 255.)





2 Input the "Index Number" of the display you want to operate using the 0 - 9 buttons on the remote control.

The input number appears right next to the "Index Number" of each display.



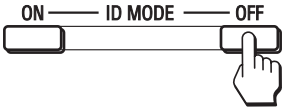
3 Press **SET** button.

The characters on the selected display change to green while the others change to red.

You can operate the specified display indicated with green characters only.
Only the operation of POWER ON switch and STANDBY/ID MODE-OFF button is effective to other displays, as well.

4 When all of the setting changes have been completed, press **OFF** button.

The display returns to the normal screen.



To correct the Index Number

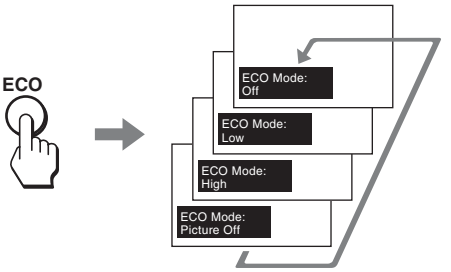
Press the **C** button to clear the current input "Index Number". Return to Step 2, and input a new "Index Number".

Tip

To change the "Index Number" of the display, see "Remote Index" in "Control Setting" on See page 27.

Using the ECO Mode function

You can reduce the power consumption of the display.



To cancel the ECO Mode

Press ECO button repeatedly until "ECO Mode : Off" appears.

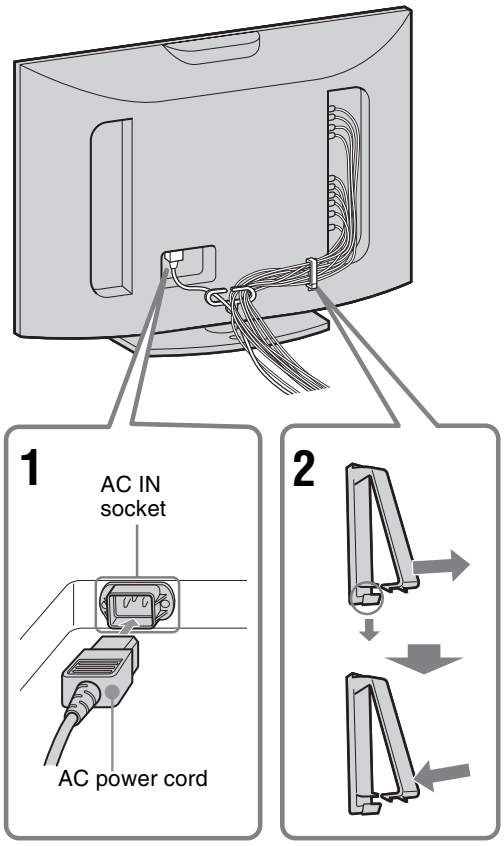
Tips

- If you turn off the display when the "ECO Mode" is activated, the mode stays on next time you turn on the display except "Picture Off".
- You can set the "ECO Mode" using the "Setup" settings. Select "ECO Mode" in the "Setup" settings, then set it to "Off", "Low", "High", or "Picture Off".

Before you start

- First make sure that the power of each piece of equipment is turned off.
- Use cables suitable for the equipment to be connected.
- Connect the cables, fully inserting them into the connectors or jacks. A loose connection may cause hum and other noise.
- To disconnect the cable, pull it out by grasping the plug. Never pull the cable itself.
- See the instruction manual of the equipment to be connected, too.
- Insert the plug securely into the AC IN socket.

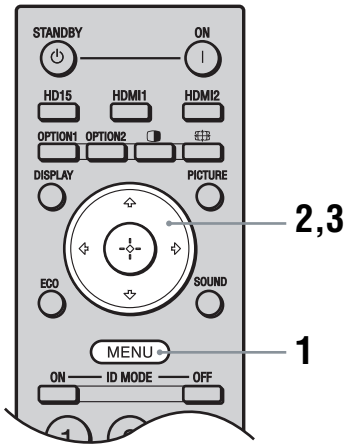
Connecting the AC Power Cord and Arranging the Input Cables



1 Insert the AC power cord into the AC IN socket on the bottom.

2 Use the cable holder to arrange the connected cables, as shown in the figure.

Overview of the Menus



1 Press MENU button.

2 Press ⇧/⇩ to highlight the desired menu icon.

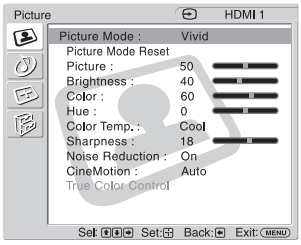
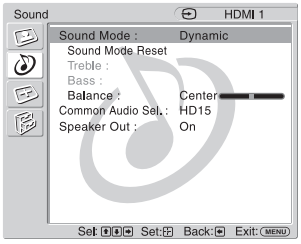
3 Press ⊕ or ⇨.

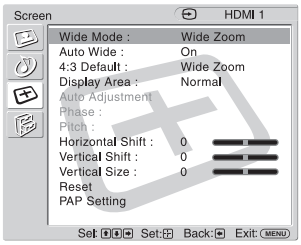
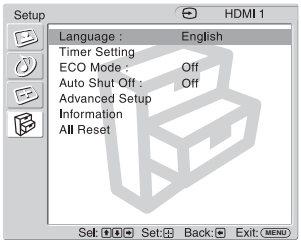
To exit the menu, press MENU button.

To change the on-screen language

Select the desired language for on-screen settings and messages from “English”, “Español”, “Français”, “Italiano”, “Deutsch” or “日本語”.
“English” (English) is set for the default setting.
See page 26.

The settings provide you access to the following features:

Settings	Allows you to set/change
Picture 	Picture Mode (page 20, 21) Picture Mode Reset (page 20, 21) Picture (page 20, 21) Brightness (page 20, 21) Color (page 20) Hue (page 20) Color Temp. (page 20, 21) Sharpness (page 20) Noise Reduction (page 20) CineMotion (page 20) True Color Control (page 21)
Sound 	Sound Mode (page 22) Sound Mode Reset (page 22) Treble (page 22) Bass (page 22) Balance (page 22) Common Audio Sel. (page 22) Speaker Out (page 22)

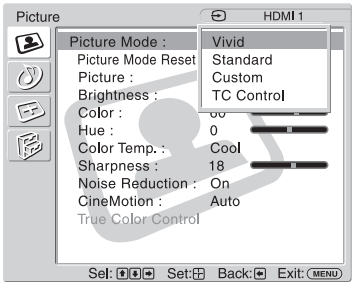
Settings	Allows you to set/change
Screen 	Wide Mode (page 23, 25) Auto Wide (page 23) 4:3 Default (page 24) Display Area (page 24) Auto Adjustment (page 25) Phase (page 25) Pitch (page 25) Horizontal Shift (page 24, 25) Vertical Shift (page 24, 25) Vertical Size (page 24) Reset (page 24, 25) PAP Setting (page 24, 25)
Setup 	Language (page 26) Timer Setting (page 26) ECO Mode (page 26) Auto Shut Off (page 26) Advanced Setup (page 27) Information (page 27) All Reset (page 27)

* Menu icons displayed at the bottom of the screen may not work, depending on the settings.

GB

Picture Settings

For Video Input



To highlight an option and to change settings, press ↑/↓/←/→.
Press ⊕ to confirm the selection.
The “Picture” settings include the following options:

Picture Mode	“Vivid”: Select for enhanced picture contrast and sharpness. “Standard”: Select for standard picture settings. “Custom”: Allows you to store preferred settings. “TC Control”: The setting is common with “Vivid”. In addition, you can use the “True Color Control” function (after-mentioned). **Tips** • To change from one “Picture Mode” option to another, you can also use PICTURE on the remote control instead. • You can alter the “Picture Mode” options for each input.
Picture Mode Reset	Resets all settings and adjustments currently selected in “Picture Mode” (“Vivid”, “Standard”, “Custom”, “TC Control”) to the default setting (except for the options grayed out).
Picture	Adjust to increase or decrease picture contrast.
Brightness	Adjust to brighten or darken the picture.
Color	Adjust to increase or decrease color intensity.
Hue	Adjusts the color tones of the picture. **Note** “Hue” is not available when the input is Video or S Video and the color system of video signal is not NTSC.
Color Temp.	“Cool”: Select to give the white colors a blue tint. “Neutral”: Select to give the white colors a neutral tint. “Warm”: Select to give the white colors a red tint.
Sharpness	Adjust to sharpen or soften the picture.
Noise Reduction	Select to reduce the noise level of connected equipment. Select from “On” or “Off”.
CineMotion	Select “Auto” to optimize the screen display automatically detecting film content and applying a reverse 3-2 pull down or 2-2 pull down process. Moving picture will appear clearer and more natural looking. Select “Off” to disable the detection.

True Color Control

You can adjust the details of hue and saturation for each of 4 colors : red, green, yellow, blue, and you can highlight specific colors in the image.
Select the color which you want to adjust, and you can check and see which part of current image will be adjusted. Then you can adjust it using the matrix dialog.

Notes

- This option can be adjusted when “Picture Mode” is set to “TC Control”.
- In “PAP” mode, you cannot select this option. Even if you select this option in the single-picture screen, the setting of this option may not be applied in the “PAP” mode.

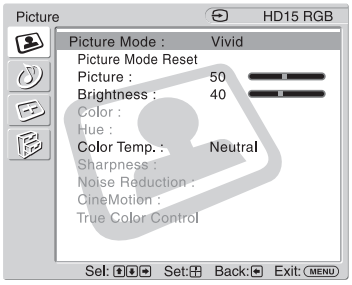
Tip

You can alter the “Picture” settings (“Picture”, “Brightness”, “Color”, etc.) for each “Picture Mode”.

Notes

- In the “PAP” mode, none of the options of the “Picture” settings can be selected.
- If there is no signal currently being input, none of the options of the “Picture” setting can be selected.

For PC Input



When input is switched to a PC input source, the “Picture” settings specific to PC input are applied. The PC “Picture” settings include the following options:

GB

Picture Mode

“Vivid”: Select for enhanced picture contrast and sharpness.
“Standard”: Select for standard picture settings.
“Custom”: Allows you to store preferred settings.
“TC Control”: The setting is common with “Vivid”. In addition, you can use the “True Color Control” function (after-mentioned).

Picture Mode Reset

Resets all settings and adjustments currently selected in “Picture Mode” (“Vivid”, “Standard”, “Custom”, “TC Control”) to the default setting (except for the options grayed out).

Picture

Adjust to increase or decrease picture contrast.

Brightness

Adjust to brighten or darken the picture.

Color Temp.

“Cool”: Select to give the white colors a blue tint.
“Neutral”: Select to give the white colors a neutral tint.
“Warm”: Select to give the white colors a red tint.

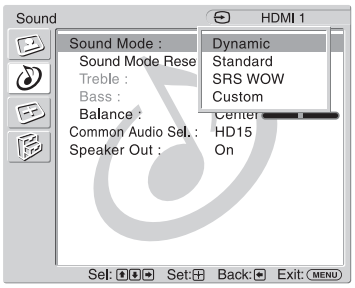
True Color Control

See “True Color Control” for video input (page 21).

Notes

- “Color”, “Hue”, “Sharpness”, “Noise Reduction” and “CineMotion” are not available for PC input.
- In the “PAP” mode, none of the “Picture” settings options can be selected.
- If there is no signal currently being input, none of the options of the “Picture” setting can be selected.

Sound Settings



To highlight an option and to change settings, press ↑/↓/←/→.
Press ⊕ to confirm the selection.
The “Sound” settings include the following options:

Sound Mode

“Dynamic”: Select to enhance treble and bass.
“Standard”: Flat setting.
“SRS WOW”: Provides a panoramic stereo audio image by producing deep and rich bass tones and clear treble tones, enabling you to enjoy powerful sound effects like those in a movie theater.
“Custom”: Allows you to store preferred settings.

Tips

- To change from one “Sound Mode” option to another, you can also use SOUND on the remote control instead.
- The proprietary technologies of BBE Sound, Inc. are applied for “Dynamic” and “Standard”.

Sound Mode Reset

Resets the following settings; “Treble”, “Bass” and “Balance” to the default settings.

Treble

Adjust to increase or decrease higher-pitched sounds.

Bass

Adjust to increase or decrease lower-pitched sounds.

Balance

Adjust to emphasize left or right speaker balance.

Common Audio Sel.

“HD15”: Outputs audio from a piece of video equipment or PC connected to the HD15 (RGB/COMPONENT IN) connector and the AUDIO (COMMON AUDIO IN) connector.
“HDMI 1”/ “HDMI 2”: Select to connect a piece of equipment using an HDMI cable (not supplied) or an HDMI-to-DVI cable (not supplied), and the corresponding audio cable at the same time.
See page 10.

Notes

- When using an HDMI-to-DVI cable, connect the audio cable to the AUDIO (COMMON AUDIO IN) connector.
- When “HDMI 1”/ “HDMI 2” is selected, digital audio is not output from the HDMI connectors. When a piece of video equipment equipped with an HDMI connector is connected to the HDMI 1/HDMI 2 connectors, set “Common Audio Sel.” to “HD15”. (The default setting is “HD15”.)

Speaker Out

“On”: Enables sound to be emitted from the display speaker.
“Off”: Disables sound to be emitted from the display speaker.

Note

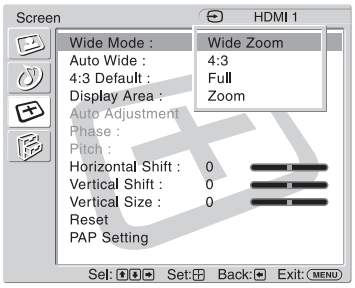
When “Speaker Out” is set to “Off”, “Sound Mode”, “Sound Mode Reset”, “Treble”, “Bass”, and “Balance” cannot be selected.

Tip

You can adjust the “Sound” settings (“Treble” and “Bass”) when the “Sound Mode” is set to “Custom”.

Screen Settings

For Video Input



To highlight an option and to change settings, press ↑/↓/←/→.
Press ⊕ to confirm the selection.
The "Screen" settings include the following options:

Wide Mode

"Wide Zoom": Select to enlarge to fill screen with minimum distortion.
"4:3": Select to display 4:3 picture in original size when the original source is 4:3 (Standard definition source).
"Full": Select to enlarge the original picture horizontally to fill the screen when the original source is 4:3 (Standard definition source). When the original source is 16:9 (High definition source), select this mode to display 16:9 picture in original size.
"Zoom": Select to enlarge the original picture without distorting the aspect ratio.
See page 14.

Tips

- To change from one "Wide Mode" option to another, you can also use ⊞ on the remote control instead.
- Select "Zoom" to display movies and other DVD content with black bands, using the entire viewable area of the screen.
- For "Wide Zoom" and "Zoom" modes, you can adjust "Horizontal Shift", "Vertical Shift", and "Vertical Size" of the picture. See page 24.

Notes

- You cannot set the "Wide Mode" while using the "PAP" function.
- "Wide Zoom" and "4:3" cannot be selected for 1080i, 720p, or 1080p signals input to the component or HDMI connectors.

Auto Wide

"On": Select to detect the image and change it automatically to the appropriate screen mode.
"Off": The screen mode does not change automatically.

Notes

- While inputting digital and analog RGB signals, you cannot set the "Auto Wide" because the "Auto Wide" function does not work.
- You cannot set the "Auto Wide" while using the "PAP" function.

GB

4:3 Default

"Wide Zoom": Select to enlarge the 4:3 picture to fill the 16:9 screen, keeping the original image as much as possible.
"4:3": Select to display the 4:3 picture without changing its aspect ratio.
"Full": Select to enlarge the 4:3 picture horizontally only, to fill the 16:9 screen.
"Zoom": Select to enlarge the 4:3 picture to fill the screen while keeping its aspect ratio.
"Off": Select to continue using the current "Wide Mode" setting when the input is changed.

Tips

- You can select "4:3 Default" only when "Auto Wide" is set to "On".
- "4:3 Default" functions only when the display receives NTSC, PAL, SECAM, 480i, 480p, 575i or 576p signals.
- If "Wide Mode" setting is changed after "4:3 Default" is set, the "Wide Mode" setting will become effective and the aspect ratio of the screen will change. This setting change that was made afterward by "Wide Mode" will be effective only when each signal is input. Therefore, when the input signal is changed, the screen will return to the original "4:3 Default" setting. To keep the current aspect ratio even after the input signal is changed, set "4:3 Default" to "Off".

Display Area

"Normal": Displays a standard size picture.
"-1"/"-2": Allows you to adjust the viewable picture area size. When noises appear around the picture, select this to hide the noises.

Horizontal Shift

Allows you to move the position of the picture left and right in the window. Available only in "Wide Zoom" and "Zoom" modes. Press ⇦/⇨ and press ⊕ to choose a correction.

Vertical Shift

Allows you to move the position of the picture up and down in the window. Available only in "Wide Zoom" and "Zoom" modes. Press ⇧/⇩ and press ⊕ to choose a correction.

Vertical Size

Allows you to adjust the vertical size of the picture. Available only in "Wide Zoom" and "Zoom" modes. Press ⇧/⇩ and press ⊕ to choose a correction.

Reset

Resets the following settings; "Horizontal Shift", "Vertical Shift" and "Vertical Size" to the default settings.

PAP Setting

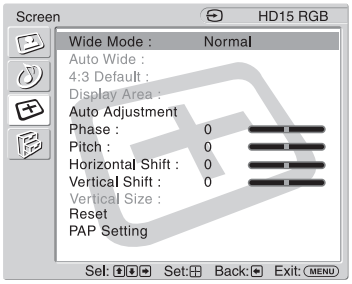
Allows you to show two pictures from different signal sources, such as a PC and a video, side by side. Only the combination of an analog signal and a digital signal is available.
"PAP": "On" shows two pictures side by side at the same time, and "Off" disables "PAP" function.
"Swap": "OK" swaps the position of the two pictures, and "Cancel" aborts the execution.
"PAP Size":

"Large Left": The left picture's width is larger than the right picture.
If the left picture's aspect is 4:3, the left picture's height will be equal to the panel size.
"Even": The left picture and the right picture width is the same (half & half). The height will be set to match each picture's aspect ratio.
"Large Right": The right picture's width is larger than the left picture.
If right picture's aspect is 4:3, the right picture's height will be equal to the panel size.

Notes

- When two pictures are displayed, the "Picture" settings set when a single picture is displayed are applied.
- For details on the available combination of two pictures, see page 15.

For PC Input



When input is switched to PC input source, the "Screen" settings specific for PC input are applied. The PC "Screen" settings include the following options:

Wide Mode

"Normal": Select to display the picture in its original size.
"Full 1": Select to enlarge the picture to fill the display area in the vertical direction while keeping its original aspect ratio. A black frame will appear on the surrounding of the picture.
"Full 2": Select to enlarge the picture to fill the display area.

Note

You cannot set the "Wide Mode" while using the "PAP" function.

Auto Adjustment

Select to automatically adjust the display position and phase of the picture when the display receives an input signal from the connected PC.
Note that "Auto Adjustment" may not work well with certain input signals. In such cases, manually adjust the options below.

Phase

Select to adjust the phase when the screen flickers.

Pitch

Select to adjust the pitch when the picture has unwanted vertical stripes.

Horizontal Shift

Allows you to move the position of the picture left and right in the window. Press ⇦/⇨ and press ⊕ to choose a correction.

Vertical Shift

Allows you to move the position of the picture up and down in the window. Press ⇧/⇩ and press ⊕ to choose a correction.

Reset

Resets the following settings; "Phase", "Pitch", "Horizontal Shift" and "Vertical Shift" to the default settings.

PAP Setting

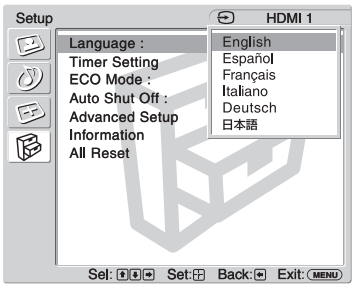
See "PAP Setting" for video input (page 24).

Notes

- "Auto Wide", "4:3 Default", "Display Area" and "Vertical Size" are not available for PC input.
- When the input is digital signal via HDMI 1/HDMI 2, "Auto Adjustment", "Phase" and "Pitch" are not available for PC input.
- If there is no signal currently being input, none of the "Screen" settings options, except for "PAP Setting" can be selected.

GB

Setup Settings



To highlight an option and to change settings, press ⇧/⇩/⇦/⇨.
Press ⊕ to confirm the selection.
The “Setup” settings include the following options:

Language

Select to display all on-screen settings in your language of choice: “English”, “Español”, “Français”, “Italiano”, “Deutsch” or “日本語”.

Timer Setting

You can adjust time, display the built-in clock, or make the power go off automatically.
“Clock Set”: Sets the day of the week and the hour of the day.
“Clock Display”: Displays the currently set time on the screen when set to “On”.
“On/Off Timer”: Sets the time at which the power is automatically turned on or off.

Note

If the built-in clock tends to lose time, the internal battery may be exhausted. Please contact your authorized Sony dealer to have the battery replaced.

ECO Mode

“Off”: Select to view picture without the benefit of power saving.
“Low”/“High”: Select to change brightness and reduce power consumption.
“Picture Off”: Select to turn off the picture. Audio stays on with your selected volume setting.

Auto Shut Off

“On”: The display automatically enters the standby mode when a signal is not input to the video input connectors for more than about 5 minutes. The display automatically enters the power saving mode when a signal is not input to the other input connectors for more than about 30 seconds.
“Off”: The display is not turned off automatically even when no signal is input to any connector.

Tip

While in the standby mode, press the ⏻ (POWER) button on the display or the POWER ON Switch on the remote control to turn the display on. In the power saving mode, the display is turned on automatically when a signal is input.

Advanced Setup

"Color System": Select the "Color System" of video signals from "NTSC", "PAL", "SECAM", "NTSC4.43", "PAL-M", "PAL-N", "PAL60", or select "Auto" to set the "Color System" automatically.
"Status Display": "On" makes input signal and "Wide Mode" information appear on the screen for about 20 seconds when the display is turned on, and for about 5 seconds when the input signal is switched, while "Off" disables display of status information.

Tip

You can display the input signal and "Wide Mode" information by using DISPLAY on the remote control regardless of the "Status Display" setting.

"Control Setting": This menu is used for settings of operation of the display and the remote control.

"Remote Index": You can change the "Index Number" of the display if necessary. Select to set the "Index Number" of the display with ⇧/⇩ and press ⊕ to confirm the setting.

Note

When you set the "Index Number", use the buttons on the display. The "Index Number" cannot be set with the remote control.

"Control Mode"

"Display+Remote": You can operate the display with the control buttons on the display and the remote control.
"Display Only": Disables the remote control function. You can make settings for the display only using the control buttons on the display.
"Remote Only": Disables the controls on the display. You can make settings for the display only using the remote control.
"All Off": Disables the operation of both the remote control and the control buttons on the display. You can operate the display via the REMOTE connector on the display.

Notes

- When operating this item, the modes you can select differ depending on the button you are using. When setting this item with ⊕ on the remote control, you can select only "Display+Remote" or "Remote Only". When setting this item with ⊹ on the display, you can select only "Display+Remote" or "Display Only".
- When this option is set to "All Off", you cannot operate the display using the remote control and the control buttons on the display. You can return the setting to "Display+Remote" by pressing MENU and ◿ + on the display at the same time for more than 5 seconds.

Information

Displays the "Model Name", "Serial Number", "Operation Time" and "Software Version" of your display.

All Reset

Resets all the "Setup" settings to the default settings.

Note

The items included in the "Information" option will not be reset.

GB

Troubleshooting

Check whether the STANDBY indicator is flashing red.

When it is flashing

The self-diagnosis function is activated.

1 Check how many times the STANDBY indicator flashes and how long it stops flashing.
For example, the indicator flashes 3 times, stops flashing for 3 seconds, and flashes 3 times.

2 Switch the display off, and disconnect the power cord.
Inform your dealer or Sony service center of how the indicator flashes (the number of flashes and the duration of light out).

When it is not flashing

1 Check the items in the table below.

2 If the problem still persists, have your display serviced by qualified personnel.

Problem	Possible Remedies
No picture.	
No picture.	• Check “ECO Mode” options (page 26).
The display turns off automatically.	• Check if “Timer Setting” is activated (page 26).
No picture from some video sources.	• Check the connection between the video equipment and the display. • Try switching input using the INPUT button of the display, or the remote control (page 9, 12).
Poor picture.	
No color/Dark picture/The picture is too bright/Color is not correct	• Press PICTURE to select the desired “Picture Mode” (page 12). • Adjust the “Picture Mode” options in the “Picture” settings (page 20). • Check the condition of the signal cable.
No sound/Noisy sound.	
Good picture, no sound.	• Check the volume control. • Press or + on the remote control so that “Muting” disappears from the screen (page 13). • Check “Common Audio Sel.” settings (page 22). • Check “Speaker Out” settings (page 22).
“Wide Mode” setting changes automatically.	• The current “Wide Mode” setting automatically changes to the appropriate setting for the current input if “Auto Wide” in the “Screen” settings is set to “On”. If you want to retain the current “Wide Mode” setting as inputs are changed, set “Auto Wide” to “Off” in the “Screen” settings (page 23).
Remote control does not operate.	• Check the polarity of the batteries or replace the batteries. • Point the remote control at the remote control sensor of the display. • Keep the remote control sensor area clear from obstacles. • Check “Control Setting” (page 27). • Fluorescent lamps can interfere with remote control operation; try turning off the fluorescent lamps.

Input Signal Reference Chart

PC signals

	Resolution	horizontal frequency (kHz)	vertical frequency (Hz)
1	VGA[a]-1 (VGA 350)	31.5	70
2	640 × 480@60 Hz (VESA[b] STD)	31.5	60
3	Mac[c] 13"	35.0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31.5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA STD)	37.9	60
6	Mac 16"	49.7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48.4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60.0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68.7	85
10	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64.0	60
11	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29.8	60
12	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29.5	60
13	848 × 480@75 Hz	37.7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47.8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47.4	60
16	1360 × 768@60 Hz	47.7	60
17	1360 × 768@60 Hz	47.4	60

TV/Video signals

	Resolution	Available Inputs		
		Video	Component/ RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

a) VGA is a registered trademark of International Business Machines Corporation, U.S.A.
b) VESA is a registered trademark of the Video Electronics Standards Association.
c) Macintosh is a trademark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Notes

- For HDTV signals, input the tri-level sync signal to the 2nd pin of RGB/COMPONENT (D-sub 15 pin) on the HD15 connector.
- If colors appear too light after input of a DVD signal to the display, adjust “Color” in the “Picture” settings.
- When the phase is readjusted, the resolution will be reduced.

Actual on-screen display of the input signal and the display’s status

On-screen display	Significance
640 × 480 / 60 (e.g.)	The selected input signal is a PC signal.
480 / 60I (e.g.)	The selected input signal is component video.
NTSC (e.g.)	The selected input signal is NTSC.
Not Supported Signal	The selected input signal is non-supported signal.
No Signal	There is no input signal.
HD15	The selected input signal is HD15.
HDMI 1	The selected input signal is HDMI 1.
HDMI 2	The selected input signal is HDMI 2.
Option	The selected input signal is VIDEO.

GB

Specifications

Video processing

Panel system	a-Si TFT Active Matrix LCD Panel
Display resolution	1,366 dots (horizontal) × 768 lines (vertical)
Sampling rate	13.5 MHz to 140 MHz
Color system	NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
Input signal	See page 29.
Pixel pitch	0.648 (horizontal) × 0.648 (vertical) mm ($^1/_{32}$ × $^1/_{32}$ inches)
Picture size	885 (horizontal) × 498 (vertical) mm (34 $^7/_8$ × 19 $^5/_8$ inches)
Panel size	40-inch (diagonal 1,016 mm)

Inputs and Outputs

HD15 (RGB/COMPONENT IN)

D-sub 15-pin (female) (× 1) (See page 31.)

AUDIO (COMMON AUDIO IN)

Stereo mini jack (× 1)
500 mVrms, high impedance

HDMI 1/HDMI 2 IN

S VIDEO IN Mini DIN 4-pin (× 1)
Y (luminance): 1 Vp-p ± 2 dB sync negative, 75 ohms terminated
C (chrominance): Burst 0.286 Vp-p ± 2 dB (NTSC), 75 ohms terminated
Burst 0.3 Vp-p ± 2 dB (PAL), 75 ohms terminated

VIDEO IN Pin jack (× 1)
1 Vp-p, 75 ohms unbalanced, sync negative

AUDIO IN Pin jack (× 2)
500 mVrms, high impedance

REMOTE (RS-232C)

D-sub 9-pin (× 1)

CONTROL S OUT

Mini jack (× 1)

General

Power requirements
90 V to 264 V AC, 50/60 Hz, 2.3 A

Power consumption
220 W

Speaker output
10 W + 10 W (8 ohms)
Adequate load impedance, 8 to 16 ohms

Operating conditions
Temperature: 0 °C to 35 °C (32 °F to 95 °F)
Humidity: 20% to 90% (no condensation)

Storing/transporting conditions
Temperature: –20 °C to +60 °C (-4 °F to 140 °F)
Humidity: 5% to 95% (no condensation)

Dimensions
989 × 685 × 270 mm (39 × 27 × 10 $^5/_8$ inches) (w/h/d, excluding projections)

Mass 28.0 kg (61.7 lb)

Supplied accessories
AC power cord (1)
Remote Control RM-FW001 (1)
Size AA (R6) batteries (2)
Cable holder (1)
HD15-Component Cable (1)
Operating instructions (1)

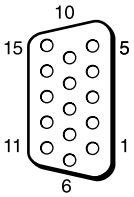
Safety regulations
UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 (c-UL), FCC Class B, IC Class B, EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Design and specifications are subject to change without notice.

Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.

Pin assignment

HD15 (RGB/COMPONENT) connector (D-sub 15-pin)



Pin No.	Signal
1	Red video or C_R/P_R
2	Green video or Y
3	Blue video or C_B/P_B
4	Ground
5	Ground
6	Red ground
7	Green ground
8	Blue ground
9	Not used
10	Ground
11	Ground
12	SDA
13	H sync or Composite Video
14	V sync
15	SCL

Note

When inputting a component signal, be sure not to input sync signals to pins 13 and 14. If you do so, the picture may not be displayed properly.

Index

Numerics

4:3 14, 23
4:3 Default 19, 24

A

AC IN socket 10, 17
Advanced Setup 27
All Reset 27
AUDIO (COMMON AUDIO IN) connector 10
AUDIO IN L/R connector 11
Auto Adjustment 25
Auto Shut Off 26
Auto Wide 23

B

Balance 22
Bass 22
Brightness 20, 21

C

Cable holder 17
CineMotion 20
Clock Display 26
Clock Set 26
Color 20
Color System 27
Color Temp. 20, 21
Common Audio Sel. 22
Contrast button 13
Control Mode 27
CONTROL S OUT connector 11
Control Setting 27
Custom 20, 21, 22

D

Display Area 24
DISPLAY button 13
Dynamic 22

E

ECO button 13, 16
ECO Mode 16, 26

F

Full 14, 23
Full 1/Full 2 14, 25

H

HD15 (RGB/COMPONENT IN) connector 10
HD15 button 13
HDMI 1/HDMI 2 button 12
HDMI 1/HDMI 2 IN connector 10
Horizontal Shift 24, 25
Hue 20

I

ID MODE buttons 13, 16
Index Number 13, 16, 27
Information 27
INPUT button 9
Input signal 29

L

Language 26

M

MENU button 9, 12
Muting button 13

N

Noise Reduction 20
Normal 14, 24, 25

O

On/Off Timer 26
OPTION 1 button 13

P

PAP button 12, 15
PAP Setting 15, 19, 24, 25
PAP Size 24
Phase 25
PIC OFF indicator 9
Picture 20, 21
PICTURE button 12
Picture Mode 20, 21
Picture Mode Reset 20, 21
Picture Settings 18, 20
Pitch 25
POWER indicator 9
POWER ON switch 9, 12

R

REMOTE connector 11
Remote control sensor 9
Remote Index 27
Reset 24, 25

S

S VIDEO IN connector 10
Screen Settings 19, 23
Setup Settings 19, 26
Sharpness 20
SOUND button 12
Sound Mode 22
Sound Mode Reset 22
Sound Settings 18, 22
Speaker Out 22
SRS WOW 22
Stand attachment hole 10
Standard 20, 21, 22
STANDBY button 13
STANDBY indicator 9
Status Display 27
Swap 24

T

TC Control 20, 21
Timer Setting 26
Treble 22
True Color Control 18, 21

V

Vertical Shift 24, 25
Vertical Size 24
VIDEO IN connector 11
Vivid 20, 21
Volume button 9, 13

W

Wide Mode 14
Wide Mode button 12, 14
Wide Mode 23, 25
Wide Zoom 14, 23

Z

Zoom 14, 23

AVERTISSEMENT

Pour réduire le risque d'incendie ou d'électrocution, placez cet appareil à l'abri de la pluie et de l'humidité.

De dangereuses hautes tensions circulent à l'intérieur de cet appareil. N'ouvrez pas le châssis. Confiez-en l'entretien exclusivement à un personnel qualifié.

AVERTISSEMENT

CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.

Pour les utilisateurs au Canada

Cet appareil est numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

La prise doit être près de l'appareil et facile d'accès.

ATTENTION

RISQUE D'EXPLOSION SI LA PILE EST REMPLACEE PAR UNE PILE DE TYPE INCORRECT. DEBARRASSEZ-VOUS DES PILES USAGEES EN RESPECTANT LES REGLEMENTATIONS.

Pour les clients européens

Ce produit portant la marque CE est conforme à la fois à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) et à la Directive sur les basses tensions émises par la Commission de la Communauté Européenne. La conformité à ces directives implique la conformité aux normes européennes suivantes :

- EN60950-1 : Sécurité des produits
- EN55103-1 : Interférences électromagnétiques (émission)
- EN55103-2 : Sensibilité électromagnétique (immunité)

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants : E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

AVERTISSEMENT

1. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des contacts de mise à la terre conformes à la réglementation de sécurité locale applicable.
2. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des caractéristiques nominales (tension, ampérage) appropriées.

Pour toute question sur l'utilisation du cordon d'alimentation/fiche femelle/fiche mâle ci-dessus, consultez un technicien du service après-vente qualifié.

Appel de courant de crête

(1) Mise sous tension (ON), méthode de sondage du courant: 50 A (240 V), 17 A (100 V)
(2) Mesuré conformément à la norme européenne EN55103-1: 25 A (230 V)

Informations relatives aux marques

WOW, SRS et le (●) symbole sont des marques déposées de SRS Labs, Inc. WOW technologie est incorporé sous licence de SRS Labs, Inc.

Fabriqué sous licence de BBE Sound, Inc.
Sous licence de BBE Sound, Inc., sous les brevets USP5510752 et 5736897. BBE et le symbole BBE sont des marques déposées de BBE Sound, Inc.

Pour les clients en Europe

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japon.
Le représentant autorisé pour EMC et la sécurité des produits est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question concernant le service ou la garantie, veuillez consulter les adresses indiquées dans les documents de service ou de garantie séparés.

Table des matières

Introduction

Précautions 4
Recommandations pour l'installation 6

Emplacement et fonction des pièces et commandes

Panneau avant 7
Panneau arrière 8
Télécommande 10
Description des touches 10
Touches spéciales de la télécommande 12
Utilisation du Mode cinéma 12
Utilisation du réglage PAP 13
Utilisation de la touche ID MODE 14
Utilisation de la fonction Mode ECO 14

FR

Raccordements

Raccordement du cordon d'alimentation secteur et fixation des câbles d'entrée 15

Utilisation des réglages

Description générale des menus 16
ImageRéglages 18
Son Réglages 21
Écran Réglages 22
Réglage Réglages 26

Informations supplémentaires

Dépannage 28
Tableau de référence des signaux d'entrée 30
Spécifications 31
Index 33

Précautions

Sécurité

- Une plaque signalétique indiquant la tension de service, la consommation électrique, etc. est située à l'arrière de l'appareil.
- Si des solides ou des liquides pénètrent à l'intérieur du châssis, débranchez le moniteur et faites-le vérifier par un technicien qualifié avant de le remettre en service.
- Débranchez le cordon de la prise si vous prévoyez de ne plus utiliser le moniteur pendant quelques jours.
- Pour débrancher le cordon, tirez-le par la fiche. Ne tirez jamais sur le cordon lui-même.
- Lorsque vous installez l'appareil sur le sol, veillez à utiliser le support d'écran en option.

Installation

- Veillez à assurer une circulation d'air adéquate pour éviter une surchauffe interne de l'appareil. Ne placez pas l'appareil sur des surfaces textiles (tapis, couvertures, etc.) ni à proximité de rideaux ou de draperies susceptibles d'obstruer les orifices de ventilation.
- N'installez pas l'appareil à proximité de sources de chaleur comme un radiateur ou une bouche d'air chaud, ni dans un endroit exposé au rayonnement solaire direct, à des poussières excessives, à des vibrations ou à des chocs mécaniques.
- Lorsque vous installez plusieurs équipements avec cet appareil, des problèmes tels qu'un dysfonctionnement de la télécommande, une image parasitée ou un son parasité peuvent se produire en fonction de la position de l'appareil et des autres équipements.

Panneau d'affichage à cristaux liquides (LCD)

- Des points lumineux (rouges, bleus ou verts) ou des points sombres peuvent apparaître à l'écran. Ce phénomène n'est pas le signe d'un problème de fonctionnement. Bien que le panneau LCD soit le produit d'une technologie de haute précision, il est possible qu'il génère quelques pixels sombres ou lumineux.
- Maintenir le panneau LCD face au soleil pendant une période prolongée peut l'endommager. Ne l'oubliez pas lorsque vous installez l'appareil à l'extérieur ou à proximité d'une fenêtre.
- N'appuyez pas ou n'exercez pas de forte pression sur le panneau et ne le rayez pas. Ceci pourrait provoquer des irrégularités au niveau de l'écran ou un dysfonctionnement du panneau LCD.
- L'écran peut s'assombrir ou une image rémanente peut apparaître lorsque vous utilisez cet appareil dans un environnement plus froid. Ce phénomène n'est pas le signe d'un problème de fonctionnement. Il disparaît dès que la température augmente.
- Si vous affichez une image fixe de façon continue, une image fantôme peut apparaître. Ce phénomène disparaît progressivement si vous changez d'image ou si vous réglez l'écran afin qu'il soit entièrement blanc. En outre, si vous affichez la même image fixe pendant une période prolongée, l'image fantôme restera apparente.
- La surface du panneau ou du boîtier peut chauffer pendant l'utilisation. Ce phénomène n'est pas le signe d'un problème de fonctionnement.

Nettoyage de l'écran

Surface du panneau

- Veillez à débrancher le cordon d'alimentation avant de nettoyer l'écran.
- La surface du panneau LCD est recouverte d'un fini spécial. Evitez de toucher l'écran LCD. Lorsque vous nettoyez la face du panneau, éliminez les taches à l'aide d'un chiffon doux et sec.
- N'utilisez jamais d'alcool, d'essence ou de dissolvant. Cela risquerait d'endommager le fini de la face du panneau.
- Lorsque vous utilisez une lingette nettoyante, suivez les instructions.
- La pulvérisation sur l'appareil de solvants volatiles (comme des insecticides) ou le contact prolongé de l'appareil avec des produits en caoutchouc ou en plastique risque d'enlever le revêtement ou d'abîmer l'appareil.

Boîtier

- Eliminez doucement les taches à l'aide d'un chiffon doux et sec. Eliminez les taches tenaces avec un chiffon légèrement imprégné d'un détergent doux, puis essuyez de nouveau la zone avec un chiffon doux et sec.
- N'utilisez jamais d'alcool, d'essence ou de dissolvant. Cela risquerait d'endommager le fini du boîtier ou d'effacer les inscriptions y figurant.

Remarques sur la manipulation et l'entretien de l'écran

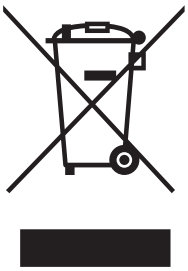
La surface spéciale de cet écran exige des précautions spéciales lors de la manipulation et de l'entretien du téléviseur. Pour le nettoyer, utilisez un chiffon de nettoyage doux et évitez de toucher directement la surface de l'écran.

Remballage

Conservez les cartons ainsi que les matériaux d'emballage. Vous pourrez en avoir de nouveau besoin en cas de déplacement et de transport de l'appareil. Lors du transport de l'appareil, remballezle comme illustré sur le carton.

Pour toute question au sujet de cet appareil, consultez un distributeur Sony agréé.

Elimination des appareils électriques et électroniques professionnels en fin de vie (Applicable dans les pays de l'Union Européenne et aux autres pays européens disposant de systèmes de collecte sélective)



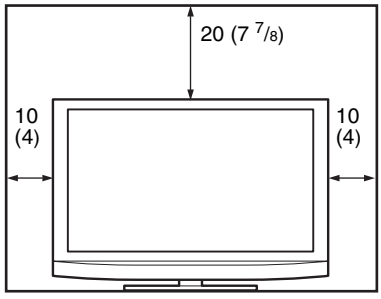
Ce symbole, apposé sur le produit ou sur son emballage, indique que ce produit ne doit pas être traité avec les déchets ménagers. Il doit être déposé dans un point de collecte spécialisé dans le recyclage des équipements électriques et électroniques. En s'assurant que ce produit est bien mis au rebut de manière appropriée, vous aiderez à prévenir les conséquences négatives potentielles pour l'environnement et la santé humaine. Le recyclage des matériaux aidera à conserver les ressources naturelles. Pour toute information supplémentaire concernant le recyclage de ce produit, contactez votre centre Sony local ou consultez le site web de Sony pour l'Europe destiné aux professionnels :
http://www.sonybiz.net/environment

Recommandations pour l'installation

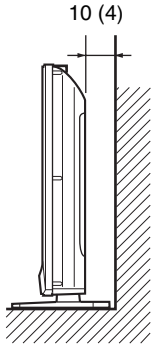
Laissez un espace suffisant autour de l'écran.

- Veillez à assurer une ventilation adaptée en laissant un espace suffisant autour de l'écran, comme illustré ci-dessous, afin d'éviter toute surchauffe interne.
- La température ambiante doit être comprise entre 0 °C et 35 °C (32 °F à 95 °F).
- Nous ne pouvons pas spécifier les produits utilisés en ce qui concerne l'installation du matériel tels que les supports de fixation, les vis ou les boulons. L'installation proprement dite est réservée aux revendeurs locaux agréés. Consultez un technicien Sony qualifié pour l'installation.
- Lorsque l'écran est sous tension, de la chaleur peut s'accumuler à l'intérieur. Ceci peut provoquer des brûlures. Evitez de toucher le dessus ou l'arrière de l'écran lorsqu'il est sous tension ou juste après qu'il soit passé en mode de veille.

Avant

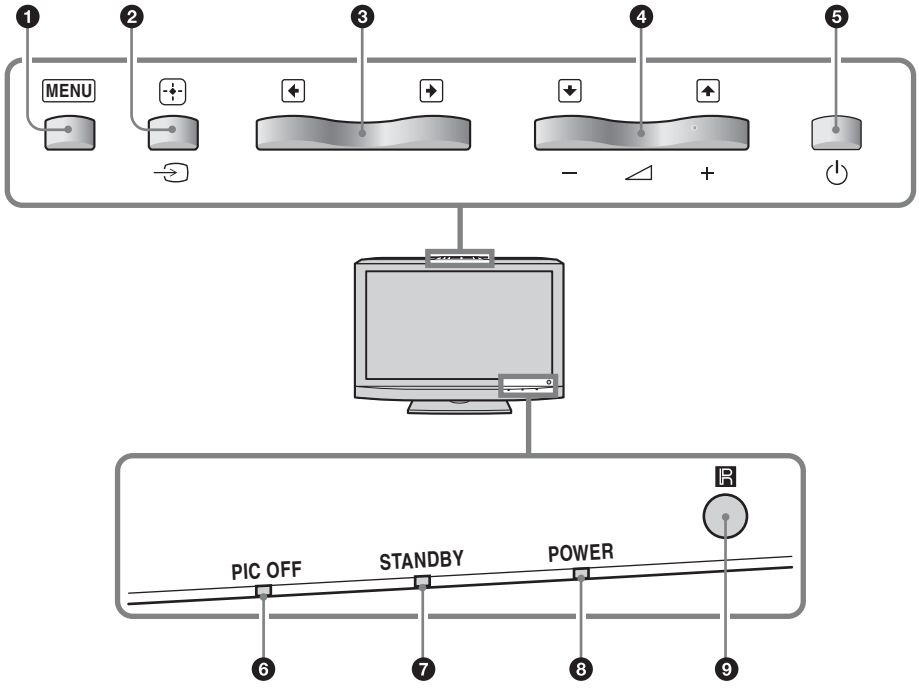


Côté



Unités : cm (pouces)

Panneau avant



FR

❶ MENU (page 16)

❷ / (INPUT)

- Dans l'écran de menu, cette touche fonctionne comme la touche « Régl ».
- Cette touche permet de changer le signal d'entrée lorsqu'il ne se trouve pas dans l'écran de menu. Sélectionne un signal d'entrée parmi les connecteurs HD15/HDMI 1/HDMI 2/VIDEO.

❸ /

Dans l'écran de menu, ces touches fonctionnent comme des touches gauche/droite (/).

❹ / /

- Augmente (+) ou baisse (–) le volume.
- Dans l'écran de menu, ces touches fonctionnent comme des touches haut/bas (/).

❺

Permet de mettre l'écran sous tension ou hors tension (veille).

Remarque

Pour protéger le panneau, un certain temps est nécessaire pour mettre l'écran sous tension ou hors tension (veille). Si vous mettez l'écran sous tension juste après l'avoir mis hors tension, attendez environ 5 secondes, puis mettez de nouveau l'écran sous tension.

❻ Indicateur PIC OFF

S'allume en vert lorsque la fonction « Image désactivée » du « Mode ECO » est sélectionnée.

❼ Indicateur STANDBY

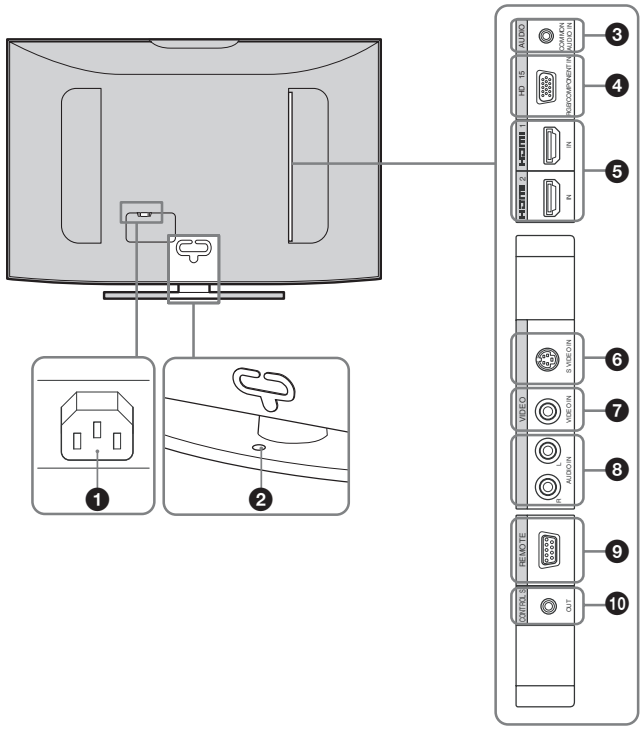
S'allume en rouge lorsque l'écran est en mode de veille.

❽ Indicateur POWER

S'allume en vert lors de la mise sous tension de l'écran.

❾ Capteur de télécommande

Panneau arrière



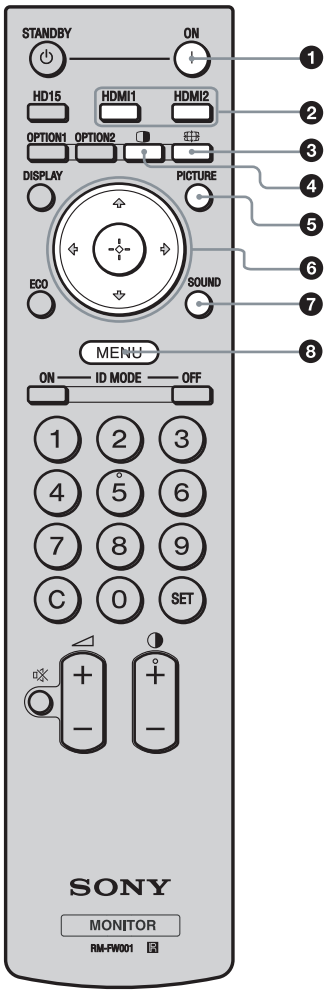
Connecteur	Description
❶ Prise **AC IN**	Raccordez le cordon d'alimentation secteur fourni à cette prise et à une prise murale. Une fois le cordon d'alimentation raccordé, le témoin STANDBY s'allume en rouge et l'écran passe en mode de veille. Voir page 15.
❷ Orifice de fixation du support	Utilisez cet orifice pour fixer l'écran sur une table, etc., à l'aide d'une vis M6.
❸ **AUDIO (COMMON AUDIO IN)** (mini-prise stéréo)	Permet de recevoir un signal audio. Se raccorde à la sortie du signal audio d'un module d'équipement vidéo ou d'un ordinateur. Prend en charge les signaux audio correspondant à ❹ et ❺.
❹ **HD15 (RGB/ COMPONENT IN)** (D-sub à 15 broches)	Se raccorde à la sortie du signal RVB analogique ou du signal composante d'un module d'équipement vidéo ou d'un ordinateur. Voir page 32. **Remarque** Lors de la transmission d'un signal composante, veillez à ne pas transmettre de signaux de synchronisation aux broches 13 et 14. Sinon, il est possible que l'image ne s'affiche pas correctement.
❺ **HDMI 1/HDMI 2 IN**	HDMI (High-Definition Multimedia Interface) fournit une interface entre l'écran et un ordinateur ou tout équipement audio/vidéo compatible HDMI. Vous pouvez bénéficier de vidéos à définition améliorée ou haute définition et d'un son numérique deux canaux. Vous pouvez également raccorder un équipement DVI à votre écran à l'aide du câble HDMI-DVI (non fourni). Le mode approprié pour un module d'équipement audio/vidéo ou pour un ordinateur est automatiquement sélectionné selon l'équipement raccordé. **Remarque** Veillez à utiliser uniquement un câble HDMI portant le logo HDMI.

Connecteur	Description
❻ **S VIDEO IN** (mini DIN à 4 broches)	Se raccorde à la sortie S-Vidéo d'un module d'équipement vidéo.*
❼ **VIDEO IN** (Prise à broches)	Se raccorde à la sortie vidéo d'un module d'équipement vidéo.*
❽ **AUDIO IN L/R** (Prise à broches)	Se raccorde à la sortie audio d'un module d'équipement vidéo.
❾ **REMOTE** (D-sub à 9 broches)	Ce connecteur permet de commander l'écran à l'aide du protocole RS-232C. Pour plus de détails, contactez votre revendeur Sony agréé.
❿ **CONTROL S OUT** (Mini-prise)	Vous pouvez commander plusieurs appareils avec une seule télécommande lorsque l'écran est raccordé au connecteur CONTROL S IN d'un appareil vidéo ou d'un autre écran.

* Le signal vidéo ou le signal S-Vidéo est automatiquement sélectionné. Raccordez le câble (non fourni) au connecteur vidéo ou au connecteur S-Vidéo.
Lorsque vous raccordez un module d'équipement vidéo au connecteur de sortie S-Vidéo, vous pouvez obtenir une meilleure performance vidéo en le raccordant au connecteur S-Vidéo.

Télécommande

Description des touches



❶ Commutateur POWER ON

Appuyez sur ce commutateur pour mettre l'écran sous tension.

❷ HDMI 1/Touche HDMI 2

Appuyez sur cette touche pour sélectionner l'entrée du signal vers les connecteurs HDMI 1 ou HDMI 2.

❸ Touche ⊞

Appuyez sur cette touche pour modifier le format de l'écran en « Mode cinéma ». Voir page 12.

❹ Touche ◑

Permet de sélectionner le mode « PAP » (Image et Image). Chaque pression sur cette touche permet de basculer entre l'écran à deux images et l'écran à une image. Voir page 13.

❺ Touche PICTURE

Permet de sélectionner le « Mode de l'image ». Chaque pression sur cette touche permet de basculer entre « Éclatant », « Standard », « Personnalisé » et « TC Control ».

❻ Touches ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕

Les touches ⇧/⇩/⇦/⇨ permettent de déplacer le curseur (jaune) du menu et de régler des paramètres, etc. Appuyez sur ⊕ pour valider le menu ou le réglage sélectionné.

En mode « PAP », vous pouvez commuter l'image active à l'aide des touches ⇦/⇨.

❼ Touche SOUND

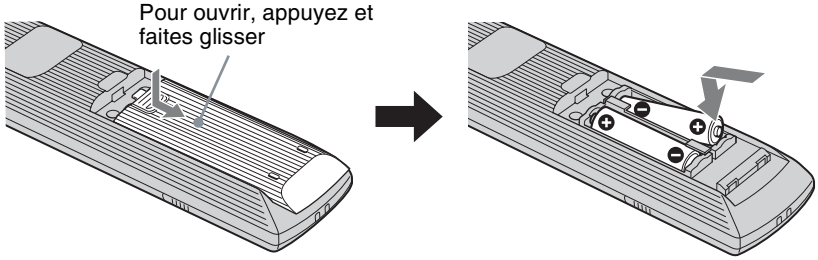
Permet de sélectionner le « Mode du son ». Chaque pression sur cette touche permet de basculer entre « Dynamique », « Standard », « SRS WOW » et « Personnalisé ».

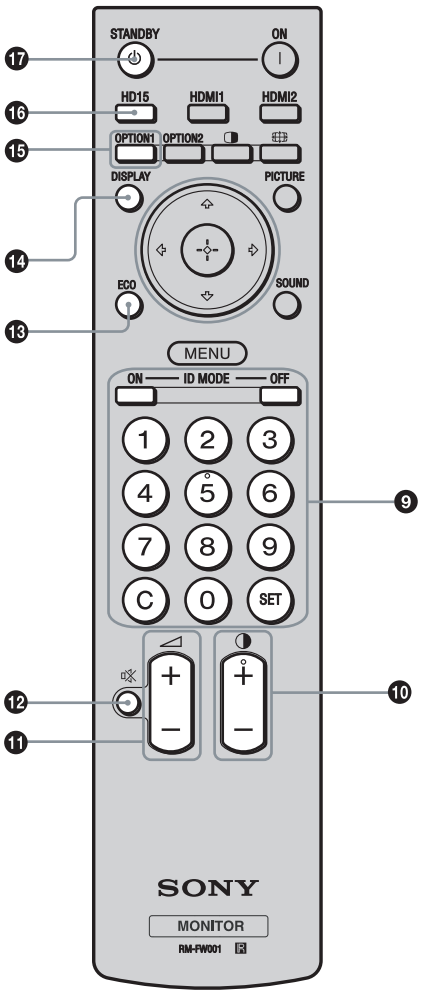
❽ Touche MENU

Appuyez sur cette touche pour afficher les menus. Appuyez de nouveau pour les masquer. Voir page 16.

Remarques

- Les touches 5 et ◑ sont dotées d'un point tactile. Utilisez le point tactile comme repère lors de l'utilisation de l'écran.
- Introduisez deux piles AA (R6) (fournies) en faisant correspondre la polarité ⊕ et ⊖ des piles avec celle du logement des piles.





❾ Touches ID MODE (OUI/0-9/SET/C/NON)

Vous pouvez faire fonctionner un écran particulier sans affecter d'autres écrans installés en même temps.

- Touche OUI : appuyez sur cette touche pour afficher le « Numéro d'index » à l'écran.
- Touches 0 à 9 : appuyez sur ces touches pour saisir le « Numéro d'index » de l'écran que vous souhaitez faire fonctionner.
- Touche SET : appuyez sur cette touche pour valider le « Numéro d'index » saisi.
- Touche C : appuyez sur cette touche pour effacer le « Numéro d'index » saisi.
- Touche NON : appuyez sur cette touche pour revenir en mode normal.

Voir page 14.

❿ ◑ +/– Touche

Permet de régler le niveau de l'image (contraste).

⓫ Touche ◿ +/–

Appuyez sur cette touche pour régler le volume.

⓬ Touche 🔇

Appuyez sur cette touche pour couper le son. Appuyez de nouveau pour restaurer le son.

⓭ Touche ECO

Appuyez sur cette touche pour réduire la consommation d'énergie en réglant la luminosité du rétroéclairage. Cette touche permet également d'améliorer le niveau du noir. Vous avez le choix entre « Non », « Bas », « Haut » ou « Image désactivée ». Voir page 14.

⓮ Touche DISPLAY

Appuyez sur cette touche pour afficher l'entrée actuellement sélectionnée ainsi que le type du signal d'entrée et le réglage « Mode cinéma » à l'écran. Appuyez de nouveau pour les masquer. Après être restées affichées pendant quelques instants, les informations disparaissent automatiquement.

⓯ Touche OPTION 1

Appuyez sur cette touche pour sélectionner le signal d'entrée du connecteur VIDEO.

⓰ Touche HD15

Appuyez sur cette touche pour sélectionner le signal d'entrée du connecteur HD15. Le signal RVB ou le signal composante est sélectionné automatiquement selon l'appareil raccordé.

⓱ Touche STANDBY

Appuyez sur cette touche pour mettre l'écran en mode de veille.

Remarque

Vous ne pouvez pas utiliser la touche OPTION 2 sur cet écran.

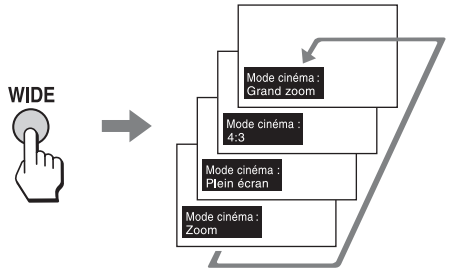
Touches spéciales de la télécommande

Utilisation du Mode cinéma

Vous pouvez modifier le format de l'écran à l'aide du « Mode cinéma ».

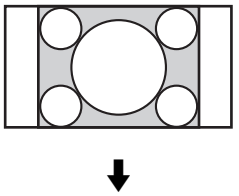
Conseil

Vous pouvez également accéder aux réglages « Mode cinéma » dans les réglages « Écran ». Voir page 22, 24.

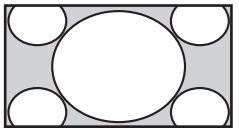


Pour l'entrée Video, DVD ou HDMI (autre que l'entrée de l'ordinateur)

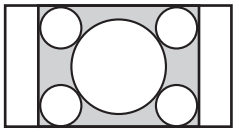
Source d'origine 4:3



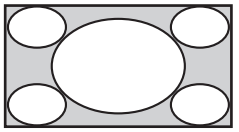
Grand zoom



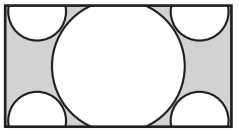
4:3



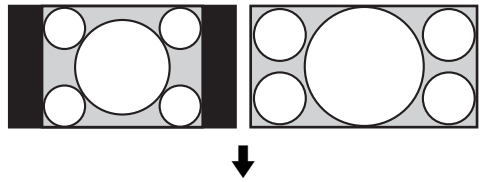
Plein écran



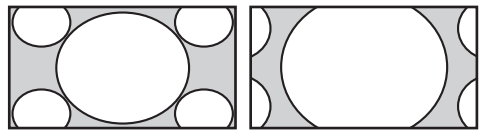
Zoom



Source d'origine 16:9



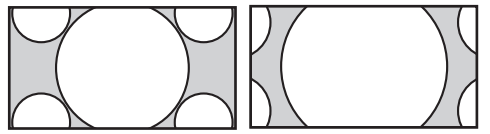
Grand zoom



4:3

Plein écran

Zoom

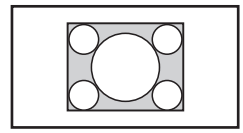


Remarque

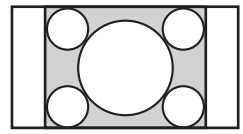
Lorsque le signal d'entrée est 1080i, 720p ou 1080p, « Grand zoom » et « 4:3 » ne peuvent pas être sélectionnés. Voir page 22.

Pour une entrée d'ordinateur

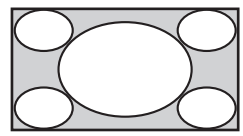
Normal



Plein écran 1



Plein écran 2



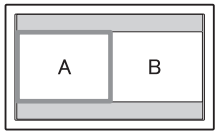
Utilisation du réglage PAP

Vous pouvez afficher deux images provenant de deux sources de signaux différentes, telles qu'un ordinateur et un équipement vidéo, côte à côte.
Vous pouvez aussi permuter les images de gauche/droite ou modifier l'équilibre des formats de gauche/droite.

Conseil

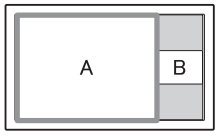
Vous pouvez également accéder à l'option « Réglage PAP » dans les réglages « Écran ». Voir page 24.

Curseur signalant l'image active



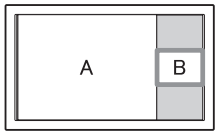
La largeur de A et B est la même.
La hauteur est réglée afin de correspondre au format de chaque image.

Appuyez sur la touche ⇦.



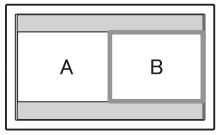
La largeur de A est supérieure à celle de B.
Si le format de A est 4:3, la hauteur de A est égale à la taille de l'écran.

Appuyez sur la touche ⇨.



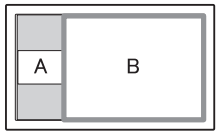
B, à droite, devient l'image active.

Appuyez sur la touche ⇨.



La largeur de A et B est la même.
La hauteur est réglée afin de correspondre au format de chaque image.

Appuyez sur la touche ⇨.



La largeur de B est supérieure à celle de A.
Si le format de B est 4:3, la hauteur de B est égale à la taille de l'écran.

FR

Combinaisons de deux images disponibles

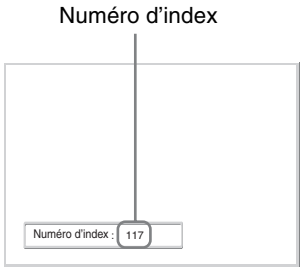
		HD15		HDMI 1	HDMI 2	VIDEO	
		RVB	Composante	HDMI/DVI	HDMI/DVI	Vidéo	S Vidéo
HD15	RVB			○	○		
	Composante			○	○		
HDMI 1	HDMI/DVI	○	○			○	○
HDMI 2	HDMI/DVI	○	○			○	○
VIDEO	Vidéo			○	○		
	S Vidéo			○	○		

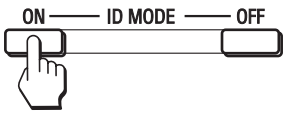
Utilisation de la touche ID MODE

Vous pouvez faire fonctionner un écran particulier sans affecter d'autres écrans installés en même temps.

1 Appuyez sur la touche **ON** .

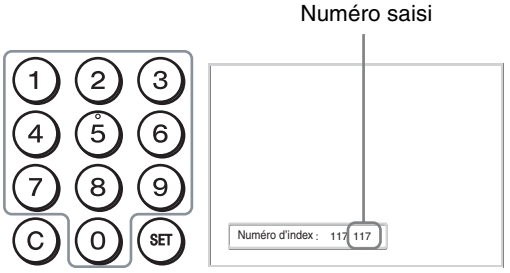
Le « Numéro d'index » de l'écran s'affiche en caractères noirs dans le menu inférieur gauche de l'écran. (Chaque écran possède un « Numéro d'index » individuel préréglé compris entre 1 et 255.)





2 Saisissez le « Numéro d'index » de l'écran que vous souhaitez faire fonctionner à l'aide des touches 0 à 9 de la télécommande.

Le numéro saisi s'affiche à droite du « Numéro d'index » de chaque écran.



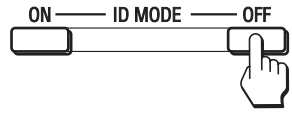
3 Appuyez sur la touche **SET** .

Les caractères sur l'écran sélectionné deviennent verts, tandis que les autres deviennent rouges.

Vous pouvez faire fonctionner l'écran particulier repéré par les caractères verts uniquement. Seuls le commutateur POWER OUI et la touche STANDBY/ID MODE-OFF fonctionnent également avec d'autres écrans.

4 Lorsque toutes les modifications de réglages sont terminées, appuyez sur la touche **OFF**.

L'affichage revient à l'écran normal.



Correction du Numéro d'index

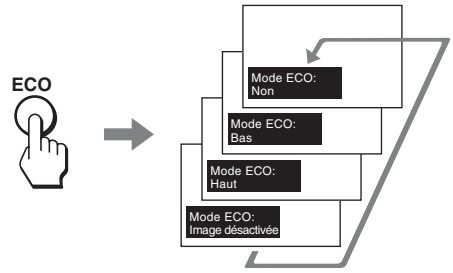
Appuyez sur la touche **C** pour effacer le « Numéro d'index » saisi. Retournez à l'étape 2, puis saisissez un nouveau « Numéro d'index ».

Conseil

Pour modifier le « Numéro d'index » de l'écran, reportez-vous au « Index télécommande » dans « Réglage contrôle », Voir page 27.

Utilisation de la fonction Mode ECO

Vous pouvez réduire la consommation d'énergie de l'écran.



Annulation du Mode ECO

Appuyez plusieurs fois sur ECO jusqu'à ce que le « Mode ECO : Non » s'affiche.

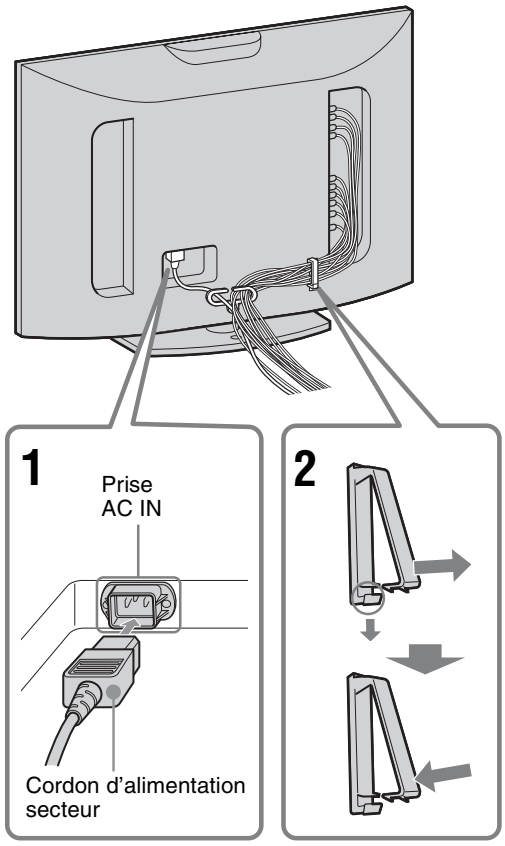
Conseils

- Si vous éteignez l'écran lorsque le « Mode ECO » est activé, ce mode reste activé lorsque vous allumez l'écran la fois suivante, sauf « Image désactivée ».
- Vous pouvez régler le « Mode ECO » à l'aide des réglages « Réglage ». Sélectionnez le « Mode ECO » dans les réglages « Réglage », puis réglez-le sur « Non », « Bas », « Haut » ou « Image désactivée ».

Avant de commencer

- Assurez-vous dans un premier temps que tous les appareils sont hors tension.
- Utilisez des câbles adaptés aux appareils à raccorder.
- Insérez les câbles à fond dans les connecteurs ou les prises. Une connexion lâche risque de provoquer du souffle ou d'autres parasites.
- Pour débrancher le câble, saisissez-le par la fiche. Ne tirez jamais sur le câble lui-même.
- Consultez également le mode d'emploi de l'appareil à raccorder.
- Insérez bien la fiche dans la prise AC IN.

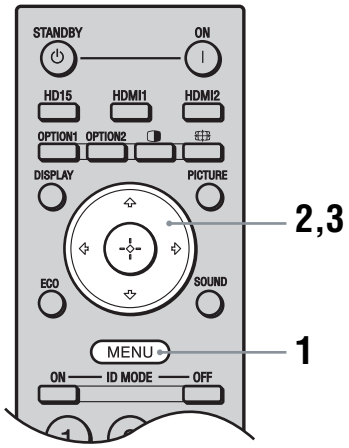
Raccordement du cordon d'alimentation secteur et fixation des câbles d'entrée



1 Insérez le cordon d'alimentation secteur à fond dans la prise AC IN.

2 Utilisez le porte-câbles pour fixer les câbles raccordés, comme indiqué sur l'illustration.

Description générale des menus



1 Appuyez sur la touche MENU.

2 Appuyez sur les touches ⇧/⇩ pour sélectionner l'icône du menu de votre choix.

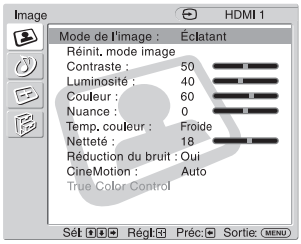
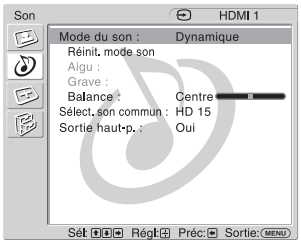
3 Appuyez sur ⊕ ou ⇨.

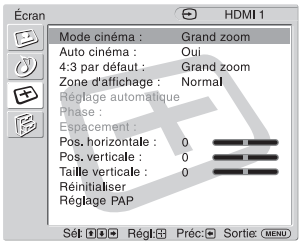
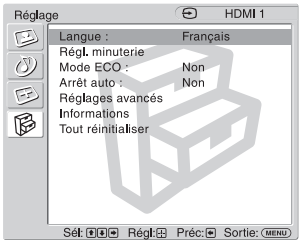
Pour quitter le menu, appuyez sur la touche MENU.

Pour modifier la langue d'affichage à l'écran

Sélectionnez la langue d'affichage souhaitée pour les messages et les réglages parmi les langues suivantes : « English », « Español », « Français », « Italiano », « Deutsch » ou « 日本語 ».
« English » (anglais) est la langue par défaut.
Voir page 26.

Les réglages permettent d'accéder aux fonctions suivantes :

Réglages	Réglages/modifications disponibles
Image 	Mode de l'image (page 18, 19) Réinit. mode image (page 18, 19) Contraste (page 18, 19) Luminosité (page 18, 19) Couleur (page 18) Nuance (page 18) Temp. couleur (page 18, 20) Netteté (page 18) Réduction du bruit (page 18) CineMotion (page 19) True Color Control (page 19)
Son 	Mode du son (page 21) Réinit. mode son (page 21) Aigu (page 21) Grave (page 21) Balance (page 21) Sélect.son commun (page 21) Sortie haut-p. (page 21)

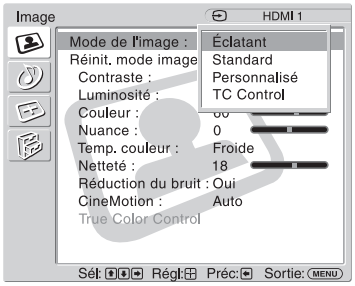
Réglages	Réglages/modifications disponibles
Écran 	Mode cinéma (page 22, 24) Auto cinéma (page 22) 4:3 par défaut (page 23) Zone d'affichage (page 23) Réglage automatique (page 24) Phase (page 24) Espacement (page 25) Pos.horizontale (page 23, 25) Pos. verticale (page 23, 25) Taille verticale (page 23) Réinitialiser (page 23, 25) Réglage PAP (page 24, 25)
Réglage 	Langue (page 26) Régl.minuterie (page 26) Mode ECO (page 26) Arrêt auto (page 26) Réglages avancés (page 27) Informations (page 27) Tout réinitialiser (page 27)

FR

* Il est possible que les icônes de menu affichées en bas de l'écran ne fonctionnent pas selon les réglages.

ImageRéglages

Pour l'entrée vidéo



Pour sélectionner une option et changer le réglage, appuyez sur les touches ⇧/⇩/⇦/⇨.
Appuyez sur ⊕ pour valider votre choix.
Les réglages « Image » comprennent les options suivantes :

Mode de l'image

« Éclatant » : pour sélectionner un réglage maximal des contrastes et de la netteté de l'image.
« Standard » : pour sélectionner un réglage moyen de l'image.
« Personnalisé » : vous permet de mémoriser vos réglages favoris.
« TC Control » : ce réglage est commun à « Éclatant ». Vous pouvez également utiliser la fonction « True Color Control » (voir ci-après).

Conseils

- Pour passer de l'option « Mode de l'image » à une autre, vous pouvez également utiliser la touche PICTURE de la télécommande.
- Vous pouvez modifier les options « Mode de l'image » pour chaque entrée.

Réinit. mode image

Permet de réinitialiser tous les réglages et paramètres en cours de sélection dans « Mode de l'image » (« Éclatant », « Standard », « Personnalisé », « TC Control ») au paramètre par défaut (à l'exception des options grisées).

Contraste

A utiliser pour augmenter ou diminuer le contraste de l'image.

Luminosité

A utiliser pour augmenter ou diminuer la luminosité de l'écran.

Couleur

A utiliser pour augmenter ou diminuer l'intensité des couleurs.

Nuance

A utiliser pour régler les tons des couleurs de l'image.

Remarque

« Nuance » n'est pas disponible si l'entrée Video ou S Video est sélectionnée et si le système de couleurs du signal vidéo n'est pas NTSC.

Temp. couleur

« Froide » : sélectionnez cette option pour donner une teinte bleuâtre aux couleurs blanches.
« Neutre » : sélectionnez cette option pour donner une teinte neutre aux couleurs blanches.
« Chaude » : sélectionnez cette option pour donner une teinte rougeâtre aux couleurs blanches.

Netteté

A utiliser pour augmenter ou diminuer la netteté de l'image.

Réduction du bruit

A utiliser pour réduire le niveau de bruit de l'appareil raccordé. Vous avez le choix entre « Oui » et « Non ».

CineMotion	Sélectionnez « Auto » pour optimiser la lecture de l'image filmée qui est automatiquement détectée et ajustée selon un processus d'ajustement inversé de l'image 3-2 ou 2-2. Les images dynamiques apparaîtront alors plus nettes et naturelles. Sélectionnez « Non » pour désactiver la détection.
True Color Control	Pour régler la teinte et la saturation de chacune de ces quatre couleurs : rouge, vert, jaune et bleu. Vous pouvez également sélectionner des couleurs spécifiques de l'image. En sélectionnant la couleur à régler, vous pourrez vérifier quelle zone de l'image sera modifiée. Vous pouvez ensuite régler la couleur choisie en utilisant la matrice couleur. **Remarques** • Cette option peut être réglée lorsque le « Mode de l'image » est réglé sur « TC Control ». • En mode « PAP », cette option ne peut pas être sélectionnée. Même si vous sélectionnez cette option dans l'écran à une image, il est possible que le réglage de cette option ne soit pas appliqué en mode « PAP »

Conseil

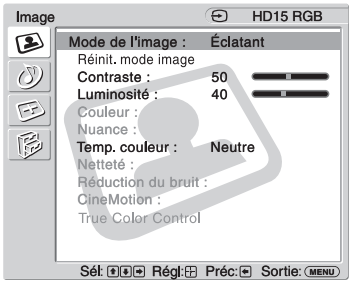
Vous pouvez modifier les réglages « Image » (« Contraste », « Luminosité », « Couleur », etc.) pour chaque « Mode de l'image ».

Remarques

- En mode « PAP », aucune des options du réglage « Image » ne peut être sélectionnée.
- Si aucun signal n'est en cours de transmission, aucune option du réglage « Image » ne peut être sélectionnée.

FR

Pour une entrée d'ordinateur



Lorsque l'entrée est commutée sur une source d'entrée de l'ordinateur, les réglages « Image » spécifiques à l'entrée de l'ordinateur sont appliqués. Les réglages « Image » de l'ordinateur comprennent les options suivantes :

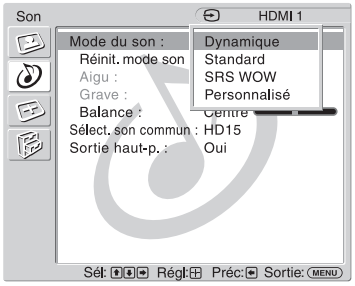
Mode de l'image	« Éclatant » : pour sélectionner un réglage maximal des contrastes et de la netteté de l'image. « Standard » : pour sélectionner un réglage moyen de l'image. « Personnalisé » : vous permet de mémoriser vos réglages favoris. « TC Control » : ce réglage est commun à « Éclatant ». Vous pouvez également utiliser la fonction « True Color Control » (voir ci-après).
Réinit. mode image	Permet de réinitialiser tous les réglages et paramètres en cours de sélection dans « Mode de l'image » (« Éclatant », « Standard », « Personnalisé », « TC Control ») au paramètre par défaut (à l'exception des options grisées).
Contraste	A utiliser pour augmenter ou diminuer le contraste de l'image.
Luminosité	A utiliser pour augmenter ou diminuer la luminosité de l'écran.

Temp. couleur	« Froide » : sélectionnez cette option pour donner une teinte bleuâtre aux couleurs blanches. « Neutre » : sélectionnez cette option pour donner une teinte neutre aux couleurs blanches. « Chaude » : sélectionnez cette option pour donner une teinte rougeâtre aux couleurs blanches.
True Color Control	Reportez-vous à « True Color Control » pour l'entrée vidéo (page 19).

Remarques

- Les réglages « Couleur », « Nuance », « Netteté », « Réduction du bruit » et « CineMotion » ne sont pas disponibles pour l'entrée provenant de l'ordinateur.
- En mode « PAP », aucune option du réglage « Image » ne peut être sélectionnée.
- Si aucun signal n'est en cours de transmission, aucune option du réglage « Image » ne peut être sélectionnée.

Son Réglages



Pour sélectionner une option et changer le réglage, appuyez sur les touches ⇧/⇩/⇦/⇨.
Appuyez sur ⊕ pour valider votre choix.
Les réglages « Son » comprennent les options suivantes :

Mode du son

« Dynamique » : sélectionnez cette option pour augmenter les aigus et les graves.
« Standard » : réglage plat.
« SRS WOW » : fournit une image audio stéréo panoramique en produisant des tonalités graves riches et profondes et des tonalités aiguës nettes, vous permettant de bénéficier d'effets sonores puissants comme au cinéma.
« Personnalisé » : vous permet de mémoriser vos réglages favoris.

Conseils

- Pour passer de l'option « Mode du son » à une autre, vous pouvez également utiliser la touche SOUND de la télécommande.
- Les technologies propriétaires de BBE Sound, Inc. s'appliquent pour « Dynamique » et « Standard ».

Réinit. mode son

Permet de réinitialiser les réglages « Aigu », « Grave » et « Balance » à leurs réglages par défaut.

Aigu

A utiliser pour augmenter ou réduire le niveau des sons plus aigus.

Grave

A utiliser pour augmenter ou réduire le niveau des sons plus graves.

Balance

A utiliser pour accentuer la balance de l'enceinte droite ou gauche.

Sélect.son commun

« HD15 » : émet le son d'un module d'équipement vidéo ou d'un ordinateur raccordé au connecteur HD15 (RGB/COMPONENT IN) et au connecteur AUDIO (COMMON AUDIO IN).
« HDMI 1 » / « HDMI 2 » : vous permet de raccorder simultanément un module d'équipement à l'aide d'un câble HDMI (non fourni) ou d'un câble HDMI-DVI (non fourni) et le câble audio correspondant.
Voir page 8.

Remarques

- Lorsque vous utilisez un câble HDMI-DVI, raccordez le câble audio au connecteur AUDIO (COMMON AUDIO IN).
- Lorsque « HDMI 1 » / « HDMI 2 » est sélectionné, le son numérique n'est pas émis par les connecteurs HDMI. Lorsqu'un module d'équipement vidéo doté d'un connecteur HDMI est raccordé aux connecteurs HDMI 1/HDMI 2, réglez « Sélect.son commun » sur « HD15 ». (Le réglage par défaut est « HD15 ».)

Sortie haut-p.

« Oui » : permet au son d'être émis à partir de l'enceinte de l'écran.
« Non » : désactive le son émis à partir de l'enceinte de l'écran.

Remarque

Si « Sortie haut-p. » est réglé sur « Non », vous ne pouvez pas sélectionner « Mode du son », « Réinit. mode son », « Aigu », « Grave » et « Balance ».

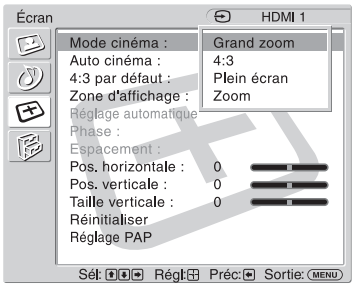
Conseil

Vous pouvez modifier les réglages de « Son » (« Aigu » et « Grave ») lorsque le « Mode du son » est réglé sur « Personnalisé ».

FR

Écran Réglages

Pour l'entrée vidéo



Pour sélectionner une option et changer le réglage, appuyez sur les touches ⇧/⇩/⇦/⇨.
Appuyez sur ⊕ pour valider votre choix.
Les réglages « Écran » comprennent les options suivantes :

Mode cinéma

« Grand zoom » : sélectionnez cette option pour agrandir l'image en plein écran avec un minimum de déformations.
« 4:3 » : sélectionnez cette option pour afficher une image 4:3 dans sa taille d'origine si la source d'origine est 4:3 (source en définition standard).
« Plein écran » : sélectionnez cette option pour agrandir horizontalement l'image d'origine en plein écran si la source d'origine est 4:3 (source en définition standard). Si la source d'origine est 16:9 (source en Haute Définition), sélectionnez ce mode pour afficher l'image 16:9 dans son format d'origine.
« Zoom » : sélectionnez cette option pour agrandir l'image d'origine sans générer de déformations du format de l'image.
Voir page 12.

Conseils

- Pour passer de l'option « Mode cinéma » à une autre, vous pouvez également utiliser la touche ⊞ de la télécommande.
- Sélectionnez « Zoom » pour afficher les films ou toute autre information et toute autre donnée du DVD avec des bandes noires en utilisant la totalité de la surface utile de l'écran.
- Vous pouvez régler « Pos.horizontale », « Pos. verticale » et « Taille verticale » de l'image pour les modes « Grand zoom » et « Zoom ». Voir page 23.

Remarques

- Vous ne pouvez pas régler le « Mode cinéma » en utilisant la fonction « PAP ».
- Vous ne pouvez pas sélectionner « Grand zoom » et « 4:3 » pour les signaux 1080i, 720p ou 1080p transmis au composant ou aux connecteurs HDMI.

Auto cinéma

« Oui » : sélectionnez cette option pour détecter l'image et la régler automatiquement sur le mode d'écran approprié.
« Non » : le mode d'écran ne change pas automatiquement.

Remarques

- Lors de transmission de signaux RVB numériques et analogiques, vous ne pouvez pas régler la fonction « Auto cinéma » car la fonction « Auto cinéma » ne fonctionne pas.
- Vous ne pouvez pas régler le « Auto cinéma » en utilisant la fonction « PAP ».

4:3 par défaut	« Grand zoom » : sélectionnez cette option pour agrandir l'image 4:3 en plein écran, tout en conservant le plus possible l'image d'origine. « 4:3 » : sélectionnez cette option pour afficher l'image 4:3 sans modifier son format. « Plein écran » : sélectionnez cette option pour agrandir horizontalement l'image 4:3 uniquement en plein écran. « Zoom » : sélectionnez cette option pour agrandir l'image 4:3 en plein écran, tout en conservant son format. « Non » : sélectionnez cette option pour continuer à utiliser le réglage « Mode cinéma » lorsque l'entrée est modifiée. **Conseils** • Vous pouvez sélectionner « 4:3 par défaut » uniquement lorsque « Auto cinéma » est réglé sur « Oui ». • « 4:3 par défaut » fonctionne uniquement lorsque l'écran reçoit le signal NTSC, PAL, SECAM, 480i, 480p, 575i ou 576p. • Si vous modifiez le réglage « Mode cinéma » après avoir réglé « 4:3 par défaut », le réglage « Mode cinéma » s'applique et le format de l'écran change. Le changement de réglage qui a été effectué par la suite par « Mode cinéma » s'applique uniquement lorsque chaque signal est transmis. Par conséquent, lorsque le signal d'entrée est modifié, l'écran retrouve son réglage « 4:3 par défaut » d'origine. Pour conserver le format en cours même après la modification du signal d'entrée, réglez « 4:3 par défaut » sur « Non ».
Zone d'affichage	« Normal » : permet d'afficher une image de taille standard. « -1 »/« -2 » : permet de régler la taille de l'image sur l'écran. Lorsque des parasites apparaissent autour de l'image, sélectionnez cette option pour les masquer.
Pos.horizontale	Permet de déplacer la position de l'image vers la gauche ou vers la droite dans la fenêtre. Disponible uniquement en modes « Grand zoom » et « Zoom ». Appuyez sur les touches ⇦/⇨, puis sur ⊕ pour choisir une correction.
Pos. verticale	Vous permet de déplacer la position de l'image vers le haut ou vers le bas dans la fenêtre. Disponible uniquement en modes « Grand zoom » et « Zoom ». Appuyez sur les touches ⇧/⇩, puis sur ⊕ pour choisir une correction.
Taille verticale	Permet de régler la taille verticale de l'image. Disponible uniquement en modes « Grand zoom » et « Zoom ». Appuyez sur les touches ⇧/⇩, puis sur ⊕ pour choisir une correction.
Réinitialiser	Permet de réinitialiser les réglages « Pos.horizontale », « Pos. verticale » et « Taille verticale » à leurs réglages par défaut.

Réglage PAP

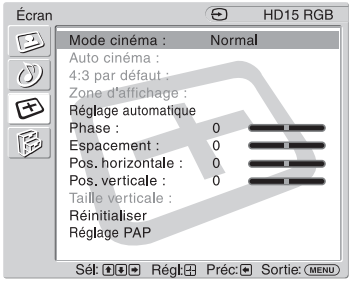
Vous pouvez afficher deux images provenant de deux sources de signaux différentes, telles qu'un ordinateur et un équipement vidéo, côte à côte. Seule l'association d'un signal analogique et d'un signal numérique est disponible.
« PAP » : « Oui » affiche deux images simultanément côte à côte et « Non » désactive la fonction « PAP ».
« Echanger » : « OK » permute la position des deux images et « Annuler » interrompt l'exécution.
« Taille PAP » :

« Gauche + » : l'image de gauche est plus grande que celle de droite.
Si le format de l'image de gauche est 4:3, la hauteur de l'image de gauche correspond à la taille de l'écran.
« Homogène » : la taille l'image de gauche et de l'image de droite est la même (moitié/moitié). La hauteur est réglée afin de correspondre au format de chaque image.
« Droite + » : l'image de droite est plus grande que celle de gauche.
Si le format de l'image de droite est 4:3, la hauteur de l'image de droite est égale à la taille de l'écran.

Remarques

- Lorsque deux images sont affichées, les réglages « Image » s'appliquent lors de l'affichage d'une seule image.
- Pour plus d'informations sur les combinaisons de deux images possibles, voir page 13.

Pour une entrée d'ordinateur



Lorsque l'entrée est commutée sur une source d'entrée de l'ordinateur, les réglages « Écran » spécifiques à l'entrée de l'ordinateur sont appliqués. Les réglages « Écran » de l'ordinateur comprennent les options suivantes :

Mode cinéma

« Normal » : sélectionnez cette option pour afficher l'image à sa taille d'origine.
« Plein écran 1 » : sélectionnez cette option pour agrandir l'image afin de remplir la zone d'affichage verticalement, tout en conservant son format d'origine. Un cadre noir apparaît autour de l'image.
« Plein écran 2 » : sélectionnez cette option pour agrandir l'image jusqu'à ce qu'elle remplisse la zone d'affichage.

Remarque

Vous ne pouvez pas régler le « Mode cinéma » en utilisant la fonction « PAP ».

Réglage automatique

Sélectionnez cette option pour régler automatiquement la position de l'écran et la phase de l'image lorsque l'écran reçoit un signal d'entrée provenant de l'ordinateur raccordé.
Notez que l'option « Réglage automatique » risque de ne pas fonctionner correctement avec certains signaux d'entrée. Dans ce cas, réglez manuellement les options ci-dessous.

Phase

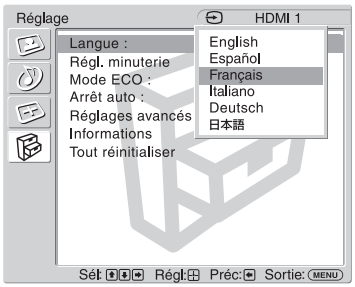
Sélectionnez cette option pour ajuster la phase lorsque l'écran scintille.

Espacement	Sélectionnez cette option pour ajuster l'espacement lorsque des bandes verticales indésirables apparaissent sur l'image.
Pos.horizontale	Permet de déplacer la position de l'image vers la gauche ou vers la droite dans la fenêtre. Appuyez sur les touches ⇦/⇨, puis sur ⊕ pour choisir une correction.
Pos. verticale	Vous permet de déplacer la position de l'image vers le haut ou vers le bas dans la fenêtre. Appuyez sur les touches ⇧/⇩, puis sur ⊕ pour choisir une correction.
Réinitialiser	Permet de réinitialiser les réglages « Phase », « Espacement », « Pos.horizontale » et « Pos. verticale » à leurs réglages par défaut.
Réglage PAP	Reportez-vous à « Réglage PAP » pour l'entrée vidéo (page 24).

Remarques

- Les réglages « Auto cinéma », « 4:3 par défaut », « Zone d'affichage » et « Taille verticale » ne sont pas disponibles pour l'entrée provenant de l'ordinateur.
- Lorsque l'entrée est un signal numérique via HDMI 1/HDMI 2, « Réglage automatique », « Phase » et « Espacement » ne sont pas disponibles pour l'entrée de l'ordinateur.
- Si aucun signal n'est en cours de transmission, aucune option des réglages « Écran » ne peut être sélectionnée, à l'exception de « Réglage PAP ».

Réglage Réglages



Pour sélectionner une option et changer le réglage, appuyez sur les touches ⇧/⇩/⇦/⇨.
Appuyez sur ⊕ pour valider votre choix.
Les réglages « Réglage » comprennent les options suivantes :

Langue

Sélectionnez pour afficher tous les réglages à l'écran dans la langue de votre choix : « English », « Español », « Français », « Italiano », « Deutsch » ou « 日本語 ».

Régl.minuterie

Vous pouvez régler l'heure, afficher l'horloge intégrée ou éteindre automatiquement l'appareil.
« Régl. horloge » : règle l'heure et le jour.
« Aff. horloge » : permet d'afficher l'heure réglée actuellement à l'écran si « Oui » est sélectionné.
« Minuterie M/A » : règle l'heure à laquelle l'appareil sera automatiquement allumé ou éteint.

Remarque

Si l'horloge intégrée a tendance à retarder, il est possible que la pile interne soit épuisée. Contactez votre revendeur Sony agréé pour faire remplacer la pile.

Mode ECO

« Non » : sélectionnez cette option pour visualiser l'image sans bénéficier du mode d'économie d'énergie.
« Bas »/« Haut » : sélectionnez cette option pour visualiser l'image avec le mode réduction de consommation d'énergie.
« Image désactivée » : sélectionnez cette option pour désactiver l'image. Le son reste activé avec le réglage du volume sélectionné.

Arrêt auto

« Oui » : l'écran passe automatiquement en mode veille si aucun signal n'est transmis aux connecteurs d'entrée Video pendant plus de 5 minutes environ. L'écran passe automatiquement en mode d'économie d'énergie si aucun signal n'est transmis aux autres connecteurs d'entrée pendant plus de 30 secondes environ.
« Non » : l'écran n'est pas mis hors tension automatiquement, même si aucun signal n'est transmis à un connecteur.

Conseil

En mode de veille, appuyez sur la touche ⏻ (POWER) de l'écran ou sur la touche POWER ON de la télécommande pour mettre l'écran sous tension. En mode d'économie d'énergie, l'écran s'allume automatiquement lorsqu'un signal est transmis.

Réglages avancés

« Standard couleur » : sélectionnez le « Standard couleur » des signaux vidéo entre « NTSC », « PAL », « SECAM », « NTSC4.43 », « PAL-M », « PAL-N » et « PAL60 », ou sélectionnez « Automatique » pour régler automatiquement le « Standard couleur ».

« Affichage statut » : « Oui » permet d'afficher des informations sur le signal d'entrée et le « Mode cinéma » à l'écran pendant environ 20 secondes lorsque l'écran est mis sous tension et pendant environ 5 secondes lorsque le signal d'entrée est commuté, tandis que « Non » désactive l'affichage des informations d'état.

Conseil

Pour afficher les informations concernant le signal d'entrée et le « Mode cinéma », utilisez la touche DISPLAY de la télécommande, quel que soit le réglage « Affichage statut ».

« Réglage contrôle » : ce menu est utilisé pour les réglages des commandes de l'écran et de la télécommande.

« Index télécommande » : vous pouvez modifier le « Numéro d'index » de l'écran, si nécessaire. Permet de définir le « Numéro d'index » de l'écran à l'aide des touches ⇧/⇩ et de le valider en appuyant sur ⊕.

Remarque

Lorsque vous réglez le « Numéro d'index », utilisez les touches de l'écran. Vous ne pouvez pas régler le « Numéro d'index » avec la télécommande.

« Mode de contrôle »

« Écran+Téléc. » : vous pouvez faire fonctionner l'écran à l'aide des touches de commande de l'écran et de la télécommande.

« Écran seul » : désactive la fonction télécommande. Vous pouvez régler l'écran uniquement à l'aide des touches de commande de l'écran.

« Télécom. seule » : désactive les commandes de l'écran. Vous pouvez régler l'écran uniquement à l'aide de la télécommande.

« Tout désactivé » : permet de désactiver les touches de commande de l'écran et de la télécommande. Vous pouvez faire fonctionner l'écran via le connecteur REMOTE affiché à l'écran.

Remarques

- Lorsque vous utilisez cette option, les modes que vous pouvez sélectionner diffèrent selon la touche utilisée. Lors du réglage de cette option à l'aide de la touche ⊕ de la télécommande, vous pouvez uniquement sélectionner « Écran+Téléc. » ou « Télécom. seule ». Lors du réglage de cette option à l'aide de la touche ⊕ de l'écran, vous pouvez uniquement sélectionner « Écran+Téléc. » ou « Écran seul ».
- Lorsque vous réglez cette option sur « Tout désactivé », vous ne pouvez pas faire fonctionner l'écran à l'aide des touches de commande de l'écran et de la télécommande. Vous pouvez revenir au réglage « Écran+Téléc. » en appuyant simultanément sur MENU et + à l'écran pendant 5 secondes environ.

Informations

Permet d'afficher le « Nom modèle », le « Numéro de série », le « Temps de fonct. » et la « Vers. logiciel » de votre écran.

Tout réinitialiser

Permet de réinitialiser tous les réglages « Réglage » à leurs réglages par défaut.

Remarque

Les éléments inclus dans l'option « Informations » ne sont pas réinitialisés.

FR

Dépannage

Vérifiez si l'indicateur STANDBY clignote en rouge.

Lorsqu'il clignote

La fonction d'auto-diagnostic est activée.

1 Comptez le nombre de fois où l'indicateur STANDBY clignote et mesurez la durée pendant laquelle il s'arrête de clignoter.

Par exemple, l'indicateur clignote 3 fois, s'arrête pendant 3 secondes, puis clignote de nouveau 3 fois.

2 Mettez l'écran hors tension et déconnectez le cordon d'alimentation.

Contactez votre revendeur ou un centre de service Sony et indiquez la séquence de clignotement (nombre de clignotements et durée d'extinction).

Lorsqu'il ne clignote pas

1 Vérifiez les éléments dans le tableau ci-dessous.

2 Si le problème persiste, confiez votre écran à un personnel qualifié.

Problème	Solution possible
Pas d'image.	
Pas d'image.	• Vérifiez les options « Mode ECO » (page 26).
L'écran se met automatiquement hors tension.	• Vérifiez si « Régl.minuterie » est activé (page 26).
Aucune image ne provient des sources vidéo.	• Vérifiez le raccordement entre l'appareil vidéo et l'écran. • Commutez l'entrée à l'aide de la touche INPUT de l'écran ou de la télécommande (page 7, 10).
Image de mauvaise qualité.	
Pas de couleur/Image sombre/ L'image est trop claire/La couleur n'est pas appropriée	• Appuyez sur PICTURE pour sélectionner le « Mode de l'image » de votre choix (page 10). • Réglez les options du « Mode de l'image » dans les réglages « Image » (page 18). • Vérifiez l'état du câble de signal.
Pas de son/Son parasité.	
Image correcte, pas de son.	• Vérifiez la commande du volume. • Appuyez sur la touche ou + de la télécommande de sorte que « Sourdine » disparaisse de l'écran (page 11). • Vérifiez les réglages « Sélect.son commun » (page 21). • Vérifiez les réglages « Sortie haut-p. » (page 21).
Le réglage « Mode Cinéma » change automatiquement.	• Le réglage du « Mode cinéma » courant passe automatiquement sur le réglage approprié pour l'entrée en cours si le « Auto cinéma » des réglages de l'« Écran » est réglé sur « Oui ». Si vous souhaitez conserver le réglage du « Mode cinéma » courant lors de la modification des entrées, réglez le « Auto cinéma » sur « Non » dans les réglages de l'« Écran » (page 22).

Problème	Solution possible
La télécommande ne fonctionne pas.	• Vérifiez la polarité des piles ou changez les piles. • Dirigez la télécommande vers le capteur de télécommande de l'écran. • Ne placez pas d'obstacles dans la zone de portée du capteur de télécommande. • Vérifiez « Réglage contrôle » (page 27). • Des lampes fluorescentes peuvent interférer avec le fonctionnement de la télécommande. Eteignez les lampes fluorescentes.

Tableau de référence des signaux d'entrée

Signaux d'ordinateur

	Résolution	Fréquence horizontale (kHz)	Fréquence verticale (Hz)
1	VGA[a]-1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480 à 60 Hz (VESA[b] STD)	31,5	60
3	Mac[c] 13"	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600 à 60 Hz (VESA STD)	37,9	60
6	Mac 16"	49,7	75
7	1024 × 768 à 60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768 à 75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768 à 85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64,0	60
11	848 × 480 à 60 Hz (VESA STD)	29,8	60
12	848 × 480 à 60 Hz (VESA STD)	29,5	60
13	848 × 480 à 75 Hz	37,7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47,8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47,4	60
16	1360 × 768 à 60 Hz	47,7	60
17	1360 × 768 à 60 Hz	47,4	60

Signaux TV/Vidéo

	Résolution	Entrées disponibles		
		Vidéo	Composante/ RVB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

a) VGA est une marque déposée de International Business Machines Corporation, Etats-Unis.
b) VESA est une marque déposée de la Video Electronics Standards Association.
c) Macintosh est une marque d'Apple Inc., déposée aux Etats-Unis et dans d'autres pays.

Remarques

- Pour les signaux HDTV, émettez le signal de synchronisation à trois niveaux vers la deuxième broche du connecteur RGB/COMPONENT (D-sub à 15 broches) sur le connecteur HD15.
- Si les couleurs sont très claires après avoir émis un signal DVD vers l'écran, réglez « Couleur » dans les réglages « Image ».
- Lorsque la phase est réajustée, la résolution diminue.

Affichage à l'écran du signal d'entrée et du statut de l'écran

Affichage à l'écran	Signification
640 × 480/60 (exemple)	Le signal d'entrée sélectionné est un signal d'ordinateur.
480/60I (exemple)	Le signal d'entrée sélectionné est un signal vidéo composante.
NTSC (exemple)	Le signal d'entrée sélectionné est un signal NTSC.
Signal non pris en charge	Le signal d'entrée sélectionné n'est pas un signal pris en charge.
Pas de signal	Aucun signal d'entrée n'est reçu.
HD15	Le signal d'entrée sélectionné est HD15.
HDMI 1	Le signal d'entrée sélectionné est HDMI 1.
HDMI 2	Le signal d'entrée sélectionné est HDMI 2.
Option	Le signal d'entrée sélectionné est VIDEO.

Spécifications

Traitement du signal vidéo

Système écran Ecran LCD a-Si TFT à matrice active

Résolution de l'écran
1 366 points (horizontale) × 768 lignes (verticale)

Taux d'échantillonnage
13,5 MHz à 140 MHz

Standard couleur NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60

Signal d'entrée Voir page 30.

Profondeur de pixels
0,648 (horizontal) × 0,648 (vertical) mm ($^1/_{32} \times ^1/_{32}$ pouces)

Taille d'image 885 (horizontale) × 498 (verticale) mm ($34\ ^7/_8 \times 19\ ^5/_8$ pouces)

Taille de l'écran 40 pouces (diagonale 1 016 mm)

Entrées et sorties

HD15 (RGB/COMPONENT IN)
D-sub à 15 broches (femelle) (× 1)
(Voir page 32.)

AUDIO (COMMON AUDIO IN)
Mini-prise stéréo (× 1)
500 mVrms, haute impédance

HDMI 1/HDMI 2 IN

S VIDEO IN Mini DIN à 4 broches (× 1)
Y (luminance) : 1 Vcc ±2 dB sync négative, 75 ohms terminé
C (chrominance) : Salve 0,286 Vcc ± 2 dB (NTSC), 75 ohms terminé
Salve 0,3 Vcc ±2 dB (PAL), 75 ohms terminé

VIDEO IN Prise à broches (× 1)
1 Vcc, 75 ohms dissymétrique, sync négative

AUDIO IN Prise à broches (× 2)
500 mVrms, haute impédance

REMOTE (RS-232C)
D-sub à 9 broches (× 1)

CONTROL S OUT
Mini-prise (× 1)

Caractéristiques générales

Alimentation requise
90 V à 264 V CA, 50/60 Hz, 2,3 A

Consommation électrique
220 W

Sortie haut-parleur
10 W + 10 W (8 ohms)
Impédance de charge adaptée, de 8 à 16 ohms

Conditions d'utilisation
Température : 0 °C à 35 °C (32 °F à 95 °F)
Humidité : 20% à 90% (sans condensation)

Conditions de stockage/transport
Température : –20 °C à + 60 °C (-4 °F à 140 °F)
Humidité : 5% à 95% (sans condensation)

Dimensions
989 × 685 × 270 mm ($39 \times 27 \times 10\ ^5/_8$ poces) (l/h/p, hors éléments saillants)

Poids 28,0 kg (61,7 lb)

Accessoires fournis
Cordon d'alimentation secteur (1)
Télécommande RM-FW001 (1)
Piles AA (R6) (2)
Supports de câbles (1)
Câble composante HD15 (1)
Mode d'emploi (1)

Réglementations de sécurité
UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 (c-UL), FCC Class B, IC Class B, EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

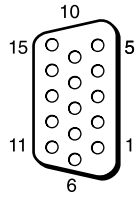
La conception et les spécifications sont sujettes à modification sans préavis.

Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.

FR

Affectation des broches

HD15 (RGB/COMPONENT) connecteur (D-sub à 15 broches)



N° de broche	Signal
1	Vidéo rouge ou C_R/P_R
2	Vidéo vert ou Y
3	Vidéo bleu ou C_B/P_B
4	Masse
5	Masse
6	Masse du rouge
7	Masse du vert
8	Masse du bleu
9	Non utilisé
10	Masse
11	Masse
12	SDA
13	Sync H ou vidéo composite
14	Sync V
15	SCL

Remarque

Lors de la transmission d'un signal composante, veillez à ne pas transmettre de signaux de synchronisation aux broches 13 et 14. Sinon, il est possible que l'image ne s'affiche pas correctement.

Index

Chiffres

4:3 12, 22
4:3 par défaut 17, 23

A

Aff. horloge 26
Affichage statut 27
Aigu 21
Arrêt auto 26
Auto cinéma 22

B

Balance 21

C

Capteur de télécommande 7
CineMotion 19
Commutateur POWER ON 7, 10
Connecteur AUDIO (COMMON AUDIO IN) 8
Connecteur AUDIO IN L/R 9
Connecteur CONTROL S OUT 9
Connecteur HD15 (RGB/ COMPONENT IN) 8
Connecteur HDMI 1/HDMI 2 IN 8
Connecteur REMOTE 9
Connecteur S VIDEO IN 9
Connecteur VIDEO IN 9
Contraste 18, 19
Couleur 18

D

Dynamique 21

E

Echanger 24
Éclatant 18, 19
Espacement 25

G

Grand zoom 12, 22
Grave 21

I

Index télécommande 27
Indicateur PIC OFF 7
Indicateur POWER 7
Indicateur STANDBY 7
Informations 27

L

Langue 26
Luminosité 18, 19

M

Minuterie M/A 26
Mode cinéma 12, 22, 24
Mode de contrôle 27
Mode de l'image 18, 19
Mode du son 21
Mode ECO 14, 26

N

Netteté 19, 18
Normal 12, 23, 24
Nuance 18
Numéro d'index 11, 14, 27

O

Orifice de fixation du support 8

P

Personnalisé 18, 19, 21
Phase 24
Plein écran 12, 22
Plein écran 1/Plein écran 2 12, 24
Porte-câbles 15
Pos. verticale 23, 25
Pos.horizontale 23, 25
Position verticale 23
Prise AC IN 8, 15

R

Réduction du bruit 18
Régl. horloge 26
Régl.minuterie 26
Réglage automatique 24
Réglage contrôle 27
Réglage PAP 13, 17, 24, 25
Réglages avancés 27
Réglages Écran 17, 22
Réglages Image 16, 18
Réglages Réglage 17, 26
Réglages Son 16, 21
Réinit. mode image 18, 19
Réinit. mode son 21
Réinitialiser 23, 25

S

Sélect.son commun 21
Signal d'entrée 30
Sortie haut-p. 21
SRS WOW 21
Standard 18, 19
Standard couleur 27
Standard 21

T

Taille PAP 24
Taille verticale 23
TC Control 18, 19
Temp. couleur 18, 20
Touche contraste 11
Touche de volume 7, 11
Touche DISPLAY 11
Touche ECO 11, 14
Touche HD15 11
Touche HDMI 1/HDMI 2 10
Touche INPUT 7
Touche MENU 7, 10
Touche Mode cinéma 10, 12
Touche OPTION 1 11
Touche PAP 10, 13
Touche PICTURE 10
Touche SOUND 10
Touche sourdine 11
Touche STANDBY 11
Touches ID MODE 11, 14
Tout réinitialiser 27
True Color Control 16, 19, 20

Z

Zone d'affichage 23
Zoom 12, 22

ACHTUNG

Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlags zu vermeiden, setzen Sie das Gerät weder Regen noch sonstiger Feuchtigkeit aus.

Im Inneren des Geräts liegen gefährlich hohe Spannungen an. Öffnen Sie daher das Gehäuse nicht.
Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

WARNUNG

DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.

Die Netzsteckdose sollte sich in der Nähe des Geräts befinden und leicht zugänglich sein.

VORSICHT

WIRD DIE BATTERIE DURCH EINEN FALSCHEN TYP ERSETZT, BESTEHT EXPLOSIONSGEFAHR. ENTSORGEN SIE VERBRAUCHTE BATTERIEN GEMÄSS DEN ÖRTLICHEN VORSCHRIFTEN.

Für Kunden in Europa

Dieses Produkt besitzt die CE-Kennzeichnung und erfüllt die EMV-Richtlinie sowie die Niederspannungsrichtlinie der EG-Kommission.
Angewandte Normen:

- EN60950-1: Sicherheitsbestimmungen
- EN55103-1: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störaussendung)
- EN55103-2: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störfestigkeit)

Für die folgenden elektromagnetischen Umgebungen: E1 (Wohnbereich), E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtbereich im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

WARNUNG

1. Verwenden Sie ein geprüftes Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen geprüften Geräteanschluss/ einen geprüften Stecker mit Schutzkontakten entsprechend den Sicherheitsvorschriften, die im betreffenden Land gelten.
2. Verwenden Sie ein Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen Geräteanschluss/einen Stecker mit den geeigneten Anschlusswerten (Volt, Ampere).

Wenn Sie Fragen zur Verwendung von Netzkabel/ Geräteanschluss/Stecker haben, wenden Sie sich bitte an qualifiziertes Kundendienstpersonal.

Spitzeneingangsstrom

(1) Power ON, Stromprüfmethode: 50 A (240 V), 17 A (100 V)
(2) Einschaltstrom, gemessen nach Europäischem Standard EN55103-1: 25 A (230 V)

Markenzeichen

WOW, SRS und das (●) Symbol sind Warenzeichen von SRS Labs, Inc. WOW Technologie wird unter Lizenz von SRS Labs, Inc. mit eingeschlossen.

Hergestellt unter der Lizenz von BBE Sound, Inc. Lizensiert von BBE Sound, Inc. unter USP5510752 und 5736897. BBE und das BBE-logo sind eingetragene Warenzeichen der BBE Sound, Inc.

Für Kunden in Europa

Der Hersteller dieses Produkts ist Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.
Der autorisierte Repräsentant für EMV und Produktsicherheit ist Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Bei jeglichen Angelegenheiten in Bezug auf Kundendienst oder Garantie wenden Sie sich bitte an die in den separaten Kundendienst- oder Garantiedokumenten aufgeführten Anschriften.

Inhalt

Einführung

Sicherheitsmaßnahmen 4
Empfehlungen zur Installation 6

Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente

Vorderseite 7
Rückseite 8
Fernbedienung 10
Beschreibung der Tasten 10
Sondertasten auf der Fernbedienung 12
Der Breitbildmodus 12
Einstellen von PAP 13
Die Taste ID MODE 14
Die Funktion ECO-Modus 14

Anschlüsse

DE

Anschließen des Netzkabels und Bündeln der Eingangskabel 15

Arbeiten mit den Menüeinstellungen

Übersicht über die Menüs 16
Bild 18
Ton 21
Bildschirm 22
Grundeinstellungen 26

Weitere Informationen

Störungsbehebung 28
Tabelle der Eingangssignale 30
Technische Daten 31
Index 33

Sicherheitsmaßnahmen

Sicherheit

- Ein Typenschild mit Betriebsspannung, Leistungsaufnahme usw. befindet sich an der Geräterückseite.
- Sollten Fremdkörper oder Flüssigkeiten in das Gehäuse gelangen, trennen Sie das Gerät von der Netzsteckdose. Lassen Sie das Gerät von qualifiziertem Fachpersonal überprüfen, bevor Sie es wieder benutzen.
- Wollen Sie das Gerät einige Tage oder länger nicht benutzen, ziehen Sie den Netzstecker aus der Steckdose.
- Um das Gerät vom Netzstrom zu trennen, ziehen Sie den Netzstecker aus der Netzsteckdose. Ziehen Sie nicht am Kabel.
- Wenn das Gerät auf dem Fußboden aufgestellt werden soll, verwenden Sie bitte unbedingt den gesondert erhältlichen Monitorständer.

Aufstellung

- Achten Sie auf ausreichende Luftzufuhr, damit sich im Gerät kein Wärmestau bildet. Stellen Sie das Gerät nicht auf Oberflächen wie Teppichen oder Decken oder in der Nähe von Materialien wie Gardinen und Wandbehängen auf, die die Lüftungsöffnungen blockieren könnten.
- Stellen Sie das Gerät nicht in der Nähe von Wärmequellen wie Heizkörpern oder Warmluftauslässen oder an Orten auf, an denen es direktem Sonnenlicht, außergewöhnlich viel Staub, mechanischen Vibrationen oder Stößen ausgesetzt ist.
- Wenn Sie mehrere andere Geräte an dieses Gerät anschließen, kann es je nach Standort dieses Geräts und der anderen Geräte zu folgenden Problemen kommen: Fehlfunktionen der Fernbedienung, Bildstörungen und Tonstörungen.

LCD-Bildschirm

- Möglicherweise sind einige helle Lichtpunkte (rot, blau oder grün) oder schwarze Punkte auf dem Bildschirm zu sehen. Dabei handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion. Der LCD-Bildschirm wird mit einer Hochpräzisionstechnologie hergestellt. Dennoch können einige wenige dunkle oder helle Pixel auftreten.
- Wenn der LCD-Bildschirm längere Zeit auf die Sonne gerichtet ist, wird der Bildschirm beschädigt. Berücksichtigen Sie dies bitte, wenn Sie das Gerät im Freien oder in der Nähe eines Fensters installieren.
- Stoßen Sie nicht gegen den Bildschirm, zerkratzen Sie ihn nicht und stellen Sie keine schweren Gegenstände darauf. Andernfalls kann es zu Unregelmäßigkeiten in der Bildanzeige oder zu einer Fehlfunktion des LCD-Bildschirms kommen.
- Wenn Sie das Gerät in kalter Umgebung verwenden, erscheint die Anzeige möglicherweise dunkler oder ein Nachbild ist zu sehen. Dabei handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion. Die Anzeige auf dem Bildschirm erscheint wieder normal, sobald die Umgebungstemperatur steigt.
- Wenn Sie längere Zeit ein Standbild anzeigen lassen, kann ein Nachbild zu sehen sein. Dieses verschwindet im Laufe der Zeit wieder, wenn Sie das Bild wechseln oder den ganzen Bildschirm weiß anzeigen. Wenn Sie ein und dasselbe Standbild jedoch sehr lange Zeit anzeigen lassen, lässt sich das Problem möglicherweise nicht mehr beheben.
- Die Anzeigeoberfläche oder das Gehäuse kann sich während des Betriebs erwärmen. Dabei handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion.

Reinigen des Bildschirms

Anzeigeoberfläche

- Ziehen Sie vor dem Reinigen des Bildschirms unbedingt das Netzkabel aus der Netzsteckdose.
- Die Oberfläche des LCD-Bildschirms ist mit einer Spezialbeschichtung überzogen. Berühren Sie den LCD-Bildschirm möglichst nicht. Wenn Sie die Anzeigeoberfläche reinigen, wischen Sie Verunreinigungen mit einem trockenen, weichen Tuch ab.
- Verwenden Sie zum Reinigen auf keinen Fall Reinigungsalkohol, Benzin oder Verdünner. Andernfalls kann die Beschichtung der Anzeigeoberfläche beschädigt werden.
- Wenn Sie ein chemisch behandeltes Reinigungstuch verwenden, beachten Sie bitte die entsprechenden Anweisungen.
- Sprühen Sie keine flüchtigen Lösungsmittel (wie z. B. Insektizide) auf das Gerät und legen Sie nicht längere Zeit Gummi- oder Kunststoffprodukte darauf. Andernfalls kann sich die Beschichtung lösen oder die Anzeigeoberfläche angegriffen werden.

Gehäuse

- Wischen Sie Flecken behutsam mit einem trockenen, weichen Tuch ab. Bei stärkerer Verschmutzung verwenden Sie ein leicht mit einem milden Reinigungsmittel angefeuchtetes Tuch und wischen den Bereich anschließend mit einem trockenen, weichen Tuch trocken.
- Verwenden Sie zum Reinigen auf keinen Fall Reinigungsalkohol, Benzin oder Verdünner. Andernfalls kann die Oberfläche des Gehäuses angegriffen werden oder die Markierungen darauf werden entfernt.

Hinweise zur Handhabung und Reinigung des Bildschirms

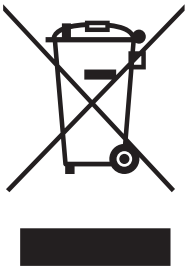
Die spezielle Bildschirmoberfläche sollte mit entsprechender Sorgfalt beim Tragen und Reinigen behandelt werden. Verwenden Sie zum Reinigen ein weiches Reinigungstuch, um ein direktes Berühren des Bildschirms zu vermeiden.

Verpacken

Werfen Sie den Karton und die Verpackungsmaterialien nicht weg. Sie sind ideal für den Transport des Geräts geeignet. Wenn Sie das Gerät transportieren müssen, verpacken Sie es wie auf dem Karton abgebildet.

Wenn Sie Fragen zu dem Gerät haben, wenden Sie sich bitte an einen autorisierten Sony-Händler.

Entsorgung von als Industriemüll anfallenden elektrischen und elektronischen Geräten (anzuwenden in den Ländern der Europäischen Union und anderen europäischen Ländern mit einem separaten Sammelsystem für diese Geräte)



Das Symbol auf dem Produkt oder seiner Verpackung weist darauf hin, dass dieses Produkt nicht als normaler Haushaltsabfall zu behandeln ist, sondern im Rahmen des entsprechenden Rücknahmeprogramms für das Recycling von elektrischen und elektronischen Geräten abgegeben werden muss.

Durch Ihren Beitrag zum korrekten Entsorgen dieses Produkts schützen Sie die Umwelt und die Gesundheit Ihrer Mitmenschen. Umwelt und Gesundheit werden durch falsches Entsorgen gefährdet. Materialrecycling hilft, den Verbrauch von Rohstoffen zu verringern. Weitere Informationen über das Recycling dieses Produkts erhalten Sie von der örtlichen Sony-Niederlassung oder auf der für Firmenkunden eingerichteten Website von Sony Europe: http://www.sonybiz.net/environment

Für Kunden in Deutschland

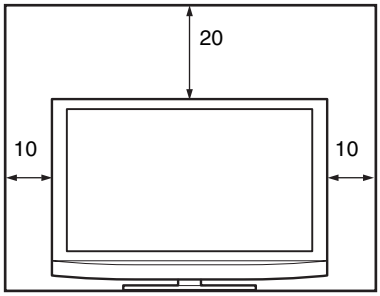
Entsorgungshinweis: Bitte werfen Sie nur entladene Batterien in die Sammelboxen beim Handel oder den Kommunen. Entladen sind Batterien in der Regel dann, wenn das Gerät abschaltet und signalisiert „Batterie leer“ oder nach längerer Gebrauchsdauer der Batterien „nicht mehr einwandfrei funktioniert“. Um sicherzugehen, kleben Sie die Batteriepole z.B. mit einem Klebestreifen ab oder geben Sie die Batterien einzeln in einen Plastikbeutel.

Empfehlungen zur Installation

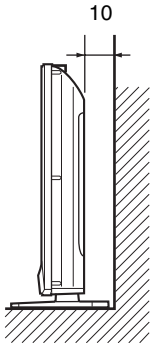
Lassen Sie um den Monitor herum viel Platz

- Um einen internen Wärmestau durch Zustellen des Monitors zu verhindern, achten Sie auf ausreichende Luftzufuhr, indem Sie mindestens so viel Platz wie in der Abbildung unten dargestellt um den Monitor herum frei lassen.
- Die Umgebungstemperatur muss zwischen 0 °C und 35 °C betragen.
- Zu Metallteilen für die Montage wie Halterungen, Schrauben oder Bolzen können wir keine genauen Produktangaben machen. Die Montage ist Aufgabe der autorisierten Händler vor Ort. Wenden Sie sich für die Montage bitte an qualifiziertes Personal von Sony.
- Bei eingeschaltetem Monitor kommt es im Inneren zu einer gewissen Wärmeentwicklung. Dadurch kann es zu Verbrennungen kommen. Berühren Sie den Monitor nicht an der Ober- oder Rückseite, wenn er eingeschaltet ist oder gerade erst in den Bereitschaftsmodus geschaltet wurde.

Vorderseite

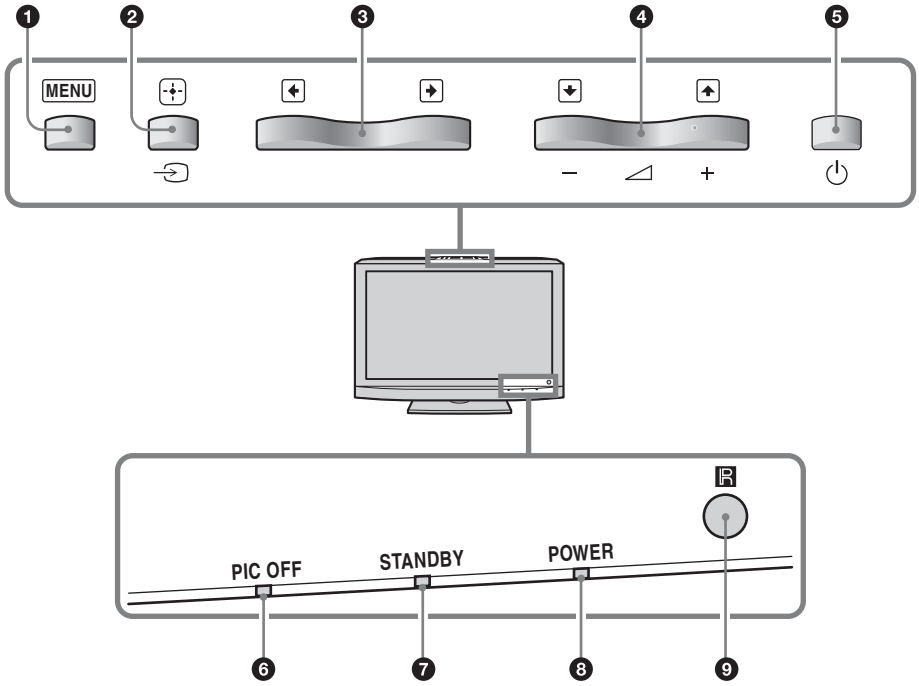


Seite



Einheit: cm

Vorderseite



❶ MENU (Seite 16)

❷ / (INPUT)

- Im Menübildschirm fungiert diese Taste als Taste „Reg“.
- Mit dieser Taste lässt sich das Eingangssignal umschalten, sofern nicht gerade der Menübildschirm angezeigt wird.
  Sie dient zum Auswählen eines Eingangssignals von einem der Anschlüsse HD15/HDMI 1/HDMI 2/ VIDEO.

❸ /

Im Menübildschirm fungieren diese Tasten als Links-/ Rechts-Tasten (/).

❹ / /

- Zum Erhöhen (+) oder Verringern (–) der Lautstärke.
- Im Menübildschirm fungieren diese Tasten als Auf-/ Ab-Tasten (/).

❺

Zum Ein- und Ausschalten (Bereitschaftsmodus) des Bildschirms.

Hinweis

Zum Schutz des Bildschirms dauert es einige Sekunden, bis der Monitor ein- bzw. ausgeschaltet wird (Bereitschaftsmodus). Wenn Sie den Monitor gleich nach dem Ausschalten wieder einschalten wollen, warten Sie vor dem erneuten Einschalten etwa 5 Sekunden.

❻ Anzeige PIC OFF

Leuchtet grün, wenn für „ECO-Modus“ die Funktion „Bild aus“ gewählt wird.

❼ Anzeige STANDBY

Leuchtet rot, wenn sich der Monitor im Bereitschaftsmodus befindet.

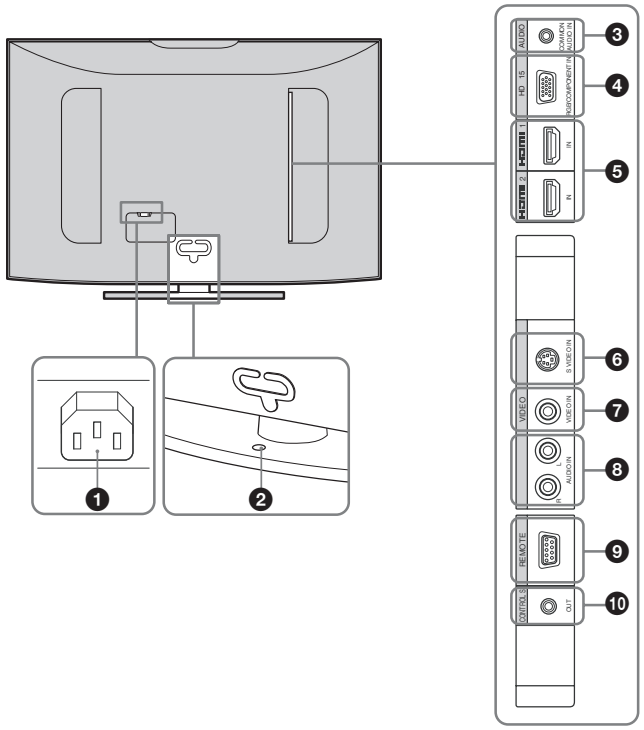
❽ Anzeige POWER

Leuchtet grün, wenn der Monitor eingeschaltet ist.

❾ Fernbedienungssensor

DE

Rückseite



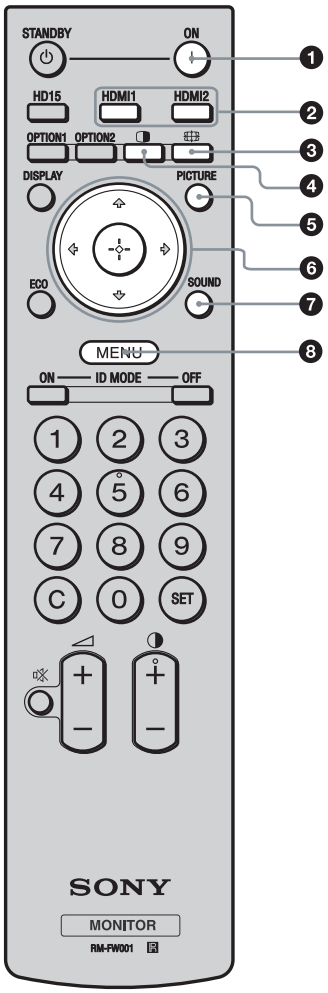
Anschluss	Beschreibung
❶ Buchse **AC IN**	Schließen Sie das mitgelieferte Netzkabel an diese Buchse und an eine Netzsteckdose an. Sobald Sie das Netzkabel angeschlossen haben, leuchtet die Anzeige STANDBY rot und der Monitor wechselt in den Bereitschaftsmodus. Siehe Seite 15.
❷ Bohrung zum Festschrauben des Ständers	Anhand dieser Bohrung können Sie den Monitor mithilfe einer M6-Schraube auf dem Tisch usw. festschrauben.
❸ **AUDIO (COMMON AUDIO IN)** (Stereominibuchse)	Eingang für das Audiosignal. Zum Anschließen an den Audiosignalausgang eines Videogeräts oder PCs. Unterstützt die unter ❹ und ❺ beschriebenen Audiosignale.
❹ **HD15 (RGB/ COMPONENT IN)** (D-Sub, 15-polig)	Zum Anschließen an den analogen RGB- oder Farbdifferenzsignalausgang eines Videogeräts oder PCs. Siehe Seite 32. **Hinweis** Bei Farbdifferenzsignalen dürfen Sie an den Stiften 13 und 14 keine Synchronisationssignale einspeisen. Andernfalls wird das Bild unter Umständen nicht einwandfrei angezeigt.
❺ **HDMI 1/HDMI 2 IN**	Über die HDMI-Schnittstelle (High-Definition Multimedia Interface) können Sie den Monitor an ein HDMI-fähiges Audio-/Videogerät oder einen PC anschließen. So können Sie Videos in verbesserter bzw. HD-Qualität und zweikanaligen Digitalton wiedergeben lassen. Darüber hinaus können Sie mit einem HDMI-DVI-Kabel (nicht mitgeliefert) auch ein DVI-fähiges Gerät an den Monitor anschließen. Der geeignete Modus für das angeschlossene Audio-/Videogerät bzw. den PC wird automatisch ausgewählt. **Hinweis** Verwenden Sie unbedingt ein HDMI-Kabel mit HDMI-Logo.

Anschluss	Beschreibung
❻ **S VIDEO IN** (Mini-DIN, 4-polig)	Zum Anschließen an den S-Videosignalausgang eines Videogeräts.*
❼ **VIDEO IN** (Cinchbuchse)	Zum Anschließen an den Videosignalausgang eines Videogeräts.*
❽ **AUDIO IN L/R** (Cinchbuchse)	Zum Anschließen an den Audioausgang eines Videogeräts.
❾ **REMOTE** (D-Sub, 9-polig)	Mit diesem Anschluss können Sie den Monitor über das RS-232C-Protokoll fernsteuern. Näheres dazu erfahren Sie bei Ihrem autorisierten Sony-Händler.
❿ **CONTROL S OUT** (Minibuchse)	Sie können mehrere Geräte mit nur einer Fernbedienung steuern, wenn der Monitor an den CONTROL S IN-Anschluss eines Videogeräts oder eines anderen Monitors angeschlossen wird.

* Das Videosignal bzw. das S-Videosignal wird automatisch ausgewählt. Verbinden Sie das Kabel (nicht mitgeliefert) mit dem Video- oder dem S-Videoanschluss.
Bei einem Videogerät mit S-Videoausgang erzielen Sie eine bessere Videoqualität, wenn Sie es an den S-Videoanschluss anschließen.

Fernbedienung

Beschreibung der Tasten



❶ Netzschalter POWER ON

Zum Einschalten des Monitors.

❷ Taste HDMI 1/ HDMI 2

Zum Auswählen des Signals, das an Anschlüssen HDMI 1 oder HDMI 2 eingespeist wird.

❸ Taste

Zum Wechseln des Bildseitenverhältnisses unter „Breitbildmodus“. Siehe Seite 12.

❹ Taste

Zum Auswählen des Modus „PAP“ (Picture And Picture). Mit jedem Tastendruck wechseln Sie zwischen der Anzeige mit einem und mit zwei Bildern. Siehe Seite 13.

❺ Taste PICTURE

Zum Auswählen von „Bild-Modus“. Mit jedem Tastendruck wird zwischen „Brilliant“, „Standard“, „Anwender“ und „TC Control“ gewechselt.

❻ Tasten ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕

Die Tasten ⇧/⇩/⇦/⇨ dienen zum Bewegen des Cursors (gelb), zum Auswählen von Werten usw. Die Taste ⊕ dient zum Einstellen ausgewählter Menüs oder Menüoptionen.
Im Modus „PAP“ können Sie das aktive Bild mit ⇦/⇨ wechseln.

❼ Taste SOUND

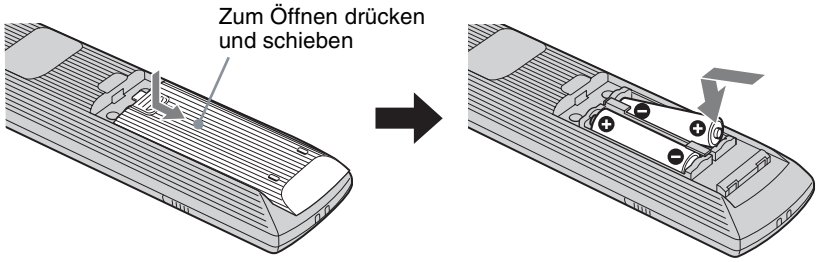
Zum Auswählen von „Ton-Modus“. Mit jedem Tastendruck wird zwischen „Dynamisch“, „Standard“, „SRS WOW“ und „Anwender“ gewechselt.

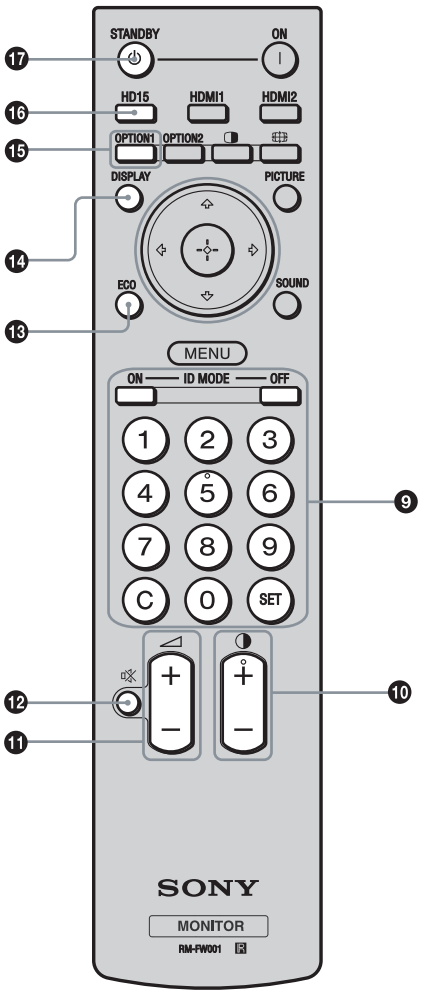
❽ Taste MENU

Zum Aufrufen von Menüs. Drücken Sie zum Ausblenden der Menüs die Taste erneut. Siehe Seite 16.

Hinweise

- Die Tasten 5 und sind mit einem fühlbaren Punkt gekennzeichnet. Verwenden Sie den fühlbaren Punkt als Anhaltspunkt beim Bedienen des Monitors.
- Legen Sie zwei R6-Batterien der Größe AA (mitgeliefert) polaritätsrichtig in das Batteriefach der Fernbedienung ein: Plus- und Minus-Pol der Batterien müssen den Markierungen ⊕ und ⊖ im Batteriefach entsprechen.





❾ Tasten ID MODE (ON/0-9/SET/C/OFF)

Wenn mehrere Monitore installiert sind, können Sie einen bestimmten davon bedienen, ohne die anderen zu beeinflussen.

- Taste ON: Drücken Sie diese Taste, um die „Indexnummer“ am Bildschirm anzuzeigen.
- Tasten 0-9: Drücken Sie diese Tasten, um die „Indexnummer“ des zu bedienenden Monitors einzugeben.
- Taste SET: Drücken Sie diese Taste, um die eingegebene „Indexnummer“ zu bestätigen.
- Taste C: Drücken Sie diese Taste, um die eingegebene „Indexnummer“ zu löschen.
- Taste OFF: Drücken Sie diese Taste, um in den normalen Modus zurückzuschalten.

Siehe Seite 14.

❿ Taste ◑ +/–

Zum Einstellen des Bildkontrasts.

⓫ Taste ◿ +/–

Zum Einstellen der Lautstärke.

⓬ Taste 🔇

Zum Stummschalten des Tons. Drücken Sie die Taste nochmals, wenn Sie den Ton wieder hören wollen.

⓭ Taste ECO

Zum Verringern der Leistungsaufnahme durch Einstellen der Hintergrundhelligkeit. Auch der Schwarzpegel wird dadurch verbessert. Sie haben die Wahl zwischen „Aus“, „Niedrig“, „Hoch“ und „Bild aus“. Siehe Seite 14.

⓮ Taste DISPLAY

Zum Anzeigen des ausgewählten Eingangs, des Eingangssignaltyps und der Einstellung für „Breitbildmodus“ auf dem Bildschirm. Drücken Sie zum Ausblenden der Informationen die Taste erneut. Wenn die angezeigten Informationen kurze Zeit angezeigt werden, ohne dass Sie eine Funktion ausführen, werden sie automatisch wieder ausgeblendet.

⓯ Taste OPTION 1

Zum Auswählen des Eingangssignals am Anschluss VIDEO.

⓰ Taste HD15

Zum Auswählen des Eingangssignals am Anschluss HD15. Je nach angeschlossenem Gerät wird automatisch das RGB- oder das Farbdifferenzsignal ausgewählt.

⓱ Taste STANDBY

Mit dieser Taste wird der Monitor in den Bereitschaftsmodus geschaltet.

Hinweis

Die Taste OPTION 2 können Sie bei diesem Monitor nicht verwenden.

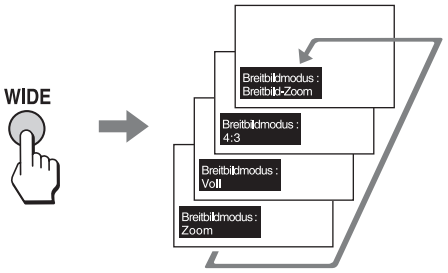
Sondertasten auf der Fernbedienung

Der Breitbildmodus

Mit „Breitbildmodus“ können Sie das Bildseitenverhältnis für die Anzeige am Bildschirm ändern.

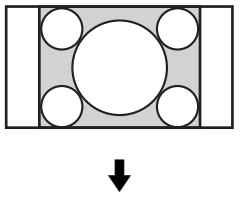
Tipp

Stattdessen können Sie die Einstellungen auch über „Breitbildmodus“ unter „Bildschirm“ vornehmen. Siehe Seite 22, 24.

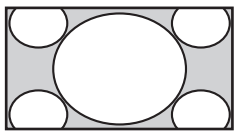


Bei einer Video-, DVD- oder HDMI-Eingangsquelle (außer bei einem PC als Eingangsquelle)

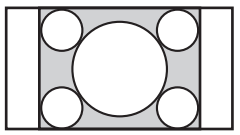
4:3-Originalbildquelle



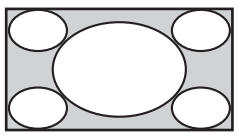
Breitbild-Zoom



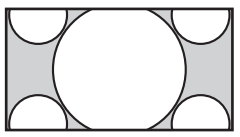
4:3



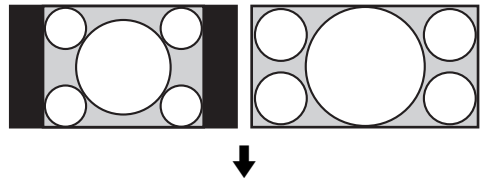
Voll



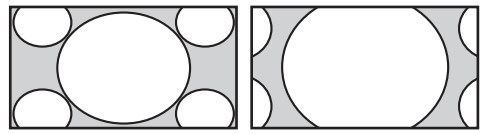
Zoom



16:9-Originalbildquelle



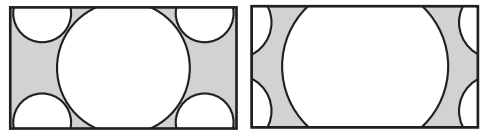
Breitbild-Zoom



4:3

Voll

Zoom

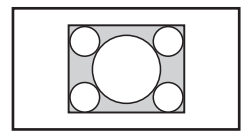


Hinweis

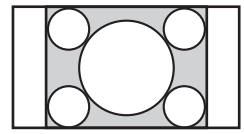
Wenn das Eingangssignal das Format 1080i, 720p oder 1080p hat, können „Breitbild-Zoom“ und „4:3“ nicht ausgewählt werden. Siehe Seite 22.

Bei einem PC als Eingangsquelle

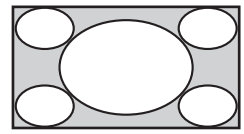
Normal



Voll 1



Voll 2

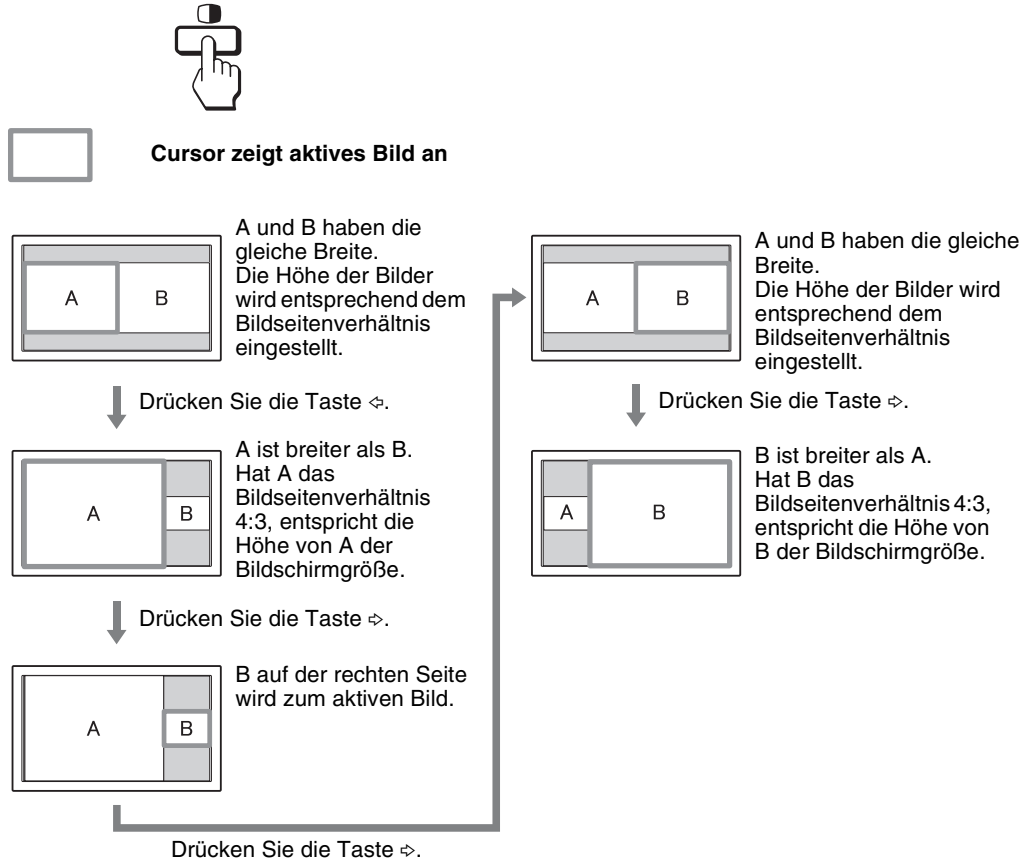


Einstellen von PAP

Sie können zwei Bilder von verschiedenen Signalquellen wie einem PC und einem Videogerät nebeneinander anzeigen lassen.
Darüber hinaus können Sie das linke/rechte Bild gegeneinander austauschen bzw. die Größe des linken/rechten Bilds verändern.

Tipp

Stattdessen können Sie die Einstellungen auch über „PAP einstellen“ unter „Bildschirm“ vornehmen. Siehe Seite 24.



DE

Mögliche Kombinationen bei zwei Bildern

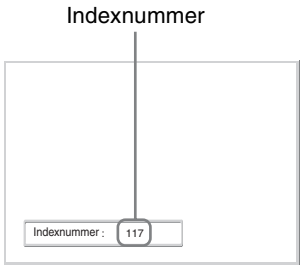
		HD15		HDMI 1	HDMI 2	VIDEO	
		RGB	Farbdifferenz	HDMI/DVI	HDMI/DVI	Video	S-Video
HD15	RGB			○	○		
	Farbdifferenz			○	○		
HDMI 1	HDMI/DVI	○	○			○	○
HDMI 2	HDMI/DVI	○	○			○	○
VIDEO	Video			○	○		
	S-Video			○	○		

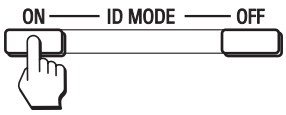
Die Taste ID MODE

Wenn mehrere Monitore installiert sind, können Sie einen bestimmten davon bedienen, ohne die anderen zu beeinflussen.

1 Drücken Sie die Taste **ON**.

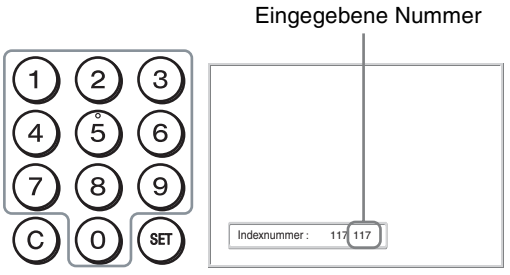
Die „Indexnummer“ des Monitors erscheint in Schwarz im Bildschirmmenü unten links. (Jedem Monitor ist werkseitig eine eigene „Indexnummer“ zwischen 1 und 255 zugeordnet.)





2 Geben Sie mit den Tasten 0 - 9 auf der Fernbedienung die „Indexnummer“ des Monitors ein, den Sie steuern wollen.

Die eingegebene Nummer erscheint rechts neben der „Indexnummer“ des jeweiligen Monitors.



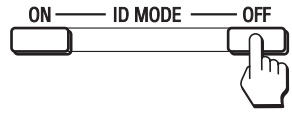
3 Drücken Sie die Taste **SET**.

Die Zeichen auf dem ausgewählten Monitor werden nun grün angezeigt, die auf den anderen Monitoren rot.

Sie können nun ausschließlich den Monitor mit den grün angezeigten Zeichen bedienen.
Nur der Netzschalter POWER ON und die Taste STANDBY/ID MODE-OFF funktionieren auch noch bei den anderen Monitoren.

4 Nachdem Sie alle gewünschten Einstellungen geändert haben, drücken Sie die Taste **OFF**.

Auf dem Bildschirm erscheint wieder die normale Anzeige.



So korrigieren Sie die Indexnummer

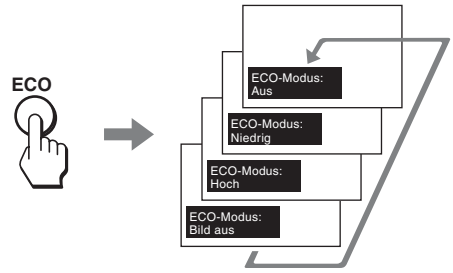
Löschen Sie zunächst mit der Taste **C** die aktuelle „Indexnummer“. Geben Sie nun, wie in Schritt 2 erläutert, eine neue „Indexnummer“ ein.

Tipp

Siehe Seite 27 im Abschnitt „Fernbed.index“ unter „Steuerung einst.“ für Erläuterungen zum Ändern der „Indexnummer“ des Monitors.

Die Funktion ECO-Modus

Die Leistungsaufnahme des Monitors lässt sich reduzieren.



So beenden Sie den ECO-Modus

Drücken Sie so oft die Taste ECO, bis „ECO-Modus: Aus“ angezeigt wird.

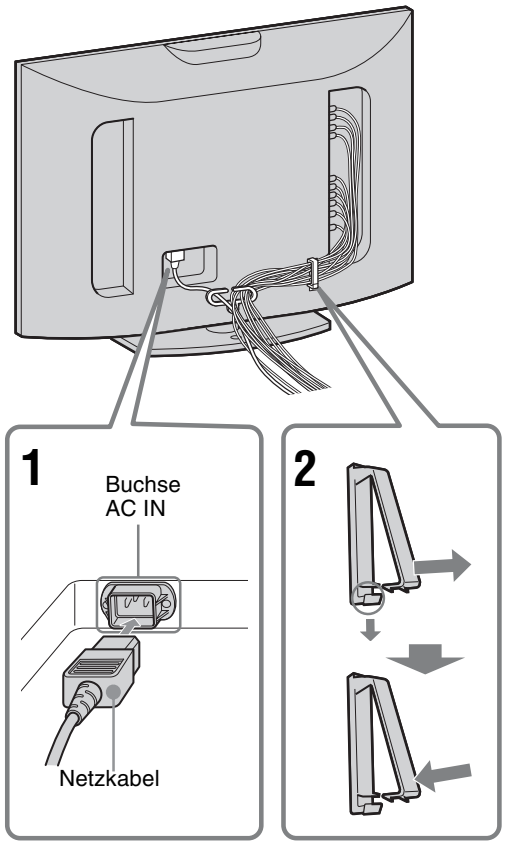
Tipps

- Wenn Sie den Bildschirm bei aktiviertem „ECO-Modus“ ausschalten, ist dieser Modus auch beim nächsten Einschalten des Bildschirm noch aktiv. Dies gilt allerdings nicht für „Bild aus“.
- Der „ECO-Modus“ kann auch über die „Grundeinstellungen“ aktiviert werden. Wählen Sie „ECO-Modus“ in den „Grundeinstellungen“ und stellen Sie dann eine der Optionen „Aus“, „Niedrig“, „Hoch“ oder „Bild aus“ ein.

Vorbereitungen

- Achten Sie darauf, dass alle Geräte ausgeschaltet sind.
- Verwenden Sie nur Kabel, die für die anzuschließenden Geräte geeignet sind.
- Schließen Sie die Kabel an, indem Sie die Stecker ganz in die Buchsen stecken. Eine lose Verbindung kann Störungen verursachen.
- Um ein Kabel zu lösen, ziehen Sie immer am Stecker. Ziehen Sie auf keinen Fall am Kabel selbst.
- Schlagen Sie bitte auch in den Bedienungsanleitungen zu den anzuschließenden Geräten nach.
- Stecken Sie den Stecker fest in die Buchse AC IN.

Anschließen des Netzkabels und Bündeln der Eingangskabel

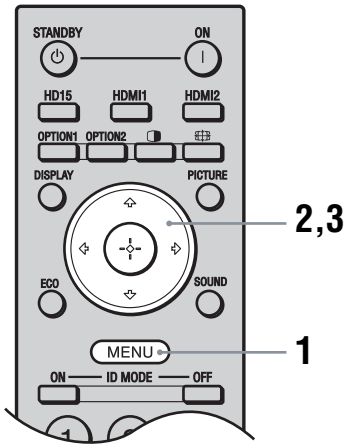


1 Verbinden Sie das Netzkabel mit der Buchse AC IN unten am Gerät.

2 Mit dem Kabelhalter können Sie die angeschlossenen Kabel bündeln, wie in der Abbildung zu sehen.

DE

Übersicht über die Menüs



1 Drücken Sie die Taste MENU.

2 Heben Sie mit der Taste ⇧/⇩ die gewünschte Menüoption hervor.

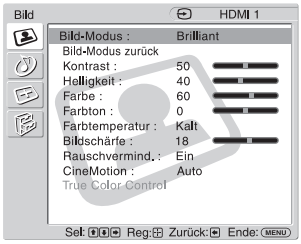
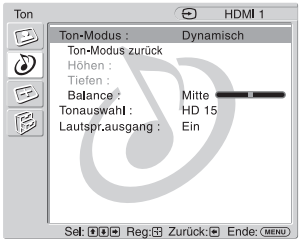
3 Drücken Sie ⊕ oder ⇨.

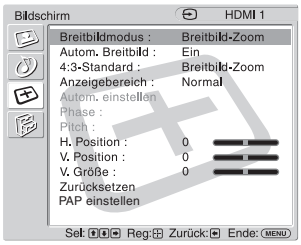
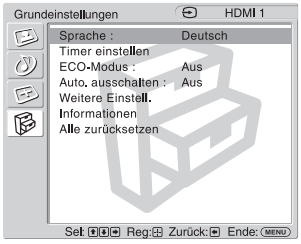
Um das Menü auszublenden, drücken Sie erneut die Taste MENU.

So wechseln Sie die Sprache für die Bildschirmanzeigen

Sie können die gewünschte Sprache für die Menüs und Meldungen auf dem Bildschirm auswählen: „English“, „Español“, „Français“, „Italiano“, „Deutsch“ oder „日本語“.
Standardmäßig ist „English“ (Englisch) eingestellt.
Siehe Seite 26.

Über die Einstellungen in den einzelnen Menüs haben Sie Zugriff auf folgende Funktionen:

Menü	Auswählbare/einstellbare Optionen
Bild 	Bild-Modus (Seite 18, 20) Bild-Modus zurück (Seite 18, 20) Kontrast (Seite 18, 20) Helligkeit (Seite 18, 20) Farbe (Seite 18) Farbton (Seite 18) Farbtemperatur (Seite 18, 20) Bildschärfe (Seite 18) Rauschvermind. (Seite 18) CineMotion (Seite 18) True Color Control (Seite 19)
Ton 	Ton-Modus (Seite 21) Ton-Modus zurück (Seite 21) Höhen (Seite 21) Tiefen (Seite 21) Balance (Seite 21) Tonauswahl (Seite 21) Lautspr.ausgang (Seite 21)

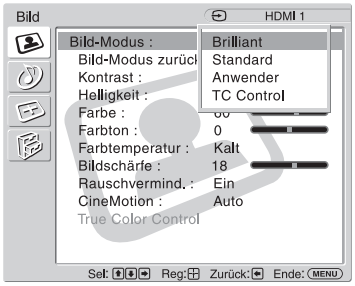
Menü	Auswählbare/einstellbare Optionen
Bildschirm 	Breitbildmodus (Seite 22, 24) Autom. Breitbild (Seite 22) 4:3-Standard (Seite 23) Anzeigebereich (Seite 23) Autom. einstellen (Seite 24) Phase (Seite 24) Pitch (Seite 24) H. Position (Seite 23, 25) V. Position (Seite 23, 25) V. Größe (Seite 23) Zurücksetzen (Seite 23, 25) PAP einstellen (Seite 24, 25)
Grundeinstellungen 	Sprache (Seite 26) Timer einstellen (Seite 26) ECO-Modus (Seite 26) Auto. ausschalten (Seite 26) Weitere Einstell. (Seite 27) Informationen (Seite 27) Alle zurücksetzen (Seite 27)

* Je nach den Einstellungen stehen die Menüsymbole unten am Bildschirm unter Umständen nicht zur Verfügung.

DE

Bild

Bei einem Videogerät als Eingangsquelle



Zum Hervorheben einer Option und zum Ändern von Einstellungen drücken Sie ⇧/⇩/⇦/⇨.
Mit ⊕ bestätigen Sie Ihre Auswahl.
Die Einstellungen unter „Bild“ enthalten folgende Optionen:

Bild-Modus

„Brilliant“: Zur Verbesserung von Bildkontrast und Bildschärfe.
„Standard“: Für die Standardbildeinstellungen.
„Anwender“: Zum Speichern anwenderspezifischer Einstellungen.
„TC Control“: Diese Einstellung ähnelt der Einstellung „Brilliant“. Zusätzlich können Sie die Funktion „True Color Control“ (siehe unten) verwenden.

Tipps

- Zum Wechseln zwischen den einzelnen Optionen unter „Bild-Modus“ können Sie stattdessen auch PICTURE auf der Fernbedienung verwenden.
- Sie können die Optionen unter „Bild-Modus“ für die einzelnen Eingänge getrennt einstellen.

Bild-Modus zurück

Setzt alle aktuellen Einstellungen unter „Bild-Modus“ („Brilliant“, „Standard“, „Anwender“, „TC Control“) auf die Standardeinstellungen zurück (mit Ausnahme der abgeblendet angezeigten Optionen).

Kontrast

Zum Verstärken oder Abschwächen des Bildkontrasts.

Helligkeit

Zum Erhöhen oder Verringern der Bildhelligkeit.

Farbe

Zum Verstärken oder Abschwächen der Farbintensität.

Farbton

Zum Einstellen der Farbtöne des Bildes.

Hinweis

„Farbton“ steht nicht zur Verfügung, wenn ein Video- oder S-Videosignal eingespeist wird und es sich bei dem Farbsystem des Videosignals nicht um NTSC handelt.

Farbtemperatur

„Kalt“: Weiß erhält einen bläulichen Stich.
„Neutral“: Weiß wirkt neutral.
„Warm“: Weiß erhält einen rötlichen Stich.

Bildschärfe

Zum Verstärken oder Abschwächen der Bildschärfe.

Rauschvermind.

Zum Verringern des Störrauschens von angeschlossenen Geräten. Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“.

CineMotion

Wenn Sie „Auto“ wählen, erkennt das Gerät automatisch Filme und optimiert die Anzeige, indem es einen umgekehrten 3-2- oder 2-2-Pull-Down-Prozess durchführt. Dadurch verbessert sich bei Filmen die Bildschärfe und sie wirken natürlicher. Mit „Aus“ deaktivieren Sie die automatische Filmerkennung.

True Color Control

Sie können Farbton und Sättigung der folgenden 4 Farben präzise einstellen: Rot, Grün, Gelb und Blau. Außerdem können Sie bestimmte Farben im Bild besonders hervorheben.
Wählen Sie die einzustellende Farbe aus und Sie können sehen, welche Farbe im Bild eingestellt wird. Sie können sie dann mit dem Matrixdialogfeld einstellen.

Hinweise

- Diese Option kann eingestellt werden, wenn „Bild-Modus“ auf „TC Control“ gesetzt ist.
- Im Modus „PAP“ können Sie diese Option nicht auswählen. Wenn nur ein Bild angezeigt wird und Sie diese Option einstellen, gilt die Einstellung im Modus „PAP“ möglicherweise nicht.

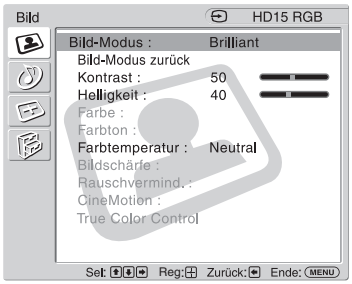
Tipp

Sie können die Einstellungen unter „Bild“ („Kontrast“, „Helligkeit“, „Farbe“ usw.) für jeden „Bild-Modus“ einzeln ändern.

Hinweise

- Im Modus „PAP“ kann keine der Optionen unter „Bild“ ausgewählt werden.
- Wenn gerade kein Signal eingespeist wird, kann keine der Optionen unter „Bild“ ausgewählt werden.

Bei einem PC als Eingangsquelle



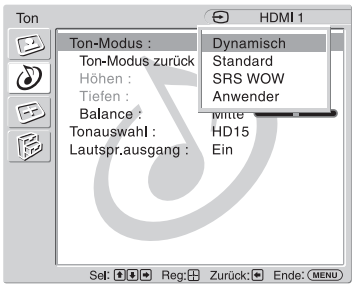
Wenn als Eingangsquelle PC-Eingangssignale ausgewählt werden, gelten PC-spezifische Einstellungen für „Bild“.
Die PC-spezifischen Einstellungen unter „Bild“ enthalten folgende Optionen:

Bild-Modus	„Brilliant“: Zur Verbesserung von Bildkontrast und Bildschärfe. „Standard“: Für die Standardbildeinstellungen. „Anwender“: Zum Speichern anwenderspezifischer Einstellungen. „TC Control“: Diese Einstellung ähnelt der Einstellung „Brilliant“. Zusätzlich können Sie die Funktion „True Color Control“ (siehe unten) verwenden.
Bild-Modus zurück	Setzt alle aktuellen Einstellungen unter „Bild-Modus“ („Brilliant“, „Standard“, „Anwender“, „TC Control“) auf die Standardeinstellungen zurück (mit Ausnahme der abgeblendet angezeigten Optionen).
Kontrast	Zum Verstärken oder Abschwächen des Bildkontrasts.
Helligkeit	Zum Erhöhen oder Verringern der Bildhelligkeit.
Farbtemperatur	„Kalt“: Weiß erhält einen bläulichen Stich. „Neutral“: Weiß wirkt neutral. „Warm“: Weiß erhält einen rötlichen Stich.
True Color Control	Schlagen Sie bei einem Videogerät als Eingangsquelle unter „True Color Control“ nach (Seite 19).

Hinweise

- „Farbe“, „Farbton“, „Bildschärfe“, „Rauschvermind.“ und „CineMotion“ stehen bei einem PC als Eingangsquelle nicht zur Verfügung.
- Im Modus „PAP“ kann keine der Optionen unter „Bild“ ausgewählt werden.
- Wenn gerade kein Signal eingespeist wird, kann keine der Optionen unter „Bild“ ausgewählt werden.

Ton



Zum Hervorheben einer Option und zum Ändern von Einstellungen drücken Sie ⇧/⇩/⇦/⇨.
Mit ⊕ bestätigen Sie Ihre Auswahl.
Die Einstellungen unter „Ton“ enthalten folgende Optionen:

Ton-Modus

„Dynamisch“: Zum Verstärken von Höhen und Tiefen.
„Standard“: Normale Einstellung ohne Verstärkung.
„SRS WOW“: Erzeugt mithilfe tiefer, kraftvoller Bässe und kristallklarer Höhen ein breites Klangpanorama in Stereo und ermöglicht dadurch einen Klangeindruck wie im Kino.
„Anwender“: Zum Speichern anwenderspezifischer Einstellungen.

Tipps

- Zum Wechseln zwischen den einzelnen Optionen unter „Ton-Modus“ können Sie stattdessen auch SOUND auf der Fernbedienung verwenden.
- Für „Dynamisch“ und „Standard“ werden proprietäre Technologien von BBE Sound, Inc., genutzt.

Ton-Modus zurück

Setzt folgende Einstellungen auf ihre Standardwerte zurück: „Höhen“, „Tiefen“ und „Balance“.

Höhen

Zum Verstärken oder Abschwächen hoher Töne.

Tiefen

Zum Verstärken oder Abschwächen tiefer Töne.

Balance

Zum Einstellen der Balance zwischen linkem und rechtem Lautsprecher.

Tonauswahl

„HD15“: Gibt den Ton eines an den Anschluss HD15 (RGB/COMPONENT IN) bzw. AUDIO (COMMON AUDIO IN) angeschlossenen Videogeräts oder PCs aus.
„HDMI 1“/„HDMI 2“: Wählen Sie diese Option, wenn Sie ein Gerät über ein HDMI-Kabel (nicht mitgeliefert) oder ein HDMI-DVI-Kabel (nicht mitgeliefert) und gleichzeitig über das entsprechende Audiokabel anschließen wollen.
Siehe Seite 8.

Hinweise

- Wenn Sie ein HDMI-DVI-Kabel verwenden, schließen Sie das Audiokabel an den Anschluss AUDIO (COMMON AUDIO IN) an.
- Wenn Sie „HDMI 1“/„HDMI 2“ auswählen, wird kein Digitalton über die HDMI-Anschlüsse ausgegeben. Wenn Sie ein Videogerät mit HDMI-Anschluss an die Anschlüsse HDMI 1/HDMI 2 anschließen, setzen Sie „Tonauswahl“ auf „HD15“. Die Standardeinstellung ist „HD15“.

Lautspr.ausgang

„Ein“: Der Ton wird über den Lautsprecher des Monitors ausgegeben.
„Aus“: Der Ton wird nicht über den Lautsprecher des Monitors ausgegeben.

Hinweis

Wenn „Lautspr.ausgang“ auf „Aus“ gesetzt ist, können „Ton-Modus“, „Ton-Modus zurück“, „Höhen“, „Tiefen“ und „Balance“ nicht ausgewählt werden.

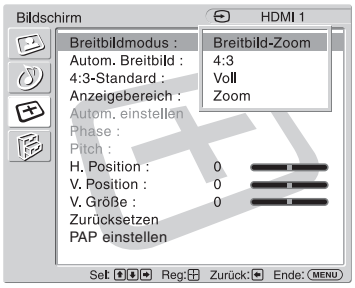
Tipp

Die Einstellungen unter „Ton“ („Höhen“ und „Tiefen“) können Sie ändern, wenn „Ton-Modus“ auf „Anwender“ gesetzt ist.

DE

Bildschirm

Bei einem Videogerät als Eingangsquelle



Zum Hervorheben einer Option und zum Ändern von Einstellungen drücken Sie ⇧/⇩/⇦/⇨.
Mit ⊕ bestätigen Sie Ihre Auswahl.
Die Einstellungen unter „Bildschirm“ enthalten folgende Optionen:

Breitbildmodus

„Breitbild-Zoom“: Das Bild wird vergrößert und füllt den Bildschirm, wobei Verzerrungen auf ein Minimum beschränkt werden.
„4:3“: Zum Anzeigen eines 4:3-Bildes von einer 4:3-Bildquelle (Standard Definition-Bildquelle) in Originalgröße.
„Voll“: Zum Verbreitern eines Originalbildes von einer 4:3-Bildquelle (Standard Definition-Bildquelle), so dass es den Bildschirm füllt. Handelt es sich bei der Originalbildquelle um eine 16:9-Bildquelle (High Definition-Bildquelle), so wird das 16:9-Bild in diesem Modus in Originalgröße angezeigt.
„Zoom“: Zum Vergrößern des Originalbildes, ohne das Bildseitenverhältnis zu verändern.
Siehe Seite 12.

Tipps

- Zum Wechseln zwischen den einzelnen Optionen unter „Breitbildmodus“ können Sie stattdessen auch ⊞ auf der Fernbedienung verwenden.
- Wählen Sie „Zoom“, wenn Sie Filme und andere DVD-Inhalte mit schwarzen Balken so anzeigen lassen wollen, dass sie den gesamten Anzeigebereich auf dem Bildschirm füllen.
- In den Modi „Breitbild-Zoom“ und „Zoom“ können Sie „H. Position“, „V. Position“ und „V. Größe“ des Bildes einstellen. Siehe Seite 23.

Hinweise

- „Breitbildmodus“ lässt sich nicht einstellen, wenn die Funktion „PAP“ verwendet wird.
- „Breitbild-Zoom“ und „4:3“ können nicht für Signale im Format 1080i, 720p oder 1080p gewählt werden, die in den Farbdifferenzsignal- oder HDMI-Anschluss eingespeist werden.

Autom. Breitbild

„Ein“: Wählen Sie diese Option, wenn das Bild automatisch erkannt und in den passenden Bildschirmmodus umgeschaltet werden soll.
„Aus“: Der Bildschirmmodus wird nicht automatisch umgeschaltet.

Hinweise

- Wenn digitale und analoge RGB-Signale eingespeist werden, können Sie „Autom. Breitbild“ nicht einstellen. Die Funktion „Autom. Breitbild“ steht in dieser Situation nicht zur Verfügung.
- „Autom. Breitbild“ lässt sich nicht einstellen, wenn die Funktion „PAP“ verwendet wird.

4:3-Standard	„Breitbild-Zoom“: Zum Vergrößern eines 4:3-Bildes, so dass es den 16:9-Bildschirm füllt, wobei das Originalbild möglichst weitgehend erhalten bleiben soll. „4:3“: Zum Anzeigen eines 4:3-Bildes mit unverändertem Bildseitenverhältnis. „Voll“: Zum Vergrößern eines 4:3-Bildes ausschließlich in horizontaler Richtung, so dass es den 16:9-Bildschirm füllt. „Zoom“: Zum Vergrößern eines 4:3-Bildes, so dass es den Bildschirm füllt, allerdings ohne Änderung am Bildseitenverhältnis. „Aus“: Zum Beibehalten der aktuellen Einstellung für „Breitbildmodus“ auch bei einem Wechsel des Eingangs. **Tipps** • „4:3-Standard“ können Sie nur dann wählen, wenn „Autom. Breitbild“ auf „Ein“ gesetzt ist. • „4:3-Standard“ funktioniert nur, wenn am Monitor NTSC-, PAL-, SECAM-, 480i-, 480p-, 575i- oder 576p-Signale eingehen. • Wenn Sie die Einstellung von „Breitbildmodus“ ändern, nachdem Sie „4:3-Standard“ eingestellt haben, wird die Einstellung von „Breitbildmodus“ wirksam und das Bildseitenverhältnis ändert sich. Diese nachträglich über die Option „Breitbildmodus“ vorgenommene Einstellung gilt jedoch nur für das aktuelle Eingangssignal. Das heißt, wenn das Eingangssignal wechselt, gilt für den Bildschirm wieder die ursprüngliche Einstellung von „4:3-Standard“. Soll stattdessen das aktuelle Bildseitenverhältnis auch nach einem Wechsel des Eingangssignals erhalten bleiben, setzen Sie „4:3-Standard“ auf „Aus“.
Anzeigebereich	„Normal“: Das Bild wird in Standardgröße angezeigt. „-1“/„-2“: Bei dieser Option können Sie den sichtbaren Anzeigebereich einstellen. Wenn um das Bild herum Störungen zu sehen sind, können Sie diese mit dieser Option verdecken.
H. Position	Zum Verschieben des Bildes im Fenster nach links oder rechts. Steht nur in den Modi „Breitbild-Zoom“ und „Zoom“ zur Verfügung. Nehmen Sie die Einstellung mit ⇦/⇨ vor und bestätigen Sie sie mit ⊕.
V. Position	Zum Verschieben des Bildes im Fenster nach oben oder unten. Steht nur in den Modi „Breitbild-Zoom“ und „Zoom“ zur Verfügung. Nehmen Sie die Einstellung mit ⇧/⇩ vor und bestätigen Sie sie mit ⊕.
V. Größe	Zum Einstellen der Bildhöhe. Steht nur in den Modi „Breitbild-Zoom“ und „Zoom“ zur Verfügung. Nehmen Sie die Einstellung mit ⇧/⇩ vor und bestätigen Sie sie mit ⊕.
Zurücksetzen	Setzt folgende Einstellungen auf ihre Standardwerte zurück: „H. Position“, „V. Position“ und „V. Größe“.

PAP einstellen

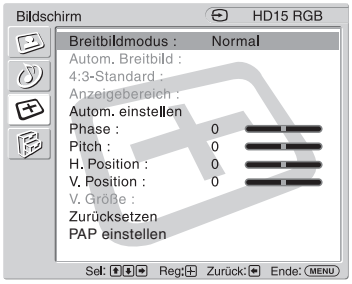
Sie können zwei Bilder aus verschiedenen Signalquellen wie einem PC und einem Videogerät nebeneinander anzeigen lassen. Dabei ist ausschließlich eine Kombination von Analogsignal und Digitalsignal möglich.
„PAP“: Bei „Ein“ werden gleichzeitig zwei Bilder nebeneinander angezeigt, mit „Aus“ deaktivieren Sie die Funktion „PAP“.
„Tauschen“: Bei „OK“ wird die Position der beiden Bilder vertauscht, mit „Abbrechen“ brechen Sie den Vorgang ab.
„PAP-Größe“:

„Links groß“: Das linke Bild ist breiter als das rechte.
Hat das linke Bild das Bildseitenverhältnis 4:3, entspricht die Höhe des linken Bildes der Bildschirmgröße.
„Gleich groß“: Das linke und das rechte Bild sind gleich groß (halb & halb). Die Höhe der Bilder wird entsprechend dem Bildseitenverhältnis eingestellt.
„Rechts groß“: Das rechte Bild ist breiter als das linke.
Hat das rechte Bild das Bildseitenverhältnis 4:3, entspricht die Höhe des rechten Bildes der Bildschirmgröße.

Hinweise

- Werden zwei Bilder angezeigt, so gelten die Einstellungen für „Bild“, die Sie für die Anzeige eines einzelnen Bildes festgelegt haben.
- Erläuterungen zu den möglichen Kombinationen von zwei Bildern finden Sie auf Seite 13.

Bei einem PC als Eingangsquelle



Wenn als Eingangsquelle PC-Eingangssignale ausgewählt werden, gelten PC-spezifische Einstellungen für „Bildschirm“.
Die PC-spezifischen Einstellungen unter „Bildschirm“ enthalten folgende Optionen:

Breitbildmodus

„Normal“: Zum Anzeigen des Bildes in der Originalgröße.
„Voll 1“: Zum Vergrößern des Bildes, so dass es den Anzeigebereich in der Vertikalen füllt, wobei das ursprüngliche Bildseitenverhältnis erhalten bleibt. Das Bild wird mit schwarzen Streifen am Rand angezeigt.
„Voll 2“: Zum Vergrößern des Bildes, so dass es den Anzeigebereich füllt.

Hinweis

„Breitbildmodus“ lässt sich nicht einstellen, wenn die Funktion „PAP“ verwendet wird.

Autom. einstellen

Zum automatischen Einstellen von Anzeigeposition und Phase des Bildes, wenn ein angeschlossener PC als Eingangsquelle dient.
Beachten Sie bitte, dass „Autom. einstellen“ nicht bei allen Eingangssignalen optimal funktioniert. Stellen Sie die folgenden Optionen in solchen Fällen von Hand ein.

Phase

Zum Einstellen der Phase, falls das Bild flimmert.

Pitch

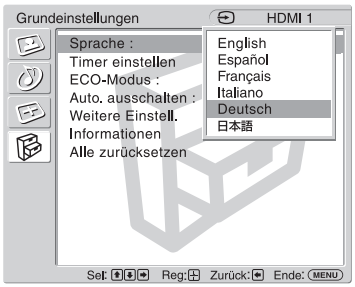
Zum Einstellen des Pitch, wenn das Bild unerwünschte vertikale Streifen aufweist.

H. Position	Zum Verschieben des Bildes im Fenster nach links oder rechts. Nehmen Sie die Einstellung mit ⇦/⇨ vor und bestätigen Sie sie mit ⊕.
V. Position	Zum Verschieben des Bildes im Fenster nach oben oder unten. Nehmen Sie die Einstellung mit ⇧/⇩ vor und bestätigen Sie sie mit ⊕.
Zurücksetzen	Setzt folgende Einstellungen auf ihre Standardwerte zurück: „Phase“, „Pitch“, „H. Position“ und „V. Position“.
PAP einstellen	Schlagen Sie bei einem Videogerät als Eingangsquelle unter „PAP einstellen“ nach (Seite 24).

Hinweise

- „Autom. Breitbild“, „4:3-Standard“, „Anzeigebereich“ und „V. Größe“ stehen bei einem PC als Eingangsquelle nicht zur Verfügung.
- Wenn ein digitales Eingangssignal über HDMI 1/HDMI 2 eingespeist wird, stehen „Autom. einstellen“, „Phase“ und „Pitch“ bei einem PC als Eingangsquelle nicht zur Verfügung.
- Wenn gerade kein Signal eingespeist wird, kann mit Ausnahme von „PAP einstellen“ keine der Optionen unter „Bildschirm“ ausgewählt werden.

Grundeinstellungen



Zum Hervorheben einer Option und zum Ändern von Einstellungen drücken Sie ⇧/⇩/⇦/⇨.
Mit ⊕ bestätigen Sie Ihre Auswahl.
Die Einstellungen unter „Grundeinstellungen“ enthalten folgende Optionen:

Sprache

Zum Auswählen der Sprache, in der die Bildschirmanzeigen erscheinen sollen: „English“, „Español“, „Français“, „Italiano“, „Deutsch“ oder „日本語“.

Timer einstellen

Mit diesem Menü können Sie die Uhrzeit einstellen, die Uhrzeit anzeigen lassen oder eine Uhrzeit festlegen, zu der sich das Gerät automatisch ein- oder ausschalten soll.
„Uhr einstellen“: Zum Einstellen des Datums und der Uhrzeit.
„Uhrzeitanzeige“: Zum Anzeigen der aktuellen Uhrzeit am Bildschirm, wenn die Option auf „Ein“ gesetzt ist.
„Ein/Aus-Timer“: Zum Festlegen der Uhrzeit, zu der sich das Gerät automatisch ein- oder ausschalten soll.

Hinweis

Wenn die eingebaute Uhr nachgeht, ist der interne Akku möglicherweise erschöpft. Wenden Sie sich bitte an einen autorisierten Sony-Händler, um den Akku austauschen zu lassen.

ECO-Modus

„Aus“: Zur Bildanzeige ohne Energiesparmodus.
„Niedrig“/„Hoch“: Zum Verringern der Helligkeit und der Leistungsaufnahme.
„Bild aus“: Zum Ausschalten des Bildes. Der Ton ist in der eingestellten Lautstärke weiterhin zu hören.

Auto. ausschalten

„Ein“: Der Monitor wechselt automatisch in den Bereitschaftsmodus, wenn über 5 Minuten lang kein Signal an den Videoeingängen eingeht. Der Monitor wechselt automatisch in den Energiesparmodus, wenn über 30 Sekunden lang kein Signal an den anderen Eingängen eingeht.
„Aus“: Der Monitor schaltet sich nicht automatisch aus, auch wenn an keinem Anschluss ein Signal eingespeist wird.

Tipp

Wenn sich der Monitor im Bereitschaftsmodus befindet, können Sie ihn mit dem Schalter ⏻ (POWER) am Monitor oder dem Schalter POWER ON auf der Fernbedienung einschalten. Im Energiesparmodus schaltet sich der Monitor automatisch ein, sobald ein Signal eingespeist wird.

Weitere Einstell.

„Farbsystem“: Wählen Sie für das „Farbsystem“ der Videosignale eine der Optionen „NTSC“, „PAL“, „SECAM“, „NTSC4.43“, „PAL-M“, „PAL-N“ oder „PAL60“ oder wählen Sie „Automatisch“, so dass das „Farbsystem“ automatisch eingestellt wird.

„Statusanzeige“: Bei „Ein“ erscheinen beim Einschalten des Monitors etwa 20 Sekunden lang Informationen zum Eingangssignal und zum „Breitbildmodus“ auf dem Bildschirm. Beim Umschalten des Eingangssignals erscheinen sie etwa 5 Sekunden lang. Bei „Aus“ erscheinen keine Statusinformationen.

Tipp

Mit DISPLAY auf der Fernbedienung können Sie Informationen zum Eingangssignal und zum „Breitbildmodus“ unabhängig von der Einstellung für „Statusanzeige“ aufrufen.

„Steuerung einst.“: Über dieses Menü können Sie die Bedienung des Monitors und die Fernbedienung einstellen.

„Fernbed.index“: Bei Bedarf können Sie die „Indexnummer“ des Monitors ändern. Stellen Sie die „Indexnummer“ mit ⇧/⇩ ein und drücken Sie zur Bestätigung ⊕.

Hinweis

Verwenden Sie zum Einstellen der „Indexnummer“ die Tasten am Gerät. Mit der Fernbedienung lässt sich die „Indexnummer“ nicht einstellen.

„Steuerung“

„Display+Fernbed.“: Sie können den Monitor mit den Bedienelementen am Monitor und mit der Fernbedienung bedienen.

„Nur Display“: Zum Deaktivieren der Fernbedienungsfunktion. In diesem Fall können Sie Einstellungen nur noch mit den Bedienelementen am Monitor vornehmen.

„Nur Fernbed.“: Zum Deaktivieren der Bedienelemente am Monitor. In diesem Fall können Sie Einstellungen nur noch mit der Fernbedienung vornehmen.

„Alle aus“: Zum Deaktivieren der Fernbedienung und der Bedienelemente am Monitor. In diesem Fall können Sie den Monitor nur noch über den Anschluss REMOTE am Monitor bedienen.

Hinweise

- Bei dieser Option hängen die auswählbaren Modi von der Taste ab, die Sie verwenden. Wenn Sie die Option mit ⊕ auf der Fernbedienung einstellen, können Sie ausschließlich „Display+Fernbed.“ oder „Nur Fernbed.“ auswählen. Wenn Sie die Option mit ⊕ am Monitor einstellen, können Sie ausschließlich „Display+Fernbed.“ oder „Nur Display“ auswählen.
- Wenn die Option auf „Alle aus“ gesetzt ist, können Sie den Monitor weder mit der Fernbedienung noch mit den Bedienelementen am Monitor bedienen. Sie können wieder zurück zur Einstellung „Display+Fernbed.“ wechseln, indem Sie MENU und ◿ + am Monitor mehr als 5 Sekunden lang gleichzeitig drücken.

Informationen

Zum Anzeigen von „Modellname“, „Seriennummer“, „Betriebsdauer“ und „Software-Ver.“ des Monitors.

Alle zurücksetzen

Zum Zurücksetzen aller „Grundeinstellungen“ auf die Standardeinstellungen.

Hinweis

Die Angaben unter „Informationen“ werden nicht zurückgesetzt.

DE

Störungsbehebung

Notieren Sie, wie oft und wie lange die Anzeige STANDBY blinkt.

Wenn sie blinkt

Die Selbstdiagnosefunktion wurde aktiviert.

1 Überprüfen Sie, wie oft die Anzeige STANDBY blinkt und wie lange sie nicht blinkt.
Beispiel: Die Anzeige blinkt 3-mal, blinkt 3 Sekunden lang nicht und blinkt erneut 3-mal.

2 Schalten Sie den Monitor aus und lösen Sie das Netzkabel.
Teilen Sie Ihrem Händler oder dem Sony-Kundendienst mit, wie die Anzeige blinkt (Häufigkeit und Intervall).

Wenn sie nicht blinkt

1 Gehen Sie nach der folgenden Tabelle vor.

2 Wenn das Problem dennoch bestehen bleibt, lassen Sie den Monitor von qualifiziertem Fachpersonal reparieren.

Problem	Mögliche Abhilfemaßnahmen
Es wird kein Bild angezeigt.	
Es wird kein Bild angezeigt.	• Überprüfen Sie die Optionen für „ECO-Modus“ (Seite 26).
Der Monitor schaltet sich automatisch aus.	• Überprüfen Sie, ob „Timer einstellen“ aktiviert ist (Seite 26).
Es wird kein Bild von den Videoquellen angezeigt.	• Überprüfen Sie die Verbindung zwischen dem angeschlossenen Videogerät und dem Monitor. • Wechseln Sie mit der Taste INPUT am Monitor oder mit der Fernbedienung den Eingang (Seite 7, 10).
Die Bildqualität ist schlecht.	
Keine Farbe/Bild dunkel/Bild zu hell/Farben fehlerhaft	• Wählen Sie mit PICTURE den gewünschten „Bild-Modus“ (Seite 10). • Stellen Sie die Optionen für „Bild-Modus“ unter den Einstellungen für „Bild“ ein (Seite 18). • Überprüfen Sie den Zustand des Signalkabels.
Es ist kein Ton zu hören oder der Ton ist verrauscht.	
Das Bild ist gut, aber es ist kein Ton zu hören.	• Überprüfen Sie die Lautstärkeeinstellung. • Drücken Sie 🔇 oder + auf der Fernbedienung, so dass „Stummschaltung“ nicht mehr am Bildschirm angezeigt wird (Seite 11). • Überprüfen Sie die Einstellungen unter „Tonauswahl“ (Seite 21). • Überprüfen Sie die Einstellungen unter „Lautspr.ausgang“ (Seite 21).
Die Einstellung für „Breitbildmodus“ ändert sich automatisch.	• Die aktuelle Einstellung für „Breitbildmodus“ wechselt automatisch zu einer für den aktuellen Eingang passenden Einstellung, wenn „Autom. Breitbild“ in den Einstellungen für „Bildschirm“ auf „Ein“ gesetzt ist. Wenn die aktuelle Einstellung für „Breitbildmodus“ auch bei einem Eingangswechsel erhalten bleiben soll, setzen Sie „Autom. Breitbild“ in den Einstellungen für „Bildschirm“ auf „Aus“ (Seite 22).

Problem	Mögliche Abhilfemaßnahmen
Die Fernbedienung funktioniert nicht.	• Überprüfen Sie, ob die Batterien polaritätsrichtig eingelegt sind, oder tauschen Sie die Batterien aus. • Richten Sie die Fernbedienung auf den Fernbedienungssensor am Monitor. • Achten Sie darauf, dass sich vor dem Fernbedienungssensor keine Hindernisse befinden. • Überprüfen Sie „Steuerung einst.“ (Seite 27). • Leuchtstoffröhren können die Funktion der Fernbedienung stören. Schalten Sie solche Röhren aus.

Tabelle der Eingangssignale

PC-Signale

	Auflösung	Horizontal-frequenz (kHz)	Vertikal-frequenz (Hz)
1	VGA[a]-1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480@60 Hz (VESA[b] STD)	31,5	60
3	Mac[c] 13 Zoll	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA STD)	37,9	60
6	Mac 16 Zoll	49,7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64,0	60
11	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,8	60
12	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,5	60
13	848 × 480@75 Hz	37,7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47,8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47,4	60
16	1360 × 768@60 Hz	47,7	60
17	1360 × 768@60 Hz	47,4	60

Fernseh-/Videosignale

	Auflösung	Verfügbare Eingänge		
		Video	Farbdifferenz/ RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

a) VGA ist ein eingetragenes Markenzeichen der International Business Machines Corporation, USA.
b) VESA ist ein eingetragenes Markenzeichen der Video Electronics Standards Association.
c) Macintosh ist eine Marke von Apple Inc. in den USA und anderen Ländern.

Hinweise

- Speisen Sie bei HDTV-Signalen das dreistufige Synchronisationssignal über den 2. Stift des Anschlusses RGB/COMPONENT (D-Sub, 15-polig) am HD15-Anschluss ein.
- Wenn die Farben beim Einspeisen von DVD-Signalen in den Monitor zu hell sind, korrigieren Sie die Einstellung von „Farbe“ unter „Bild“.
- Wenn die Phase neu eingestellt wird, wird die Auflösung reduziert.

Anzeigen zum Eingangssignal und zum Monitorstatus auf dem Bildschirm

Bildschirm-anzeigen	Bedeutung
640 × 480 / 60 (Beispiel)	Bei dem ausgewählten Eingangssignal handelt es sich um ein PC-Signal.
480 / 60I (Beispiel)	Bei dem ausgewählten Eingangssignal handelt es sich um ein Farbdifferenzvideosignal.
NTSC (Beispiel)	Bei dem ausgewählten Eingangssignal handelt es sich um ein NTSC-Signal.
Signal nicht unterstützt	Das ausgewählte Eingangssignal wird nicht unterstützt.
Kein Signal	Es ist kein Eingangssignal vorhanden.
HD15	Bei dem ausgewählten Eingangssignal handelt es sich um ein HD15-Signal.
HDMI 1	Bei dem ausgewählten Eingangssignal handelt es sich um ein HDMI 1-Signal.
HDMI 2	Bei dem ausgewählten Eingangssignal handelt es sich um ein HDMI 2-Signal.
Option	Bei dem ausgewählten Eingangssignal handelt es sich um ein VIDEO-Signal.

Technische Daten

Bildverarbeitung

Bildschirmsystem LCD-Bildschirm mit a-Si-TFT-Aktivmatrix
Anzeigeauflösung 1.366 Punkte (horizontal) × 768 Zeilen (vertikal)
Abtastrate 13,5 MHz bis 140 MHz
Farbsystem NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
Eingangssignal Siehe Seite 30.
Pixelgröße 0,648 (horizontal) × 0,648 (vertikal) mm
Bildgröße 885 (horizontal) × 498 (vertikal) mm
Bildschirmgröße 40 Zoll, Diagonale 1.016 mm

Eingänge und Ausgänge

HD15 (RGB/COMPONENT IN)

D-Sub, 15-polig (weiblich) (× 1)
(Siehe Seite 32.)

AUDIO (COMMON AUDIO IN)

Stereominibuchse (× 1)
500 mV effektiver Mittelwert, hohe Impedanz

HDMI 1/HDMI 2 IN

S VIDEO IN

Mini-DIN, 4-polig (× 1)
Y-Signal (Luminanz): 1 Vp-p ± 2 dB, sync-negativ, 75-Ohm-Abschlusswiderstand
C-Signal (Chrominanz): Burst, 0,286 Vp-p ± 2 dB (NTSC), 75-Ohm-Abschlusswiderstand
Burst, 0,3 Vp-p ± 2 dB (PAL), 75-Ohm-Abschlusswiderstand

VIDEO IN

Cinchbuchse (× 1)
1 Vp-p, 75 Ohm, unsymmetrisch, sync-negativ

AUDIO IN

Cinchbuchse (× 2)
500 mV effektiver Mittelwert, hohe Impedanz

REMOTE (RS-232C)

D-Sub, 9-polig (× 1)

CONTROL S OUT

Minibuchse (× 1)

Allgemeines

Betriebsspannung
90 bis 264 V Wechselstrom, 50/60 Hz
2,3 A
Leistungsaufnahme
220 W
Lautsprecherausgabe
10 W + 10 W (8 Ohm)
Geeignete Lastimpedanz, 8 - 16 Ohm
Betriebsbedingungen
Temperatur: 0 °C bis 35 °C
Luftfeuchtigkeit: 20 % bis 90 %
(nicht kondensierend)
Lager-/Transportbedingungen
Temperatur: –20 °C bis +60 °C
Luftfeuchtigkeit: 5 % bis 95 %
(nicht kondensierend)
Abmessungen
989 × 685 × 270 mm
(B/H/T, ohne vorstehende Teile)
Gewicht 28,0 kg

Mitgeliefertes Zubehör
Netzkabel (1)
Fernbedienung RM-FW001 (1)
R6-Batterien der Größe AA (2)
Kabelhalter (1)
HD15-Komponentenkabel (1)
Bedienungsanleitung (1)

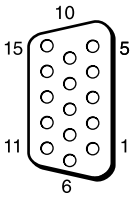
Sicherheitsbestimmungen
UL 60950-1, CSA Nr. 60950-1-03 (c-UL), FCC Klasse B, IC Klasse B, EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.

Stiftbelegung

HD15-Anschluss (RGB/COMPONENT) (D-Sub, 15-polig)



Stift-Nr.	Signal
1	Videosignal Rot oder C_R/P_R
2	Videosignal Grün oder Y
3	Videosignal Blau oder C_B/P_B
4	Masse
5	Masse
6	Masse Rot
7	Masse Grün
8	Masse Blau
9	Nicht verwendet
10	Masse
11	Masse
12	SDA
13	Horizontales Synchronisations- oder FBAS-Videosignal
14	Vertikales Synchronisationssignal
15	SCL

Hinweis

Bei Farbdifferenzsignalen dürfen Sie an den Stiften 13 und 14 keine Synchronisationssignale einspeisen. Andernfalls wird das Bild unter Umständen nicht einwandfrei angezeigt.

Index

Numerics

4:3 12, 22
4:3-Standard 17, 23

A

AC IN, Buchse 8, 15
Alle zurücksetzen 27
Anwender 18, 20, 21
Anzeigebereich 23
AUDIO (COMMON AUDIO IN), Anschluss 8
AUDIO IN L/R, Anschluss 9
Auto. ausschalten 26
Autom. Breitbild 22
Autom. einstellen 24

B

Balance 21
Bild 18, 20
Bildeinstellungen 16, 18
Bild-Modus 18, 20
Bild-Modus zurück 18, 20
Bildschärfe 18
Bildschirmeinstellungen 17, 22
Bohrung zum Festschrauben des Ständers 8
Breitbildmodus 12, 22, 24
Breitbildmodus, Taste 10, 12
Breitbild-Zoom 12, 22
Brilliant 18, 20

C

CineMotion 18
CONTROL S OUT, Anschluss 9

D

DISPLAY, Taste 11
Dynamisch 21

E

ECO, Taste 11, 14
ECO-Modus 14, 26
Ein/Aus-Timer 26
Eingangssignal 30

F

Farbe 18
Farbsystem 27
Farbtemperatur 18, 20
Farbton 18
Fernbed.index 27
Fernbedienungssensor 7

G

Grundeinstellungen 17, 26

H

H. Position 23, 25
HD15 (RGB/COMPONENT IN), Anschluss 8
HD15, Taste 11
HDMI 1/HDMI 2 IN, Anschluss 8
HDMI 1/HDMI 2, Taste 10
Helligkeit 18, 20
Höhen 21

I

ID MODE, Tasten 11, 14
Indexnummer 11, 14, 27
Informationen 27
INPUT, Taste 7

K

Kabelhalter 15
Kontrast, Taste 11

L

Lautspr.ausgang 21
Lautstärke, Tasten 7, 11

M

MENU, Taste 7, 10

N

Normal 12, 23, 24

O

OPTION 1, Taste 11

P

PAP einstellen 13, 17, 24, 25
PAP, Taste 10, 13
PAP-Größe 24
Phase 24
PIC OFF, Anzeige 7
PICTURE, Taste 10
Pitch 24
POWER ON, Schalter 7, 10
POWER, Anzeige 7

R

Rauschvermind. 18
REMOTE, Anschluss 9

S

S VIDEO IN, Anschluss 9
SOUND, Taste 10
Sprache 26
SRS WOW 21
Standard 18, 20, 21
STANDBY, Anzeige 7
STANDBY, Taste 11
Statusanzeige 27
Steuerung 27
Steuerung einst. 27
Stummschaltung, Taste 11

T

Tauschen 24
TC Control 18, 20
Tiefen 21
Timer einstellen 26
Tonauswahl 21
Toneinstellungen 16, 21
Ton-Modus 21
Ton-Modus zurück 21
True Color Control 16, 19, 20

U

Uhr einstellen 26
Uhrzeitanzeige 26

V

V. Größe 23
V. Position 23, 25
VIDEO IN, Anschluss 9
Voll 12, 22
Voll 1/Voll 2 12, 24

W

Weitere Einstell. 27

Z

Zoom 12, 22
Zurücksetzen 23, 25

DE

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de incendios o electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.

Presencia de alta tensión peligrosa en el interior de la unidad. No abra el aparato. Solicite asistencia técnica sólo a personal especializado.

ADVERTENCIA

ESTE APARATO DEBE CONECTARSE A TIERRA.

La toma de corriente debe estar instalada cerca del equipo y ser de fácil acceso.

PRECAUCIÓN

EXISTE RIESGO DE EXPLOSIÓN SI SE SUSTITUYE LA BATERÍA POR OTRA DE UN TIPO INCORRECTO.
DESECHE LAS BATERÍAS USADAS SIGUIENDO LA NORMATIVA LOCAL.

Para los clientes de Europa

Este producto con marcado CE cumple con las directivas de compatibilidad electromagnética y baja tensión de la Comisión Europea.
El cumplimiento de estas directivas implica la conformidad con los siguientes estándares europeos:

- EN60950-1: Seguridad del producto
- EN55103-1: Interferencia electromagnética (Emisión)
- EN55103-2: Susceptibilidad electromagnética (Inmunidad)

Este producto está ha sido diseñado para utilizarse en los entornos electromagnéticos siguientes:
E1 (zona residencial), E2 (zona comercial e industrial ligera), E3 (exteriores urbanos), y E4 (entorno con EMC controlada, p. ej., estudio de televisión).

ADVERTENCIA

1. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato recomendado con toma de tierra y que cumpla con la normativa de seguridad de cada país, si procede.
2. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato que cumpla con los valores nominales correspondientes en cuanto a tensión e intensidad.

Si tiene alguna duda sobre el uso del cable de alimentación/conector/enchufe del aparato, consulte a un técnico de servicio cualificado.

Pico de corriente de entrada

(1) Encendido (ON), método detector de corriente: 17 A (100 V)/50 A (240 V)
(2) Corriente de entrada para conmutación en marcha, medida de acuerdo con la norma europea EN55103-1: 25 A (230 V)

Información sobre marcas comerciales

WOW, SRS y (●) el símbolo es una marca registrada de SRS Labs, Inc. WOW tecnología esta incorporada bajo licencia de SRS Labs, Inc,

Bajo licencia de BBE Sound, Inc. Licenciado de BBE Sound, Inc. sobre el numero USP5510752 y 5736897. BBE y el simbolo de BBE son marcas registradas de BBE Sound, Inc.

Para los clientes de Europa

El fabricante de este producto es Sony Corporation, con dirección en 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokio, Japón.
El Representante autorizado para EMC y seguridad del producto es Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania.
Para asuntos relacionados con el servicio y la garantía, consulte las direcciones entregadas por separado para los documentos de servicio o garantía.

Índice

Introducción

Precauciones 4
Recomendaciones para la instalación 6

Ubicación y función de componentes y controles

Panel frontal 7
Panel posterior 8
Mando a distancia 10
Descripción de los botones 10
Botones especiales del mando a distancia 12
Cómo usar el Modo ancho 12
Utilización del ajuste PAP 13
Utilización del botón ID MODE 14
Utilización de la función Modo ECO 14

Conexiones

Cómo conectar el cable de alimentación de CA y organizar los cables de entrada 15

ES

Uso de los ajustes

Descripción general de los menús 16
Ajustes de Imagen 18
Sonido Ajustes 20
Pantalla Ajustes 21
Ajustes Ajustes de 25

Otra información

Solución de problemas 27
Tabla de referencia de señal de entrada 29
Especificaciones 30
Índice alfabético 32

Precauciones

Seguridad

- Una placa de identificación que indica la tensión de funcionamiento, consumo de energía, etc. se encuentra en la parte posterior de la unidad.
- Si se introduce algún objeto sólido o líquido en la unidad, desenchúfela y haga que sea examinada por personal especializado antes de volver a utilizarla.
- Desenchufe la unidad de la toma mural si no va a utilizarla durante varios días o más.
- Para desconectar el cable de alimentación de ca, tire del enchufe. No tire nunca del propio cable.
- Cuando instale la unidad en el suelo, asegúrese de utilizar el soporte de pantalla opcional.

Instalación

- Con el fin de evitar el recalentamiento interno de la unidad, permita que reciba una ventilación adecuada. No la coloque sobre superficies (alfombras, mantas, etc.) ni cerca de materiales (cortinas, tapices) que puedan bloquear los orificios de ventilación.
- No instale la unidad en un lugar cerca de fuentes de calor como radiadores o salidas de aire caliente, ni en lugares expuestos a la luz solar directa, polvo excesivo o vibraciones o golpes mecánicos.
- Al instalar múltiples equipos con la unidad, pueden producirse problemas como un funcionamiento defectuoso del Control remoto, ruido de imagen o sonido, etc., según la posición de la unidad y de los demás equipos.

Panel de cristal líquido

- Es posible que aparezcan en la pantalla algunos puntos brillantes rojos, azules o verdes o puntos oscuros. Esto no indica un fallo de funcionamiento. A pesar de que el panel de cristal líquido está fabricado con tecnología de alta precisión, puede crear algunos píxeles oscuros o brillantes.
- El panel de cristal líquido puede dañarse si se deja orientado al sol durante un período de tiempo prolongado. Téngalo en cuenta cuando instale la unidad en el exterior o cerca de una ventana.
- No presione ni raye el panel, ni coloque objetos pesados encima de él, ya que podría provocar irregularidades en la pantalla o producir un fallo en el funcionamiento del panel de cristal líquido.
- Es posible que la pantalla se vea más oscura o se produzca una imagen residual al utilizar la unidad en un ambiente más frío. Esto no indica un fallo de funcionamiento. La pantalla volverá a funcionar con normalidad cuando la temperatura aumente.
- Si se visualiza una imagen fija de forma continua, es posible que se produzcan imágenes espectrales. Este problema se resolverá gradualmente al cambiar la imagen o al visualizar toda la pantalla en color blanco. Además, si visualiza la misma imagen fija durante un período de tiempo prolongado, es posible que no se solucione el efecto de imagen espectral.
- La superficie del panel o la unidad pueden calentarse durante su uso. No se trata de un fallo de funcionamiento.

Limpieza del monitor

Superficie del panel

- Asegúrese de desenchufar el cable de alimentación antes de limpiar el monitor.
- La superficie del panel de cristal líquido tiene un acabado especial. Procure no tocar la pantalla de cristal líquido. Cuando limpie la superficie del panel, elimine las manchas con un paño suave y seco.
- No utilice nunca alcohol, bencina o disolventes para limpiarlo, ya que pueden dañar el acabado de la superficie del panel.
- Cuando utilice para la limpieza un paño tratado químicamente, siga las instrucciones.
- Si pulveriza la unidad con disolventes volátiles (como insecticidas) o deja que esté en contacto durante un período de tiempo prolongado con productos de caucho o plástico, puede eliminar el revestimiento o estropear la unidad.

Unidad

- Limpie las manchas con cuidado con un paño suave y seco. Las manchas difíciles se pueden eliminar con un paño ligeramente humedecido con una solución de detergente neutro; a continuación, limpie el área con un paño seco y suave.
- No utilice nunca alcohol, bencina o disolventes para limpiarlo, ya que pueden dañar el acabado de la unidad o eliminar las marcas que presenta.

Acerca de la manipulación y la limpieza de la pantalla

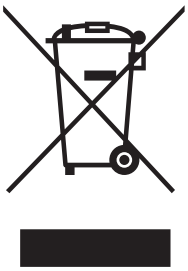
La pantalla de este aparato requiere una serie de cuidados especiales de manipulación y limpieza. Para limpiar, utilice una paño de limpieza a fin de evitar tocar directamente el panel.

Embalaje

Conserve la caja y los materiales de embalaje, ya que son ideales para transportar la unidad. Al trasladar la unidad, embálela tal como se indica en la caja.

Si desea realizar alguna consulta referente a la unidad, póngase en contacto con un proveedor Sony autorizado.

Tratamiento de equipos eléctricos y electrónicos de uso comercial al final de su vida útil (aplicable en la Unión Europea y en países europeos con sistemas de recogida selectiva de residuos)



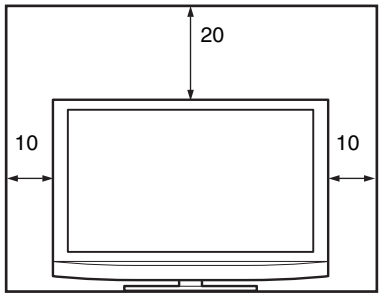
Este símbolo en su equipo o su embalaje indica que el presente producto no puede ser tratado como residuos domésticos normales. En su lugar, deben entregarse conforme al correspondiente plan de recogida para el reciclaje de equipos eléctricos y electrónicos. Asegurándose de que este producto es desechado correctamente, Ud. ayuda a prevenir las consecuencias negativas para el medio ambiente y la salud humana que podrían derivarse de la incorrecta manipulación de este producto. El reciclaje de materiales ayuda a conservar las reservas naturales. Para obtener información detallada sobre el reciclaje de este producto, contacte con su oficina local de Sony o visite la página Web europea de Sony para empresas:
http://www.sonybiz.net/environment

Recomendaciones para la instalación

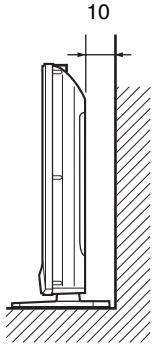
Deje espacio suficiente alrededor del monitor

- Para evitar que el encierro de la unidad produzca un recalentamiento interno, asegúrese de permitir una ventilación adecuada dejando alrededor del monitor un espacio mínimo, como se muestra en la ilustración.
- La temperatura ambiente debe ser de 0 °C a 35 °C.
- El fabricante no puede especificar los productos correspondientes a la instalación de las piezas de montaje como, por ejemplo, abrazaderas, tornillos o pernos. Los distribuidores locales autorizados se encargarán de realizar la instalación adecuada de dichos componentes. Póngase en contacto con personal cualificado de Sony para realizar la instalación.
- Mientras el monitor está encendido, se genera una cierta cantidad de calor en el interior. Esto podría causar quemaduras. Evite tocar la parte superior o posterior del monitor cuando esté encendido o justo después de haber entrado en el modo de espera.

Frontal

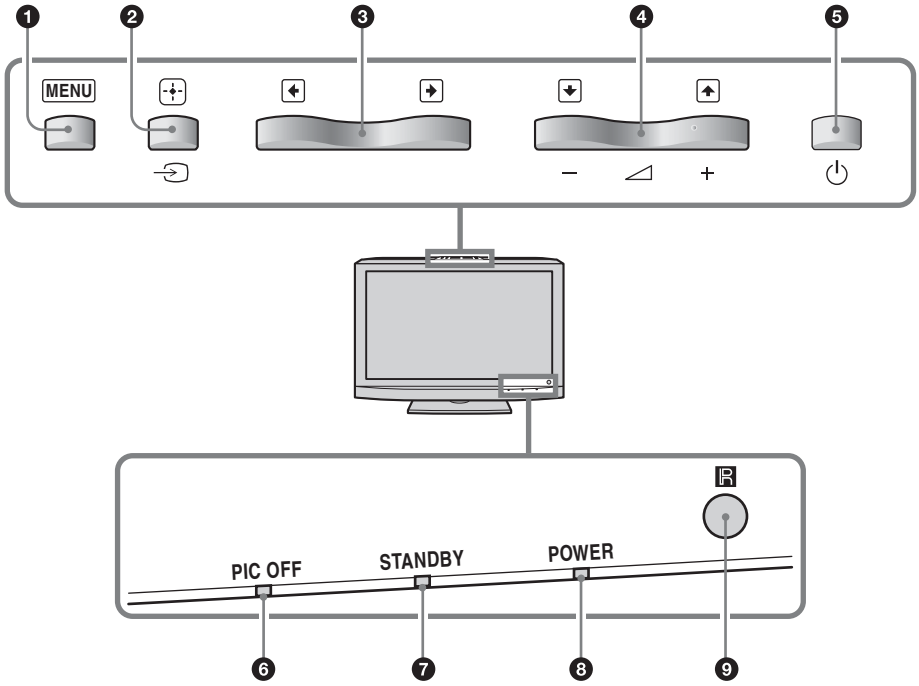


Lateral



Unidad: cm

Panel frontal



1 MENU (página 16)

2 / (INPUT (Selector de entrada))

- En la pantalla menú, este botón funciona como botón “Pon”.
- Este botón sirve para cambiar la señal de entrada cuando no está en la pantalla menú. Selecciona una señal de entrada de entre los siguientes conectores HD15/HDMI 1/HDMI 2/ VIDEO.

3 /

En la pantalla menú, estos botones sirven como botones de izquierda/derecha (/).

4 / /

- Aumenta (+) o disminuye (–) el volumen.
- En la pantalla de menú, estos botones sirven como botones de arriba/abajo (/).

5

Enciende o apaga el modo en espera en la pantalla.

Nota

Para proteger el panel, se necesita una determinada cantidad de tiempo para activar/desactivar (en espera) la pantalla. Espere unos 5 segundos para encender la pantalla de nuevo justo después de haberla apagado.

6 Indicador Indicador PIC OFF

Se enciende en verde “Imagen desactivada” cuando se selecciona la función de “Modo ECO”.

7 Indicador STANDBY (en espera)

Se ilumina en rojo cuando la pantalla se encuentra en modo de espera.

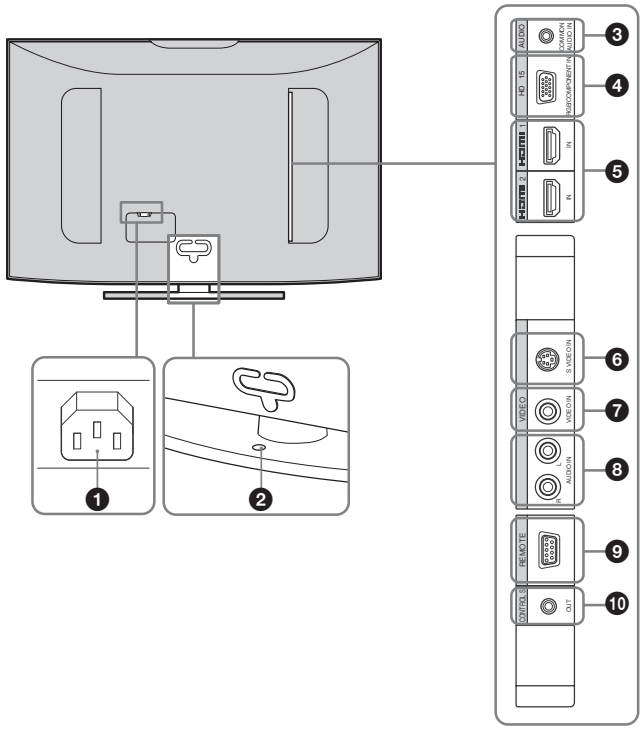
8 Indicador POWER (interruptor de alimentación)

Se ilumina en verde cuando la pantalla está encendida.

9 Sensor del mando a distancia

ES

Panel posterior



Conector	Descripción
❶ Toma **AC IN**	Conecte el cable de alimentación de CA a esta toma y a la toma de pared. Una vez conectado el cable de alimentación de ca, el indicador STANDBY (en espera) se ilumina en rojo y la pantalla entra en modo de espera. Consulte la página 15.
❷ Agujero para conectar el soporte.	Utilice este agujero para asegurar la pantalla sobre una mesa, etc. utilizando un tornillo M6.
❸ **AUDIO (COMMON AUDIO IN)** (mini toma estéreo)	Recibe la señal de audio. Se conecta con la salida de la señal de audio de un equipo de vídeo u ordenador. Acepta señales de audio correspondientes a ❹ y ❺.
❹ **HD15 (RGB/ COMPONENT IN)** (D-sub de 15 contactos)	Se conecta a la salida de señal RGB analógica o de componente de un ordenador o de un equipo de vídeo. Consulte la página 31. **Nota** Cuando reciba una señal de componente, asegúrese de que no recibe señales de sincronización a través de los contactos 13 y 14, puesto que la imagen podría no visualizarse correctamente.
❺ **HDMI 1/HDMI 2 IN**	HDMI (High-Definition Multimedia Interface) ofrece una interfaz entre la pantalla y cualquier dispositivo de audio y vídeo equipado con HDMI, así como ordenadores. Puede disfrutar de vídeo mejorado o de alta definición y de audio digital de dos canales. También puede conectar un dispositivo equipado con DVI a la pantalla mediante un cable de HDMI a DVI (no suministrado). El modo apropiado para un dispositivo de audio y vídeo o un ordenador se selecciona automáticamente en función del equipo conectado. **Nota** Asegúrese de utilizar únicamente un cable HDMI que contenga el logotipo HDMI.

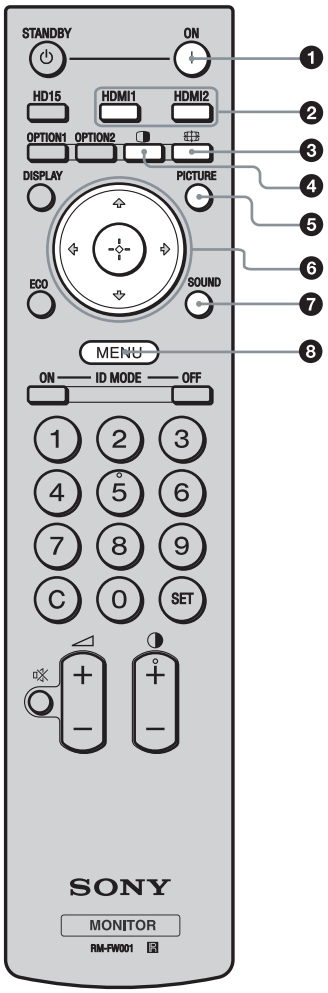
Conector	Descripción
❻ **S VIDEO IN** (mini DIN de 4 contactos)	Permite establecer una conexión con la salida de S Video (S Vídeo) de un equipo de vídeo.*
❼ **VIDEO IN** (toma de pines)	Permite establecer una conexión con la salida de vídeo de un equipo de vídeo.*
❽ **AUDIO IN L/R** (toma de pines)	Se conecta a la salida de audio de un equipo de vídeo.
❾ **REMOTE (a distancia)** (D-sub de 9 contactos)	Este conector permite controlar a distancia la pantalla mediante el protocolo RS-232C. Para obtener más información, póngase en contacto con un distribuidor Sony autorizado.
❿ **CONTROL S OUT** (mini toma)	Es posible controlar varios equipos con un solo mando a distancia cuando la pantalla está conectada al conector CONTROL S IN del equipo de vídeo u otra pantalla.

* La señal de video o la señal de video S se selecciona automáticamente. Conecte el cable (no suministrado) al conector de video o al conector de S Video.
Cuando conecte un dispositivo de video con salida de S Video, podrá disfrutar de un mejor rendimiento de imagen conectando el conector de S Video.

ES

Mando a distancia

Descripción de los botones



❶ Interruptor POWER ON

Púlselo para encender la pantalla.

❷ HDMI 1/ Botón HDMI 2

Púlselo para seleccionar la entrada de señal al puerto HDMI 1 o HDMI 2.

❸ Botón

Púlselo para cambiar la relación de aspecto en “Modo ancho”. Consulte la página 12.

❹ Botón

Selecciona el modo “PAP” (Picture And Picture). Cada pulsación cambia entre el modo de pantalla de dos imágenes y el modo de imagen única. Consulte la página 13.

❺ Botón PICTURE

Selecciona “Modo imagen”. Cada vez que lo pulse cambiará entre “Vívido”, “Estándar”, “Personalizado” y “TC Control”.

❻ Botones ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕

Los botones ⇧/⇩/⇦/⇨ desplazan el cursor del menú (amarillo) y ajustan los valores, etc. Al pulsar ⊕ se entra en el menú seleccionado o se fija el elemento de ajuste.
En el modo PAP, es posible cambiar la imagen activa con ⇦/⇨.

❼ Botón SOUND

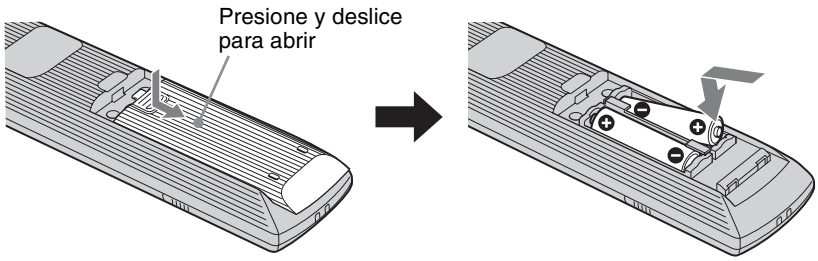
Selecciona “Modo sonido”. Cada vez que lo pulse cambiará entre “Dinámico”, “Estándar”, “SRS WOW” y “Personalizado”.

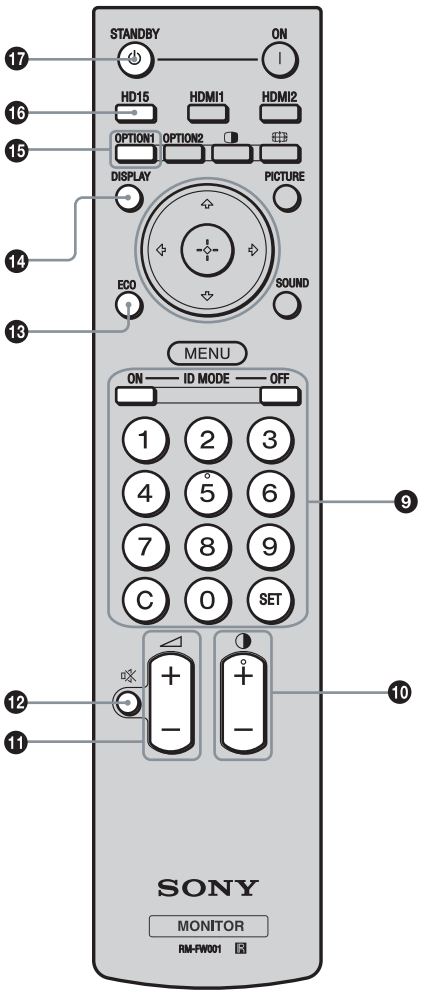
❽ MENU Botón

Púlselo para mostrar los menús. Vuelva a pulsarlo para ocultarlos. Consulte la página 16.

Notas

- El botón 5 y el botón ◑ cuentan con un punto táctil. Utilice el punto táctil como referencia cuando utilice la pantalla.
- Introduzca dos pilas AA (R6) (suministradas) haciendo coincidir los polos ⊕ y ⊖ de las pilas con el dibujo que se encuentra en el interior del compartimiento de las pilas del mando a distancia.





❾ ID MODE (ON/0-9/Botones SET/C/OFF

Es posible utilizar una pantalla específica sin que ésta afecte a otras pantallas instaladas al mismo tiempo.

- Botón ON: Púlselo para mostrar el “Número índice” en la pantalla.
- Botón 0-9: Púlselo para introducir el “Número índice” de la pantalla que desea utilizar.
- Botón SET: Púlselo para ajustar el “Número índice” introducido.
- Botón C: Púlselo para borrar el “Número índice” introducido.
- Botón OFF: Púlselo para volver al modo normal.

Consulte la página 14.

❿ ◑ +/– Botón

Ajusta el nivel de contraste de la imagen.

⓫ Botón +/–

Púlselo para ajustar el volumen.

⓬ Botón

Púlselo para silenciar el sonido. Púlselo de nuevo para restablecer el sonido.

⓭ Botón ECO

Púlselo para reducir el consumo de energía ajustando el brillo de fondo. Esto también mejora el nivel de negros. Seleccione entre “No”, “Bajo” , “Alto” o “Imagen desactivada”. Consulte la página 14.

⓮ Botón DISPLAY

Púlselo para visualizar la entrada seleccionada en estos momentos, el tipo de señal de entrada y el ajuste de “Modo ancho” de la pantalla. Vuelva a pulsarlo para ocultarlos. Si deja que la información permanezca en pantalla, ésta desaparecerá automáticamente transcurrido un breve período de tiempo.

⓯ Botón OPTION 1

Púlselo para seleccionar la señal de entrada del conector VIDEO.

⓰ Botón HD15

Púlselo para seleccionar la señal de entrada del conector HD15. La señal RGB o la señal de componente se seleccionan automáticamente de acuerdo con el equipo conectado.

⓱ Botón STANDBY (en espera)

Púlselo para cambiar la pantalla al modo de espera.

Nota

No es posible utilizar el botón OPTION 2 en esta pantalla.

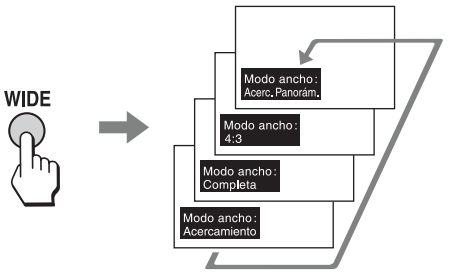
Botones especiales del mando a distancia

Cómo usar el Modo ancho

Es posible cambiar el formato de la pantalla usando “Modo ancho”.

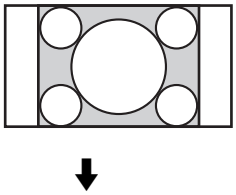
Sugerencia

Es posible acceder a los ajustes de “Modo ancho” en los ajustes de “Pantalla”. Consulte la página 21, 24.

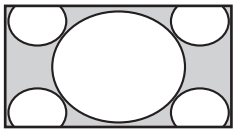


Para Video, DVD o entrada HDMI (no para entrada PC)

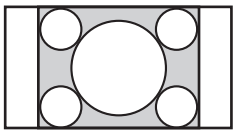
Fuente original 4:3



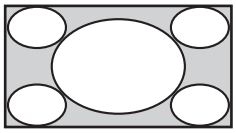
Acerc. Panorám.



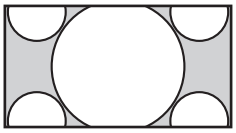
4:3



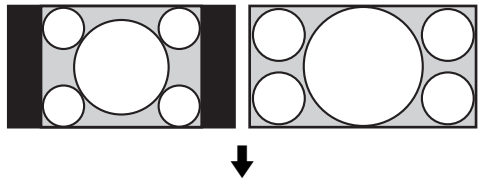
Completa



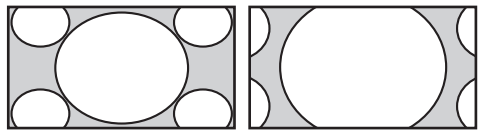
Acercamiento



Fuente original 16:9



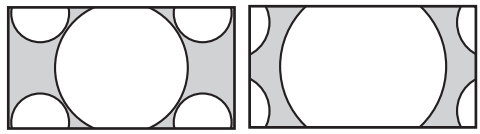
Acerc. Panorám.



4:3

Completa

Acercamiento

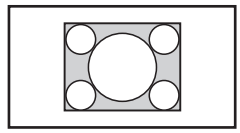


Nota

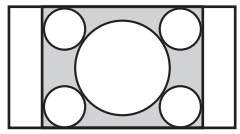
Cuando la señal de entrada sea 1080i, 720p, or 1080p, “Acerc. Panorám.” o “4:3” no se puede seleccionar. Consulte la página 21.

Para la entrada de ordenador

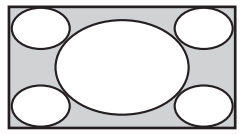
Normal



Completa 1



Completa 2

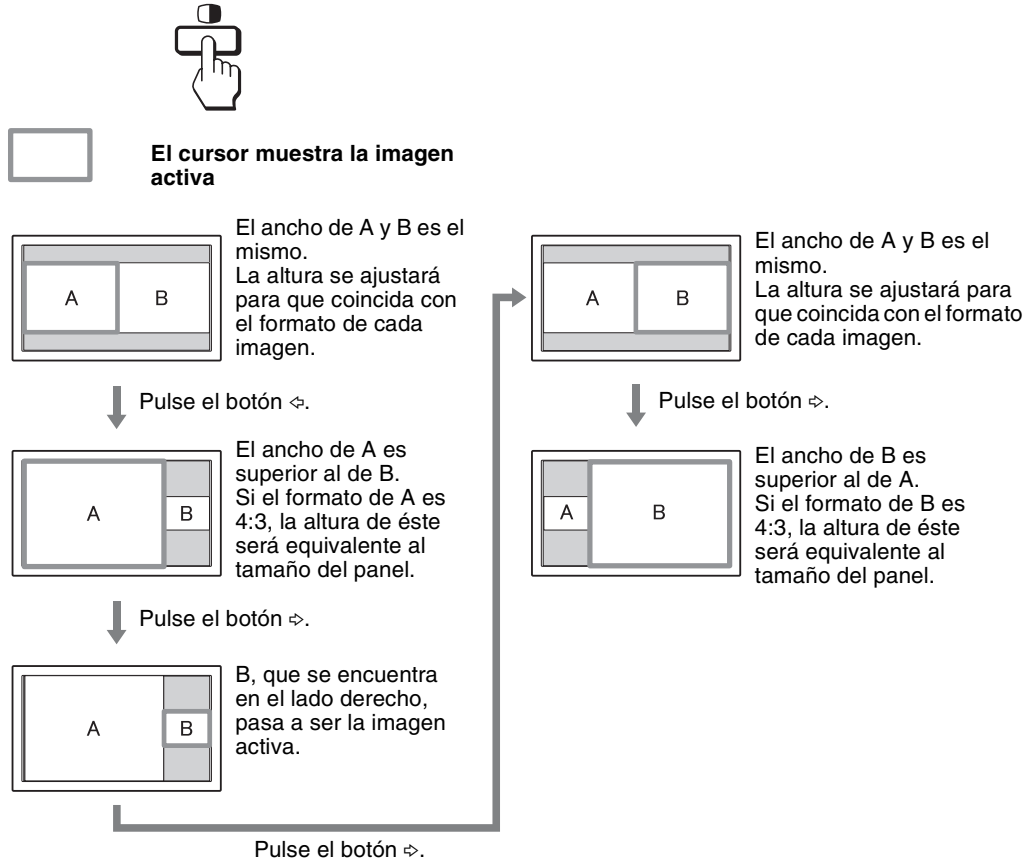


Utilización del ajuste PAP

Puede mostrar dos imágenes procedentes de dos fuentes de señales distintas, como un ordenador y un vídeo, una al lado de la otra.
También puede cambiar las imágenes a izquierda o derecha o cambiar el balance de los tamaños de imagen.

Sugerencia

Es posible acceder a “Ajuste de PAP” en los ajustes de “Pantalla” Consulte la página 23.



ES

Combinación disponible de dos imágenes

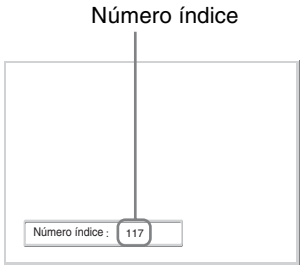
		HD15		HDMI 1	HDMI 2	VIDEO	
		RGB	Componente	HDMI/DVI	HDMI/DVI	Vídeo	S Video
HD15	RGB			○	○		
	Componente			○	○		
HDMI 1	HDMI/DVI	○	○			○	○
HDMI 2	HDMI/DVI	○	○			○	○
VIDEO	Vídeo			○	○		
	S Video			○	○		

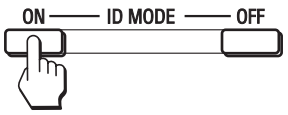
Utilización del botón ID MODE

Es posible utilizar una pantalla específica sin que ésta afecte a otras pantallas instaladas al mismo tiempo.

1 Pulse el botón **ON** .

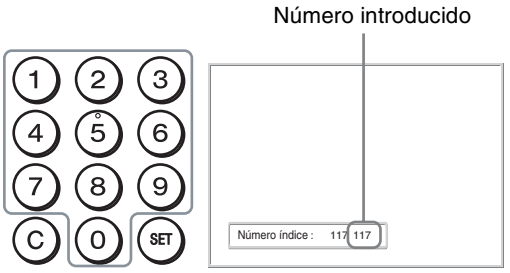
El “Número índice” de la pantalla se muestra en caracteres negros en el menú de la parte inferior izquierda de la pantalla. (A cada pantalla se le asigna un “Número índice” individual predefinido de 1 a 255).





2 Introduzca el “Número índice” de la pantalla que desea utilizar mediante los botones 0 - 9 del mando a distancia.

El número introducido aparece al lado del “Número índice” de cada pantalla.



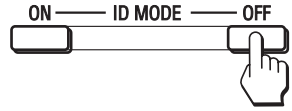
3 Pulse el botón **SET** .

Los caracteres de la pantalla seleccionada cambian a verde mientras que los otros cambian a rojo.

Puede utilizar sólo la pantalla específica indicada con caracteres verdes.
Sólo el funcionamiento del interruptor POWER ON y el botón STANDBY (en espera)/ID MODE-OFF resulta también efectivo en otras pantallas.

4 Cuando haya terminado de cambiar los ajustes, pulse el botón **OFF**.

La visualización vuelve a la pantalla normal.



Para corregir el Número índice

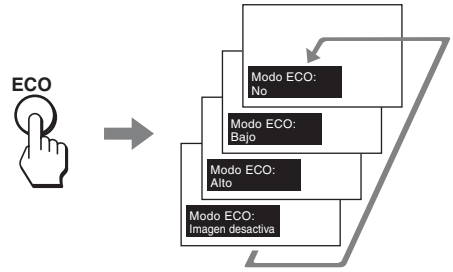
Pulse el botón **C** para borrar el “Número índice” introducido actualmente. Vuelva al paso 2 e introduzca un nuevo “Número índice”.

Sugerencia

Para cambiar el “Número índice” de la pantalla, consulte “Índice remoto” en “Ajuste de control” en la página Consulte la página 26.

Utilización de la función Modo ECO

Puede reducir el consumo de energía del visor.



Para cancelar el Modo ECO

Pulse el botón ECO repetidamente hasta que aparezca “Modo ECO: No”.

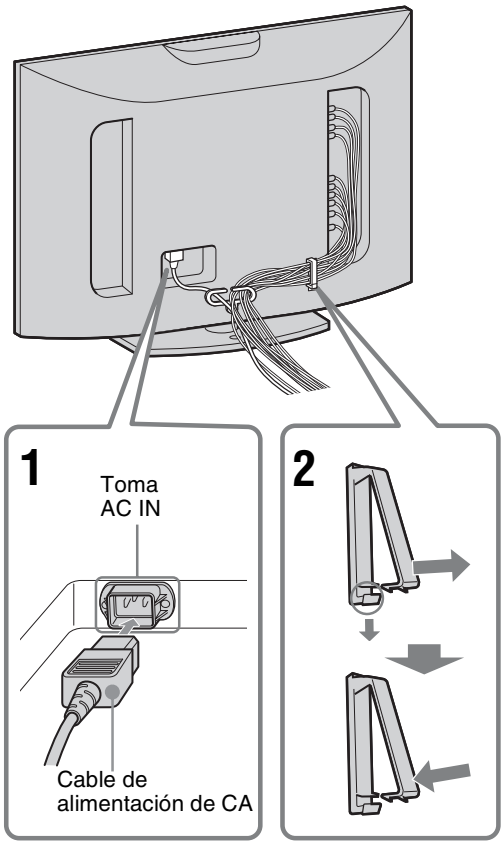
Sugerencias

- Si apaga el visor cuando el modo “Modo ECO” está activado, el modo queda activado la próxima vez que encienda el visor exceptuando “Imagen desactivada”.
- Puede ajustar el modo “Modo ECO” usando los ajustes “Ajustes”. Seleccione “Modo ECO” en los ajustes “Ajustes”, y pónganlo en “No”, “Bajo”, “Alto” o “Imagen desactivada”.

Antes de comenzar

- En primer lugar, compruebe que ha desactivado la alimentación de todos los equipos.
- Emplee cables adecuados para el equipo que vaya a conectar.
- Inserte los cables completamente en los conectores o las tomas para realizar la conexión. Una conexión floja puede producir zumbidos y otros ruidos.
- Para desconectar el cable, tire del enchufe. Nunca tire del propio cable.
- Asimismo, consulte el manual de instrucciones del equipo que va a conectar.
- Inserte la clavija firmemente en la toma AC IN.

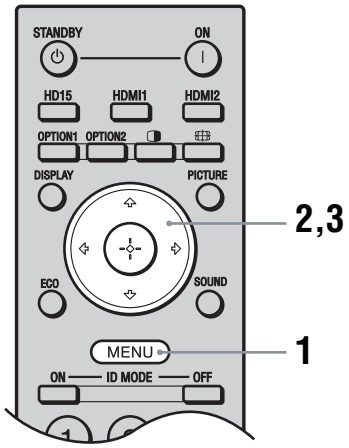
Cómo conectar el cable de alimentación de CA y organizar los cables de entrada



1 Enchufe el cable de alimentación de CA en la toma AC IN de abajo.

2 Use la abrazadera para cables tal y como se muestra en la siguiente ilustración.

Descripción general de los menús



1 Pulse el botón MENU.

2 Pulse ⇧/⇩ para resaltar el icono de menú deseado.

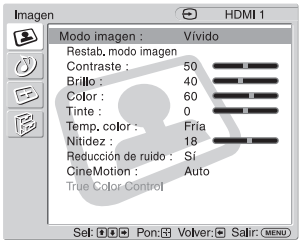
3 Pulse ⊕ o ⇨.

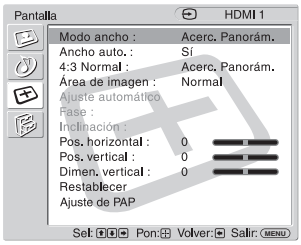
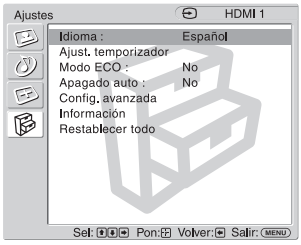
Para salir del menú, pulse el botón MENU.

Para cambiar el idioma en pantalla

Seleccione el idioma deseado para los ajustes y mensajes en pantalla entre “English”, “Español”, “Français”, “Italiano”, “Deutsch” o “日本語”. “English” (inglés) está establecido como el ajuste predeterminado. Consulte la página 25.

Los ajustes le proporcionan acceso a las siguientes funciones:

Ajuste	Le permite ajustar/cambiar
Imagen 	Modo imagen (página 18, 19) Restab. modo imagen (página 18, 19) Contraste (página 18, 19) Brillo (página 18, 19) Color (página 18) Tinte (página 18) Temp. color (página 18, 19) Nitidez (página 18) Reducción de ruido (página 18) CineMotion (página 18) True Color Control (página 19)
Sonido 	Modo sonido (página 20) Restab. modo sonido (página 20) Agudos (página 20) Graves (página 20) Balance (página 20) Selec. audio común (página 20) Salida altavoz (página 20)

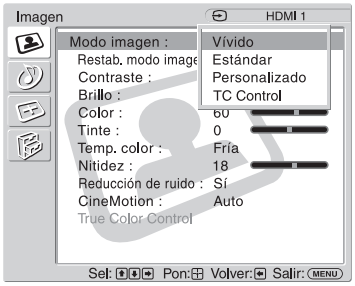
Ajuste	Le permite ajustar/cambiar
Pantalla 	Modo ancho (página 21, 24) Ancho auto. (página 21) 4:3 Normal (página 22) Área de imagen (página 22) Ajuste automático (página 24) Fase (página 24) Inclinación (página 24) Pos. horizontal (página 22, 24) Pos. vertical (página 22, 24) Dimen. vertical (página 22) Restablecer (página 22, 24) Ajuste de PAP (página 23, 24)
Ajustes 	Idioma (página 25) Ajust. temporizador (página 25) Modo ECO (página 25) Apagado auto (página 25) Config. avanzada (página 26) Información (página 26) Restablecer todo (página 26)

* En función de los ajustes realizados, es posible que los iconos del menú que se visualizan en la parte inferior de la pantalla no funcionen.

ES

Ajustes de Imagen

Para la entrada de vídeo



Para resaltar una opción y cambiar los ajustes, pulse ↑/↓/←/→.
Pulse ⊕ para confirmar la selección.
Los ajustes de “Imagen” incluyen las siguientes opciones:

Modo imagen	“Vívido”: seleccione este ajuste para mejorar la nitidez y el contraste de la imagen. “Estándar”: seleccione este ajuste para utilizar los ajustes de imagen estándar. “Personalizado”: permite almacenar los ajustes deseados. “TC Control”: este ajuste es común con “Vívido”. Además, puede utilizar la función “True Color Control” (mencionada posteriormente). **Sugerencias** • Para cambiar de una opción de “Modo imagen” a otra, también puede utilizar PICTURE en el mando a distancia. • Es posible cambiar las opciones de “Modo imagen” para cada entrada.
Restab. modo imagen	Reajusta toda la configuración y ajustes seleccionados en “Modo imagen” (“Vívido”, “Estándar”, “Personalizado”, “TC Control”) a los ajustes predeterminados, (exceptuando las opciones sombreadas en gris).
Contraste	Permite aumentar o disminuir el contraste de la imagen.
Brillo	Permite aclarar u oscurecer la imagen.
Color	Permite aumentar o disminuir la intensidad del color.
Tinte	Permite ajustar los tonos de color de la imagen. **Nota** “Tinte” no está disponible cuando la entrada es Vídeo o S Video y el sistema de color de la señal de vídeo no es NTSC.
Temp. color	“Fría” permite dar a los colores blancos un matiz azulado. “Neutra”: permite dar a los colores blancos un matiz neutro. “Cálida”: permite dar a los colores blancos un matiz rojizo.
Nitidez	Permite aumentar la nitidez o suavizar la imagen.
Reducción de ruido	Permite reducir el nivel de ruido del equipo conectado. Seleccione entre “Sí” o “No”.
CineMotion	Seleccione “Auto” para optimizar la visualización de la pantalla mediante la detección automática del contenido de la película y la aplicación del proceso de conversión inversa 3-2 ó 2-2. La imagen en movimiento aparecerá con un aspecto más claro y natural. Seleccione “No” para desactivar la detección.

True Color Control

Permite ajustar los detalles de tono y de saturación de cada uno de los cuatro colores: rojo, verde, amarillo y azul, además de resaltar colores específicos en la imagen. Seleccione el color que desea ajustar y podrá comprobar y consultar la parte de la imagen actual que se ajustará. A continuación, podrá ajustarla mediante el cuadro de diálogo de matriz del color.

Notas

- Esta opción puede ajustarse cuando “Modo imagen” está ajustado en “TC Control”.
- En el modo “PAP” no es posible seleccionar esta opción. Aunque seleccione esta opción en la pantalla de una sola imagen, es posible que el ajuste de esta opción no se aplique en el modo “PAP”.

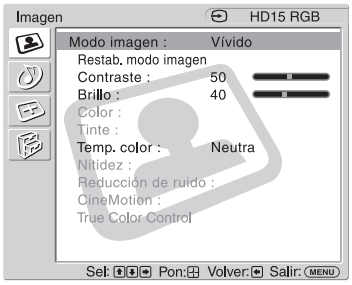
Sugerencia

Es posible cambiar los ajustes de “Imagen” (“Contraste”, “Brillo”, “Color”, etc.) para cada “Modo imagen”.

Notas

- El modo “PAP” no permite seleccionar ninguna de las opciones de los ajustes de “Imagen”.
- Si no se está recibiendo ninguna señal, no será posible seleccionar ninguna de las opciones de los ajustes de “Imagen”.

Para la entrada de ordenador



Cuando la entrada se cambia a un fuente de entrada de ordenador, se le aplicarán los ajustes de “Imagen” específicos.
Los ajustes de “Imagen” incluyen las siguientes opciones:

ES

Modo imagen

“Vívido”: seleccione este ajuste para mejorar la nitidez y el contraste de la imagen.
“Estándar”: seleccione este ajuste para utilizar los ajustes de imagen estándar.
“Personalizado”: permite almacenar los ajustes deseados.
“TC Control”: este ajuste es común con “Vívido”. Además, puede utilizar la función “True Color Control” (mencionada posteriormente).

Restab. modo imagen

Reajusta toda la configuración y ajustes seleccionados en “Modo imagen” (“Vívido”, “Estándar”, “Personalizado”, “TC Control”) a los ajustes predeterminados, (exceptuando las opciones sombreadas en gris).

Contraste

Permite aumentar o disminuir el contraste de la imagen.

Brillo

Permite aclarar u oscurecer la imagen.

Temp. color

“Fría” permite dar a los colores blancos un matiz azulado.
“Neutra”: permite dar a los colores blancos un matiz neutro.
“Cálida”: permite dar a los colores blancos un matiz rojizo.

True Color Control

Consulte “True Color Control” para obtener información acerca de la entrada de vídeo (página 19).

Notas

- “Color”, “Tinte”, “Nitidez”, “Reducción de ruido” y “CineMotion” no se encuentran disponibles para la entrada de ordenador.
- El modo “PAP” no permite seleccionar ninguna de las opciones de los ajustes de “Imagen”.
- Si no se está recibiendo ninguna señal, no será posible seleccionar ninguna de las opciones de los ajustes de “Imagen”.

Sonido Ajustes

Para resaltar una opción y cambiar los ajustes, pulse ↑/↓/←/→.
Pulse ⊕ para confirmar la selección.
Los ajustes de “Sonido” incluyen las siguientes opciones:

Modo sonido

“Dinámico”: permite mejorar la calidad de los agudos y graves.
“Estándar”: ajuste normal.
“SRS WOW”: proporciona una imagen estéreo al producir generosos tonos profundos de graves y tonos agudos más claros, simulando los efectos de sonido de una sala de cine para su disfrute.
“Personalizado”: permite almacenar los ajustes deseados.

Sugerencias

- Para cambiar de una opción de “Modo sonido” a otra, también puede utilizar SOUND en el mando a distancia.
- La tecnología de BBE Sound, Inc. son aplicables a “Dinámico” y “Estándar”.

Restab. modo sonido

Reajuste la siguiente configuración “Agudos”, “Graves” y “Balance” a los ajustes predeterminados.

Agudos

Permite aumentar o disminuir los sonidos más agudos.

Graves

Permite aumentar o disminuir los sonidos más graves.

Balance

Permite acentuar el balance del altavoz izquierdo o derecho.

Selec. audio común

“HD15”: emite audio de un equipo de video u ordenador conectado a la entrada HD15 (RGB/COMPONENT IN) y la entrada AUDIO (COMMON AUDIO IN).
“HDMI 1”/“HDMI 2”: selecciónelo para conectar un equipo usando un cable HDMI (no suministrado) o un cable HDMI a DVI (no suministrado) y el correspondiente cable de audio al mismo tiempo.
Consulte la página 8.

Notas

- Cuando use el cable HDMI a DVI, conecte el cable de audio a la entrada AUDIO (COMMON AUDIO IN).
- Cuando se selecciona, “HDMI 1”/ “HDMI 2” la entrada de audio no se emite desde los conectores HDMI. Cuando se conecta un equipo de video con entrada HDMI a las entradas HDMI 1/HDMI 2, ajuste “Selec. audio común” a “HD15”. (El ajuste predefinido es “HD15”.)

Salida altavoz

“Sí”: permite que el sonido se emita desde los altavoces.
“No”: desactiva la emisión de sonido desde los altavoces.

Nota

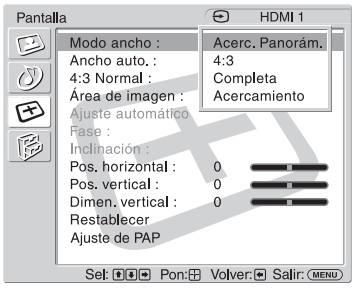
Si “Salida altavoz” está ajustado en “No”, no se pueden seleccionar las opciones “Modo sonido” y “Restab. modo sonido”, “Agudos”, “Graves”, ni “Balance”.

Sugerencia

Es posible configurar los ajustes de “Sonido” (“Agudos” y “Graves”) cuando “Modo sonido” está ajustado en “Personalizado”.

Pantalla Ajustes

Para la entrada de vídeo



Para resaltar una opción y cambiar los ajustes, pulse ↑/↓/←/→.
Pulse ⊕ para confirmar la selección.
Los ajustes de “Pantalla” incluyen las siguientes opciones:

Modo ancho

“Acerc. Panorám.”: permite ampliar la imagen hasta llenar la pantalla con una distorsión mínima.
“4:3”: permite visualizar imágenes 4:3 en tamaño original siempre que la fuente original sea 4:3 (fuente de definición estándar).
“Completa”: permite ampliar la imagen original horizontalmente hasta llenar la pantalla siempre que la fuente original sea 4:3 (fuente de definición estándar). Cuando la fuente original sea 16:9 (fuente de alta definición), seleccione este modo para visualizar las imágenes de 16:9 en su tamaño original.
“Acercamiento”: permite ampliar la imagen original sin distorsionar el formato. Consulte la página 12.

Sugerencias

- Para cambiar de una opción de “Modo ancho” a otra, también puede utilizar en el mando a distancia.
- Seleccione “Acercamiento” para visualizar películas y otro contenido en DVD con franjas negras, utilizando toda el área visible de la pantalla.
- En los modos “Acerc. Panorám.” y “Acercamiento”, es posible ajustar “Pos. horizontal”, “Pos. vertical” y “Dimen. vertical” en la imagen. Consulte la página 22.

Notas

- No es posible ajustar el “Modo ancho” mientras se utiliza la función “PAP”.
- “Acerc. Panorám.” y “4:3” no se pueden seleccionar para las señales de entrada 1.080i, 720p o 1.080p de los componentes o de los conectores HDMI.

Ancho auto.

“Sí”: se selecciona para detectar la imagen y se cambia automáticamente para el modo de pantalla adecuado.
“No”: el modo de pantalla no se cambia automáticamente.

Notas

- Cuando conecte señales digitales y analógicas RGB, no puede seleccionar “Ancho auto.” ya que la función “Ancho auto.” no es compatible.
- No es posible ajustar el “Ancho auto.” mientras se utiliza la función “PAP”.

ES

4:3 Normal	“Acerc. Panorám.”: selecciónelo par agrandar la imagen 4:3 para llenar la pantalla de 16:9, manteniendo la imagen original tanto como sea posible. “4:3”: selecciónelo para mostrar la imagen de 4:3 sin cambiar su aspecto. “Completa”: selecciónelo para agrandar la imagen 4:3 horizontalmente únicamente, para llenar la pantalla de 16:9. “Acercamiento”: selecciónelo para agrandar la imagen de 4:3 para llenar la pantalla manteniendo su aspecto. “No”: selecciónelo para seguir usando el ajuste actual de “Modo ancho” cuando cambia el modo de entrada. **Sugerencias** • Puede seleccionar “4:3 Normal” sólo cuando “Ancho auto.” está ajustado a “Sí”. • “4:3 Normal” funciona sólo cuando el visor recibe señales NTSC, PAL, SECAM, 480i, 480p, 575i o 576p. • Si se cambia el ajuste “Modo ancho” después de ajustar “4:3 Normal”, el ajuste “Modo ancho” se activará y el aspecto de la pantalla cambiará. Este cambio de ajustes que se hizo después de “Modo ancho” se activará sólo cuando entre cada señal. Por lo tanto, cuando se cambia la señal de entrada, la pantalla volverá al ajuste original “4:3 Normal”. Para mantener el aspecto original incluso después de cambiar la señal de entrada, ajuste “4:3 Normal” a “No”.
Área de imagen	“Normal”: muestra un tamaño de pantalla normal. “-1”/“-2”: permite ajustar la zona de la imagen visible. Cuando haya interferencias alrededor de la imagen, seleccione este ajuste para ocultarlas.
Pos. horizontal	Permite mover la imagen hacia la izquierda y hacia la derecha en la ventana. Disponible sólo en los modos “Acerc. Panorám.” y “Acercamiento”. Pulse ⇦/⇨ y pulse ⊕ para seleccionar los valores de corrección.
Pos. vertical	Permite mover la imagen hacia arriba y hacia abajo en la ventana. Disponible sólo en los modos “Acerc. Panorám.” y “Acercamiento”. Pulse ⇧/⇩ y pulse ⊕ para seleccionar los valores de corrección.
Dimen. vertical	Permite ajustar el tamaño vertical de la imagen. Disponible sólo en los modos “Acerc. Panorám.” y “Acercamiento”. Pulse ⇧/⇩ y pulse ⊕ para seleccionar los valores de corrección.
Restablecer	Reajuste la siguiente configuración “Pos. horizontal”, “Pos. vertical” y “Dimen. vertical” a los ajustes predeterminados.

Ajuste de PAP

Permite mostrar dos imágenes procedentes de distintas fuentes de señal, como un ordenador y un vídeo, una al lado de la otra. Solo está disponible la combinación de una señal analógica y otra digital.
"PAP": "Sí muestra dos imágenes una junto a la otra al mismo tiempo y "No" desactiva la función "PAP".
"Cambiar": "Aceptar" cambia la posición de dos imágenes, y "Cancelar" cancela la ejecución.
"Tamaño PAP":

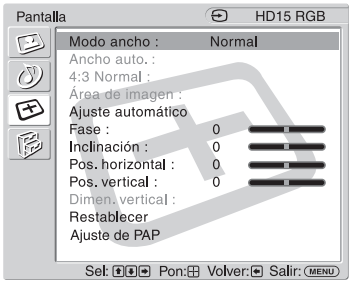
"Grande izquierda": la anchura de la imagen de la izquierda es mayor que la de la derecha.
Si la imagen de la izquierda tiene un aspecto de 4:3, la altura de dicha imagen se igualará al tamaño del panel.
"Uniforme": la altura de la imagen de la izquierda y de la derecha es la misma (mitad y mitad) La altura se ajustará para que coincida con el formato de cada imagen.
"Grande derecha": la anchura de la imagen de la derecha es mayor que la de la izquierda.
Si la imagen de la derecha tiene un aspecto de 4:3, la altura de dicha imagen se igualará al tamaño del panel.

Notas

- Cuando se muestran dos imágenes, se aplican los ajustes de imagen "Imagen" cuando sólo se muestra una imagen.
- Para obtener información acerca de la combinación disponible de dos imágenes, consulte la página consulte la página 13.

ES

Para la entrada de ordenador



Al cambiar la entrada a la fuente de entrada del ordenador, se aplican los ajustes de “Pantalla” específicos de la entrada del ordenador.
Los ajustes de “Pantalla” incluyen las siguientes opciones:

Modo ancho

“Normal”: permite visualizar la imagen a su tamaño original.
“Completa 1”: seleccione esta opción para ampliar la imagen para que ocupe el área de visualización en dirección vertical, a la vez que mantiene el formato original. Aparecerá un marco negro alrededor de la imagen.
“Completa 2”: permite ampliar la imagen hasta llenar el área de la pantalla.

Nota

No es posible ajustar el “Modo ancho” mientras se utiliza la función “PAP”.

Ajuste automático

Selecciónelo para ajustar automáticamente la posición del monitor y la fase de la imagen cuando se recibe una señal de entrada desde el ordenador conectado.
Tenga en cuenta que es posible que “Ajuste automático” no funcione bien con ciertas señales de entrada. En estos casos, ajuste manualmente las siguientes opciones.

Fase

Permite ajustar la fase cuando la pantalla parpadea.

Inclinación

Permite ajustar la inclinación cuando la imagen presenta rayas verticales no deseadas.

Pos. horizontal

Permite mover la imagen hacia la izquierda y hacia la derecha en la ventana. Presione ⇦/⇨ y pulse ⊕ para seleccionar los valores de corrección.

Pos. vertical

Permite mover la imagen hacia arriba y hacia abajo en la ventana. Presione ⇧/⇩ y pulse ⊕ para seleccionar los valores de corrección.

Restablecer

Reajuste la siguiente configuración “Fase”, “Inclinación”, “Pos. horizontal” y “Pos. vertical” a los ajustes predeterminados.

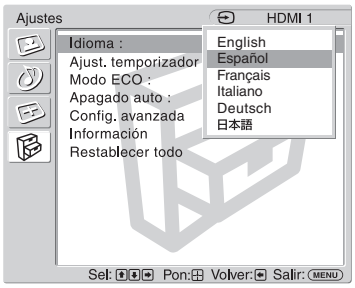
Ajuste de PAP

Consulte “Ajuste de PAP” para obtener información acerca de la entrada de vídeo (página 23).

Notas

- “Ancho auto.”, “4:3 Normal”, “Área de imagen”, “Dimen. vertical”, no se encuentran disponibles para la entrada de ordenador.
- Cuando la señal de entrada es digital a través de HDMI 1/HDMI 2, “Ajuste automático”, “Fase” y “Inclinación”, no están disponibles para la entrada desde el ordenador.
- Si actualmente no se recibe ninguna señal, no se podrá seleccionar ninguna de las opciones de ajuste de “Pantalla”, excepto “Ajuste de PAP”.

Ajustes Ajustes de



Para resaltar una opción y cambiar los ajustes, pulse ↑/↓/←/→.
Pulse ⊕ para confirmar la selección.
Los ajustes de “Ajustes” incluyen las siguientes opciones:

Idioma

Permite visualizar todos los ajustes en pantalla en el idioma que elija: “English”, “Español”, “Français”, “Italiano”, “Deutsch” o “日本語”.

Ajust. temporizador

Puede ajustar la hora, visualizar el reloj incorporado o ajustar el temporizador para que el monitor se apague automáticamente.
“Config. reloj”: permite ajustar la hora y el día de la semana.
“Pantalla reloj”: muestra la hora ajustada en estos momentos en la pantalla si se ha ajustado en “Sí”.
“Tempor. sí/no”: permite ajustar la hora en la que se encenderá o apagará la alimentación de forma automática.

Nota

Si el reloj incorporado tiende a atrasarse, es posible que se deba a que la batería interna esté agotada. Póngase en contacto con su distribuidor autorizado de Sony para sustituir la batería.

Modo ECO

“No”: permite visualizar imágenes sin activar la función de ahorro de energía.
“Bajo”/“Alto”: permite cambiar el brillo y reducir el consumo de energía.
“Imagen desactivada”: selecciónelo para apagar la imagen, Permanece la señal de audio con el volumen seleccionado.

Apagado auto

“Sí”: el monitor entra automáticamente en modo de espera si no se recibe ninguna señal a través de los conectores de entrada de vídeo durante más 5 minutos. La pantalla entra automáticamente en modo de ahorro de energía si no se recibe ninguna señal a través de los conectores de entrada durante más de aproximadamente 30 segundos.
“No”: el monitor no se apaga automáticamente aunque no se reciba ninguna señal a través de los conectores.

Sugerencia

En el modo de espera, pulse el interruptor ⏻ (POWER (interruptor de alimentación)) del monitor o POWER (interruptor de alimentación) ON del mando a distancia para encender el monitor. En el modo de ahorro de energía, el monitor se encenderá automáticamente al recibir una señal.

ES

Config. avanzada

"Sistema de color": seleccione las señales de vídeo "Sistema de color" de "NTSC", "PAL", "SECAM", "NTSC4.43", "PAL-M", "PAL-N", "PAL60", o seleccione "Automático" para ajustar "Sistema de color" automáticamente.
"Pantalla de estado": "Sí" permite que la señal de entrada y la información de "Modo ancho" aparezcan en la pantalla durante aproximadamente 20 segundos cuando se enciende el monitor, y la información de la señal de entrada durante aproximadamente 5 segundos al cambiar la señal de entrada, mientras que "No" desactiva la visualización de la información de estado.

Sugerencia

Para mostrar la información sobre la señal de entrada "Modo ancho", utilice DISPLAY en el mando a distancia independientemente del ajuste de "Pantalla de estado".

"Ajuste de control": este menú se utiliza para establecer ajustes sobre el funcionamiento del monitor y del mando a distancia.

"Índice remoto": es posible cambiar el "Número índice" de la pantalla cuando sea necesario. Ajuste el número índice de la pantalla mediante "Número índice" con ⇧/⇩y pulse ⊕ para confirmar el ajuste.

Nota

Para ajustar el "Número índice", utilice los botones del monitor. El "Número índice" no se puede ajustar con el mando a distancia.

"Modo control"

"Monitor+Remoto": permite utilizar la pantalla con los botones de control del monitor y del mando a distancia.
"Sólo monitor": desactiva la función de mando a distancia. Solamente es posible realizar ajustes en la pantalla con los botones de control del monitor.
"Sólo remoto": desactiva los controles de la pantalla. Solamente es posible realizar ajustes en la pantalla con el mando a distancia.
"Desactivar todo": desactiva la operación del mando a distancia y los botones de control en el visor. Puede operar el visor a través de la entrada REMOTE del visor.

Notas

- Cuando utilice este elemento, los modos que puede seleccionar cambian dependiendo del botón que utilice. Al ajustar este elemento mediante ⊕ del mando a distancia, sólo es posible seleccionar "Monitor+Remoto" o "Sólo remoto". Al ajustar este elemento mediante ⊕ del visor, sólo es posible seleccionar "Monitor+Remoto" o "Sólo monitor".
- Cuando esta opción está ajustada a "Desactivar todo", no puede operar el visor usando el mando a distancia y los botones de control del visor. Puede volver a ajustar "Monitor+Remoto" presionando MENU y + en el visor al mismo tiempo durante más de 5 segundos.

Información

Muestra la información de "Nombre modelo", "Número serie", "Tiempo función", "Versión soft" del monitor.

Restablecer todo

Restablece todos los ajustes "Ajustes" a sus valores predeterminados.

Nota

No se restablecerán los elementos que se incluyen en la opción "Información".

Solución de problemas

Verifique si el indicador STANDBY (en espera) está parpadeando en rojo.

Cuando parpadea

La función de autodiagnóstico está activada.

1 Compruebe el número de veces que el indicador STANDBY (en espera) parpadea y el intervalo de tiempo entre parpadeos.

Por ejemplo, el indicador parpadea 3 veces, deja de parpadear durante 3 segundos y parpadea 3 veces.

2 Apague desde el interruptor y desconecte el cable de alimentación.

Informe a su distribuidor o centro de servicio Sony sobre el modo de parpadear del indicador (el número de parpadeos y la duración del período sin luz).

Cuando no parpadea

1 Verifique los elementos en la tabla a continuación.

2 Si el problema persiste, haga reparar el monitor por personal capacitado.

Problema	Posibles soluciones
No aparece ninguna imagen.	
No aparece ninguna imagen.	• Compruebe las opciones de “Modo ECO”, (página 25).
El monitor se apaga automáticamente.	• Verifique si la función “Ajust. temporizador” está activada (página 25).
No hay imagen proveniente de algunas entradas de video.	• Verifique la conexión entre el equipo de vídeo y el monitor. • Pruebe a cambiar la fuente de entrada mediante el botón INPUT (Selector de entrada) del monitor o el mando a distancia (página 7, 10).
Mala calidad de imagen.	
No hay color/la imagen está oscura o demasiado brillante/el color no es el correcto.	• Pulse PICTURE para seleccionar el ajuste de “Modo imagen” deseado (página 10). • Seleccione las opciones de “Modo imagen” en los ajustes “Imagen”, (página 18). • Verifique el estado del cable de la señal.
No se emite ningún sonido o el sonido que se emite es muy ruidoso.	
Buena imagen, sin sonido.	• Verifique el control del volumen. • Pulse 🔇 en el mando a distancia o + para cancelar el “Silenciamiento” de la pantalla (página 11). • Compruebe los ajustes de “Selec. audio común”, (página 20). • Compruebe los ajustes de “Salida altavoz”, (página 20).
Los ajustes de “Modo ancho” cambian automáticamente.	• El ajuste actual de “Modo ancho” cambia automáticamente al ajuste apropiado para la entrada actual si “Ancho auto.” en el ajuste “Pantalla” está ajustado a “Sí”. Si quiere mantener los ajustes actuales “Modo ancho”como entradas, ajuste “Ancho auto.” a “No” en los ajustes “Pantalla” (página 21).

ES

Problema	Posibles soluciones
El mando a distancia no funciona.	• Compruebe la polaridad de las pilas o reemplácelas. • Oriente el mando a distancia hacia el sensor del monitor. • Mantenga el área del sensor del mando a distancia libre de obstáculos. • Compruebe la configuración de “Ajuste de control” (página 26). • Los tubos fluorescentes pueden causar interferencias en el funcionamiento del mando a distancia; pruebe a apagar los tubos fluorescentes.

Tabla de referencia de señal de entrada

Señales del ordenador

	Resolución	Frecuencia horizontal (kHz)	Frecuencia vertical (Hz)
1	VGA[a]-1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480 a 60 Hz (VESA[b] STD)	31,5	60
3	Mac[c] 13"	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600 a 60 Hz (VESA STD)	37,9	60
6	Mac 16"	49,7	75
7	1024 × 768 a 60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768 a 75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768 a 85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1280 × 1024 a 60 Hz (VESA STD)	64,0	60
11	848 × 480 a 60 Hz (VESA STD)	29,8	60
12	848 × 480 a 60 Hz (VESA STD)	29,5	60
13	848 × 480 a 75 Hz	37,7	75
14	1280 × 768 a 60 Hz	47,8	60
15	1280 × 768 a 60 Hz	47,4	60
16	1360 × 768 a 60 Hz	47,7	60
17	1360 × 768 a 60 Hz	47,4	60

Señales de televisión/vídeo

	Resolución	Entradas disponibles		
		Vídeo	Componente/ RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

a) VGA es una marca comercial registrada de International Business Machines Corporation, EE. UU.
b) VESA es una marca comercial registrada de la Video Electronics Standards Association.
c) Macintosh es una marca comercial de Apple Inc., registrada en Estados Unidos y otros países.

Notas

- Para recibir una señal HDTV, reciba la señal de sincronización de tres niveles a través del segundo contacto de RGB/COMPONENT (D-sub de 15 contactos) del conector HD15.
- Si los colores se muestran demasiado claros después de recibir una señal de DVD en la pantalla, ajuste “Color” en los ajustes de “Imagen”.
- Una vez reajustada la fase, se reducirá la resolución.

Indicaciones en pantalla sobre la señal de entrada y el estado del monitor

Indicación en pantalla	Significado
640 × 480 / 60 (ejemplo)	La señal de entrada seleccionada es una señal de ordenador.
480/60I (ejemplo)	La señal de entrada seleccionada es de vídeo componente.
NTSC (ejemplo)	La señal de entrada seleccionada es NTSC.
Señal no compatible	La señal de entrada seleccionada no es compatible.
No hay señal	No hay señal de entrada.
HD15	La señal de entrada seleccionada es HD15.
HDMI 1	La señal de entrada seleccionada es HDMI 1.
HDMI 2	La señal de entrada seleccionada es HDMI 2.
Option	La señal de entrada seleccionada es VIDEO.

Especificaciones

Procesamiento de vídeo

Sistema de panel: Panel LCD de matriz activa TFT a-Si
Resolución de pantalla: 1.366 puntos (horizontal) × 768 líneas (vertical)
Índice de muestreo: De 13,5 MHz a 140 MHz
Sistema de color: NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
Señal de entrada: Consulte la página 29.
Campo de píxeles: 0,648 (horizontal) × 0,648 (vertical)
Tamaño de imagen: 885 (horizontal) × 498 (vertical) mm
Tamaño del panel: 40 pulgadas (1.016 mm en diagonal)

Entradas y salidas

HD15 (RGB/COMPONENT IN)

D-sub de 15 contactos (hembra) (× 1)
(Consulte la página 31)

AUDIO (COMMON AUDIO IN)

Minitoma estéreo (× 1)
500 mVrms, alta impedancia

HDMI 1/HDMI 2 IN

S VIDEO IN

Mini DIN de 4 contactos (× 1)
Y (luminancia): 1 Vp-p ± 2 dB sincronización negativa, terminación de 75 ohmios
C (crominancia): Señal subportadora de crominancia 0,286 Vp-p ± 2 dB (NTSC), terminación de 75 ohmios
Señal subportadora de crominancia 0,3 Vp-p ± 2 dB (PAL), terminación de 75 ohmios

VIDEO IN

Toma de pines (× 1)
1 Vp-p, 75 ohms fuera de balance, sincronización negativa.

AUDIO IN

Toma de pines (× 2)
500 mVrms, alta impedancia

REMOTE (RS-232C)

D-sub de 9 contactos (× 1)

CONTROL S OUT

Minitoma (× 1)

Generales

Requisitos de alimentación
De 90 a 264 V de CA, 50/60 Hz, 2,3 A
Consumo de energía
220 W
Salida altavoz
10 W + 10 W (8 ohms)
Impedancia de carga adecuada, de 8 a 16 ohmios

Condiciones de funcionamiento
Temperatura: 0 de °C a 35 °C
Humedad: Del 20% al 90% (sin condensación)
Condiciones de almacenamiento/transporte
Temperatura: de –20 °C a +60 °C
Humedad: Del 5% al 95% (sin condensación)
Dimensiones
989 × 685 × 270 mm (an/al/prf, partes salientes excluidas)
Volumen: 28,0 kg

Accesorios suministrados
Cable de alimentación de ca (1)
Mando a distancia RM-FW001 (1)
Pilas de tamaño AA (R6) (2)
Portacables (1)
Cable de componente HD15 (1)
Manual de instrucciones (1)

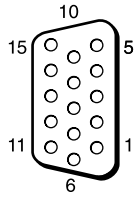
Normas de seguridad
UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 (c-UL), FCC Clase B, IC Clase B, EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Diseño y especificaciones sujetos a cambios sin previo aviso.

Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSIBLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.

Asignación de contactos

HD15 (RGB/COMPONENTconector (D-sub de 15 contactos)



N° de contacto	Señal
1	Vídeo rojo o C_R/P_R
2	Vídeo verde o Y
3	Vídeo azul o C_B/P_B
4	Masa
5	Masa
6	Masa roja
7	Masa verde
8	Masa azul
9	Sin uso
10	Masa
11	Masa
12	SDA
13	Sincronización H o Vídeo Composite
14	Sincronización vertical
15	SCL

Nota

Cuando reciba una señal de componente, asegúrese de que no recibe señales de sincronización a través de los contactos 13 y 14, puesto que la imagen podría no visualizarse correctamente.

ES

Índice alfabético

Numerics

4:3 12, 21
4:3 Predeterminado 17, 22

A

Acerc. panorám. 12, 21
Acercamiento 12, 21
Agudos 20
Agujero para conectar el soporte. 8
Ajust. temporizador 25
Ajuste automático 24
Ajuste de control 26
Ajuste de PAP 13, 17, 23, 24
Ajustes de Ajustes 17, 25
Ajustes de imagen 16, 18
Ajustes de Pantalla 17, 21
Ajustes de sonido 16, 20
Apagado auto 25

B

Balance 20
Botón de contraste 11
Botón de volumen 7, 11
Botón DISPLAY 11
Botón ECO 11, 14
Botón HD15 11
Botón HDMI 1/HDMI 2 10
Botón INPUT 7
Botón MENU 7, 10
Botón Modo ancho 10, 12
Botón OPTION 1 11
Botón PAP 10, 13
Botón PICTURE (Imagen) 10
Botón silenciador 11
Botón SOUND (Sonido) 10
Botón STANDBY 11
Botones ID MODE 11, 14
Brillo 18, 19

C

Cambiar 23
Cambio horizontal 22
CineMotion 18
Cola 18
Color 18
Completa 12, 21
Completa 1/Completa 2 12, 24
Conector AUDIO (COMMON AUDIO IN) 8
Conector AUDIO IN L/R 9
Conector CONTROL S OUT 9
Conector HD15 (RGB/ COMPONENT IN) 8
Conector HDMI 1/HDMI 2 IN 8
Conector REMOTE (a distancia) 9
Conector S VIDEO IN 9
Conector VIDEO IN 9
Config. avanzada 26
Config. reloj 25

D

Dinàmico 20

E

Estàndar 18, 19, 20

F

Fase 24

G

Graves 20

I

Idioma 25
Imagen 18, 19
Inclinación 24
Indicador PIC OFF 7
Indicador POWER (alimentación) 7
Indicador STANDBY (en espera) 7
Información 26
Interruptor POWER ON 7, 10
Índice remoto 26

M

Modo ancho 12, 21
Modo control 26
Modo ECO 14, 25
Modo imagen 18, 19
Modo ancho 24
Modo sonido 20

N

Nitidez 18
Normal 12, 22, 24
Número índice 11, 14, 26

P

Panorámico automático 21
Pantalla de estado 26
Pantalla reloj 25
Personalizado 18, 19, 20
Portacable 15
Posición horizontal 22, 24
Posición vertical 22, 24

R

Reajuste del modo Imagen 18, 19
Reajuste del modo de sonido 20
Reducción de ruido 18
Restablecer 22, 24
Restablecer todo 26

S

Salida altavoz 20
Selector de audio común. 20
Sensor del mando a distancia 7
Señal de entrada 29
Sistema de color 26
SRS WOW 20

T

Tamaño PAP 23
Tamaño vertical 22
TC Control 18, 19
Temp. color 18, 19
Tempor. sí/no 25
Toma AC IN 8, 15
True Color Control 16, 19

V

Vívido 18, 19

Z

Zona de visualización 22

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendio o di scossa elettrica, non esporre l'apparecchio alla pioggia o all'umidità.

Voltaggi molto alti sono presenti all'interno dell'apparecchio. Non aprire il contenitore. Rivolgersi solo a personale qualificato.

AVVERTENZA

QUESTO APPARECCHIO DEVE ESSERE COLLEGATO A MASSA.

La presa di corrente deve essere situata vicino all'apparecchio e deve essere facilmente accessibile.

ATTENZIONE

PERICOLO DI ESPLOSIONE SE SI SOSTITUISCE LA PILA CON UNA DI TIPO DIVERSO. SMALTIRE LE PILE USATE SECONDO LE NORMATIVE LOCALI.

Per i clienti in Europa

Questo prodotto recante il marchio CE è conforme sia alla direttiva sulla compatibilità elettromagnetica (EMC) che alla direttiva sulle basse tensioni emesse dalla Commissione della Comunità Europea.
La conformità a queste direttive implica la conformità alle seguenti normative europee:

- EN60950-1: Sicurezza dei prodotti
- EN55103-1: Interferenza elettromagnetica (Emissione)
- EN55103-2: Sensibilità ai disturbi elettromagnetici (Immunità)

Questo prodotto è destinato all'uso nei seguenti ambienti elettromagnetici:
E1 (residenziali), E2 (commerciali e industriali leggeri), E3 (esterni urbani) e E4 (ambienti EMC controllati, ad esempio studi televisivi).

AVVERTENZA

1. Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/ connettore per l'apparecchio/spina con terminali di messa a terra approvati che siano conformi alle normative sulla sicurezza in vigore in ogni paese, se applicabili.
2. Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/ connettore per l'apparecchio/spina confrmi alla rete elettrica (voltaggio, ampere).

In caso di domande relative all'uso del cavo di alimentazione/connettore per l'apparecchio/spina di cui sopra, consultare personale qualificato.

Corrente di punta di entrata

(1) Stato di accensione (ON), metodo di sondaggio corrente: 17 A (100 V)/50 A (240 V)
(2) Corrente di entrata a commutazione a caldo, misurata secondo la normativa europea EN55103-1: 25 A (230 V)

Informazioni sui marchi di fabbrica

WOW, SRS e (●) il simbolo è un marchio dei laboratori di SRS Labs, Inc. La tecnologia WOW è registrata su licenza di SRS Labs, Inc.

Prodotto con Licenza della BBE Sound, Inc.
Su licenza della BBE Sound, Inc., patenti n. USP5510752 e n. 5736897. BBE e il simbolo BBE sono marchi di fabbrica della BBE Sound, Inc.

Per i clienti in Europa

Il fabbricante di questo prodotto è la Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Giappone.
La rappresentanza autorizzata per EMC e la sicurezza dei prodotti è la Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stoccarda, Germania.
Per qualsiasi questione riguardante l'assistenza o la garanzia, si prega di rivolgersi agli indirizzi riportati nei documenti sull'assistenza o sulla garanzia a parte.

Indice

Introduzione

Precauzioni 4
Consigli relativi all'installazione 6

Posizione e funzione delle parti e dei comandi

Pannello anteriore 7
Pannello posteriore 8
Telecomando 10
Descrizione dei tasti 10
Tasti speciali del telecomando 12
Uso del Modo ampio 12
Uso dell'impostazione PAP 13
Uso del tasto ID MODE 14
Uso della funzione Modo ECO 14

Collegamenti

Collegamento del cavo di alimentazione CA e ordine dei cavi di ingresso 15

IT

Uso delle impostazioni

Panoramica dei menu 16
Impostazioni Immagine 18
Audio Impostazioni 21
Schermo Impostazioni 23
Impostazione Impostazioni 27

Altre informazioni

Guida alla soluzione dei problemi 29
Tabella di riferimento dei segnali di ingresso 31
Caratteristiche tecniche 32
Indice analitico 34

Precauzioni

Sicurezza

- La targhetta indicante la tensione operativa, il consumo energetico, ecc. è situata nella parte posteriore dell'apparecchio.
- Se liquidi o oggetti solidi penetrano nel rivestimento, scollegare l'apparecchio e farlo controllare da personale qualificato prima di utilizzarlo ulteriormente.
- Se si prevede di non utilizzare l'apparecchio per un lungo periodo, scollegarlo dalla presa di rete.
- Per scollegare il cavo di alimentazione CA, tirarlo dalla spina e mai dal cavo stesso.
- Se l'apparecchio viene installato sul pavimento, assicurarsi di utilizzare il supporto per monitor opzionale.

Installazione

- Per evitare il surriscaldamento interno dell'apparecchio, consentire un'adeguata circolazione d'aria. Non collocare l'apparecchio su superfici quali coperte o tappeti né in prossimità di materiali quali tendaggi che potrebbero bloccarne le prese di ventilazione.
- Non collocare l'apparecchio in prossimità di fonti di calore quali radiatori o condotti dell'aria né in luoghi soggetti alla luce solare diretta, a polvere eccessiva, a vibrazioni di tipo meccanico o a urti.
- Se vengono installati diversi componenti collegandoli al presente apparecchio, è possibile che in base alle relative posizioni si verifichino problemi di funzionamento del telecomando, disturbi delle immagini e del suono e problemi simili.

Informazioni sul pannello LCD

- È possibile che sullo schermo appaiano punti luminosi rossi, blu o verdi oppure punti neri. Non si tratta di un problema di funzionamento. Sebbene il pannello LCD sia stato costruito adottando una tecnologia ad altissima precisione, è possibile che siano visibili alcuni pixel chiari o scuri.
- L'esposizione prolungata del pannello LCD alla luce solare potrebbe danneggiarlo. Pertanto, prestare attenzione se l'apparecchio viene installato in esterni o in prossimità di una finestra.
- Non esercitare pressione, graffiare o posizionare oggetti pesanti sul pannello. Diversamente, è possibile che si verifichino irregolarità dello schermo o problemi di funzionamento del pannello LCD.
- Se l'apparecchio viene utilizzato in un ambiente freddo, è possibile che lo schermo risulti più scuro o che su di esso appaia un'immagine residua. Non si tratta di un problema di funzionamento. Con l'aumentare della temperatura, lo schermo torna alle condizioni normali.
- Se viene visualizzato un fermo immagine in modo continuo, è possibile che appaia un'immagine residua. Tale problema scompare gradualmente cambiando l'immagine o visualizzando in bianco il display dello schermo. Inoltre, se lo stesso fermo immagine viene visualizzato per un periodo di tempo prolungato, è possibile che l'immagine residua non scompaia.
- Durante l'uso, è possibile che la superficie del pannello o il rivestimento si riscaldino. Non si tratta di un problema di funzionamento.

Pulizia del display

Superficie del pannello

- Prima di procedere alla pulizia del display, assicurarsi di scollegare il cavo di alimentazione.
- La superficie del pannello LCD è dotata di una finitura speciale. Evitare di toccare lo schermo LCD. Per rimuovere eventuali macchie dal pannello, utilizzare un panno morbido e asciutto.
- Per la pulizia, non utilizzare in alcun caso alcol, benzina o solventi, in quanto potrebbero danneggiare la finitura del pannello.
- Se viene utilizzato un panno di pulizia trattato chimicamente, seguire le relative istruzioni.
- Il contatto dell'apparecchio con solventi volatili (quali insetticidi) o il contatto prolungato con materiali plastici o in gomma potrebbe causare la rimozione del rivestimento o danneggiare l'apparecchio stesso.

Rivestimento

- Per la pulizia, utilizzare un panno asciutto e morbido. Per la rimozione delle macchie persistenti, utilizzare un panno leggermente inumidito con una soluzione detergente neutra, quindi asciugare la parte con un panno morbido e asciutto.
- Per la pulizia, non utilizzare in alcun caso alcol, benzina o solventi, in quanto potrebbero danneggiare la finitura del rivestimento o rimuovere le indicazioni presenti su di esso.

Note sull'uso e sulla pulizia dello schermo

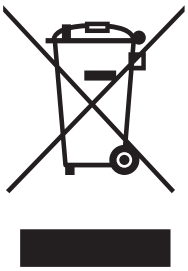
Lo speciale strato dello schermo deve essere trattato con cura quando si pulisce o si maneggia il TV. Per evitare di toccare lo schermo, pulire utilizzando un panno morbido.

Reimballaggio

Non gettare il materiale di imballaggio poiché potrebbe risultare utile per il trasporto dell'apparecchio. In tal caso, reimballare l'apparecchio come illustrato sulla confezione.

Per qualsiasi domanda o problema relativo all'apparecchio, contattare un rivenditore Sony autorizzato.

Smaltimento del dispositivo elettrico ed elettronico per uso aziendale a fine vita (applicabile in tutti i paesi dell'Unione Europea e in quelli con sistema di raccolta differenziata)



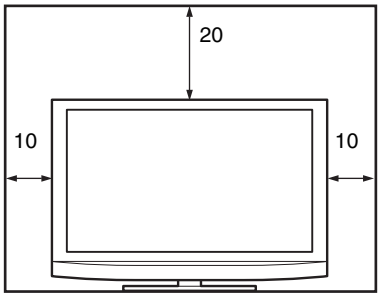
Questo simbolo sul prodotto o sulla confezione indica che il prodotto non deve essere considerato come un normale rifiuto domestico, ma deve essere consegnato presso il centro di raccolta appropriato per il riciclaggio di apparecchiature elettriche ed elettroniche. Assicurandovi che questo prodotto sia smaltito correttamente, voi contribuirete a prevenire potenziali conseguenze negative per l'ambiente e per la salute che potrebbero altrimenti essere causate dal suo smaltimento inadeguato. Il riciclaggio dei materiali aiuta a conservare le risorse naturali. Per ulteriori informazioni sul riciclaggio di questo prodotto, contattare l'ufficio Sony locale oppure visitare il sito Web europeo di Sony per i clienti aziendali all'indirizzo: http://www.sonybiz.net/environment

Consigli relativi all’installazione

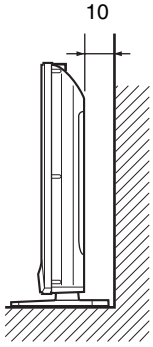
Installare il monitor in un luogo spazioso

- Per evitare il surriscaldamento interno, assicurarsi che lo spazio che circonda il monitor sia sufficiente per garantire la ventilazione corretta, come illustrato nella figura riportata di seguito.
- La temperatura ambiente deve essere compresa tra 0 °C e 35 °C.
- Per l’installazione di materiali, quali staffe, viti o bulloni, non è possibile specificare il nome dei prodotti. Per l’installazione di tali materiali, rivolgersi ai rivenditori locali autorizzati. Per l’installazione, rivolgersi a personale qualificato Sony.
- Quando il monitor è acceso, le relative parti interne si surriscaldano, causando eventuali ustioni. Quando il monitor è acceso o appena è entrato nel modo di attesa, non toccare la parte superiore o posteriore dell’apparecchio.

Parte anteriore

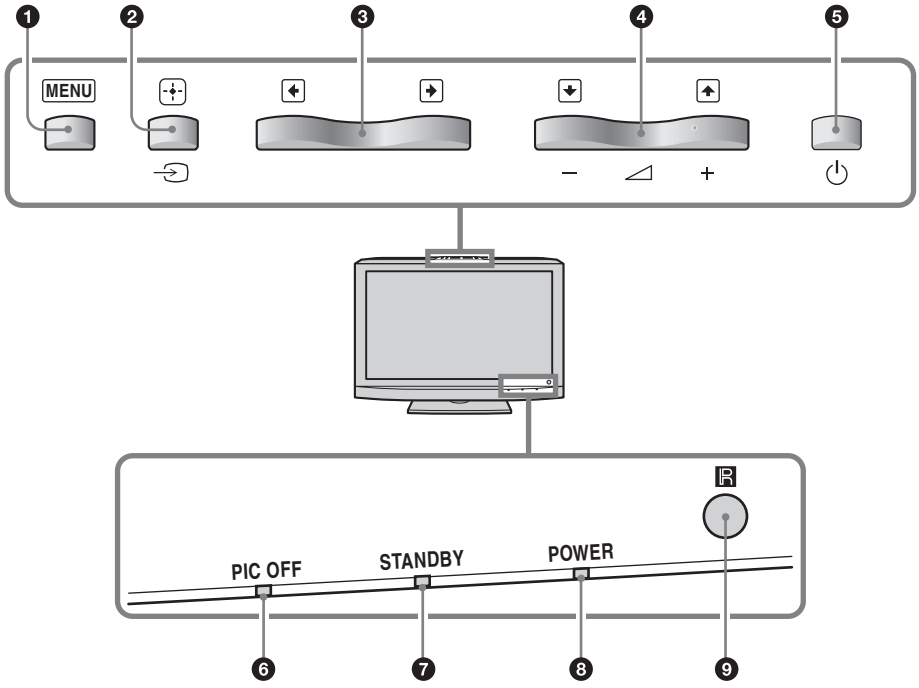


Parte laterale



Unità: cm

Pannello anteriore



❶ MENU (pagina 16)

❷ / (INPUT)

- Nella schermata menu, il presente tasto ha la stessa funzione del tasto “Imp”.
- Questo tasto consente di selezionare il segnale di ingresso quando quest’ultimo non viene visualizzato nella schermata menu.
  Consente di selezionare un segnale di ingresso tra i connettori HD15/HDMI 1/HDMI 2/VIDEO.

❸ /

Nella schermata di menu, questi tasti hanno la stessa funzione dei tasti sinistra/destra (/).

❹ / /

- Consente di aumentare (+) o ridurre (–) il volume.
- Nella schermata di menu, questi tasti hanno la stessa funzione dei tasti su/giù (/).

❺

Consente di accedere/spegnere il monitor (attesa).

Nota

Ai fini della protezione del pannello, l’accensione e lo spegnimento (attesa) del monitor richiedono alcuni istanti. Se il monitor viene acceso subito dopo essere stato spento, attendere circa 5 secondi, quindi accenderlo di nuovo.

❻ Indicatore PIC OFF

Si illumina in verde quando viene selezionata la funzione “Immagine Off” di “Modo ECO”.

❼ Indicatore STANDBY

Si illumina in rosso quando il monitor si trova nel modo di attesa.

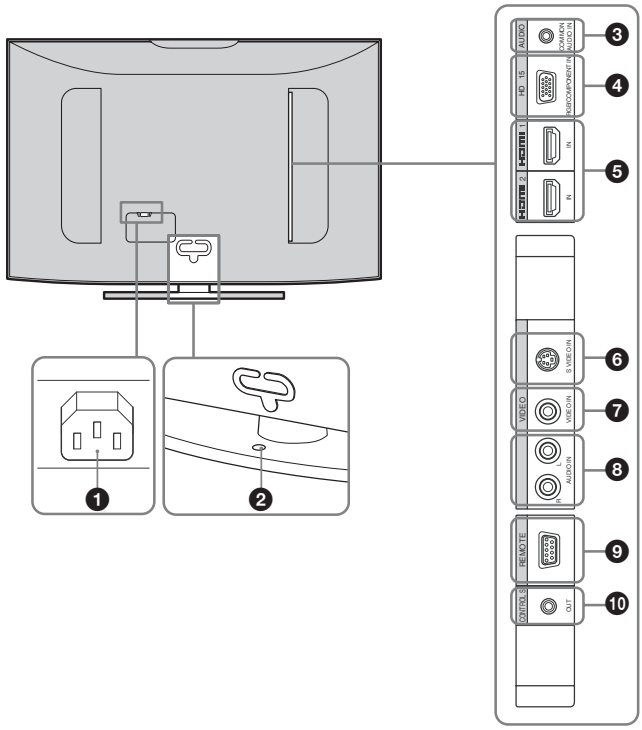
❽ Indicatore POWER

Si illumina in verde quando il monitor è acceso.

❾ Sensore dei comandi a distanza

IT

Pannello posteriore



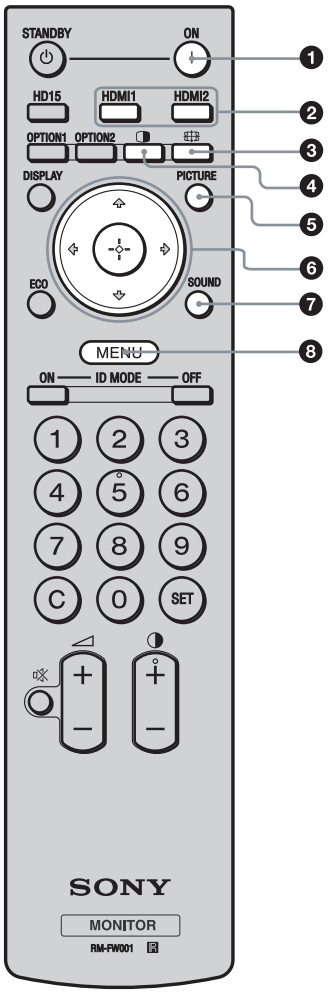
Connettore	Descrizione
❶ Presa **AC IN**	Collegare il cavo di alimentazione CA in dotazione a questa presa e a una presa di rete. Una volta collegato il cavo di alimentazione CA, l'indicatore STANDBY si illumina in rosso e il monitor entra nel modo di attesa. Vedere pagina 15.
❷ Foro per l'applicazione del supporto	Utilizzare questo foro per fissare il monitor ad un tavolo e simili mediante una vite M6.
❸ **AUDIO (COMMON AUDIO IN)** (minipresa stereo)	Consente di immettere un segnale audio. Consente di effettuare il collegamento all'uscita del segnale audio di un apparecchio video o di un PC. Supporta i segnali audio corrispondenti a ❹ e ❺.
❹ **HD15 (RGB/ COMPONENT IN)** (D-sub a 15 piedini)	Consente di effettuare il collegamento all'uscita del segnale RGB analogico o all'uscita del segnale componente di un apparecchio video o di un PC. Vedere pagina 33. **Nota** Durante l'immissione di un segnale componente, assicurarsi di non immettere segnali sincronici ai piedini 13 e 14. Diversamente, è possibile che l'immagine non venga visualizzata correttamente.
❺ **HDMI 1/HDMI 2 IN**	HDMI (High-Definition Multimedia Interface) fornisce un'interfaccia tra il monitor e un apparecchio audio/video dotato di connettore HDMI e un PC. È possibile visualizzare video potenziati o ad alta definizione e ascoltare l'audio digitale a due canali, nonché collegare un apparecchio dotato di connettore DVI al monitor utilizzando un cavo da HDMI a DVI (non in dotazione). Il modo corretto per un apparecchio audio/video o un PC viene selezionato automaticamente in base all'apparecchio collegato. **Nota** Accertarsi di utilizzare esclusivamente un cavo HDMI su cui sia presente il logo HDMI.

Connettore	Descrizione
❻ **S VIDEO IN** (Mini DIN a 4 piedini)	Consente di effettuare un collegamento all'uscita S Video di un apparecchio video.*
❼ **VIDEO IN** (presa a piedini)	Consente di effettuare il collegamento all'uscita video di un apparecchio video.*
❽ **AUDIO IN L/R** (presa a piedini)	Consente di effettuare il collegamento all'uscita audio di un apparecchio video.
❾ **REMOTE** (D-sub a 9 piedini)	Questo connettore consente il controllo a distanza del monitor mediante il protocollo RS-232C. Per ulteriori informazioni, contattare un rivenditore Sony autorizzato.
❿ **CONTROL S OUT** (minipresa)	È possibile controllare più apparecchi con un unico telecomando quando il monitor è collegato al connettore CONTROL S IN di un apparecchio video o di un altro monitor.

* Viene automaticamente selezionato il segnale video o il segnale S Video. Collegare il cavo (non in dotazione) al connettore video o al connettore S Video.
Se si collega un apparecchio video dotato di connettore di uscita S Video, è possibile ottenere prestazioni video migliori collegando l'apparecchio al connettore S Video.

Telecomando

Descrizione dei tasti



❶ Interruttore POWER ON

Premere questo tasto per accendere il monitor.

❷ Tasto HDMI 1/ HDMI 2

Premere questo tasto per selezionare il segnale trasmesso ai connettori HDMI 1 o HDMI 2.

❸ Tasto

Premere questo tasto per cambiare il rapporto di formato impostandolo su “Modo ampio”. Vedere pagina 12.

❹ Tasto

Consente di selezionare il modo “PAP” (Picture And Picture). Ad ogni pressione, la visualizzazione si alterna tra la schermata a due immagini e la schermata a immagine singola. Vedere pagina 13.

❺ Tasto PICTURE

Consente di selezionare “Modo immagine”. Ad ogni pressione, il modo si alterna tra “Vivido”, “Standard”, “Personalizzato” e “TC Control”.

❻ Tasti ⇧/⇩/⇦/⇨/⊕

I tasti ⇧/⇩/⇦/⇨ consentono di spostare il cursore del menu (giallo), impostare i valori e così via. Premendo ⊕ è possibile impostare il menu o le voci di impostazione selezionati.
Nel modo “PAP”, è possibile selezionare l’immagine attiva mediante ⇦/⇨.

❼ Tasto SOUND

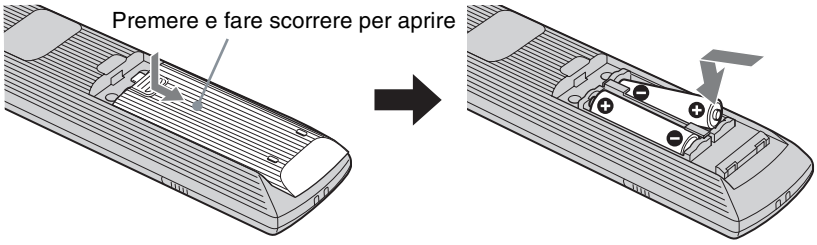
Consente di selezionare “Modo audio”. Ad ogni pressione, il modo si alterna tra “Dinamico”, “Standard”, “SRS WOW” e “Personalizzato”.

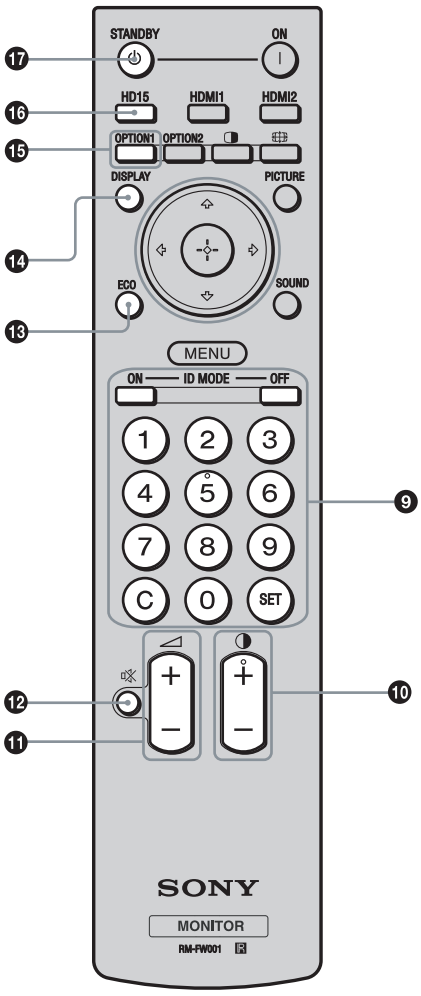
❽ Tasto MENU

Premere questo tasto per visualizzare i menu. Premerlo di nuovo per disattivare la visualizzazione. Vedere pagina 16.

Note

- Sui tasti 5 e è presente un punto tattile, che è possibile utilizzare come riferimento durante l’uso del monitor.
- Inserire due pile formato AA (R6) (in dotazione) allineando i simboli ⊕ e ⊖ sulle pile allo schema riportato all’interno dello scomparto pile del telecomando.





❾ Tasti ID MODE (ON/0-9/SET/C/OFF)

È possibile utilizzare un monitor specifico senza influenzare altri monitor installati contemporaneamente.

- Tasto ON: premere questo tasto per visualizzare “Numero indice” sullo schermo.
- Tasto 0-9: premere per immettere “Numero indice” del monitor che si desidera utilizzare.
- Tasto SET: premere questo tasto per impostare “Numero indice”.
- Tasto C: premere questo tasto per annullare l’impostazione “Numero indice”.
- Tasto OFF: premere questo tasto per tornare al modo normale.

Vedere pagina 14.

❿ Tasto ◑ +/–

Consente di regolare il livello (contrasto) dell’immagine.

⓫ Tasto ◿ +/–

Premere questo tasto per regolare il volume.

⓬ Tasto 🔇

Premere questo tasto per disattivare l’audio. Premerlo di nuovo per ripristinare l’audio.

⓭ Tasto ECO

Premere questo tasto per ridurre il consumo energetico regolando la luminosità della retroilluminazione, evidenziando il livello di nero. Selezionare “No”, “Basso”, “Alto” o “Immagine Off”. Vedere pagina 14.

⓮ Tasto DISPLAY

Premere questo tasto per visualizzare sullo schermo l’ingresso correntemente selezionato e il tipo di segnale di ingresso, nonché l’impostazione “Modo ampio”. Premerlo di nuovo per disattivare la visualizzazione. Le informazioni visualizzate scompaiono automaticamente dopo alcuni secondi.

⓯ Tasto OPTION 1

Premere questo tasto per selezionare il segnale di ingresso del connettore VIDEO.

⓰ Tasto HD15

Premere questo tasto per selezionare il segnale di ingresso del connettore HD15. Il segnale RGB o il segnale componente viene selezionato automaticamente in base all’apparecchio collegato.

⓱ Tasto STANDBY

Premere questo tasto per impostare il monitor sul modo di attesa.

Nota

Non è possibile utilizzare il tasto OPTION 2 sul presente monitor.

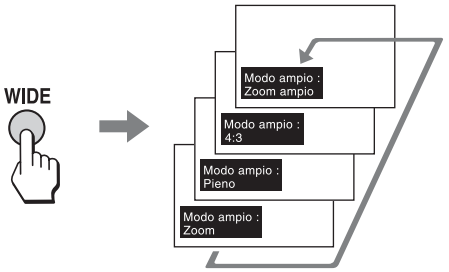
Tasti speciali del telecomando

Uso del Modo ampio

È possibile modificare il rapporto di formato dello schermo mediante “Modo ampio”.

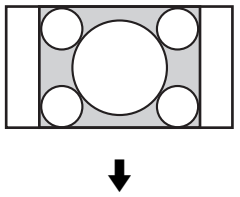
Suggerimento

È inoltre possibile accedere alle impostazioni di “Modo ampio” nelle impostazioni del menu “Schermo”. Vedere pagina 23, 26.

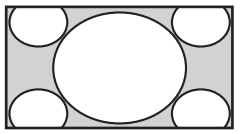


Per l’ingresso Video, DVD o HDMI (diverso dall’ingresso PC)

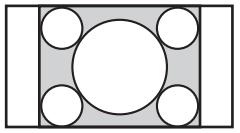
Sorgente di origine 4:3



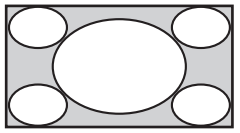
Zoom ampio



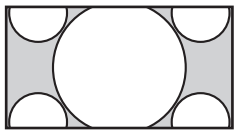
4:3



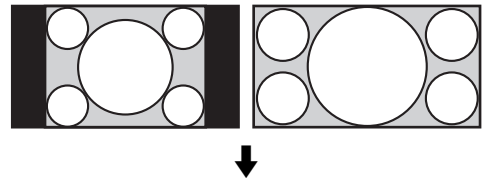
Pieno



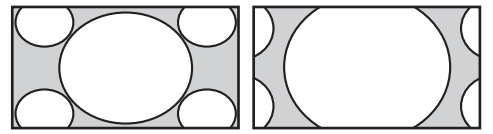
Zoom



Sorgente di origine 16:9



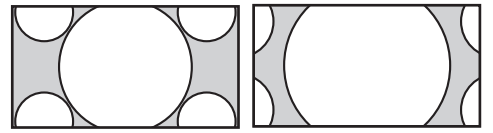
Zoom ampio



4:3

Pieno

Zoom

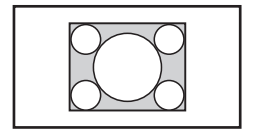


Nota

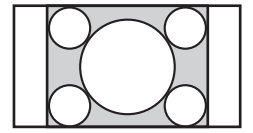
Se il segnale di ingresso è 1080i, 720p o 1080p, non è possibile selezionare “Zoom ampio” e “4:3”. Vedere pagina 23.

Per l’ingresso del PC

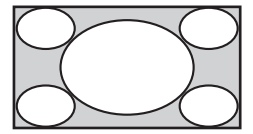
Normale



Pieno 1



Pieno 2



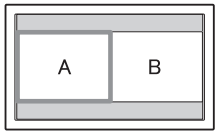
Uso dell’impostazione PAP

È possibile visualizzare una accanto all’altra due immagini provenienti da sorgenti diverse, ad esempio da un PC e da un apparecchio video.
È inoltre possibile invertire le immagini sinistra/destra o modificare il bilanciamento delle dimensioni delle immagini sinistra/destra.

Suggerimento

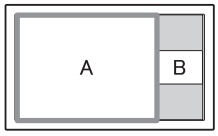
È inoltre possibile accedere a “Impostazione PAP” nelle impostazioni del menu “Schermo”. Vedere pagina 25.

Cursore che indica l’immagine attiva



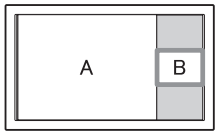
La larghezza di A e B è uguale.
L’altezza viene impostata in modo da corrispondere al rapporto di formato di ciascuna immagine.

Premere il tasto ⇦.



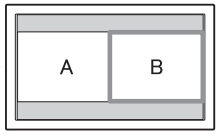
La larghezza di A è superiore a quella di B. Se il rapporto di formato di A è 4:3, la relativa altezza corrisponderà alle dimensioni dello schermo.

Premere il tasto ⇨.



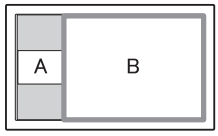
B sul lato destro diventa l’immagine attiva.

Premere il tasto ⇨.



La larghezza di A e B è uguale.
L’altezza viene impostata in modo da corrispondere al rapporto di formato di ciascuna immagine.

Premere il tasto ⇨.



La larghezza di B è superiore a quella di A. Se il rapporto di formato di B è 4:3, la relativa altezza corrisponderà alle dimensioni dello schermo.

Combinazione disponibile di due immagini

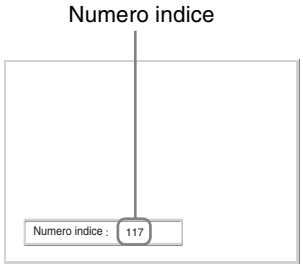
		HD15		HDMI 1	HDMI 2	VIDEO	
		RGB	Componente	HDMI/DVI	HDMI/DVI	Video	S Video
HD15	RGB			○	○		
	Componente			○	○		
HDMI 1	HDMI/DVI	○	○			○	○
HDMI 2	HDMI/DVI	○	○			○	○
VIDEO	Video			○	○		
	S Video			○	○		

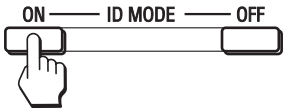
Uso del tasto ID MODE

È possibile utilizzare un monitor specifico senza influenzare altri monitor installati contemporaneamente.

1 Premere il tasto **ON**.

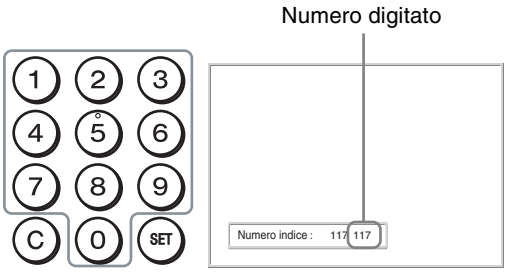
Il “Numero indice” del monitor viene visualizzato in caratteri neri nel menu nella parte inferiore sinistra della schermata. (Ad ogni monitor è assegnato un “Numero indice” preimpostato compreso tra 1 e 255.)





2 Immettere il “Numero indice” del monitor che si desidera utilizzare mediante i tasti 0- 9 del telecomando.

Il numero immesso viene visualizzato accanto al “Numero indice” di ogni monitor.



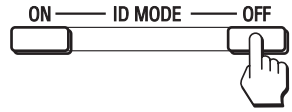
3 Premere il tasto **SET**.

I caratteri relativi al monitor selezionato diventano di colore verde, mentre gli altri diventano di colore rosso.

È possibile utilizzare esclusivamente il monitor specificato indicato dai caratteri verdi.
Per gli altri monitor, sono operativi soltanto l’interruttore POWER ON e il tasto STANDBY/ ID MODE-OFF.

4 Una volta completate tutte le modifiche delle impostazioni, premere il tasto **OFF**.

Sul monitor viene visualizzata di nuovo la schermata normale.



Per correggere il Numero indice

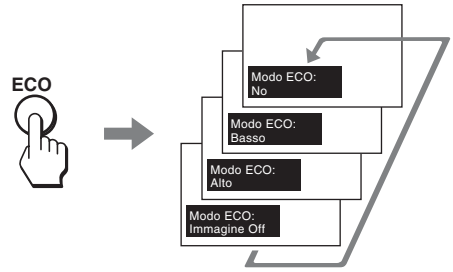
Premere il tasto **C** per cancellare il “Numero indice” immesso. Tornare al punto 2, quindi immettere un nuovo “Numero indice”.

Suggerimento

Per modificare il “Numero indice” del monitor, vedere “Indice telecomando” in “Impostaz. controllo”. Vedere pagina 28.

Uso della funzione Modo ECO

È possibile ridurre il consumo energetico del monitor.



Per disattivare il Modo ECO

Premere più volte il tasto ECO fino a visualizzare “Modo ECO : No”.

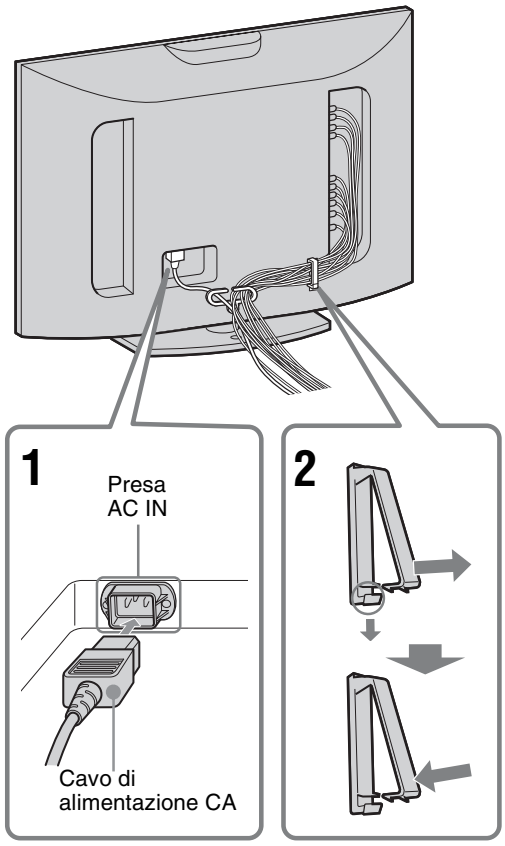
Suggerimenti

- Se il monitor viene spento quando è attivato “Modo ECO”, all’accensione successiva del monitor il modo rimane attivo, eccetto nel caso in cui sia stato impostato “Immagine Off”.
- È possibile i postare il “Modo ECO” mediante le impostazioni del menu “Impostazione”. Selezionare “Modo ECO” nelle impostazioni del menu “Impostazione”, quindi impostarlo su “No”, “Basso”, “Alto” o “Immagine Off”.

Operazioni preliminari

- Assicurarsi che l'alimentazione di ogni apparecchio sia disattivata.
- Utilizzare cavi adatti all'apparecchio da collegare.
- Collegare i cavi inserendoli completamente nei connettori o nelle prese. Diversamente, potrebbero verificarsi disturbi.
- Per scollegare il cavo, accertarsi di afferrarlo dalla spina. Non tirare mai il cavo stesso.
- Fare inoltre riferimento al manuale delle istruzioni dell'apparecchio da collegare.
- Inserire in modo saldo la spina nella presa AC IN.

Collegamento del cavo di alimentazione CA e ordine dei cavi di ingresso

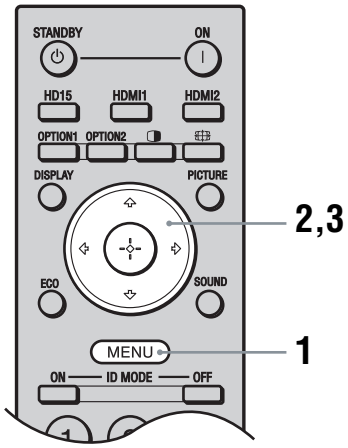


1 Inserire il cavo di alimentazione CA nella presa AC IN nella parte inferiore.

2 Utilizzare il fermacavo per ordinare i cavi collegati, come illustrato nella figura.

IT

Panoramica dei menu



1 Premere il tasto MENU.

2 Premere ⇧/⇩ per evidenziare l'icona del menu desiderata.

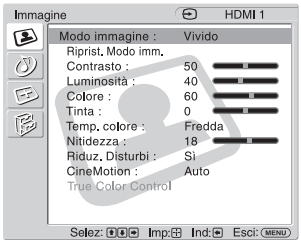
3 Premere ⊕ o ⇨.

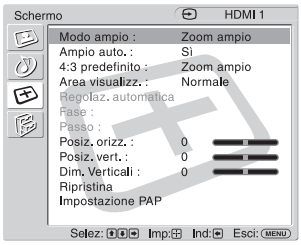
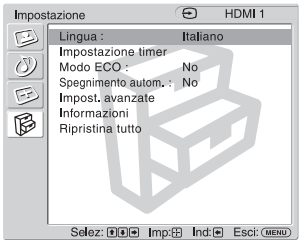
Per uscire dal menu, premere il tasto MENU.

Per modificare la lingua delle indicazioni a schermo

Per le impostazioni e i messaggi a schermo, è possibile selezionare la lingua desiderata: "English", "Español", "Français", "Italiano", "Deutsch" o "日本語".
"English" (inglese) è l'impostazione predefinita.
Vedere pagina 27.

Tramite le impostazioni, è possibile accedere alle funzioni riportate di seguito:

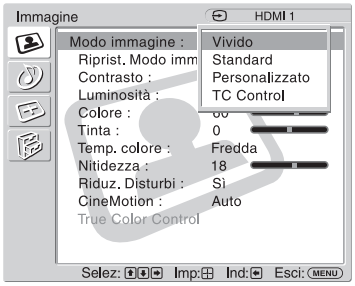
Impostazioni	Consente di impostare/modificare
Immagine 	Modo immagine (pagina 18, 19) Riprist.Modo imm. (pagina 18, 19) Contrasto (pagina 18, 19) Luminosità (pagina 18, 19) Colore (pagina 18) Tinta (pagina 18) Temp. colore (pagina 18, 19) Nitidezza (pagina 18) Riduz. Disturbi (pagina 18) CineMotion (pagina 18) True Color Control (pagina 19)
Audio 	Modo audio (pagina 21) Riprist.Modo audio (pagina 21) Acuti (pagina 21) Bassi (pagina 21) Bilanciamento (pagina 21) Selez.audio comune (pagina 21) Uscita Diffusori (pagina 21)

Impostazioni	Consente di impostare/modificare
Schermo 	Modo ampio (pagina 23, 26) Ampio auto. (pagina 23) 4:3 predefinito (pagina 24) Area visualizz. (pagina 24) Regolaz. automatica (pagina 26) Fase (pagina 26) Passo (pagina 26) Posiz. orizz. (pagina 24, 26) Posiz. vert. (pagina 24, 26) Dim. Verticali (pagina 24) Ripristina (pagina 24, 26) Impostazione PAP (pagina 25, 26)
Impostazione 	Lingua (pagina 27) Impostazione timer (pagina 27) Modo ECO (pagina 27) Spegnimento autom. (pagina 27) Impost. avanzate (pagina 28) Informazioni (pagina 28) Ripristina tutto (pagina 28)

* A seconda delle impostazioni, è possibile che le icone di menu visualizzate nella parte inferiore della schermata non siano disponibili.

Impostazioni Immagine

Per l'ingresso video



Per evidenziare un'opzione e modificare le impostazioni, premere ⇧/⇩/⇦/⇨.
Premere ⊕ per confermare la selezione.
Nelle impostazioni del menu "Immagine" sono incluse le seguenti opzioni:

Modo immagine	"Vivido": consente di ottenere immagini con una nitidezza e un contrasto migliori. "Standard": consente di regolare le impostazioni standard delle immagini. "Personalizzato": consente di memorizzare le impostazioni preferite. "TC Control": questa impostazione è comune con l'opzione "Vivido". È inoltre possibile utilizzare la funzione "True Color Control" (citata di seguito). **Suggerimenti** • Per alternare tra le opzioni di "Modo immagine", è inoltre possibile utilizzare PICTURE sul telecomando. • È possibile modificare le opzioni di "Modo immagine" per ciascun ingresso.
Riprist.Modo imm.	Consente di ripristinare tutte le impostazioni e le regolazioni correntemente selezionate nel "Modo immagine" ("Vivido", "Standard", "Personalizzato", "TC Control") sui valori predefiniti (eccetto le opzioni non disponibili).
Contrasto	Consente di aumentare o ridurre il contrasto delle immagini.
Luminosità	Consente di aumentare o ridurre la luminosità dell'immagine.
Colore	Consente di aumentare o ridurre l'intensità del colore.
Tinta	Consente di regolare le tonalità di colore dell'immagine. **Nota** La voce "Tinta" non è disponibile se viene selezionato l'ingresso Video o S Video e il sistema di colore del segnale video non è di tipo NTSC.
Temp. colore	"Fredda": consente di ottenere colori bianchi con una tinta bluastra. "Neutra": consente di ottenere colori bianchi con una tinta neutra. "Calda": consente di ottenere colori bianchi con una tinta rossa.
Nitidezza	Consente di aumentare o ridurre la nitidezza dell'immagine.
Riduz. Disturbi	Selezionare questa opzione per ridurre il livello di disturbo dell'apparecchio collegato. Selezionare "Sì" o "No".
CineMotion	Selezionare "Auto" per ottimizzare la visualizzazione a schermo in modo da individuare automaticamente il contenuto del film e applicare un processo pull down 3-2 o 2-2 inverso. L'immagine in movimento apparirà più nitida e naturale. Selezionare "No" per disattivare il rilevamento.

True Color Control

È possibile regolare i dettagli relativi alla tinta e alla saturazione di ciascuno dei 4 colori: rosso, verde, giallo e blu. È inoltre possibile evidenziare colori specifici nell'immagine.
Selezionando il colore che si desidera regolare, è possibile visualizzare e controllare la parte dell'immagine corrente che verrà regolata. Quindi, è possibile regolare la parte utilizzando la finestra di dialogo a matrice.

Note

- Questa opzione può essere regolata quando "Modo immagine" è impostato su "TC Control".
- Nel modo "PAP", non è possibile selezionare questa opzione. Anche nel caso in cui si selezioni questa opzione nella schermata a immagine singola, è possibile che la relativa impostazione non venga applicata nel modo "PAP".

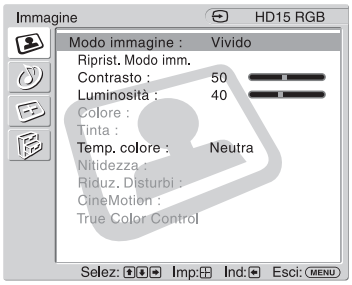
Suggerimento

È possibile modificare le impostazioni del menu "Immagine" ("Contrasto", "Luminosità", "Colore" e così via) per ciascun "Modo immagine".

Note

- Nel modo "PAP" non è possibile selezionare alcuna opzione delle impostazioni del menu "Immagine".
- Se non è in corso la trasmissione di un segnale, non è possibile selezionare le opzioni dell'impostazione "Immagine".

Per l'ingresso del PC



Se come sorgente di ingresso viene selezionato un PC, vengono visualizzate le impostazioni del menu "Immagine" specifiche dell'ingresso del PC.
Nelle impostazioni del menu "Immagine" del PC, sono incluse le seguenti opzioni:

IT

Modo immagine

"Vivido": consente di ottenere immagini con una nitidezza e un contrasto migliori.
"Standard": consente di regolare le impostazioni standard delle immagini.
"Personalizzato": consente di memorizzare le impostazioni preferite.
"TC Control": questa impostazione è comune con l'opzione "Vivido". È inoltre possibile utilizzare la funzione "True Color Control" (citata di seguito).

Riprist.Modo imm.

Consente di ripristinare tutte le impostazioni e le regolazioni correntemente selezionate nel "Modo immagine" ("Vivido", "Standard", "Personalizzato", "TC Control") sui valori predefiniti (eccetto le opzioni non disponibili).

Contrasto

Consente di aumentare o ridurre il contrasto delle immagini.

Luminosità

Consente di aumentare o ridurre la luminosità dell'immagine.

Temp. colore

"Fredda": consente di ottenere colori bianchi con una tinta bluastra.
"Neutra": consente di ottenere colori bianchi con una tinta neutra.
"Calda": consente di ottenere colori bianchi con una tinta rossa.

True Color Control

Per l'ingresso video, vedere la voce "True Color Control" (pagina 19).

Note

- “Le opzioni Colore”, “Tinta”, “Nitidezza”, “Riduz. Disturbi” e “CineMotion” non sono disponibili per l’ingresso del PC.
- Nel modo “PAP”, non è possibile selezionare alcuna opzione del menu “Immagine”.
- Se non è in corso la trasmissione di un segnale, non è possibile selezionare le impostazioni del menu “Immagine”.

Audio Impostazioni

Per evidenziare un'opzione e modificare le impostazioni, premere ⇧/⇩/⇦/⇨.
Premere ⊕ per confermare la selezione.
Nelle impostazioni del menu "Audio" sono incluse le seguenti opzioni:

Modo audio

"Dinamico": consente di potenziare gli acuti e i bassi.
"Standard": impostazione standard.
"SRS WOW": fornisce un'immagine audio stereo panoramica, producendo toni bassi ricchi e profondi e toni acuti nitidi, consentendo di ottenere effetti audio potenti come quelli di un cinema.
"Personalizzato": consente di memorizzare le impostazioni preferite.

Suggerimenti

- Per alternare tra le opzioni di "Modo audio", è inoltre possibile utilizzare SOUND sul telecomando.
- Le opzioni "Dinamico" e "Standard" utilizzano le tecnologie proprietarie di BBE Sound, Inc.

Riprist.Modo audio

Consente di ripristinare "Acuti", "Bassi" e "Bilanciamento" sulle impostazioni predefinite.

Acuti

Consente di aumentare o ridurre i suoni caratterizzati da toni alti.

Bassi

Consente di aumentare o ridurre i suoni caratterizzati da toni bassi.

Bilanciamento

Consente di enfatizzare il bilanciamento dei diffusori sinistro o destro.

Selez.audio comune

"HD15": consente di trasmettere l'audio di un apparecchio video o di un PC collegato al connettore HD15 (RGB/COMPONENT IN) e al connettore AUDIO (COMMON AUDIO IN).
"HDMI 1"/ "HDMI 2": consente di collegare un apparecchio utilizzando un cavo HDMI (non in dotazione) o un cavo da HDMI a DVI (non in dotazione) e contemporaneamente il cavo audio corrispondente.
Vedere pagina 8.

Note

- Quando si utilizza un cavo da HDMI a DVD, collegare il cavo audio al connettore AUDIO (COMMON AUDIO IN).
- Quando viene selezionato "HDMI 1"/ "HDMI 2", l'audio digitale non viene emesso dai connettori HDMI. Se un apparecchio video dotato di connettore HDMI viene collegato ai connettori HDMI 1/HDMI 2, impostare "Selez.audio comune" su "HD15" (l'impostazione predefinita è "HD15").

Uscita Diffusori

"Sì": consente di trasmettere l'audio dai diffusori del monitor.
"No": consente di disattivare l'audio trasmesso dai diffusori del monitor.

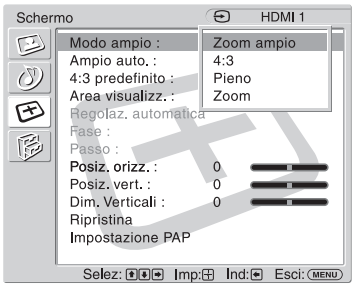
Nota

Se "Uscita Diffusori" è impostato su "No", non è possibile selezionare "Modo audio", "Riprist.Modo audio", "Acuti", "Bassi" e "Bilanciamento".

Suggerimento
È possibile regolare le impostazioni del menu “Audio” (“Acuti” e “Bassi”) quando “Modo audio” è impostato su “Personalizzato”.

Schermo Impostazioni

Per l'ingresso video



Per evidenziare un'opzione e modificare le impostazioni, premere ⇧/⇩/⇦/⇨.
Premere ⊕ per confermare la selezione.
Nelle impostazioni del menu "Schermo" sono incluse le seguenti opzioni:

Modo ampio

"Zoom ampio": selezionare questa opzione per ingrandire le immagini in modo da riempire lo schermo causando solo una distorsione minima.
"4:3": consente di visualizzare le immagini con rapporto di formato 4:3 nelle dimensioni originali qualora la sorgente di origine sia di tipo 4:3 (sorgente a definizione standard).
"Pieno": consente di ingrandire le immagini originali orizzontalmente in modo da riempire lo schermo qualora la sorgente di origine sia di tipo 4:3 (sorgente a definizione standard). Se la sorgente di origine è di tipo 16:9 (sorgente ad alta definizione), selezionare questo modo per visualizzare le immagini con rapporto di formato 16:9 nelle dimensioni originali.
"Zoom": consente di ingrandire le immagini originali senza causare alcuna distorsione del rapporto di formato. Vedere pagina 12.

Suggerimenti

- Per alternare tra le opzioni di "Modo ampio", è inoltre possibile utilizzare sul telecomando.
- Selezionare "Zoom" per visualizzare i filmati e altro contenuto dei DVD utilizzando l'intera area di visualizzazione dello schermo.
- Per i modi "Zoom ampio" e "Zoom", è possibile regolare le voci "Posiz. orizz.", "Posiz. vert." e "Dim. Verticali" dell'immagine. Vedere pagina 24.

Note

- Non è possibile impostare "Modo ampio" durante l'uso della funzione "PAP".
- Non è possibile selezionare "Zoom ampio" e "4:3" per i segnali 1080i, 720p o 1080p trasmessi al componente o ai connettori HDMI.

Ampio auto.

"Sì": consente di rilevare l'immagine e adattarla automaticamente al modo schermo più appropriato.
"No": il modo schermo non viene modificato automaticamente.

Note

- Durante l'immissione di segnali RGB analogici e digitali, non è possibile impostare "Ampio auto." in quanto la funzione "Ampio auto." non è operativa.
- Non è possibile impostare "Ampio auto." durante l'uso della funzione "PAP".

4:3 predefinito	"Zoom ampio": consente di ingrandire l'immagine con rapporto di formato 4:3 in modo da riempire lo schermo di tipo 16:9, mantenendo il più possibile il rapporto di formato dell'immagine originale. "4:3": consente di visualizzare le immagini con rapporto di formato 4:3 senza modificare il rapporto di formato stesso. "Pieno": consente di ingrandire orizzontalmente le immagini con rapporto d formato 4:3 in modo da riempire lo schermo di tipo 16:9. "Zoom": consente di ingrandire le immagini con rapporto di formato 4:3 in modo da riempire lo schermo mantenendo il rapporto di formato stesso. "No": consente di continuare ad utilizzare l'impostazione "Modo ampio" corrente anche se l'ingresso viene modificato. **Suggerimenti** • È possibile selezionare "4:3 predefinito" solo se "Ampio auto." è impostato su "Sì". • L'impostazione "4:3 predefinito" funziona solo se il monitor riceve segnali NTSC, PAL, SECAM, 480i, 480p, 575i o 576p. • Se l'impostazione "Modo ampio" viene modificata dopo che è stato impostato "4:3 predefinito", l'impostazione "Modo ampio" diventa effettiva e il rapporto di formato dello schermo viene modificato. La modifica dell'impostazione effettuata in seguito mediante "Modo ampio" sarà effettiva solo se viene emesso ciascun segnale. Di conseguenza, se il segnale di ingresso viene modificato, lo schermo tornerà all'impostazione "4:3 predefinito" originale. Per mantenere il rapporto di formato anche dopo la modifica del segnale di ingresso, impostare "4:3 predefinito" su "No".
Area visualizz.	"Normale": consente di visualizzare le immagini nelle dimensioni standard. "-1"/"-2": consente di regolare le dimensioni dell'area di visualizzazione dell'immagine. Se l'immagine risulta disturbata, selezionare questa opzione per eliminare i disturbi.
Posiz. orizz.	Consente di spostare la posizione dell'immagine a sinistra e a destra dello schermo. Disponibile solo nei modi "Zoom ampio" e "Zoom". Premere ⇦/⇨, quindi premere ⊕ per selezionare una correzione.
Posiz. vert.	Consente di spostare la posizione dell'immagine in alto e in basso nello schermo. Disponibile solo nei modi "Zoom ampio" e "Zoom". Premere ⇧/⇩, quindi premere ⊕ per selezionare una correzione.
Dim. Verticali	Consente di regolare le dimensioni dell'immagine verticalmente. Disponibile solo nei modi "Zoom ampio" e "Zoom". Premere ⇧/⇩, quindi premere ⊕ per selezionare una correzione.
Ripristina	Consente di ripristinare le impostazioni predefinite delle seguenti impostazioni "Posiz. orizz.", "Posiz. vert." e "Dim. Verticali".

Impostazione PAP

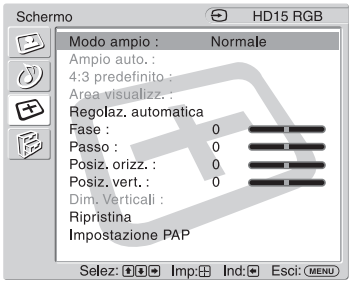
Consente di visualizzare una accanto all'altra due immagini provenienti da sorgenti diverse, ad esempio da un PC e da un apparecchio video. È disponibile solo la combinazione di un segnale analogico con un segnale digitale.
"PAP": l'opzione "Sì" consente di visualizzare contemporaneamente due immagini una accanto all'altra e l'opzione "No" consente di disattivare la funzione "PAP".
"Inverti": l'opzione "Esegui" consente di invertire la posizione di due immagini e l'opzione "Annulla" annulla l'operazione.
"Dimens. PAP":

"Ampio sinistra": la larghezza dell'immagine a sinistra è superiore a quella dell'immagine a destra.
Se il rapporto di formato dell'immagine a sinistra è 4:3, la relativa altezza è equivalente alle dimensioni dello schermo.
"Pari": la larghezza dell'immagine a sinistra corrisponde a quella dell'immagine a destra (metà e metà). L'altezza viene impostata in modo da corrispondere al rapporto di formato di ciascuna immagine.
"Ampio destra": la larghezza dell'immagine a destra è superiore a quella dell'immagine a sinistra.
Se il rapporto di formato dell'immagine a destra è 4:3, la relativa altezza è equivalente alle dimensioni dello schermo.

Note

- Se vengono visualizzate due immagini,vengono applicate le impostazioni del menu "Immagine" impostate durante la visualizzazione di un'immagine singola.
- Per ulteriori informazioni sulla combinazione disponibile di due immagini, vedere pagina 13.

Per l’ingresso del PC



Se come sorgente di ingresso viene selezionato un PC, vengono applicate le impostazioni del menu “Schermo” specifiche dell’ingresso del PC.
Nelle impostazioni del menu “Schermo” del PC, sono incluse le seguenti opzioni:

Modo ampio

“Normale”: selezionare per visualizzare l’immagine nelle dimensioni originali.
“Pieno 1”: consente di ingrandire le immagini in modo da riempire l’area di visualizzazione in senso verticale, mantenendo il rapporto di formato originale. Sui bordi dell’immagine appare una cornice nera.
“Pieno 2”: consente di ingrandire le immagini in modo da riempire l’area di visualizzazione.

Nota

Non è possibile impostare “Modo ampio” durante l’uso della funzione “PAP”.

Regolaz. automatica

Selezionare per regolare automaticamente la posizione del monitor e la fase dell’immagine quando il monitor riceve un segnale di ingresso dal PC collegato. Si noti che “Regolaz. automatica” potrebbe non funzionare correttamente con alcuni segnali di ingresso. In questi casi, regolare manualmente le opzioni riportate di seguito.

Fase

Consente di regolare la fase nel caso si verifichino sfarfallii.

Passo

Consente di regolare il passo qualora sull’immagine vengano visualizzate strisce verticali indesiderate.

Posiz. orizz.

Consente di spostare la posizione dell’immagine a sinistra e a destra dello schermo. Premere ⇦/⇨, quindi premere ⊕ per selezionare una correzione.

Posiz. vert.

Consente di spostare la posizione dell’immagine in alto e in basso nello schermo. Premere ⇧/⇩, quindi premere ⊕ per selezionare una correzione.

Ripristina

Consente di ripristinare le impostazioni predefinite delle seguenti impostazioni “Fase”, “Passo”, “Posiz. orizz.” e “Posiz. vert.”.

Impostazione PAP

Per l’ingresso video, vedere “Impostazione PAP” (pagina 25).

Note

- “Ampio auto.”, “4:3 predefinito”, “Area visualizz.” e “Dim. Verticali” non sono disponibili per l’ingresso del PC.
- Quando il segnale immesso è di tipo digitale tramite HDMI 1/HDMI 2, le opzioni “Regolaz. automatica”, “Fase” “Passo” non sono disponibili per l’ingresso del PC.
- Se non è in corso la trasmissione di un segnale, le opzioni del menu “Schermo” non sono disponibili, ad eccezione di “Impostazione PAP”.

Impostazione Impostazioni

Per evidenziare un'opzione e modificare le impostazioni, premere ⇧/⇩/⇦/⇨.
Premere ⊕ per confermare la selezione.
Nelle impostazioni del menu "Impostazione" sono incluse le seguenti opzioni:

Lingua

Consente di visualizzare tutte le impostazioni nella lingua selezionata: "English", "Español", "Français", "Italiano", "Deutsch" o "日本語".

Impostazione timer

È possibile regolare l'ora, visualizzare l'orologio incorporato oppure impostare la disattivazione automatica dell'alimentazione.
"Impostaz. ora": consente di impostare il giorno della settimana e l'ora del giorno.
"Display ora": consente di visualizzare l'ora correntemente impostata sullo schermo se questa voce viene impostata su "Sì".
"Timer Sì/No": consente di impostare l'ora in cui si desidera che l'apparecchio venga attivato o disattivato automaticamente.

Nota

Se l'orologio incorporato tende a non funzionare correttamente, è possibile che la pila interna sia scarica. Per la sostituzione della batteria, rivolgersi ad un rivenditore Sony autorizzato.

Modo ECO

"No": consente di visualizzare le immagini senza utilizzare la funzione di risparmio energetico.
"Basso"/"Alto": consente di visualizzare le immagini riducendo il consumo energetico.
"Immagine Off": consente di disattivare le immagini. L'audio rimane attivo con l'impostazione del volume selezionata.

Spegnimento autom.

"Sì": nel caso non venga immesso alcun segnale ai connettori di ingresso video per oltre 5 minuti circa, il monitor entra automaticamente nel modo di attesa. Se non viene immesso alcun segnale ad altri connettori di ingresso per oltre 30 secondi circa, il monitor entra automaticamente nel modo di risparmio energetico.
"No": il monitor non si spegne automaticamente, anche se ai connettori non viene trasmesso alcun segnale.

Suggerimento

Per accendere il monitor nel modo di attesa, premere il pulsante ⏻ (POWER) posto sul monitor oppure l'interruttore POWER ON sul telecomando. Nel modo di risparmio energetico, il monitor si accende automaticamente all'immissione di un segnale.

IT

Impost. avanzate

"Standard colore": selezionare il "Standard colore" dei segnali video: "NTSC", "PAL", "SECAM", "NTSC4.43", "PAL-M", "PAL-N", "PAL60", o selezionare "Automatico" per impostare automaticamente il "Standard colore".
"Display di stato": "Sì" consente di visualizzare per circa 20 secondi il segnale di ingresso e le informazioni del "Modo ampio" all'accensione del monitor e per circa 5 secondi quando il segnale di ingresso viene cambiato, mentre "No" consente di disattivare la visualizzazione delle informazioni di stato.

Suggerimento

È possibile visualizzare il segnale di ingresso e le informazioni relative al "Modo ampio" utilizzando DISPLAY sul telecomando, indipendentemente dall'impostazione di "Display di stato".

"Impostaz. controllo": consente di regolare le impostazioni di funzionamento del monitor e del telecomando.

"Indice telecomando": se necessario, è possibile cambiare il "Numero indice" del monitor. Per impostare "Numero indice" del monitor selezionare ⇧/⇩ e premere ⊕ per confermare l'impostazione.

Nota

Per l'impostazione del "Numero indice", utilizzare i pulsanti sul monitor. Non è possibile impostare il "Numero indice" mediante il telecomando.

"Modo controllo"

"Display+Telecom.": è possibile utilizzare il monitor tramite i pulsanti di comando sul monitor e sul telecomando.
"Solo display": consente di disattivare l'uso del telecomando. È possibile regolare le impostazioni del monitor soltanto utilizzando i pulsanti di comando sul monitor stesso.
"Solo telecom.": consente di disattivare i comandi sul monitor stesso. È possibile regolare le impostazioni del monitor soltanto utilizzando il telecomando.
"Tutto Off": consente di disattivare il funzionamento dei tasti del telecomando e dei tasti di comando sul monitor. È possibile utilizzare il monitor mediante il connettore REMOTE sul monitor.

Note

- Se viene utilizzata questa voce, i modi che è possibile selezionare variano in base al tasto in uso. Se per l'impostazione viene utilizzato ⊕ sul telecomando, è possibile selezionare soltanto "Display+Telecom." o "Solo telecom.". Se per l'impostazione viene utilizzato ⊕ sul monitor, è possibile selezionare soltanto "Display+Telecom." o "Solo display".
- Se questa opzione è impostata su "Tutto Off", non è possibile utilizzare il monitor mediante il telecomando e i tasti di comando sul monitor stesso. È possibile ripristinare l'impostazione su "Display+Telecom." tenendo premuti contemporaneamente MENU e + sul monitor per più di 5 secondi.

Informazioni

Consente di visualizzare il "Nome modello", "Numero di serie", "Tempo funzionam." e "Vers. Software" del monitor.

Ripristina tutto

Consente di ripristinare tutte le impostazioni del menu "Impostazione" sui valori predefiniti.

Nota

Le voci dell'opzione "Informazioni" non vengono ripristinate.

Guida alla soluzione dei problemi

Verificare se l'indicatore STANDBY lampeggia in rosso.

Se lampeggia

La funzione di autodiagnostica è attivata.

1 Verificare il numero di volte in cui l'indicatore STANDBY lampeggia e l'intervallo di tempo in cui smette di lampeggiare.

Ad esempio, l'indicatore lampeggia 3 volte, smette di lampeggiare per 3 secondi, quindi lampeggia 3 volte.

2 Spegnere il monitor, quindi scollegare il cavo di alimentazione.

Rivolgersi al proprio rivenditore di fiducia o ad un centro di assistenza Sony riferendo le informazioni sull'indicatore (numero di lampeggiamenti e intervalli).

Se non lampeggia

1 Controllare la tabella riportata di seguito.

2 Se il problema persiste, fare riparare il monitor da personale qualificato.

Problema	Soluzioni possibili
Le immagini non vengono visualizzate.	
Le immagini non vengono visualizzate.	• Verificare le opzioni della funzione "Modo ECO" (pagina 27).
Il monitor si disattiva automaticamente.	• Verificare se "Impostazione timer" è attivato (pagina 27).
Non vengono visualizzate le immagini provenienti da alcune sorgenti video.	• Verificare il collegamento tra l'apparecchio video e il monitor. • Impostare l'ingresso utilizzando il tasto INPUT del monitor o il telecomando (pagina 7, 10).
Qualità scarsa delle immagini.	
Assenza di colore/Immagine scura/Immagine eccessivamente chiare/Colori errati	• Premere PICTURE per selezionare il "Modo immagine" desiderato (pagina 10). • Regolare le opzioni del "Modo immagine" nelle impostazioni del menu "Immagine" (pagina 18). • Verificare le condizioni del cavo del segnale.
Assenza di audio/Audio disturbato.	
La qualità delle immagini è buona, ma l'audio non viene trasmesso.	• Verificare la regolazione del volume. • Premere 🔇 oppure 🔊 + sul telecomando affinché l'indicazione "Muting" scompaia (pagina 11). • Verificare le impostazioni "Selez.audio comune" (pagina 21). • Verificare le impostazioni "Uscita Diffusori" (pagina 21).
L'impostazione "Modo ampio" viene modificata automaticamente.	• L'impostazione "Modo ampio" corrente passa automaticamente all'impostazione appropriata per l'ingresso corrente se "Ampio auto." nelle impostazioni del menu "Schermo" è impostato su "Sì". Se si desidera mantenere l'impostazione "Modo ampio" anche nel caso in cui vengano modificati gli ingressi, impostare "Ampio auto." su "No" nelle impostazioni del menu "Schermo" (pagina 23).

Problema	Soluzioni possibili
Il telecomando non funziona.	• Verificare la polarità delle pile oppure sostituirle. • Puntare il telecomando in direzione del sensore dei comandi a distanza del monitor. • Accertarsi che non vi siano ostacoli nell'area attorno al sensore dei comandi a distanza. • Verificare "Impostaz. controllo" (pagina 28). • Le fonti di illuminazione a fluorescenza possono interferire con il funzionamento del telecomando; spegnere eventuali lampade a fluorescenza.

Tabella di riferimento dei segnali di ingresso

Segnali del PC

	Risoluzione	Frequenza orizzontale (kHz)	Frequenza verticale (Hz)
1	VGA[a]-1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480@60 Hz (VESA[b] STD)	31,5	60
3	Mac[c] 13"	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA STD)	37,9	60
6	Mac 16"	49,7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64,0	60
11	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,8	60
12	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,5	60
13	848 × 480@75 Hz	37,7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47,8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47,4	60
16	1360 × 768@60 Hz	47,7	60
17	1360 × 768@60 Hz	47,4	60

Segnali TV/video

	Risoluzione	Ingressi disponibili		
		Video	Componente/ RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

a) VGA è un marchio di fabbrica registrato di International Business Machines Corporation, U.S.A.
b) VESA è un marchio di fabbrica registrato di Video Electronics Standards Association.
c) Macintosh è un marchio di fabbrica di proprietà di Apple Inc. registrato negli Stati Uniti e in altri paesi.

Note

- Per i segnali HDTV, trasmettere il segnale sincronico a tre livelli al 2° piedino di RGB/COMPONENT (D-sub a 15 piedini) sul connettore HD15.
- Se dopo avere trasmesso un segnale DVD al monitor i colori risultano eccessivamente chiari, regolare l'opzione "Colore" nelle impostazioni del menu "Immagine".
- Se la fase viene regolata di nuovo, la risoluzione verrà ridotta.

Indicazioni a schermo del segnale di ingresso e dello stato del monitor

Indicazione a schermo	Significato
640 × 480 / 60 (ad es.)	È stato selezionato un segnale di ingresso PC.
480 / 60I (ad es.)	È stato selezionato un segnale di ingresso video componente.
NTSC (ad es.)	È stato selezionato un segnale di ingresso NTSC.
Segnale non supportato	Il segnale di ingresso selezionato non è supportato.
Nessun segnale	Non è stato trasmesso alcun segnale di ingresso.
HD15	È stato selezionato un segnale di ingresso HD15.
HDMI 1	È stato selezionato un segnale di ingresso HDMI 1.
HDMI 2	È stato selezionato un segnale di ingresso HDMI 2.
Option	È stato selezionato un segnale di ingresso VIDEO.

Caratteristiche tecniche

Elaborazione video

Sistema del monitor
Display LCD a matrice attiva TFT a-Si
Risoluzione dello schermo
1.366 punti (orizzontale) × 768 linee (verticale)
Frequenza di campionamento
da 13,5 MHz a 140 MHz
Sistema di colore NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
Segnale di ingresso
Vedere pagina 31.
Passo pixel 0,648 (orizzontale) × 0,648 (verticale) mm
Dimensioni dell'immagine
885 (orizzontale) × 498 (verticale) mm
Dimensioni del monitor
40 pollici (diagonale 1.016 mm)

Ingressi e uscite

HD15 (RGB/COMPONENT IN)
D-sub a 15 piedini (femmina) (× 1)
(Vedere pagina 33.)

AUDIO (COMMON AUDIO IN)
Minipresa stereo (× 1)
500 mVrms, impedenza elevata

HDMI 1/HDMI 2 IN

S VIDEO IN Mini DIN a 4 piedini (× 1)
Y (luminanza): 1 Vp-p ± 2 dB sincronismo negativo, terminazione da 75 ohm
C (crominanza): segnale di sincronizzazione 0,286 Vp-p ± 2 dB (NTSC), terminazione da 75 ohm
Segnale di sincronizzazione 0,3 Vp-p ± 2 dB (PAL), terminazione da 75 ohm

VIDEO IN Presa a piedini (× 1)
1 Vp-p, 75 ohm non bilanciato, sincronizzazione negativa

AUDIO IN Presa a piedini (× 2)
500 mVrms, impedenza elevata

REMOTE (RS-232C)
D-sub a 9 piedini (× 1)

CONTROL S OUT
Minipresa (× 1)

Generali

Requisiti di alimentazione
Da 90 V a 264 V CA, 50/60 Hz, 2,3 A
Consumo energetico
220 W
Uscita diffusori
10 W + 10 W (8 ohm)
Impedenza di carico adeguata, da 8 a 16 ohm
Condizioni di utilizzo
Temperatura: 0 °C - 35 °C
Umidità: 20% - 90%
(senza formazione di condensa)
Condizioni di deposito/trasporto
Temperatura: –20 °C - +60 °C
Umidità: 5% - 95%
(senza formazione di condensa)
Dimensioni
989 × 685 × 270 mm
(l/a/p, escluse le parti sporgenti)
Peso 28,0 kg

Accessori in dotazione
Cavo di alimentazione CA (1)
Telecomando RM-FW001 (1)
Pile formato AA (R6) (2)
Fermacavi (1)
Cavo componente HD15 (1)
Istruzioni per l'uso (1)

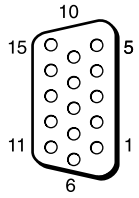
Normative sulla sicurezza
UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 (c-UL), FCC Class B, IC Class B, EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Il design e le caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.

Assegnazione dei piedini

Connettore HD15 (RGB/COMPONENT) (D-sub a 15 piedini)



N. piedino	Segnale
1	Video rosso o C_R/P_R
2	Video verde o Y
3	Video blu o C_B/P_B
4	Terra
5	Terra
6	Terra rosso
7	Terra verde
8	Terra blu
9	Non utilizzato
10	Terra
11	Terra
12	SDA
13	Sincronismo orizzontale o video composito
14	Sincronismo verticale
15	SCL

Nota

Durante l'immissione di un segnale componente, assicurarsi di non immettere segnali sincronici ai piedini 13 e 14. Diversamente, è possibile che l'immagine non venga visualizzata correttamente.

Indice analitico

Symbols

4:3 12, 23
4:3 predefinito 17, 24

A

Acuti 21
Ampio auto. 23
Area visualizz. 24

B

Bassi 21
Bilanciamento 21

C

CineMotion 18
Colore 18
Connettore AUDIO (COMMON AUDIO IN) 8
Connettore AUDIO IN L/R 9
Connettore CONTROL S OUT 9
Connettore HD15 (RGB/ COMPONENT IN) 8
Connettore HDMI 1/HDMI 2 IN 8
Connettore REMOTE 9
Connettore S VIDEO IN 9
Connettore VIDEO IN 9

D

Dim. Verticali 24
Dimens. PAP 25
Dinamico 21
Display di stato 28
Display ora 27

F

Fase 26
Fermacavo 15
Foro per l'applicazione del supporto 8

I

Immagine 18, 19
Impost. avanzate 28
Impostaz. controllo 28
Impostaz. ora 27
Impostazione PAP 13, 17, 25, 26
Impostazione timer 27
Impostazioni del menu Audio 16, 21
Impostazioni del menu Immagine 16, 18
Impostazioni del menu Impostazione 17, 27
Impostazioni del menu Schermo 17, 23
Indicatore PIC OFF 7
Indicatore POWER 7
Indicatore STANDBY 7
Indice telecomando 28
Informazioni 28
Interruttore POWER ON 7, 10
Inverti 25

L

Lingua 27
Luminosità 18, 19

M

Modo ampio 12, 23, 26
Modo audio 21
Modo controllo 28
Modo ECO 14, 27
Modo immagine 18, 19

N

Nitidezza 18
Normale 12, 24, 26
Numero indice 11, 14, 28

P

Passo 26
Personalizzato 18, 19, 21
Pieno 12, 23
Pieno 1/Pieno 2 12, 26
Posiz. orizz. 24, 26
Posiz. vert. 24, 26
Presa AC IN 8, 15

R

Regolaz. automatica 26
Riduz. Disturbi 18
Riprist.Modo audio 21
Riprist.Modo imm. 18, 19
Ripristina 24, 26
Ripristina tutto 28

S

Segnale di ingresso 31
Selez.audio comune 21
Sensore dei comandi a distanza 7
Spegnimento autom. 27
SRS WOW 21
Standard 18, 19
Standard colore 28
Standard 21

T

Tasti ID MODE 11, 14
Tasto del contrasto 11
Tasto del modo ampio 10, 12
Tasto del volume 7, 11
Tasto di disattivazione dell'audio 11
Tasto DISPLAY 11
Tasto ECO 11, 14
Tasto HD15 11
Tasto HDMI 1/HDMI 2 10
Tasto INPUT 7
Tasto MENU 7, 10
Tasto OPTION 1 11
Tasto PAP 10, 13
Tasto PICTURE 10
Tasto SOUND 10
Tasto STANDBY 11
TC Control 18, 19
Temp. colore 18, 19
Timer Sì/No 27
Tinta 18
True Color Control 16, 19

U

Uscita diffusori 21

V

Vivido 18, 19

Z

Zoom ampio 12, 23
Zoom 12, 23

平板宽屏监视器

警告

为避免引发意外的火灾或遭受雷击的危险，请勿将本机置于雨点所及或者潮湿的地方。

为避免触电，请勿打开机壳。只可让有资格的专业人员进行维修事项。

警告

本机必须接地。

插座应安装于本装置附近且易于插拔之处。

警告

如果更换的电池型号不正确有爆炸危险。
请按照当地法规废弃用过的电池。

警告

1. 请使用经认可的电源线 （3 芯电源线）/ 设备接口 / 插头，其接地接头应符合各国家适用的安全法规。
2. 请使用符合特定额定值 （电压、安培）的电源线 （3 芯电源线）/ 设备接口 / 插头。

如果对上述电源线 / 设备接口 / 插口的使用有疑问，请垂询合格维修人员。

商标信息

WOW、SRS 及 （●）标志是 SRS Labs, Inc. 的注册商标。本产品已获 SRS Labs, Inc. 授权使用 WOW 技术。

此产品经 BBE 公司授权制造
根据 USP5510752 及 5736897 条例而获得 BBE Sound 公司的特许
BBE 及 BBE 标志乃 BBE Sound 公司之注册商标

目录

介绍

使用前须知 4
关于安装的建议 6

部件和控制器的位置和功能

前面板 7
后面板 8
遥控器 10
　按钮说明 10
　遥控器上的特殊按钮 12
　　使用 Wide Mode 12
　　使用 PAP 设定 13
　　使用 ID MODE 按钮 14
　　使用 ECO Mode 功能 14

连接

连接交流电源线和排列输入电缆 15

使用设定

菜单综述 16
Picture 设定 18
Sound 设定 20
Screen 设定 21
Setup 设定 24

CS

其它信息

故障排除 26
输入信号参照表 27
规格 28
索引 30

使用前须知

安全方面

- 指示工作电压、功耗等的铭牌位于本机背面。
- 万一有异物或液体进入机内，请拔下本机的电源插头，并经维修人员检查之后方可继续使用。
- 如果数日以上不使用本机，请从墙上电源输出插座拔下本机的电源插头。
- 拔取电源线时，请拿住插头拔出，切勿拉扯电源线。
- 将本机落地安装时，务必使用选购的显示器支架。

安装方面

- 保证良好的空气流通以防内部积热。请勿将本机放在地毯、毛毯等上面或窗帘、帏幔旁边，否则通风孔会受阻。
- 请勿将本机安装在靠近散热器或排气管等热源之处，以及受阳光直射、多尘、有机械振动或冲击之处。
- 显示器电源打开期间，内部会集聚一定量的热量。这会导致灼伤。在显示器电源打开时或刚进入待机模式时，应避免触摸显示器的顶部或背面。

在液晶显示屏上

- 您能看到屏幕上出现红色、兰色、绿色的亮点或者暗点。这并不表示故障。虽然液晶显示屏是用极高精度的工艺技术制造而成，它仍会产生少量暗的或亮的像素点。
- 如果让液晶显示屏长时间面朝太阳，将会损坏屏面。当您在户外或窗口旁安装设备时要考虑到这一点。
- 请勿推压、擦伤屏面或在上面放置重物。否则会造成屏幕显示不正常或液晶显示屏故障。
- 当在较冷的环境中使用该装置，屏幕可能变暗或者出现残留影像。这并非表示故障。温度上升以后屏幕显示会恢复正常。
- 如果持续显示一个静止图像，则可能发生重影。此症状可通过改变图像或让整个屏幕显示白色来逐渐解决。另外，如果长期显示同一个静止图像，则重影现象可能无法解决。
- 在使用时，屏面表面或机壳会升温变热，这并不表示故障。

显示器的清洁方法

屏面表面

- 在清洁显示器之前务必拔掉电源线。
- 液晶显示屏的表面经过特殊的表面涂层处理，要避免接触液晶屏面。清洁时，请使用干燥的软布擦除污斑。
- 决不能使用外用酒精、苯或稀释剂进行清洁。这些溶剂会损伤屏面上的表面涂层。
- 当使用经过化学处理的布进行清洁时，要遵循使用说明。
- 若在设备上喷雾挥发性的溶剂 （例如某种杀虫剂），或者使设备长时间接触橡胶或塑料制品，会导致涂层的脱落或设备损坏。

机壳

- 用一块干燥的软布轻轻地擦掉污点。要擦除肮脏的污迹，需要将布在中性洗涤液中稍微浸湿后擦拭，然后再用一块干燥软布将该处擦净。
- 决不要用外用酒精、苯或稀释剂进行清洁。这些溶剂会损伤机壳的表面涂层或者消褪机壳上的标记。

关于显示屏的使用和清洁

当使用或清洁电视机时应特别当心显示屏特殊的表面涂层。清洁时，请用干净的软布擦拭，避免直接接触显示屏。

重新包装方面

请保存原装的纸箱和包装填料，它们是您搬运本机的理想包装箱。将本机搬运到其他地方时，请按照纸箱上的图示重新包装。

如果有关于本机的任何问题，请与授权的 Sony 经销商联系。

制造商：索尼公司
日本东京都港区港南1-7-1

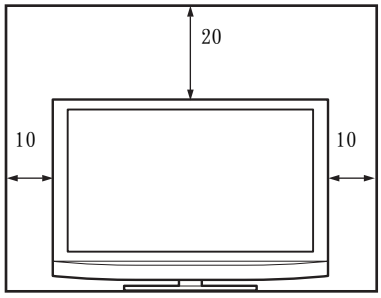
产地：中国

关于安装的建议

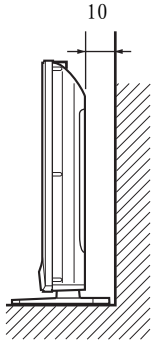
在显示器周围留出充足的空间

- 为防止因密闭显示器导致内部积热，必须确保在显示器周围至少留出下图所示的最小空间以保证适当的通风。
- 环境温度必须在 0 °C 至 35 °C 之间。
- 关于五金件的安装，例如托架、螺钉或螺栓，此处无法指定产品。实际安装取决于当地授权经销商。安装方面请咨询具备资格的 Sony 专业人员。
- 显示器电源打开期间，内部会集聚一定量的热量。这会导致灼伤。在显示器电源打开时或刚进入待机模式时，应避免触摸显示器的顶部或背面。

前视图

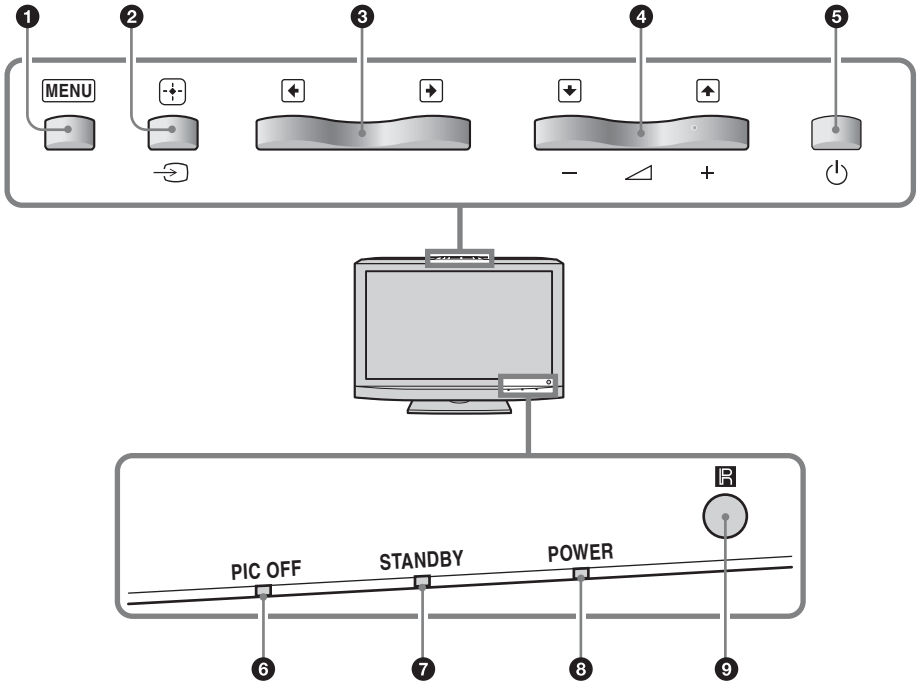


侧视图



单位：cm

前面板



❶ **MENU （第 16 页）**

❷ **/ (INPUT)**
- 在 menu 画面中，此按钮起 “Set”按钮作用。
- 当此按钮不在 menu 画面中时其作用为切换输入信号。
  选择来自 HD15/HDMI 1/HDMI 2/VIDEO 连接器中的一个输入信号。

❸ **/**
在 menu 画面中，这些按钮起左 / 右按钮作用（/）。

❹ **/ /**
- 提高 (+) 或降低 (-) 音量。
- 在菜单画面中，这些按钮起上/下按钮（/）的作用。

❺ **⏻**
打开 / 关闭 （待机）显示器。

注

为了保护面板，打开或关闭显示器（待机）需经过一段时间。当需要在关闭显示器后马上再打开显示器时，请等待 5 秒钟左右，然后再打开显示器。

❻ **PIC OFF 指示灯**
当选择了 “ECO Mode”的 “Picture Off”功能时点亮为绿色。

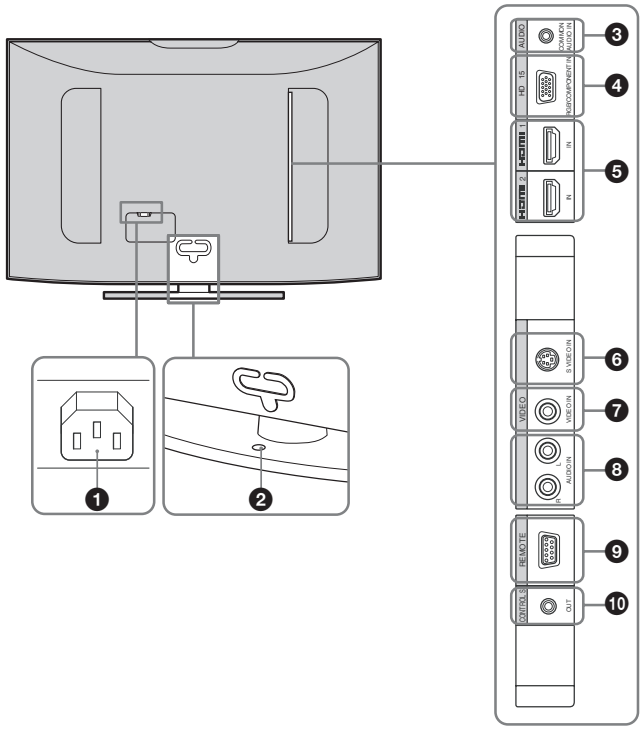
❼ **STANDBY 指示灯**
当显示器处于待机模式时点亮为红色。

❽ **POWER 指示灯**
当显示器打开时点亮为绿色。

❾ **遥控传感器**

CS

后面板



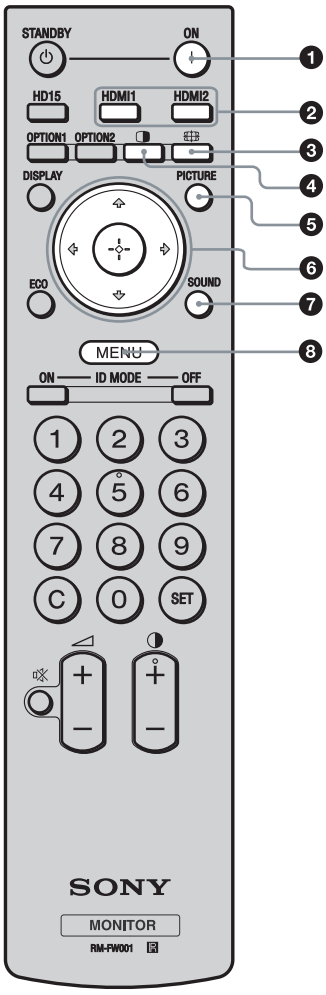
连接器	说明
❶ AC IN 插座	将附送的交流电源线连接至此插座和壁装电源插座。一旦连接了交流电源线，则 STANDBY 指示灯将点亮为红色，并且显示器将进入待机模式。请参阅第 15 页。
❷ 支架安装孔	使用此孔和一个 M6 螺钉将显示屏固定在桌子上。
❸ AUDIO (COMMON AUDIO IN)（立体声微型插孔）	输入音频信号。连接至视频设备或个人电脑的音频信号输出。支持符合 ❹ 和 ❺ 的音频信号。
❹ HD15 (RGB/COMPONENT IN) (D-sub 15 芯)	连接至视频设备或个人电脑的模拟 RGB 信号或分量信号输出。请参阅第 29 页。 **注** 当输入分量信号时，切勿将同步信号输入至管脚 13 和 14。否则，可能无法正确显示图像。
❺ HDMI 1/HDMI 2 IN	HDMI （高清晰度多媒体接口）提供显示器与任何配有 HDMI 的音频 / 视频设备及个人电脑之间的接口。您可以享受效果增强的或高清晰度的视频，以及双声道数字音频。您也可以用 HDMI-to-DVI 电缆（非附送）将配有 DVI 的设备连接至您的显示器。将根据所连接的设备自动为音频 / 视频设备或个人电脑选择适当的模式。 **注** 请务必仅使用标有 HDMI 标识的 HDMI 电缆。
❻ S VIDEO IN (微型 DIN 4 芯)	连接至视频设备的 S Video 输出。 *
❼ VIDEO IN (针插孔)	连接至视频设备的视频输出。 *

连接器	说明
❽ AUDIO IN L/R (针插孔)	连接至视频设备的音频输出。
❾ REMOTE (D-sub 9 芯)	此连接器允许采用 RS-232C 协议遥控本显示器。有关详细说明，请联系授权的 Sony 经销商。
❿ CONTROL S OUT (微型插孔)	当显示器连接至视频设备或另一显示器的 CONTROL S IN 连接器时，可通过单个遥控器控制多个设备。

* 视频信号或 S Video 信号被自动选择。将电缆 （非附送）连接至视频连接器或 S Video 连接器。
当连接具有 S Video 输出连接器的视频设备时，您可以将其连接至 S Video 连接器便能欣赏到更佳的视频效果。

遥控器

按钮说明



❶ **POWER ON 开关**
按此按钮打开显示器电源。

❷ **HDMI 1/HDMI 2 按钮**
按此按钮选择输入到 HDMI 1 或 HDMI 2 连接器的信号。

❸ **按钮**
按此按钮更改 “Wide Mode”中的纵横比。请参阅第 12 页。

❹ **按钮**
选择 “PAP”（双画面）模式。每按一次将在双画面和单画面之间切换。请参阅第 13 页。

❺ **PICTURE 按钮**
选择 “Picture Mode”。每按一次在 “Vivid”、“Standard”、“Custom”和 “TC Control”之间切换。

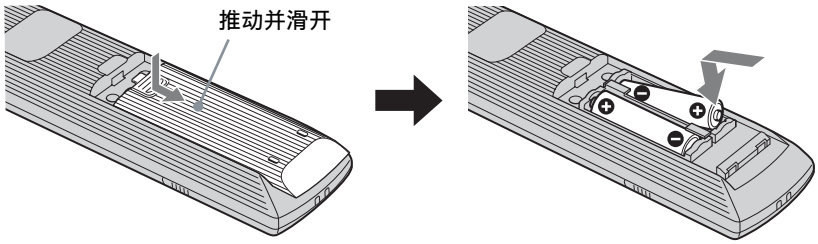
❻ **/ / / /⊕ 按钮**
/ / / 键用于移动菜单光标 （黄色）和设定值等。按⊕设定所选的菜单或设定项目。
处于 “PAP”模式时，可使用 / 切换活动图像。

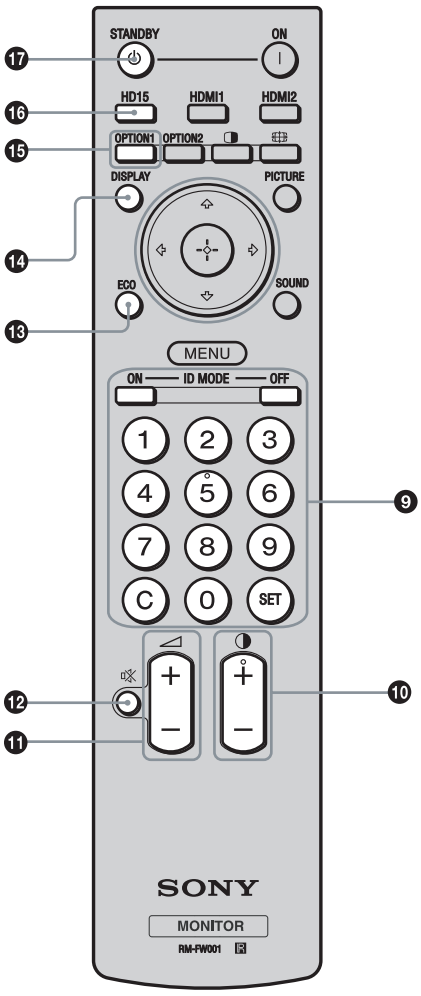
❼ **SOUND 按钮**
选择 “Sound Mode”。每按一次在 “Dynamic”、“Standard”、“SRS WOW”和 “Custom”之间切换。

❽ **MENU 按钮**
按此按钮显示菜单。再按一次可将其隐藏。请参阅第 16 页。

注

- 按钮 5 和 按钮各有一个触感圆点。在操作显示器时可使用触感圆点作为参照。
- 将两节 AA （R6）尺寸电池 （附带）装入使电池上的 ⊕ 和 ⊖ 与遥控器电池舱内的图示匹配。





❾ ID MODE （ON/0-9/SET/C/OFF）按钮

可操作某个指定显示器而不影响其它同时安装的显示器。

- ON 按钮：按此按钮可在画面上显示 “Index Number”。
- 0-9 按钮：按此按钮输入想要操作的显示器的“Index Number”。
- SET 按钮：按此按钮设定输入的 “Index Number”。
- C 按钮：按此按钮清除输入的 “Index Number”。
- OFF 按钮：按此按钮返回正常模式。

请参阅第 14 页。

❿ ◑ +/- 按钮

调节图像 （对比度）等级。

⓫ ◿ +/- 按钮

按此按钮调节音量。

⓬ 🔇 按钮

按此按钮消音。再按一次恢复声音。

⓭ ECO 按钮

按此按钮通过调节背光亮度降低耗电。这也能提高黑色电平。选择 “Off”、“Low”、“High”或 “Picture Off”。请参阅第 14 页。

⓮ DISPLAY 按钮

按此按钮在屏幕上显示当前选定的输入、输入信号的类型以及“Wide Mode”设定。再按一次可将其隐藏。如果在短时间内没有动过这些显示的信息，则这些信息会自动消失。

⓯ OPTION 1 按钮

按此按钮选择 VIDEO 连接器的输入信号。

⓰ HD15 按钮

按此按钮选择 HD15 连接器的输入信号。根据所连接的设备自动选择 RGB 信号或分量信号。

⓱ STANDBY 按钮

按此按钮将显示器变为待机模式。

CS

注

在本显示器中不可使用 OPTION 2 按钮。

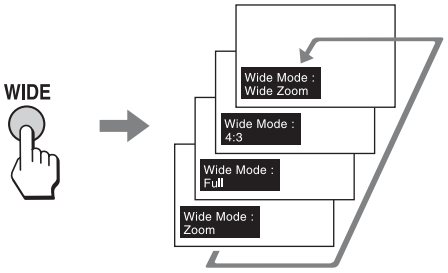
遥控器上的特殊按钮

使用 Wide Mode

您可以使用 “Wide Mode” 改变画面的纵横比。

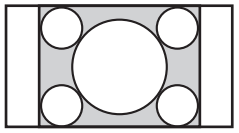
提示

另外也可访问 “Screen” 设定中的 “Wide Mode” 设定。请参见第 21, 23 页。

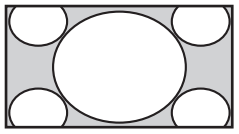


对于视频、DVD 或 HDMI 输入（个人电脑输入除外）

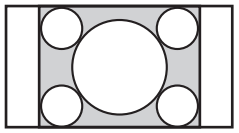
4:3 原始源



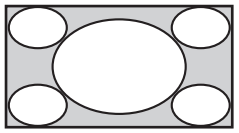
Wide Zoom



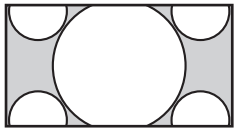
4:3



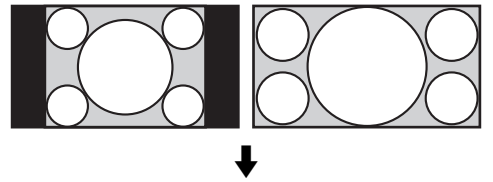
Full



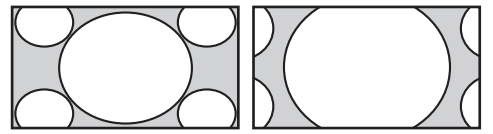
Zoom



16:9 原始源



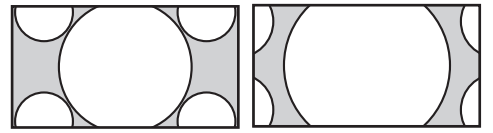
Wide Zoom



4:3

Full

Zoom

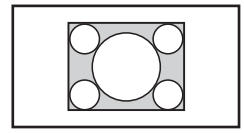


注

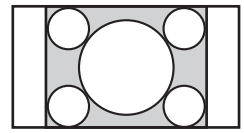
当输入信号为 1080i、720p 或 1080p 时，无法选择 “Wide Zoom” 和 “4:3”。请参阅第 21 页。

对于个人电脑输入

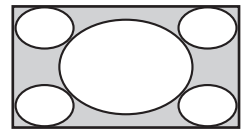
Normal



Full 1



Full 2

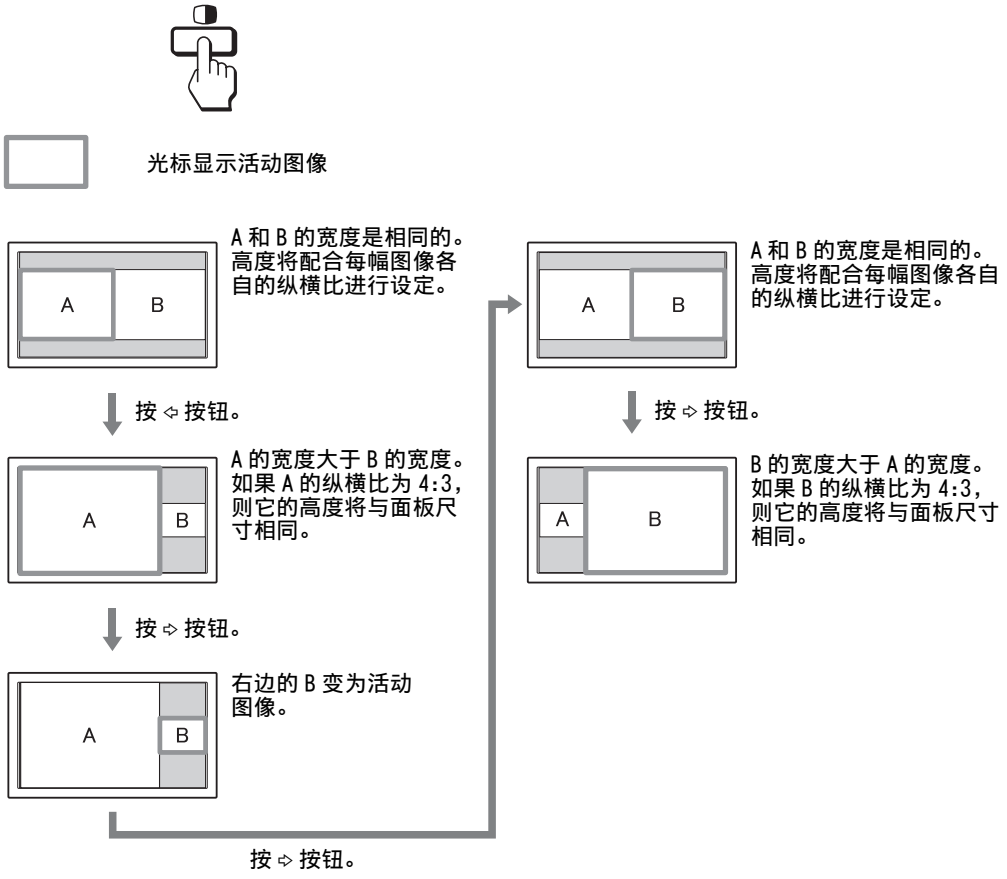


使用 PAP 设定

可并排显示两幅来自不同信号源，如个人电脑和视频的图像。
您也可以替换左 / 右图像，或更改左 / 右图像尺寸的平衡。

提示

另外也可访问 “Screen” 设定中的 “PAP Setting” 。
请参阅第 22 页。



两幅图像的有效组合

		HD15		HDMI 1	HDMI 2	VIDEO	
		RGB	分量	HDMI/DVI	HDMI/DVI	Video	S Video
HD15	RGB			○	○		
	分量			○	○		
HDMI 1	HDMI/DVI	○	○			○	○
HDMI 2	HDMI/DVI	○	○			○	○
VIDEO	Video			○	○		
	S Video			○	○		

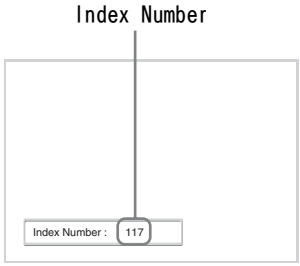
CS

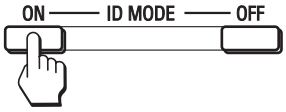
使用 ID MODE 按钮

可操作某个指定显示器而不影响其它同时安装的显示器。

1 **按 ON 按钮。**

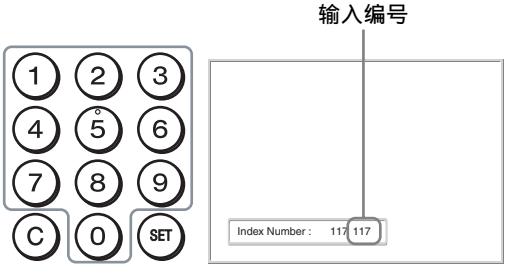
显示器的“Index Number”在屏幕的左下角菜单中以黑色字符显示。(每个显示器均分配有从 1 到 255 的单独预设 “Index Number”。)





2 **用遥控器上的 0 - 9 键输入想要操作的显示器的 “Index Number”。**

输入号码出现在各显示器“Index Number”的右边。



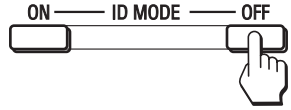
3 **按 SET 按钮。**

所选择的显示器上的字符变为绿色，而其它的则变为红色。

只可操作以绿色字符指示的指定的显示器。同样，仅 POWER ON 开关和 STANDBY/ID MODE-OFF 按钮的操作对其它显示器有效。

4 **当完成所有设定变更后，按 OFF 按钮。**

显示器返回至正常画面。



若要更正 Index Number

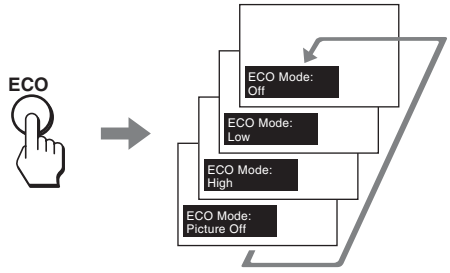
按 C 按钮清除当前输入的 “Index Number”。返回步骤 2，然后输入一个新的 “Index Number”。

提示

若要改变显示器的“Index Number”，请参阅第 25 页的“Control Setting”中的 “Remote Index”。

使用 ECO Mode 功能

您可以降低显示屏的耗电。



若要取消 ECO Mode

反复按 ECO 按钮，直至出现 “ECO Mode : Off”。

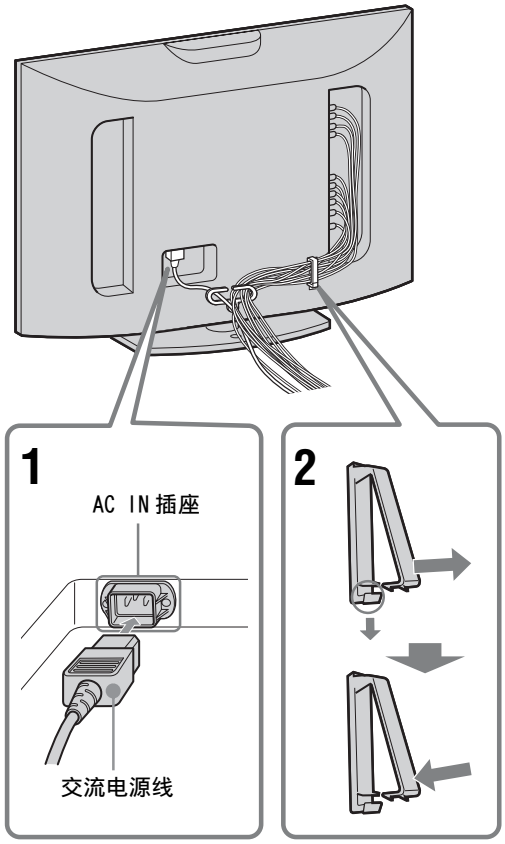
提示

- 如果在启用了 “ECO Mode” 时关闭显示器，则下次打开显示器时将停留在此模式，“Picture Off” 除外。
- 您可以使用 “Setup” 设定来设定 “ECO Mode”。在 “Setup” 设定中选择 “ECO Mode”，然后将其设定为 “Off”、“Low”、“High” 或 “Picture Off”。

开始之前

- 首先请确认各设备的电源已关闭。
- 请使用适合所要连接设备的电缆。
- 连接电缆，将其完全插入连接器或插孔。松动的连接可能会引起嗡嗡声和其它噪音。
- 断开电缆的连接时，请捏紧插头拔出。切勿拉拽电缆。
- 也可参阅所要连接的设备的说明手册。
- 请将插头牢牢插入 AC IN 插座。

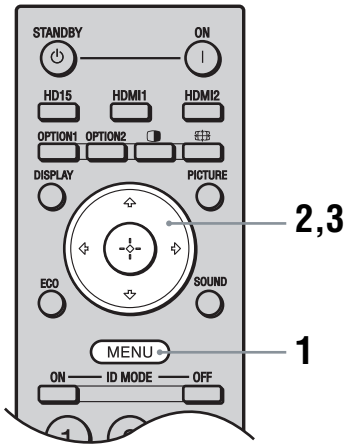
连接交流电源线和排列输入电缆



1 将交流电源线插入底部的 AC IN 插座中。

2 如图所示使用电缆固定夹排列所连接的电缆。

菜单综述



1 按 MENU 按钮。

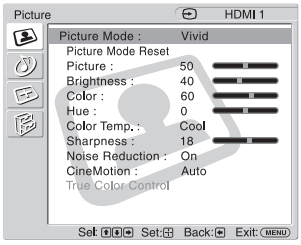
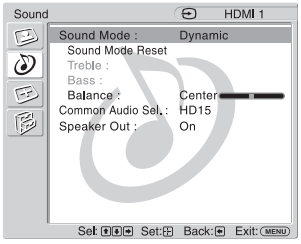
2 按 ⇧/⇩ 加亮显示所需的菜单图标。

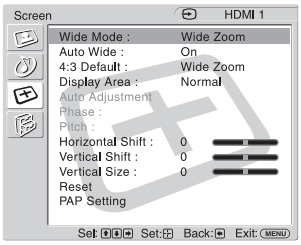
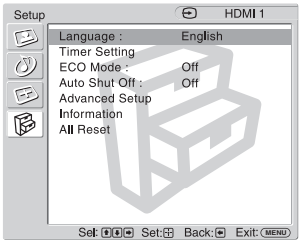
3 按⊕或 ⇨。
若要退出菜单，按 MENU 按钮。

若要改变屏幕显示语言

从“English”、“Español”、“Français”、“Italiano”、“Deutsch”或“日本語”中选择所要的屏幕显示设定和信息的语言。
“English”（英语）被设置为默认设定。
请参阅第 24 页。

这些设定使您可以使用以下功能：

设定	使您可以设定 / 更改
Picture 	Picture Mode （第 18, 19 页） Picture Mode Reset （第 18, 19 页） Picture （第 18, 19 页） Brightness （第 18, 19 页） Color （第 18 页） Hue （第 18 页） Color Temp. （第 18, 19 页） Sharpness （第 18 页） Noise Reduction （第 18 页） CineMotion （第 18 页） True Color Control （第 19 页）
Sound 	Sound Mode （第 20 页） Sound Mode Reset （第 20 页） Treble （第 20 页） Bass （第 20 页） Balance （第 20 页） Common Audio Sel. （第 20 页） Speaker Out （第 20 页）

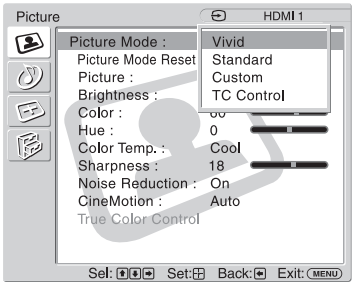
设定	使您可以设定 / 更改
Screen 	Wide Mode （第 21, 23 页） Auto Wide （第 21 页） 4:3 Default （第 22 页） Display Area （第 22 页） Auto Adjustment （第 23 页） Phase （第 23 页） Pitch （第 23 页） Horizontal Shift （第 22, 23 页） Vertical Shift （第 22, 23 页） Vertical Size （第 22 页） Reset （第 22, 23 页） PAP Setting （第 22, 23 页）
Setup 	Language （第 24 页） Timer Setting （第 24 页） ECO Mode （第 24 页） Auto Shut Off （第 24 页） Advanced Setup （第 25 页） Information （第 25 页） All Reset （第 25 页）

* 视设定而定，显示于画面底部的菜单图标可能不起作用。

CS

Picture 设定

对于视频输入



若要加亮显示某个选项并更改设定，按 ⇧/⇩/⇦/⇨。
按⊕确认选择。
“Picture”设定中包括下列选项：

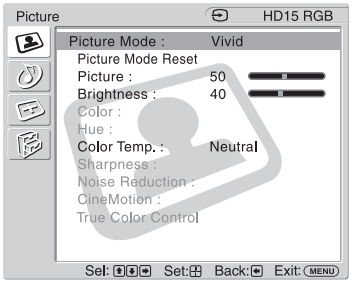
Picture Mode	“Vivid”：选择此项增强图像对比度和锐度。 “Standard”：选择此项设定为标准图像设定。 “Custom”：可以存储个人喜好的设定。 “TC Control”：此设定与 “Vivid”共通。另外，您可以使用 “True Color Control”功能 （后述）。 **提示** • 若要从 “Picture Mode”的某个选项改变至其另一个选项，也可使用遥控器上的 PICTURE。 • 可改变每个输入的 “Picture Mode”选项。
Picture Mode Reset	将“Picture Mode”（“Vivid”、“Standard”、“Custom”和“TC Control”）中当前选择的所有设定和调节均重置为默认设定 （灰色选项除外）。
Picture	调节此项提高或降低图像对比度。
Brightness	调节此项增亮或调暗图像。
Color	调节此项提高或降低色彩浓度。
Hue	调节图像的色调。 **注** 当输入为 Video 或 S Video，且视频信号的色彩制式不是 NTSC 时，不可使用 “Hue”。
Color Temp.	“Cool”：选择此项使白色偏蓝。 “Neutral”：选择此项使白色呈中性。 “Warm”：选择此项使白色偏红。
Sharpness	调节此项使图像变锐或柔和。
Noise Reduction	选择此项降低所连接设备的噪讯等级。选择 “On”或 “Off”。
CineMotion	选择 “Auto”可通过自动检测影片内容并应用反转 3-2 降格或 2-2 降格处理进而优化画面显示。移动的图像看上去将显得更为清晰和自然。选择 “Off”禁用检测。

True Color Control	您可以调节 4 种颜色：红、绿、黄、蓝各自具体的色调和饱和度，您也可以在图像中加亮显示指定的颜色。 选择您想要调节的颜色，并且您可以查看当前图像中将被调整的部分。然后您可以用矩阵对话框进行调节。 **注** • 当 “Picture Mode”设定为 “TC Control”时，可以调节此选项。 • 在 “PAP”模式中，您不能选择此选项。即使您在单画面屏幕中选择了此选项，此选项的设定也有可能会不应用到 “PAP”模式中。

提示
可为每一 “Picture Mode”更改其 “Picture”设定 （“Picture”、“Brightness”、“Color”等等）。

注
- 在 “PAP”模式中，“Picture”设定中的所有选项均无法被选择。
- 如果当前没有信号输入，则 “Picture”设定中的所有选项均无法被选择。

对于个人电脑输入



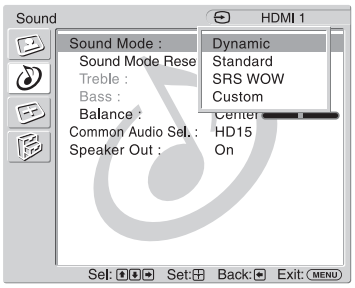
当输入切换至个人电脑输入源时，应用个人电脑输入专用的 “Picture”设定。
个人电脑 “Picture”设定中包括下列选项：

Picture Mode	“Vivid”：选择此项增强图像对比度和锐度。 “Standard”：选择此项设定为标准图像设定。 “Custom”：可以存储个人喜好的设定。 “TC Control”：此设定与 “Vivid”共通。另外，您可以使用 “True Color Control”功能 （后述）。
Picture Mode Reset	将“Picture Mode”（“Vivid”、“Standard”、“Custom”和“TC Control”）中当前选择的所有设定和调节均重置为默认设定 （灰色选项除外）。
Picture	调节此项提高或降低图像对比度。
Brightness	调节此项增亮或调暗图像。
Color Temp.	“Cool”：选择此项使白色偏蓝。 “Neutral”：选择此项使白色呈中性。 “Warm”：选择此项使白色偏红。
True Color Control	请参阅视频输入的 “True Color Control” （第 19 页）。

注
- 对于个人电脑输入，“Color”、“Hue”、“Sharpness”、“Noise Reduction”和 “CineMotion”不可用。
- 在 “PAP”模式中，“Picture”的所有设定选项均无法被选择。
- 如果当前没有信号输入，则 “Picture”设定中的所有选项均无法被选择。

CS

Sound 设定



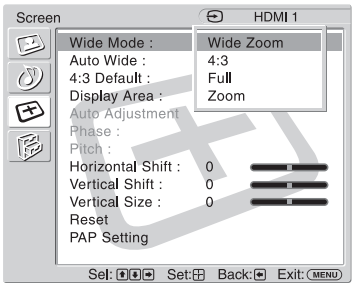
若要加亮显示某个选项并更改设定，按 ⇧/⇩/⇦/⇨。
按⊕确认选择。
“Sound”设定中包括下列选项：

Sound Mode	“Dynamic”：选择此项增强高音和低音。 “Standard”：适中设定。 “SRS WOW”：通过产生低沉而又醇厚的低音音调和清晰的高音音调提供一个全景立体声音频图像，能让您欣赏到电影院中的强劲声效。 “Custom”：可以存储个人喜好的设定。 **提示** • 若要从“Sound Mode”的某个选项改变至其另一个选项，也可使用遥控器上的SOUND。 • “Dynamic”和“Standard”应用了 BBE Sound, Inc. 所拥有的技术。
Sound Mode Reset	将“Treble”、“Bass”和“Balance”设定重置为预设设定。
Treble	调节此项提高或降低高音的音高。
Bass	调节此项提高或降低低音的音高。
Balance	调节此项增强左侧或右侧扬声器的平衡。
Common Audio Sel.	“HD15”：从连接至 HD15（RGB/COMPONENT IN）连接器和 AUDIO（COMMON AUDIO IN）连接器的视频设备或个人电脑输出音频。 “HDMI 1”/“HDMI 2”：使用 HDMI 电缆（非附送）或 HDMI-to-DVI 电缆（非附送），并同时使用相应的音频电缆连接设备时选择此项。 请参阅第 8 页。 **注** • 使用 HDMI-to-DVI 电缆时，将音频电缆连接至 AUDIO（COMMON AUDIO IN）连接器。 • 选择了“HDMI 1”/“HDMI 2”时，数字音频不从 HDMI 连接器输出。如果将配有 HDMI 连接器的视频设备连接至 HDMI 1/HDMI 2 连接器，则将“Common Audio Sel.”设定为“HD15”。（默认设定为“HD15”。）
Speaker Out	“On”：使声音从显示器扬声器发出。 “Off”：禁止声音从显示器扬声器发出。 **注** 当“Speaker Out”设定为“Off”时，无法选择“Sound Mode”、“Sound Mode Reset”、“Treble”、“Bass”和“Balance”。

提示
当“Sound Mode”设定为“Custom”时，可调节“Sound”设定（“Treble”和“Bass”）。

Screen 设定

对于视频输入



若要加亮显示某个选项并更改设定，按 ⇧/⇩/⇦/⇨。
按⊕确认选择。
“Screen”设定中包括下列选项：

Wide Mode

“Wide Zoom”：选择此项以最小的失真放大至充满屏幕。
“4:3”：选择此项，当原始源为 4:3（标准清晰源）时以其原始尺寸显示 4:3 图像。
“Full”：选择此项，当原始源为 4:3（标准清晰源）时水平放大原始图像至充满屏幕。当原始源为 16:9（高清晰源）时，选择此模式可以其原始尺寸显示 16:9 图像。
“Zoom”：选择此项放大原始图像而不改变纵横比。请参阅第 12 页。

提示

- 若要从 “Wide Mode”的某个选项改变至其另一个选项，也可使用遥控器上的 。
- 选择 “Zoom”可使用屏幕上的整个可观看区域带黑带显示电影和其它 DVD 内容。
- 在 “Wide Zoom”和 “Zoom”模式中，您可调节图像的 “Horizontal Shift”、“Vertical Shift”和 “Vertical Size”。请参阅第 22 页。

注

- 使用 “PAP”功能时，无法设定 “Wide Mode”。
- 对于输入到分量或 HDMI 连接器的 1080i、720p 或 1080p 信号，无法选择“Wide Zoom”和 “4:3”。

Auto Wide

“On”：选择此项可检测图像并自动将图像变为适当的画面模式。
“Off”：画面模式不会自动改变。

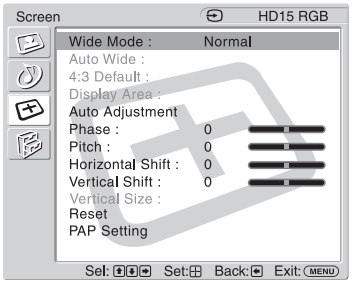
注

- 当输入数字和模拟 RGB 信号时，由于“Auto Wide”功能无效，因此您无法设定“Auto Wide”。
- 使用 “PAP”功能时，无法设定 “Auto Wide”。

CS

4:3 Default	“Wide Zoom”：选择此项可将 4:3 图像放大并充满 16:9 屏幕，并尽可能与原图像保持一致。 “4:3”：选择此项显示 4:3 图像而不改变图像的纵横比。 “Full”：选择此项仅水平放大 4:3 图像，并充满 16:9 屏幕。 “Zoom”：选择此项放大 4:3 图像，并保持原有的纵横比充满屏幕。 “Off”：选择此项，当输入发生改变时继续使用当前的 “Wide Mode”设定。 **提示** • 当 “Auto Wide”设定为 “On”时只能选择 “4:3 Default”。 • 仅当显示器接收 NTSC、PAL、SECAM、480i、480p、575i 或 576p 信号时，“4:3 Default”有效。 • 如果设定 “4:3 Default”之后改变 “Wide Mode”设定，则 “Wide Mode”设定将会生效，且画面的纵横比将会发生改变。随后由 “Wide Mode”带来的设定改变只有在每个信号输入时才生效。因此，当输入信号改变时，画面将返回原来的 “4:3 Default”设定。若要输入信号改变后保持当前的纵横比，请将 “4:3 Default”设定为 “Off”。
Display Area	“Normal”：显示标准尺寸图像。 “-1” / “-2”：允许调节能看见的图像区域尺寸。如果图像周围出现干扰，选择此项可以隐藏干扰。
Horizontal Shift	可以在窗口中左右移动图像位置。仅在 “Wide Zoom”和 “Zoom”模式中可以使用。按 ⇦/⇨ 和 ⊕ 选择一项修正。
Vertical Shift	可以在窗口中上下移动图像位置。仅在 “Wide Zoom”和 “Zoom”模式中可以使用。按 ⇧/⇩ 和 ⊕ 选择一项修正。
Vertical Size	可以调节图像的垂直尺寸。仅在 “Wide Zoom”和 “Zoom”模式中可以使用。按 ⇧/⇩ 和 ⊕ 选择一项修正。
Reset	将 “Horizontal Shift”、“Vertical Shift”和 “Vertical Size”设定重置为预设设定。
PAP Setting	可并排显示两幅来自不同信号源，如个人电脑和视频的图像。仅模拟信号和数字信号的组合可以使用。 “PAP”：“On”同时并排显示两个画面，“Off”则禁用 “PAP”功能。 “Swap”：“OK”使两个图像交换位置，“Cancel”则取消执行。 “PAP Size”： “Large Left”：左侧图像的宽度大于右侧图像。 如果左侧图像的纵横比为 4:3，则左侧图像的高度将与面板尺寸相等。 “Even”：左侧图像与右侧图像的宽度相同 （各一半）。高度将配合每幅图像各自的纵横比进行设定。 “Large Right”：右侧图像的宽度大于左侧图像。 如果右侧图像的纵横比为 4:3，则右侧图像的高度将与面板尺寸相等。 **注** • 显示两个图像时，将应用显示单个图像时设定的 “Picture”设定。 • 关于两个图像可用组合的详细说明，请参见第 13 页。

对于个人电脑输入



当输入切换至个人电脑输入源时，应用个人电脑输入专用的 “Screen”设定。
个人电脑 “Screen”设定中包括下列选项：

Wide Mode

“Normal”：选择此项以图像的原始尺寸显示图像。
“Full 1”：选择此项放大图像，使之在垂直方向充满显示区域，并保持其原纵横比。在图像的四周会出现一个黑框。
“Full 2”：选择此项将图像放大，充满显示区域。

注

使用 “PAP”功能时，无法设定 “Wide Mode”。

Auto Adjustment

选择此项即可在显示器接收到来自所连接的个人电脑的输入信号时，自动调节图像的显示位置和相位。
请注意，对于某些输入信号，“Auto Adjustment”可能效果不佳。此时，请手动调节以下选项。

Phase

选择此项，在画面抖动时调整相位。

Pitch

选择此项，在图像有多余垂直条纹时调节间距。

Horizontal Shift

可以在窗口中左右移动图像位置。按 ⇦/⇨ 和 ⊕ 选择一项修正。

Vertical Shift

可以在窗口中上下移动图像位置。按 ⇧/⇩ 和 ⊕ 选择一项修正。

Reset

将 “Phase”、“Pitch”、“Horizontal Shift”和 “Vertical Shift”设定重置为预设设定。

PAP Setting

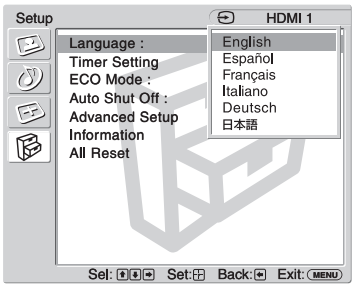
请参阅视频输入的 “PAP Setting”（第 22 页）。

注

- 对于个人电脑输入，“Auto Wide”、“4:3 Default”、“Display Area”和 “Vertical Size”不可用。
- 对于个人电脑输入，当通过 HDMI 1/HDMI 2 输入数字信号时，“Auto Adjustment”、“Phase”和 “Pitch”不可用。
- 如果当前没有信号输入，则除 “PAP Setting”之外的任何其它 “Screen”设定选项均无法被选择。

CS

Setup 设定



若要加亮显示某个选项并更改设定，按 ⇧/⇩/⇦/⇨。
按⊕确认选择。
“Setup”设定中包括下列选项：

Language	选择此项，可用所选择的语言显示所有屏幕上的设定：“English”、“Español”、“Français”、“Italiano”、“Deutsch”或“日本語”。
Timer Setting	可调整时间、显示内置时钟或设定自动关闭。 “Clock Set”：设定星期几和时间。 “Clock Display”：设定为“On”时，在屏幕上显示当前设定的时间。 “On/Off Timer”：设定电源自动打开或关闭的时间。 **注** 如果内置时钟走时不准，内置电池可能已耗尽。请联系经授权的 Sony 经销商来更换电池。
ECO Mode	“Off”：选择此项，以不节电的方式观看图像。 “Low”/“High”：选择此项，可以改变亮度和减少功耗。 “Picture Off”：选择此项关闭图像。音频保持所选择的音量设定。
Auto Shut Off	“On”：当信号未输入视频输入连接器约 5 分钟以上，显示器将自动进入待机模式。当信号未输入其它输入连接器约 30 秒以上，显示器将自动进入节电模式。 “Off”：即使没有信号输入至任何连接器时，显示器也不会自动关闭。 **提示** 在待机模式中，按显示器上的 ⏻（POWER）按钮或遥控器上的 POWER ON 开关打开显示器。处于节电模式时，当有信号输入时显示器将自动打开电源。

Advanced Setup

“Color System”：从 “NTSC”、“PAL”、“SECAM”、“NTSC4.43”、“PAL-M”、“PAL-N”、和 “PAL60”中选择视频信号的 “Color System”，或选择 “Auto”自动设定 “Color System”。

“Status Display”：“On”使得在显示器电源打开时，输入信号和 “Wide Mode”信息在屏幕上显示 20 秒钟左右，并且当输入信号被切换时显示 5 秒钟左右，而 “Off”则禁用状态信息显示。

提示

不管“Status Display”设定如何，通过使用遥控器上的 DISPLAY，均可显示输入信号和 “Wide Mode”信息。

“Control Setting”：此菜单用于显示器和遥控器的操作设定。

“Remote Index”：您可以根据需要更改显示器的 “Index Number”。选择此项，用 ⇧/⇩ 设定显示器的 “Index Number”，然后按 ⊕ 确认设定。

注

设定 “Index Number”时，可使用显示器上的按钮。无法使用遥控器设定 “Index Number”。

“Control Mode”

“Display+Remote”：可使用显示器上的控制按钮和遥控器操作显示器。

“Display Only”：禁用遥控功能。只能使用显示器上的控制按钮进行显示器设定。

“Remote Only”：禁用显示器上的控制按钮。仅可使用遥控器为显示器进行设定。

“All Off”：同时禁用遥控器和显示器上控制按钮的操作。您可以通过显示器上的 REMOTE 连接器操作显示器。

注

- 操作此项目时，您可以选择的模式视您正使用的按钮而异。用遥控器上的 ⊕ 设定此项目时，您仅可选择 “Display+Remote”或 “Remote Only”。用显示器上的 ⊕ 设定此项目时，您仅可选择 “Display+Remote”或 “Display Only”。
- 当此选项设定为 “All Off”时，您无法使用遥控器和显示器上的控制按钮操作显示器。同时按住显示器上的 MENU 和 ◿ +5 秒钟以上即可将此设定返回至 “Display+Remote”。

Information

显示该显示器的 “Model Name”、“Serial Number”、“Operation Time”和 “Software Version”。

All Reset

将所有 “Setup”设定重置为默认设定。

注

“Information”选项中包含的项目不会被重置。

CS

故障排除

检查 STANDBY 指示灯是否以红色闪烁。

闪烁时

自检功能启用。

1 检查 STANDBY 指示灯闪烁的次数和停止闪烁的时间长度。
例如，指示灯闪烁 3 次，停止闪烁 3 秒，然后再闪烁 3 次。

2 关闭显示器，断开电源线连接。
将指示灯闪烁的方式 （闪烁次数和点亮的持续时间）告知您的经销商或 Sony 服务中心。

不闪烁时

1 检查下表中的项目。

2 如果问题仍然存在，请将显示器交给有资格的专业人员进行维修。

问题	可能的解决方法
没有图像。	
没有图像。	• 检查 “ECO Mode”选项 （第 24 页）。
显示器自动关闭。	• 检查 “Timer Setting”是否已启用 （第 24 页）。
有些视频源没有图像。	• 检查视频设备和显示器之间的连接。 • 用显示器的 INPUT 按钮或遥控器尝试切换输入 （第 7、10 页）。
图像质量差。	
无彩色 / 图像暗 / 图像太亮 / 色彩不正确	• 按 PICTURE 选择所需的 “Picture Mode” （第 10 页）。 • 调节 “Picture”设定中的 “Picture Mode”选项 （第 18 页）。 • 检查信号电缆是否完好无损。
无声音 / 杂音。	
图像是好的，但无声音。	• 检查音量控制。 • 按遥控器上的 或 + 使 “Muting”从屏幕上消失 （第 11 页）。 • 检查 “Common Audio Sel.”设定 （第 20 页）。 • 检查 “Speaker Out”设定 （第 20 页）。
“Wide Mode”设定自动改变。	• 如果 “Screen”设定中的 “Auto Wide”被设定为 “On”，则当前 “Wide Mode”设定将自动改变为适合当前输入的设定。如果想要在输入改变时保持当前 “Wide Mode”设定不变，则在 “Screen”设定中将 “Auto Wide”设定为 “Off” （第 21 页）。
遥控器无法操作。	• 检查电池的极性或更换电池。 • 将遥控器指向显示器上的遥控传感器。 • 保持遥控传感器区域无障碍物阻挡。 • 检查 “Control Setting” （第 25 页）。 • 荧光灯会干扰遥控器操作；尝试关闭荧光灯。

输入信号参照表

个人电脑信号

	分辨率	水平频率 (kHz)	垂直频率 (Hz)
1	VGA[a] -1 (VGA 350)	31.5	70
2	640 × 480@60 Hz (VESA[b] STD)	31.5	60
3	Mac[c] 13"	35.0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31.5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA STD)	37.9	60
6	Mac 16"	49.7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48.4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60.0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68.7	85
10	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64.0	60
11	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29.8	60
12	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29.5	60
13	848 × 480@75 Hz	37.7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47.8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47.4	60
16	1360 × 768@60 Hz	47.7	60
17	1360 × 768@60 Hz	47.4	60

电视 / 视频信号

	分辨率	可用输入		
		视频	分量 /RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

a) VGA 是美国 International Business Machines Corporation 的注册商标。
b) VESA 是 Video Electronics Standards Association 的注册商标。
c) Macintosh 是 Apple Inc. 在美国和其他国家注册的商标。

注

- 对于HDTV信号，将3级同步信号输入至HD15连接器上的 RGB/COMPONENT (D-sub 15 芯) 的第 2 管脚。
- 如果将 DVD 信号输入至显示器后色彩显得太淡，可调整 “Picture” 设定中的 “Color”。
- 如果相位经过了重新调整，则分辨率将会降低。

输入信号和显示器状态的实际屏幕显示

屏幕显示	含义
640 × 480/60 (例)	所选择的输入信号为个人电脑信号。
480/60I (例)	所选择的输入信号为分量视频。
NTSC (例)	所选择的输入信号为 NTSC。
Not Supported Signal	所选的输入信号为不支持的信号。
No Signal	无输入信号。
HD15	所选择的输入信号为 HD15。
HDMI 1	所选择的输入信号为 HDMI 1。
HDMI 2	所选择的输入信号为 HDMI 2。
Option	所选择的输入信号为 VIDEO。

CS

规格

视频处理

面板系统	a-Si TFT 主动式矩阵 LCD 面板
显示分辨率	1366 点 （水平） × 768 线 （垂直）
采样率	13.5 MHz 至 140 MHz
色彩制式	NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
输入信号	请参阅第 27 页。
像素间距	0.648 （水平） × 0.648 （垂直） mm
图像尺寸	885 （水平） × 498 （垂直） mm
面板尺寸	40 英寸 （对角线 1016 mm）

输入和输出

HD15 （RGB/COMPONENT IN）

D-sub 15 芯 （雌） （× 1） （请参阅第 29 页。）

AUDIO （COMMON AUDIO IN）

立体声微型插孔 （× 1）
500 mVrms, 高阻抗

HDMI 1/HDMI 2 IN

S VIDEO IN 微型 DIN 4 芯 （× 1）
Y （亮度）: 1 Vp-p ± 2 dB 负同步, 75 欧姆端子
C （色度）: 脉冲
0.286 Vp-p ± 2 dB （NTSC）, 75 欧姆端子
脉冲 0.3 Vp-p ± 2 dB （PAL）, 75 欧姆端子

VIDEO IN 针式插孔 （× 1）
1 Vp-p, 75 欧姆非平衡, 负同步

AUDIO IN 针式插孔 （× 2）
500 mVrms, 高阻抗

REMOTE （RS-232C）

D-sub 9 芯 （× 1）

CONTROL S OUT

微型插孔 （× 1）

基本规格

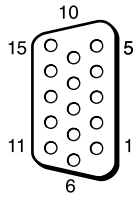
电源要求	90 V 至 264 V 交流, 50/60 Hz, 2.3 A
功率消耗	220 W
扬声器输出	10 W + 10 W （8 欧姆）
	安全负载阻抗, 8 - 16 欧姆
工作条件	温度: 0 ℃ 至 35 ℃
	湿度: 20% 至 90% （无结露）
储存 / 搬运条件	
	温度: -20 ℃ 至 +60 ℃
	湿度: 5% 至 95% （无结露）
尺寸	
	989 × 685 × 270 mm （宽 / 高 / 厚, 不包括突出部分）
质量	28.0 kg
附件	交流电源线 （1）
	遥控器 RM-FW001 （1）
	AA 尺寸 （R6） 电池 （2）
	电缆夹 （1）
	HD15 分量电缆 （1）
	使用说明书 （1）
安全规则	UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 （c-UL）,
	FCC Class B, IC Class B,
	EN 60950-1 （NEMKO）, CE, C-Tick

设计和规格若有变更，恕不另行通知。

在使用前请始终确认本机运行正常。无论保修期内外或基于任何理由，SONY 对任何损坏 （包括但不限于） 概不负责。由于本机故障造成的现有损失或预期利润损失，不进行退货或赔偿。

管脚分配

HD15 （RGB/COMPONENT）连接器 （D-sub 15 芯）



管脚编号	信号
1	红色视频或 C_R/P_R
2	绿色视频或 Y
3	蓝色视频或 C_B/P_B
4	接地
5	接地
6	红色接地
7	绿色接地
8	蓝色接地
9	未使用
10	接地
11	接地
12	SDA
13	H 同步或复合视频
14	V 同步
15	SCL

注

当输入分量信号时，切勿将同步信号输入至管脚 13 和 14。否则，可能无法正确显示图像。

索引

数字

4:3 12, 21
4:3 Default 17, 22

A

AC IN 插座 8, 15
Advanced Setup 25
All Reset 25
AUDIO IN L/R 连接器 9
AUDIO (COMMON AUDIO IN) 连接器 8
Auto Adjustment 23
Auto Shut Off 24
Auto Wide 21

B

Balance 20
Bass 20
Brightness 18, 19

C

CineMotion 18
Clock Display 24
Clock Set 24
Color 18
Color System 25
Color Temp. 18, 19
Common Audio Sel. 20
Control Mode 25
CONTROL S OUT 连接器 9
Control Setting 25
Custom 18, 19, 20

D

Display Area 22
DISPLAY 按钮 11
Dynamic 20
电缆夹 15
对比度按钮 11

E

ECO Mode 14, 24
ECO 按钮 11, 14

F

Full 12, 21
Full 1/Full 2 12, 23

H

HD15 按钮 11
HD15 (RGB/COMPONENT IN) 连接器 8
HDMI 1/HDMI 2 IN 连接器 8
HDMI 1/HDMI 2 按钮 10
Horizontal Shift 22, 23
Hue 18

I

ID MODE 按钮 11, 14
Index Number 11, 14, 25
Information 25

J

静音按钮 11

L

Language 24

M

MENU 按钮 7, 10

N

Noise Reduction 18
Normal 12, 22, 23

O

On/Off Timer 24
OPTION 1 按钮 11

P

PAP Setting 13, 17, 22, 23
PAP Size 22
PAP 按钮 10, 13
Phase 23
PIC OFF 指示灯 7
Picture 18, 19
Picture Mode 18, 19
Picture Mode Reset 18, 19
Picture Settings 16, 18
PICTURE 按钮 10
Pitch 23
POWER ON 开关 7, 10
POWER 指示灯 7

R

Remote Index 25
REMOTE 连接器 9
Reset 22, 23

S

S VIDEO IN 连接器 8
Screen 设定 17, 21
Setup 设定 17, 24
Sharpness 18
Sound Mode 20
Sound Mode Reset 20
SOUND 按钮 10
Sound 设定 16, 20
Speaker Out 20
SRS WOW 20
Standard 18, 19, 20
STANDBY 按钮 11
STANDBY 指示灯 7
Status Display 25
Swap 22
输入按钮 7
输入信号 27

T

TC Control 18, 19
Timer Setting 24
Treble 20
True Color Control 16, 19

V

Vertical Shift 22, 23
Vertical Size 22
VIDEO IN 连接器 8
Vivid 18, 19

W

Wide Mode 12, 21, 23
Wide Mode 按钮 10, 12
Wide Zoom 12, 21

Y

遥控传感器 7
音量按钮 7, 11

Z

Zoom 12, 21
支架安装孔 8